

新富洲原ポンプ場耐震補強工事

| | | | |
|---|---|---|---|
| 建 | | | 築 |
| 建 | 築 | 設 | 備 |
| 機 | 械 | 設 | 備 |
| 電 | 気 | 設 | 備 |

令和 1-2 年度

四日市市上下水道局

新富洲原ポンプ場 図面リスト 1 / 4

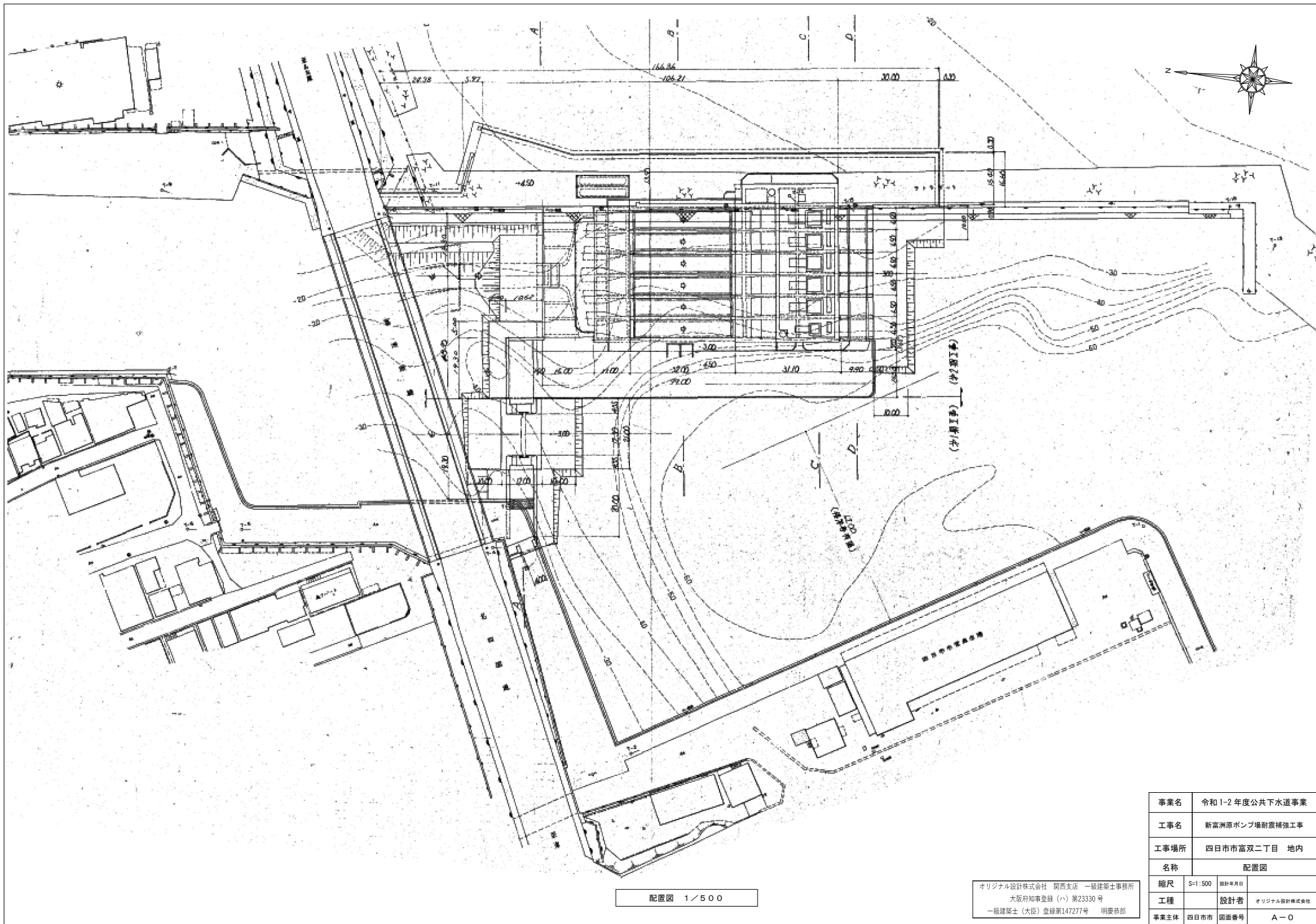
| 図面番号 | 名 称 | 縮 尺 |
|------|-----------|-------|
| A-0 | 《建 築》 | |
| A-0 | 配置図 | 1/500 |
| A-1 | 特記仕様書 (1) | — |
| A-2 | 特記仕様書 (2) | — |
| A-3 | 特記仕様書 (3) | — |
| A-4 | 特記仕様書 (4) | — |
| A-5 | 特記仕様書 (5) | — |
| A-6 | 特記仕様書 (6) | — |
| A-7 | 仕上表 (1) | — |
| A-8 | 仕上表 (2) | — |
| A-9 | 平面図 (1) | 1/100 |
| A-10 | 平面図 (2) | 1/100 |
| A-11 | 平面図 (3) | 1/100 |
| A-12 | 平面図 (4) | 1/100 |
| A-13 | 平面図 (5) | 1/100 |
| A-14 | 平面図 (6) | 1/100 |
| A-15 | 平面図 (7) | 1/100 |
| A-16 | 平面図 (8) | 1/100 |
| A-17 | 立面図 (1) | 1/100 |
| A-18 | 立面図 (2) | 1/100 |
| A-19 | 立面図 (3) | 1/100 |
| A-20 | 立面図 (4) | 1/100 |
| | | |
| | | |
| | | |

| 図面番号 | 名 称 | 縮 尺 |
|------|------------|-------|
| A-21 | 断面図 (1) | 1/100 |
| A-22 | 断面図 (2) | 1/100 |
| A-23 | 断面図 (3) | 1/100 |
| A-24 | 断面図 (4) | 1/100 |
| A-25 | 断面図 (5) | 1/100 |
| A-26 | 部分詳細図 (1) | 1/50 |
| A-27 | 部分詳細図 (2) | 1/50 |
| A-28 | 部分詳細図 (3) | 1/50 |
| A-29 | 部分詳細図 (4) | 1/50 |
| A-30 | 部分詳細図 (5) | 1/50 |
| A-31 | 部分詳細図 (6) | 1/50 |
| A-32 | 部分詳細図 (7) | 1/50 |
| A-33 | 部分詳細図 (8) | 1/50 |
| A-34 | 部分詳細図 (9) | 1/50 |
| A-35 | 部分詳細図 (10) | 1/50 |
| A-36 | 部分詳細図 (11) | 1/50 |
| A-37 | 部分詳細図 (12) | 1/50 |
| A-38 | 部分詳細図 (13) | 1/50 |
| A-39 | 部分詳細図 (14) | 1/50 |
| A-40 | 部分詳細図 (15) | 1/50 |
| | | |
| | | |
| | | |

新富洲原ポンプ場 図面リスト 2 / 4

| 図面番号 | 名 称 | 縮 尺 |
|------|------------|-------|
| A-41 | 部分詳細図 (16) | 1/50 |
| A-42 | 部分詳細図 (17) | 1/50 |
| A-43 | 部分詳細図 (18) | 1/50 |
| A-44 | 部分詳細図 (19) | 1/50 |
| A-45 | 部分詳細図 (20) | 1/50 |
| A-46 | 部分詳細図 (21) | 1/50 |
| A-47 | 部分詳細図 (22) | 1/50 |
| A-48 | 部分詳細図 (23) | 1/50 |
| A-49 | 部分詳細図 (24) | 1/50 |
| A-50 | 部分詳細図 (25) | 1/50 |
| A-51 | 部分詳細図 (26) | 1/50 |
| A-52 | 部分詳細図 (27) | 1/50 |
| A-53 | 雑詳細図 (1) | 図示 |
| A-54 | 雑詳細図 (2) | 図示 |
| A-55 | 雑詳細図 (3) | 図示 |
| A-56 | 雑詳細図 (4) | 図示 |
| A-57 | 雑詳細図 (5) | 図示 |
| A-58 | 雑詳細図 (6) | 図示 |
| A-59 | 建具表 (1) | 1/50 |
| A-60 | 建具表 (2) | 1/50 |
| A-61 | 仮設計画図 (1) | 1/100 |
| A-62 | 仮設計画図 (2) | 1/100 |
| A-63 | 仮設計画図 (3) | 1/100 |
| A-64 | 仮設計画図 (4) | 1/100 |

| 図面番号 | 名 称 | 縮 尺 |
|------|-----------------|-------|
| | 《構 造》 | |
| S-1 | 特記仕様書(1) | NONE |
| S-2 | 特記仕様書(2) | NONE |
| S-3 | 補強案内図 改修前伏図(1) | 1:100 |
| S-4 | 補強案内図 改修後伏図(1) | 1:100 |
| S-5 | 補強案内図 改修前伏図(2) | 1:100 |
| S-6 | 補強案内図 改修後伏図(2) | 1:100 |
| S-7 | 補強案内図 改修前伏図(3) | 1:100 |
| S-8 | 補強案内図 改修後伏図(3) | 1:100 |
| S-9 | 補強案内図 改修前伏図(4) | 1:100 |
| S-10 | 補強案内図 改修後伏図(4) | 1:100 |
| S-11 | 補強案内図 改修前伏図(5) | 1:100 |
| S-12 | 補強案内図 改修後伏図(5) | 1:100 |
| S-13 | 補強案内図 改修前伏図(6) | 1:100 |
| S-14 | 補強案内図 改修後伏図(6) | 1:100 |
| S-15 | 補強案内図 改修前軸組図(1) | 1:100 |
| S-16 | 補強案内図 改修後軸組図(1) | 1:100 |
| S-17 | 補強案内図 改修前軸組図(2) | 1:100 |
| S-18 | 補強案内図 改修後軸組図(2) | 1:100 |
| S-19 | 補強案内図 改修前軸組図(3) | 1:100 |
| S-20 | 補強案内図 改修後軸組図(3) | 1:100 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |



配置図 1/500

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大庭) 登録第147277号 明慶祐郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 配置図 | | |
| 縮尺 | S=1:500 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-0 |

| 新富洲原ポンプ場耐震補強工事特記仕様書 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---------|--|--------|-----------|---------|----------|--|--|--|-------------------------------------|--|--|--|--|--|--|--|--|------------|--|--|--|--|--|------------|--|--|--|--|--|--|--|--|---|--|--|-----------|---------|----------------|--------|-----------------------|--|--|--|-------------------------------------|--|--|--|-------------------------------|--|--|--|--|--|--|--|
| <p>総 則</p> <p>工 事 概 要</p> <p>1. 工事場所 四日市市富双二丁目 地内</p> <p>2. 工事種目 新富洲原ポンプ場耐震補強工事</p> <p>1. 共通仕様 (1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(平成31年版)」(以下「改修標準」という。)による。ただし、改修標準に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(平成31年版)」(以下「標準」という。)による。</p> <p>2. 特記仕様 (1) 項目は、○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、◎印の付いたものを適用する。 ◎印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ◎印と◎印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の[. . .] 内表示番号は、改修標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の(標 . . .) 内表示番号は、標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p> <p>部分完成 ○無 ・有()</p> <p>部分引渡し ○無 ・有()</p> <p>1) 保険及び保証 ○建設工事保険 (保証書の写しを提出) ○請負業者賠償責任保険 (保証書の写しを提出) (◎管理財物担保特約に加入のこと)</p> <p>2) 建設共済等 ・任意にて加入 下記の制度について加入すること。 ○法定外労災保証制度 (加入証明書の写しを提出) ○建設業退職金共済制度 当初の請負金額が500万円以上の場合は、掛金納付書を提出すること。また、増額の契約変更があった場合についても、その分を提出すること。 共済証紙購入額 請負金額の1/1000以上 なお、他の退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は、理由書の提出をもって共済証紙の購入を不要とする。 ・任意にて加入 ※資材の購入及び下請け業者の選定に際しての留意事項 資材の購入及び工事の一部を下請け業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、出来る限り市内業者を優先させること。</p> | | <p>7 交通安全管理</p> <p>⑧ 建築材料等</p> <p>④ 化学物質を発生する建築材料等</p> <p>⑩ 特別な材料の工法</p> <p>① 技能士</p> <p>12 化学物質の濃度測定</p> <p>⑬ 完成図</p> <p>⑭ 記録</p> <p>※ 廃棄物管理票(マニフェスト)確認表を作成し、監督職員にA票及びD票もしくはE票の確認を受けるものとする。ただし、電子情報処理組織に登録(電子マニフェスト)により確認を行う場合は、この限りではない。 ※ 建設発生土(50m³以上)を搬出する場合は、書面にて処分地の報告(位置図等)を行うこと。 また、処分地が私有地の場合、土地所有者からの建設発生土受入承諾書の写しを提出すること。 交通誘導員 ※配置する 名以上(大型車の出入は必ず) ・配置しない [1.3.9] ※ 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又は同等のものとする。 ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 ・品質及び性能を試験により証明を求めた材料は以下のものとする。 [1.4.5] 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1)から5)を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集材材、単板積層材、パーティクルボード、MDF、その他木質建材、ユリア樹脂板及び仕上げ塗料は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 3) 接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、ホルムアルデヒド、トルエンキシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 規制対象外 ① J I S 及び J A S の F ☆ ☆ ☆ 規格品 ② 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③ 下記表示のある J A S 規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 第三種 ① J I S 及び J A S の F ☆ ☆ ☆ 規格品 ② 建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品 ③ 旧 J I S の E 規格品 ④ 旧 J A S の F 規格品 改修標準、標準に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。 ※ 適用する ◎適用しない [1.6.2] ・鉄筋施工 ・型枠施工 ・鉄工 ・塗装 ・左官 ※ 防水施工 ・建築大工 ・サッシ施工 ・内装仕上げ施工 施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン [1.6.9] エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン、スチレンの濃度を測定し報告すること。 測定は、パッシブ型採集機器により行う。 着工前測定 ・行う ・行わない 測定対象室 ・図示 ・ 測定箇所数 ・図示 ・ 採取方法 ・文部科学省の定めるところによる。 報告書の様式 濃度測定記録表の記載事項は、次のとおり 1. 工事名 2. 測定年月日 3. 天候 4. 測定前の換気及び閉鎖時間 5. 測定時間 6. 室名と測定時間 7. 測定器具 8. 化学物質採取方法 9. 分析装置 ⑬ 提出する ※提出しない [1.8.1~1.8.3] 種類 ※改修標準 表1.8.1による ・ ◎配置図及び案内図 ◎各階平面図 ◎各立面図 ◎断面図 ◎仕上表 ◎施工図 ◎施工計画書 ・ ◎CADデータの提出 ◎提出する ・提出しない ・安全に関する資料 提出部数 ※1部 ・</p> <p>工事記録については以下による。(A4版) ※ 工事着手前写真 1部 ※ 工程写真 各工程毎 1部 ※ 竣工写真 ※内部、外部 2部 ※ 工事の各記録写真については、デジタル画像にて整備集を行うよう努めること。 ※ 工事日報・納品伝票等の写しは、監督職員が提出を求めた場合は提出すること。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>章 項 目 特 記 事 項</p> <p>1 章 一般共通事項</p> <p>① 適用基準等 ○建設工事標準詳細図 (国土交通大臣官房官庁営繕部監修 平成22年版) ○工事写真の撮り方(平成24年版)建築編(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) ※ 請負金額が500万円以上の場合は、登録を行う。 [1.1.4] ③ 品質計画 ※ 建築基準法に基づき定められる区分等の適用工事 ※ 風速 (V) = 34 m/秒 地表面粗度 ※ III (Zb=5 2g=450 α=0.20) ・ II (Zb=5 2g=350 α=0.15) 積雪区分 ※ 30 cm ・ 40 cm</p> <p>4 電気保安技術者 ・適用する。 ◎適用しない。 [1.3.3] 事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、その電気工作物の工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者又はこれと同等の知識及び経験を有する者とする 一般電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、第一種又は第二種電気工事士の資格を有する者とする</p> <p>⑤ 条件明示項目 ○工事用車両の駐車場及び資機材置場 ※敷地内 ・ [1.3.5] ○施工に際しては、工程及び施工内容について施設管理者と綿密な調整を行った上で、施設の運営に支障をきたさないように協力すること。 ○工事期間中は、施設利用者の安全につとめること。 ○資機材の搬入は第三者の安全に留意して、災害及び事故の防止に努めること。 ○大型車両通行時には、誘導員等を配置し、安全確保に努めること ○現場工事は月~とし、日、祝日に作業を行う場合は施設管理者と協議の上、監督職員の承諾を得ること。 ○振動、騒音、ほこりでの作業やその他について、事前に施設管理者及び近隣と調整を行うこと。</p> <p>⑥ 発生材の処理 ・引渡しを要するもの() [1.3.12] ○特別管理産業廃棄物 ※無 ・有() 処理方法() ・特定建設資材の搬出 再資源化等を行う(再資源化が困難な場合には縮減) ○特定建設資材以外の搬出 ○構外搬出適正処理</p> | | <p>⑮ 設備工事との取合い</p> <p>⑯ 設計 G L</p> <p>⑰ 完成引渡し後の点検</p> <p>⑱ 随時検査</p> <p>⑲ 施工体制台帳の提出</p> <p>2 章 仮設工事</p> <p>② 養生その他</p> <p>③ 仮設間仕切り</p> <p>4 監督職員事務所</p> <p>⑤ 工事用水</p> <p>⑥ 工事用電力</p> <p>3 章 防水改修工事</p> <p>① 既存下地の補修及び処置 [3.2.6] ◎ 図示による 既存露出防水層表面の仕上塗装の除去 ・する ・しない [3.3.2~3][表3.1.1][表3.3.3~3.3.10]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>防水改修工法の種類</th> <th>施 工 箇 所</th> <th>新規防水層の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルトの種類 ※3種 ・ 押入金物 ※アルミニウム製(L-30x15x2.0程度)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量 ()箇所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>改修用ドレン ※設ける(箇所) ※鋼製 ・鉛製 ・設けない [3.2.5]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(スキん厚付き) ・A種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板3種b(スキんあり)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>厚さ(mm) ※35</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>厚さ(mm) ※35</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>乾式保護材 製造所の仕様による・ 防水保護のれんがの種類 ※市販品のレンガ又は市販品のレンガ形コンクリートブロック</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>仕上塗装 (P2A,M3D,P0D,PD01,M3D1,M4D1,工法) ※種類および使用量は製造所の仕様による</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工構議 ※設ける ・設けない [表3.1.1][3.4.2~3][表3.4.1~3.3]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>防水改修工法の種類</th> <th>施 工 箇 所</th> <th>新規防水層の種類(厚さmm)</th> <th>仕上げ塗料等</th> </tr> <tr> <td>仕上塗料の使用量 ※製造所の仕様による ・</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量 ()箇所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>露出防水絶縁断熱工法に用いる断熱材 ・製造所の指定する製品</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工構議 ※設ける ・設けない ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 改修アスファルトシート防水</p> | | 防水改修工法の種類 | 施 工 箇 所 | 新規防水層の種類 | アスファルトの種類 ※3種 ・ 押入金物 ※アルミニウム製(L-30x15x2.0程度) | | | 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量 ()箇所 | | | 改修用ドレン ※設ける(箇所) ※鋼製 ・鉛製 ・設けない [3.2.5] | | | 屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(スキん厚付き) ・A種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板3種b(スキんあり) | | | 厚さ(mm) ※35 | | | 屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号 | | | 厚さ(mm) ※35 | | | 乾式保護材 製造所の仕様による・ 防水保護のれんがの種類 ※市販品のレンガ又は市販品のレンガ形コンクリートブロック | | | 仕上塗装 (P2A,M3D,P0D,PD01,M3D1,M4D1,工法) ※種類および使用量は製造所の仕様による | | | 施工構議 ※設ける ・設けない [表3.1.1][3.4.2~3][表3.4.1~3.3] | | | 防水改修工法の種類 | 施 工 箇 所 | 新規防水層の種類(厚さmm) | 仕上げ塗料等 | 仕上塗料の使用量 ※製造所の仕様による ・ | | | | 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量 ()箇所 | | | | 露出防水絶縁断熱工法に用いる断熱材 ・製造所の指定する製品 | | | | 施工構議 ※設ける ・設けない ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号 | | | |
| 防水改修工法の種類 | 施 工 箇 所 | 新規防水層の種類 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| アスファルトの種類 ※3種 ・ 押入金物 ※アルミニウム製(L-30x15x2.0程度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量 ()箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改修用ドレン ※設ける(箇所) ※鋼製 ・鉛製 ・設けない [3.2.5] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(スキん厚付き) ・A種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板3種b(スキんあり) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 厚さ(mm) ※35 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 厚さ(mm) ※35 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 乾式保護材 製造所の仕様による・ 防水保護のれんがの種類 ※市販品のレンガ又は市販品のレンガ形コンクリートブロック | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 仕上塗装 (P2A,M3D,P0D,PD01,M3D1,M4D1,工法) ※種類および使用量は製造所の仕様による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工構議 ※設ける ・設けない [表3.1.1][3.4.2~3][表3.4.1~3.3] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 防水改修工法の種類 | 施 工 箇 所 | 新規防水層の種類(厚さmm) | 仕上げ塗料等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 仕上塗料の使用量 ※製造所の仕様による ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量 ()箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 露出防水絶縁断熱工法に用いる断熱材 ・製造所の指定する製品 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工構議 ※設ける ・設けない ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ※A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※ 産業廃棄物税 本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、 請負者が本工事に生じた産業廃棄物が、課税対象とな った場合には、翌年度に産業廃棄物納税証明書等を発行 して、本工事に生じた産業廃棄物税相当分を請求する ことができる。</p> <p>※ 暴風等による不当介入に関する事項 1. 契約の解除 四日市市の締結する契約等からの暴風等排除措置要綱(平成20年四日市告示第28号) 第3条又は第4条の規定により、四日市建設工事等入札参加資格停止基準に基づ き、本工事に生じた産業廃棄物税相当分を請求する ことができる。</p> <p>2. 暴風等による不当介入を受けたときの義務 (1) 不当介入には、直ちに監督へ通報並びに業務発注所へ報告し、監督への捜査協力を行うこと。 (2) 契約の履行において、不当介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じおそれが あるときは、業務発注所と協議を行うこと。 (3) ①(2)の義務を怠ったときは、四日市建設工事等入札参加資格停止基準に基づき入札参加資格停止等の措置を講ずる。</p> | | <p>事業名 令和1-2年度公下水道事業</p> <p>工事名 新富洲原ポンプ場耐震補強工事</p> <p>工事場所 四日市市富双二丁目 地内</p> <p>名称 特記仕様書(1)</p> <p>縮尺 ー 設計年月日</p> <p>工種 設計者 オリジナル設計株式会社</p> <p>事業主体 日市部 図面番号 A-1</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所 大阪府知事登録(入)第23330号 一級建築士(大) 登録第14277号 明藤恭郎</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | |
|--------------|-----------------------------|---------------------------------|----------------|--------|
| 3章 防水改修工事 | 4 合成高分子系 ルーフィングシート 防水 | [表3.1.1][3.5.2~3][表3.5.1~2] | | |
| | 防水改修工法の種類 | 施工箇所 | 新規防水層の種類(厚さmm) | 仕上げ塗料等 |
| | 仕上げ塗料の使用量 | ※製造所の仕様による | | |
| 5 塗膜防水 | 絶縁用シートの材質 | ※発泡ポリエチレンシート [3.5.2] | | |
| | 脱気装置 | ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量 ()箇所 | | |
| | 機械固定工法に用いる断熱材 | ※次のいずれかによる | | |
| 6 保証期間 | 脱気装置 | ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2種 | | |
| | 機材 | ・押出法ポリスチレンフォーム断熱材1種b、2種b又は3種b | | |
| | 機材 | ・A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号 | | |
| ①シーリング | 接着工法に用いる断熱材 | ※次のいずれかによる | | |
| | 上記断熱材のほか | ・ポリエチレンフォーム保温材 ・A種ポリエチレンフォーム保温材 | | |
| | 改修用ドレン | ※設ける ()箇所 ・設けない | | |
| 8 とい | 施工機 | ※製造所の指定する製品 ・鋼製 ・鉛製 | | |
| | 施工機 | ※設ける ・設けない | | |
| | 防水改修工法の種類 | 施工箇所 | 新規防水層の種類 | 仕上げ塗料等 |
| 9 アルミニウム製窓枠 | 仕上げ塗料の使用量 | ※製造所の仕様による | | |
| | 既存塗膜防水層表面の仕上げ塗料の除去(L4X工法) | 除去する [3.2.6] | | |
| | 脱気装置(S4S工法及びS3S工法) | 設けない ・設ける | | |
| 1 施工数量調査 | 施工機 | ※設ける ・設けない | | |
| | 防水改修工法の種類 | 施工箇所 | 新規防水層の種類 | 仕上げ塗料等 |
| | 仕上げ塗料の使用量 | ※製造所の仕様による | | |
| 2 改修工法の種類 | 脱気装置 | ・脱去する [3.2.6] | | |
| | 機材 | ・脱去する [3.2.6] | | |
| | 機材 | ・脱去する [3.2.6] | | |
| 3 ひび割れ部改修工法 | 機材 | ・脱去する [3.2.6] | | |
| | 機材 | ・脱去する [3.2.6] | | |
| | 機材 | ・脱去する [3.2.6] | | |

| | | |
|------------------|----------------|------------------------------------|
| 4 欠損部改修工法 | ※充填工法 | [4.1.4][4.2.2][4.3.7] |
| | 充填材料 | ・ポリマーセメントモルタル(モルタル面 ・コンクリート面 ・CB面) |
| | ・エポキシ樹脂モルタル() | |
| 5 浮き部改修工法 | ※充填工法 | [4.1.4][4.2.2][4.3.7] |
| | 充填材料 | ・ポリマーセメントモルタル(モルタル面 ・コンクリート面 ・CB面) |
| | ・エポキシ樹脂モルタル() | |
| 6 既存塗膜等の除去及び下地処理 | ※充填工法 | [4.1.4][4.2.2][4.3.7] |
| | 充填材料 | ・ポリマーセメントモルタル(モルタル面 ・コンクリート面 ・CB面) |
| | ・エポキシ樹脂モルタル() | |
| 7 仕上げ塗り材仕上げ | ※充填工法 | [4.1.4][4.2.2][4.3.7] |
| | 充填材料 | ・ポリマーセメントモルタル(モルタル面 ・コンクリート面 ・CB面) |
| | ・エポキシ樹脂モルタル() | |
| 8 設計数量 | ※充填工法 | [4.1.4][4.2.2][4.3.7] |
| | 充填材料 | ・ポリマーセメントモルタル(モルタル面 ・コンクリート面 ・CB面) |
| | ・エポキシ樹脂モルタル() | |

| | | | | | | |
|---------------|-----------------------------|---|-----------------------------|------|----------|------|
| ①改修工法 | ・かぶせ工法 | ○撤去工法(・引き抜き工法 ○はつり工法) | [5.1.3] | | | |
| | 2 見本の製作等 | ・建具見本の製作 | ・特殊な建具の仮組 [5.1.5] | | | |
| | ③アルミニウム製建具 | 外部に面する建具(フロントサッシは除く) | [5.2.2][表5.2.1] | | | |
| 4 網戸 | 種類 | 耐風圧性 | 気密性 | 水密性 | 特見込み(mm) | 施工箇所 |
| | ・A種 | S-4 | A-3 | ※W-4 | ※70 | ※図示 |
| | ○B種 | S-5 | | | ・100 | |
| 5 樹脂製建具 | ・C種 | S-6 | A-4 | W-5 | ・100 | |
| | 表面処理 | ※B-1種 ○B-2種(※'ロウ'系 ・'ブラク' ・'スチール') [5.2.4][表5.2.2] | | | | |
| | 内部建具 | 表面処理 ※C-1又はB-1種 ・C-2又はB-2種(※'ロウ'系 ・'ブラク' ・'スチール') [5.2.4][表5.2.2] | | | | |
| 6 網製建具 | 防虫網 | [5.2.3] | | | | |
| | 網の種類 | ・ステンレス(SUS316)製 ※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 | | | | |
| | 形式 | ※可動式 ・固定式 | | | | |
| 7 鋼製軽量建具 | 外部に面する建具(フロントサッシは製造所の仕様による) | [5.3.2][表5.3.1] | | | | |
| | 種類 | 耐風圧性 | 気密性 | 水密性 | 特見込み(mm) | 施工箇所 |
| | ・A種 | S-4 | | W-4 | ※70 | ※図示 |
| 8 ステンレス製建具 | ・B種 | S-5 | A-4 | W-5 | ・100 | |
| | ・C種 | S-6 | | | | |
| | 表面処理 | ※B-1種 ○B-2種(※'ロウ'系 ・'ブラク' ・'スチール') [5.2.4][表5.2.2] | | | | |
| ⑨建具用金物 | 防音ドアセット及び防音サッシの適用 | 種類 | ・T-A種 ・T-B種 [5.3.2][表5.3.2] | | | |
| | ・断熱ドアセット及び断熱サッシの適用 | 種類 | ・H-A種 ・H-B種 [5.3.2][表5.3.3] | | | |
| | 簡易気密型ドア | ○使用する ※使用しない [5.4.1] | | | | |
| 10 自動ドア開閉装置 | 品質規格 | ※改修仕様表5.5.1による [5.5.2][5.5.4] | | | | |
| | 製造所標準仕様による | 簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない | | | | |
| | 簡易気密型ドア | 使用する ※使用しない | | | | |
| 11 引閉式上吊り引戸装置 | 表面仕上げ | ※H仕上げ ・鏡面仕上げ [5.6.2][5.6.4] | | | | |
| | 曲げ加工 | ※普通まげ ・角出しまげ | | | | |
| | 簡易気密型ドア | 使用する ※使用しない | | | | |
| 12 重量シャッター | マスターキー | 製作する ・製作しない ○既存マスター合せ [5.7.4] | | | | |
| | モノロック | ゴール() 美和ロック() | | | | |
| | シリンドー箱錠 | ゴール() 美和ロック() | | | | |
| 13 軽量シャッター | シリンドー本締り錠 | ゴール() 美和ロック() | | | | |
| | ドアクローザー | ダイハツディーゼル機器(大島機工、ニッカナ) 日本ドアチェック製造、美和ロック、リョービ | | | | |
| | フロアヒンジ | 大島機工(ニッカナ、美和ロック)、日本ドアチェック製造、リョービ | | | | |
| 14 その他のシャッター | ヒンジクローザー | 大島機工(ニッカナ、美和ロック)、日本ドアチェック製造、リョービ、デンセイオートテック | | | | |
| | 押板、取手 | 樹建工業、ユニオン | | | | |
| | 開閉方法 | ※スライディングドア ・スイングドア [5.8.2][5.8.3][表5.8.1~5.8.3] | | | | |
| 15 引戸装置 | センサーの種類 | ・マトリックス ・光線スイッチ ・熱線スイッチ [5.9.3][表5.9.1] | | | | |
| | 品質規格 | ※改修仕様表5.9.3による [5.9.3][表5.9.1] | | | | |
| | 製造所標準仕様による | 製造所標準仕様による | | | | |
| 16 重量シャッター | 種類 | ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター [5.10.2][表5.10.1] | | | | |
| | 閉閉機能 | ・屋内用防火シャッター ・屋内用防煙シャッター | | | | |
| | スラット | 材質 ※塗装溶融垂れつき鋼板 ・溶融垂れつき鋼板 [5.10.3] | | | | |
| 17 軽量シャッター | 形状 | ※インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 [5.11.4] | | | | |
| | シャッターケース | 防火・防煙以外のもの ・設ける ・設けない | | | | |
| | 有害物感知機構 | ・障害物感知装置(自動閉鎖型) ・「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」に適合するもの | | | | |
| 18 その他のシャッター | 耐風圧性能 | () N/m ² (一般重量・外壁用防火のもの) | | | | |
| | 閉閉形式 | ※手動式 ・上部電動式(手動併用) [5.11.2][表5.11.1] | | | | |
| | スラット | 材質 ※塗装溶融垂れつき鋼板 ・ [5.11.3] | | | | |
| 19 その他のシャッター | 形状 | インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 [5.11.4] | | | | |
| | 耐風圧性能 | () N/m ² | | | | |
| | オーバーヘッドドア | ・オーバーヘッドドア ・リンググリルシャッター | | | | |

| | | | |
|------|----------------|-------------|-----|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 特記仕様書(2) | | |
| 縮尺 | — | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-2 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大匠)登録第147277号 明慶寺部

| | | |
|------------------|-------------|---|
| 5章 建具 改修工事 | ⑮ ガラス | 種類・厚さ ※ 建具表による [5.13.2] |
| | ⑯ ガラスの留め材 | 種別 (区分は図示による) [5.13.2][表5.13.1] ※シーリング材 (SR-1, シコン系、9030G) ・ ガスケット |
| | 17 ガラス用フィルム | 品質は、JIS A5759による ※ガラス飛散防止フィルム 種類 (・第2種 ・) 張り面 (※内張 ・外張) 性能値 ※層間変位試験に適合するもの (B法) |

| | | |
|------------------|---------------------|---|
| 6章 内装 改修工事 | ① 改修範囲 | 既存壁の撤去に伴う当該壁の取合天井、壁、床の改修範囲 [6.1.3] ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○図示による範囲 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○図示による範囲 天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修範囲 ※既存のまま ○図示による範囲 |
| | ② 既存床の撤去並びに 下地補修 | ビニル床シート等の撤去 ※仕上げ材のみ (接着剤とも) [6.2.2] ・下地モルタルとも (※図示の範囲 ・除去範囲全て) 改修後の床の清掃範囲 ※改修箇所の室内 ・図示 合成樹脂塗料の除去 ・機械的除去工法 ・目荒工法 間仕切り壁撤去に伴う他の構造物の補修 [4.4.9][6.3.2] ※図示 ・モルタル塗り (塗り厚25mmを超える場合の補修 ・行う ・行わない) |

| | | |
|-----------|--------|--|
| 7章 集材等 | 4 木下地等 | 表面の仕上がり ・ A種 ・ B種 ・ C種 [6.5.1][表6.5.1] 木材の含水率 ※ A種 ・ B種 [6.5.2][表6.5.2] 木材の品質 ※改修標仕6.5.2による ・市販品 [6.5.2][表6.5.3] 樹種 構造材 ※杉 ・松 ・ひのき 造作材 ※杉 ・松 ・ひのき 代用樹種 ※改修標仕表6.5.4による [6.5.2][表6.5.4] ・代用樹種を適用しない箇所 () 防蟻処理 ※行わない ・行う (箇所) 木材保存 (木材の防蟻・防蟻処理) 剤は、監督職員の承諾するものとする。 ※9.0mm未満の合板上張り留め付けはタッカー留めとする。 |
| | 5 集材等 | 集材材の材質 ※6.5.2(b)による ・ ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種 集材材の等級 |

| 品名 | 規格・品質 | 芯材の樹種 | 施工箇所 |
|-----------------|---------|---------------|------|
| ※集材材 | ・一般材 | ・たも ・なら ・しおじ | |
| ・構造用集材材 | ・1種 ※2種 | ・ | |
| ・造作用集材材 | ※1等 ・2等 | ・ | |
| ・化粧ばり造作 用集材材 | ※1等 ・2等 | ・針葉樹単一樹種 ・ | |

| | |
|-------|--|
| ④ 接着剤 | ※本工事に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 [6.5.2] ※壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木に使用する接着剤の [6.8.2][6.14.2] ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 |
| | 7 床板張り |

| | |
|------------|--|
| 8 軽量鉄骨天井下地 | 野縁等の種類 屋内 (※19形 ・25形) 屋外 (※25形 ・19形) [6.6.2][表6.6.1] 既存の埋込みインサート ・使用する ・使用しない [6.6.4] あと施工アンカーの引抜き試験 ・行う ・行わない 耐震補強 ・行う (図示) 屋外軒天井及びピロティ天井補強 ※図示 |
| | ③ 軽量鉄骨壁下地 |

| | |
|--------------------|--------------------------------------|
| 10 ビニル床シート | 工法 ※熱溶接工法 ・突付け (施工箇所) [6.8.2][6.8.3] |
| | 種類 JISの記号 色柄 厚さ(mm) 備考 |
| ※発泡層のないもの | ※FS ・無地 ※マール柄 ・2.5 ※2.0 |
| ・発泡層のあるもの | ※柄物 ・無地 |
| ・ | |
| 接着材 ※改修標仕表6.8.1による | ・エポキシ樹脂系 |

| | |
|--------------------|--|
| ① ビニル床タイル | 種類 JISの記号 厚さ(mm) 備考 [6.8.2] |
| | ※単層ビニル床タイル T T ※2.0 ・複層ビニル床タイル F T ・ ・コンポジションビニル床タイル K T ・ |
| 接着材 ※改修標仕表6.8.1による | ・エポキシ樹脂系 |

| | |
|---------------------|--|
| 12 帯電防止ビニル 床タイル | 種類 厚さ(mm) 性能 [6.8.2] |
| | ※単層ビニル床タイル ※2.0 体積抵抗値 1.0x10 ⁹ Ω以下又は ・複層ビニル床タイル ・ 漏えい抵抗値 1.0x10 ¹⁰ Ω以下 ・コンポジションビニル床タイル ・ |
| 13 誘導用及び 注意喚起用床材 | 視覚障害者用床タイル [6.8.2] |

| 種類 | 寸法(mm) | 施工箇所 |
|---|---------------|------|
| ・塩化ビニル製 ・レジンコンクリート製 ・磁器又はせつ器質タイル | ※300×300 ・ | |
| 高さ (mm) ※60 ・75 ・100 織じゅうたん [6.9.2][6.9.3][表6.9.1] | | |

| 種別 | バイル形状 | 色柄等 | 備考 |
|--------------------------------|-------------------------------------|------------------|----|
| ・A種 ・B種 ・C種 | ・カットバイル ・ループバイル ・カット、ループバイル併用 | ※無地 ・柄物 (標準品) | |
| 耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・タフテッドカーベット | | | |

| バイル形状 | バイル長(mm) | 工法 | 帯電性 |
|-------------------------------------|--------------|---------------------|-----------------|
| ・カットバイル ・ループバイル ・カット、ループバイル併用 | ※5〜7 ※4〜6 | ※全面接着工法 ・グリッパー工法 | 人体帯電圧 ※3kV以下 |
| 耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ・タイルカーベット | | | |

| バイル形状 | 種類 | 寸法 (mm) | 総厚さ (mm) | 施工箇所 |
|----------------------------------|--------------|---------------|----------|--|
| ・ループバイル ・カットバイル ・カット、ループ併用 | ※第一種 ・第二種 | ※500×500 ・ | ※6.5 | |
| 下敷き材 種類 ※第二種二号 厚さ 8.0mm | | | | |
| 16 合成樹脂塗床 | | | | [6.10.3][表6.10.4~表6.10.8] ・弾性ウレタン塗床材 ※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ ・エポキシ樹脂塗床材 ※薄膜流し膜仕上げ ・防汚仕上げ ・厚膜流し膜仕上げ (※平滑 ・防汚) ・樹脂モルタル仕上げ (※平滑 ・防汚) ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 |

| 種別 | 樹種 | 工法 | 塗装 |
|---|-------------|--------------------------|---------------|
| ※天然木化粧複合フローリング ・単層フローリング ・モザイクカーベット張り | ※なら ・ひのき | ※釘止め工法 (0種) ・接着剤併用釘留め | ※塗装品 ・無塗装品 |
| ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 | | | |

| | |
|-----------|---|
| 18 畳敷き | 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ※D種 (K T - III) [6.12.2][表6.12.1] |
| ⑨ せっこうボード | その他ボード張り [6.13.2][表6.13.1] |

| 種類 | JISの記号 | 厚さ (mm)、規格等 |
|--|-------------------------|---|
| ・硬質木毛セメント板 ・普通木毛セメント板 ○けい酸カルシウム板 ・ロックウール化粧吸音板 | HW NW 0.8FK DR | ・15 ・20 ・25 ・ ・15 ・20 ・25 ・ 無石棉 ※6 ・8 ○10 ※フタコイグ (※9 (不燃) ・12 ・) ・凹凸イグ (※12 (不燃) ・15 ・19 ・) |
| ・せっこうボード ・不燃積層せっこうボード | GB-R GB-NC | ※12.5 (不燃) ・9.5 (準不燃) 9.5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラン・チン模様) |
| ・強化せっこうボード ・シーキング石こうボード | GB-F GB-S | ・12.5 (不燃) ・15.0 (不燃) ・12.5 (不燃) |
| ○化粧せっこうボード | GB-D | ・12.5 (不燃) ○9.5 (準不燃) |
| ・せっこうラスボード ・メラミン樹脂化粧板 ・パーティクルボード | GB-L | ・9.5 JIS K 6903による 厚さ1.2 |
| ・化粧けい酸カルシウム板 | 0.8FK | ※6 |
| 合板類、繊維板、パーティクルボードのホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材 ※適用する ・適用しない | | |

| | |
|--------------------|---|
| ⑩ せっこうボードの 目地処理 | 目地処理の種類等 [6.13.3][表6.13.5] ・継目処理法 施工場所 () ○突付け工法 施工場所 () ・目透し工法 施工場所 () |
| | 21 壁紙張り |

| | |
|---------------------|-------------------------|
| モルタル及びプaster面の下地調整 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 [表7.2.5] |
| 石こうボード及びその他ボードの下地調整 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 [表7.2.7] |
| ホルムアルデヒドの放散量 | ※規制対象外 ・第三種 |

| 施工箇所 | 形状寸法 (mm) | 用途による区分 | 耐凍害性 | 色調 | うわぐすり | 役物 |
|------|-----------|------------|------|----|-------|----|
| 玄関床 | 115角 | ○屋内 ○屋外 | ◎ | ◎ | ○ | ○ |
| | | ・屋内 ・屋外 | ※ | ※ | ・ | ・ |
| | | ・屋内 ・屋外 | ※ | ※ | ・ | ・ |
| | | ・屋内 ・屋外 | ※ | ※ | ・ | ・ |

| | |
|-------------|--|
| 23 セルフレベリング | タイルの種類 (6.16.3) 形状寸法 (mm) 用途による区分 耐凍害性 色調 うわぐすり 役物 タイルの見本焼き ※行わない ・行う (※外装タイル ・) 内装タイル ※壁タイル接着剤張り ・改良積上げ張り [6.16.5][表6.16.5] |
|-------------|--|

| | |
|--------|---|
| 24 断熱材 | セルフレベリング材の種類 ・せっこう系 ※セメント系 [6.17.1][表6.17.1] ※厚み (mm程度) |
|--------|---|

| 種類 | 施工箇所 | 厚さ (mm) | 品質等 |
|-------------------------------|-------------------------------|------------|---|
| ・押出法 ポリスチレン フォーム 保温板 | ※2種b ・一般部 ※3種b ・接合部分 | ※25 ※25 | ※ノンフロンのもの ・特定フロンを使用しないもの |
| ・現場発泡断熱材 | ※断熱材補修部分 ・一般部 | ※15 | ノンフロンタイプ ・HFCタイプ 難燃性・3級 ・2級 ・難燃材料相当品 |

| |
|--|
| ロックウール、グラスウール、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材の ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 |
|--|

| | |
|-----------|---|
| 25 可動間仕切り | (標2.0.2) 構造形式 n' 裨部の総厚さ(mm) 表面材種 厚さ(mm) 表面仕上げ ※パネル式 ・スタッド式 (※0.6 ・0.8) ・スタッドパネル式 遮音性 ・あり () ・なし |
|-----------|---|

| | |
|-------------------|--|
| 26 フリーアクセス フロア | (標2.0.2) 施工箇所 仕上り高 耐震性能 耐荷重性能 表面仕上げ材 製造所 |
|-------------------|--|

| | |
|-----------|---|
| 27 移動間仕切り | パネル表面材 () 遮音性 () (標2.0.4) パネル及び圧着装置の操作方法 () |
|-----------|---|

| | |
|-----------|--|
| 28 トイレブース | パネル表面材 () 高圧メラミン化粧版 () (標2.0.5) 脚部 ※幅木タイプ ・脚金物タイプ 材種 ※ステンレス製ビニルタイヤ入り () (標2.0.6) 寸法 ※幅 35mm 取付け工法 ※接着工法 ・埋込み工法 |
|-----------|--|

| | |
|-----------|--|
| 29 階段滑り止め | 黒板 (暗輪入工場製品) (標2.0.8) 種類 ※ホロー黒板 ・焼付け鋼製黒板 ・ホロー白板 |
|-----------|--|

| | |
|--------------------|---|
| 30 黒板及び ホワイトボード | 事業名 令和1-2年度公共下水道事業 工事名 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 工事場所 四日市市富双二丁目 地内 名称 特記仕様書 (3) 縮尺 ー 設計年月日 工種 設計者 オリジナル設計株式会社 事業主体 四日市市 図面番号 A-3 |
|--------------------|---|

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大匠) 登録第147277号 明慶恭郎

| 6章 内装改修工事 | 31 ブラインド | <ul style="list-style-type: none"> 既存再使用する (養生方法) [2.3.1][5.1.6] 新設する (標20.2.12) <table border="1"> <tr> <th>形 式</th> <th>種 類</th> <th>スラットの材質・幅(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※横型</td> <td>※千代式・コード式 ・操作棒式</td> <td>※アルミニウム合金 ※25 ・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・縦型</td> <td>・1本操作コード ・2本操作コード</td> <td>・アルミスラット ・80 ・クロススラット ・100</td> <td></td> </tr> </table> | 形 式 | 種 類 | スラットの材質・幅(mm) | 施工箇所 | ※横型 | ※千代式・コード式 ・操作棒式 | ※アルミニウム合金 ※25 ・ | | ・縦型 | ・1本操作コード ・2本操作コード | ・アルミスラット ・80 ・クロススラット ・100 | | | | | | | | |
|--------------|--|--|---------------|-------|---------------|------|--------------|--------------------|--------------------|------|------------|----------------------|-------------------------------|--|--|-------|------|--|--|------|------|
| | 形 式 | 種 類 | スラットの材質・幅(mm) | 施工箇所 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※横型 | ※千代式・コード式 ・操作棒式 | ※アルミニウム合金 ※25 ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・縦型 | ・1本操作コード ・2本操作コード | ・アルミスラット ・80 ・クロススラット ・100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 32 カーテン | <ul style="list-style-type: none"> 既存再使用する (養生方法) [2.3.1][5.1.6] 新設する (標20.2.14) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>名称・品質</th> <th>ひだの種類</th> <th>形 式</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・箱ひだ等</td> <td>・片引き</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・片ひだ</td> <td>・引分け</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・箱ひだ等</td> <td>・片引き</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・片ひだ</td> <td>・引分け</td> </tr> </table> <p>防炎加工 消防庁認定の (○)とする カーテンレール ・アルミニウム製 ※ステンレス製 ※C型又はD型 カーテン生地地のはざれ ※半幅未満は使用しない ・一幅未満は使用しない 暗幕用カーテンの召合せの重なりは、300mm以上とする</p> | 施工箇所 | 名称・品質 | ひだの種類 | 形 式 | | | ・箱ひだ等 | ・片引き | | | ・片ひだ | ・引分け | | | ・箱ひだ等 | ・片引き | | | ・片ひだ | ・引分け |
| 施工箇所 | 名称・品質 | ひだの種類 | 形 式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・箱ひだ等 | ・片引き | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・片ひだ | ・引分け | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・箱ひだ等 | ・片引き | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・片ひだ | ・引分け | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 33 点検口 | <p>天井点検口 ※アルミニウム製 (※縁線タイプ ・目地タイプ)</p> <p>床点検口 ※アルミニウム製 ・ 受け枠 ()</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 34 流しユニット | <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>寸 法</th> <th>適用内容</th> <th>規格・品質等</th> </tr> <tr> <td>流し台</td> <td>※1200 ・ 1500</td> <td>・トラップ付</td> <td>※優良住宅部品</td> </tr> <tr> <td>コンロ台</td> <td>※800 ・ 700</td> <td>・バックガード付</td> <td></td> </tr> </table> | 種 類 | 寸 法 | 適用内容 | 規格・品質等 | 流し台 | ※1200 ・ 1500 | ・トラップ付 | ※優良住宅部品 | コンロ台 | ※800 ・ 700 | ・バックガード付 | | | | | | | | | |
| 種 類 | 寸 法 | 適用内容 | 規格・品質等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 流し台 | ※1200 ・ 1500 | ・トラップ付 | ※優良住宅部品 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コンロ台 | ※800 ・ 700 | ・バックガード付 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 7章 塗装改修工事 | ①材料一般 | ○ ⑧つや有合成樹脂 エマulsion ペイント塗り (EP-6) | <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート面、押出成型セメント板面 工法は、表7.8.3 種別は(・A-1種 ・A-2種 ・B-1種 ・B-2 ・C-1種 ・C-2種) (7.8.4) (表7.8.3) <p>上塗種別</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JISK5658 主要原料 ふっ素樹脂(1級) ・ JISK5658 主要原料 シリコン樹脂(2級) ・ JISK5658 主要原料 ポリウレタン樹脂(3級) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|--|---|--|-------|------|-----------------------|--------------------------|----------|------------------------|------------|--------------------------|----------------|----------------------------|--------------|----------------|---------------|------------------|----------------|--------|-----------------|----------------|--------------------------------|
| | | ⑨合成樹脂エマulsion ペイント塗り (EP) | <p>[7.9.2~7.9.5][表7.9.1~表7.9.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>下地の種類</th> <th>塗り工法</th> </tr> <tr> <td>コケラ、モルタル、フラスカ、その他ボード面</td> <td>新規(・A種 ・ B種) 塗替え(※B種 ・)</td> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>新規(※A種 ・) 塗替え(※B種 ・)</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>新規(・A種 ・ B種) 塗替え(※B種 ・)</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>新規(・A種 ・ B種) 塗替え(※B種 ・)</td> </tr> </table> <p>塗替えの場合のシーラー ※改修標仕 7.9.2による ・行わない</p> | 下地の種類 | 塗り工法 | コケラ、モルタル、フラスカ、その他ボード面 | 新規(・A種 ・ B種) 塗替え(※B種 ・) | 木部 | 新規(※A種 ・) 塗替え(※B種 ・) | 鉄鋼面 | 新規(・A種 ・ B種) 塗替え(※B種 ・) | 亜鉛めっき鋼面 | 新規(・A種 ・ B種) 塗替え(※B種 ・) | | | | | | | | | |
| | | 下地の種類 | 塗り工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | コケラ、モルタル、フラスカ、その他ボード面 | 新規(・A種 ・ B種) 塗替え(※B種 ・) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 木部 | 新規(※A種 ・) 塗替え(※B種 ・) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 鉄鋼面 | 新規(・A種 ・ B種) 塗替え(※B種 ・) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 亜鉛めっき鋼面 | 新規(・A種 ・ B種) 塗替え(※B種 ・) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 10 合成樹脂マリン模様 塗料塗り (EP-T) | <p>新設の塗りの種別 ・A種 ※B種 [7.11.2][表7.11.1]</p> <p>塗替えの場合</p> <table border="1"> <tr> <th>既存塗膜</th> <th>下地調整</th> <th>種 別</th> </tr> <tr> <td>合成樹脂エマulsion模様塗り</td> <td>※RB種 ※C種</td> <td>A種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・RC種</td> <td>※C種</td> </tr> <tr> <td>平滑な塗料塗り</td> <td>※RB種 ・A種 ・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・RC種 ・C-1種 ・C-2種</td> <td></td> </tr> </table> | 既存塗膜 | 下地調整 | 種 別 | 合成樹脂エマulsion模様塗り | ※RB種 ※C種 | A種 | | ・RC種 | ※C種 | 平滑な塗料塗り | ※RB種 ・A種 ・B種 | | | ・RC種 ・C-1種 ・C-2種 | | | | | |
| | | 既存塗膜 | 下地調整 | 種 別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 合成樹脂エマulsion模様塗り | ※RB種 ※C種 | A種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・RC種 | ※C種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平滑な塗料塗り | ※RB種 ・A種 ・B種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・RC種 ・C-1種 ・C-2種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 ウレタン樹脂 ワニス塗り (UC) | <p>塗り工法の種別 ・A種 ※B種 [7.12.2][表7.12.1]</p> <p>塗料の種別 ※1液形 ・2液形</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 木材保護塗料塗り (WP) | <p>工法 ・A種 ※B種 [7.15.2][表7.15.1]</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②下地調整 | <p>RB種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1]</p> <p>下地調整 [表7.2.1~表7.2.7]</p> <table border="1"> <tr> <th>下地面の種類</th> <th>下地調整の種別</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> <td>新規はRA種(不透明塗り)</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> <td>新規はRA種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> <td>新規鋼製建具はRC種 新規鋼製建具以外はRA種</td> </tr> <tr> <td>モルタル、フラスター面</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コケラ及びALCパネル面</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> <td>新規はRA種</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード、その他ボード面</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> <td>新規せっこうボードで目地 処理(継目処理)工法はRA種</td> </tr> </table> <p>既存モルタル下地面等のひび割れ部の補修 ・行わない ・行う(補修範囲及び補修方法は図示)</p> | 下地面の種類 | 下地調整の種別 | 備 考 | 木部 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | 新規はRA種(不透明塗り) | 鉄鋼面 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | 新規はRA種 | 亜鉛めっき面 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | 新規鋼製建具はRC種 新規鋼製建具以外はRA種 | モルタル、フラスター面 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | | コケラ及びALCパネル面 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | 新規はRA種 | せっこうボード、その他ボード面 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | 新規せっこうボードで目地 処理(継目処理)工法はRA種 |
| 下地面の種類 | 下地調整の種別 | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 木部 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | 新規はRA種(不透明塗り) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 鉄鋼面 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | 新規はRA種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 亜鉛めっき面 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | 新規鋼製建具はRC種 新規鋼製建具以外はRA種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| モルタル、フラスター面 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コケラ及びALCパネル面 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | 新規はRA種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| せっこうボード、その他ボード面 | ・RA種 ※RB種 ・RC種 | 新規せっこうボードで目地 処理(継目処理)工法はRA種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③錆止め塗料塗り | <p>塗料種別 [表7.3.1]</p> <p>屋外 (※A種 () ・B種) 屋内 (※A種 ・B種 ・C種)</p> <p>鉄鋼面E P-Gの場合 (・A種 ※B種)</p> <p>塗り工法 [表7.3.3][表7.3.4]</p> <p>鉄鋼面塗り替えの場合の種別 ・A種 ・B種 ※C種</p> <p>亜鉛めっき面の塗りの種別 ・A種 ・B種 ※C種</p> <p>亜鉛めっき面E P-G塗り替えの場合の種別 ・A種 ・B種 ※C種</p> <p>新規鉄鋼面、亜鉛めっき面の塗りの種別 ※標仕18.3.3による</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 合成樹脂調合 ペイント塗り (SOP) | <p>塗り工法 [7.4.1~7.4.5][表7.4.1][表7.4.2][表7.4.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>下地の種類</th> <th>塗料種類</th> <th>塗り工法</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>※1種 ・2種</td> <td>新規(屋外 ※A種 ・B種 屋内 A種 ※B種)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>塗替え(※B種 ・)</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※1種 ・2種</td> <td>・A種 ※B種 ・C種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>※1種 ・2種</td> <td>※改修標仕7.4.3による</td> </tr> </table> <p>木部 種別 (・A種 ※B種 ・C種) [7.6.2][表7.6.1]</p> <p>鉄鋼面、亜鉛めっき面 種別 (・A種 ※B種 ・C種) [7.6.3][表7.6.2]</p> | 下地の種類 | 塗料種類 | 塗り工法 | 木部 | ※1種 ・2種 | 新規(屋外 ※A種 ・B種 屋内 A種 ※B種) | | | 塗替え(※B種 ・) | 鉄鋼面 | ※1種 ・2種 | ・A種 ※B種 ・C種 | 亜鉛めっき面 | ※1種 ・2種 | ※改修標仕7.4.3による | | | | | | |
| 下地の種類 | 塗料種類 | 塗り工法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 木部 | ※1種 ・2種 | 新規(屋外 ※A種 ・B種 屋内 A種 ※B種) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 塗替え(※B種 ・) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 鉄鋼面 | ※1種 ・2種 | ・A種 ※B種 ・C種 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 亜鉛めっき面 | ※1種 ・2種 | ※改修標仕7.4.3による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 フタル酸樹脂 エナメル塗り (FE) | <p>塗り替えの場合の下地調整 ・RA種 ※RB種 ・RC種 [7.2.5][7.2.6]</p> <p>塗り工法の種別 ・A種 ※B種 [7.7.2][表7.7.1]</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 アクリル樹脂系非水 分散形塗料 (NAD) | <p>塗り替えの場合の下地調整 ・RA種 ※RB種 ・RC種 [7.2.2][表7.2.2] ~ [7.2.7][表7.2.7]</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦耐候性塗料塗り (DP) | <p>・鉄鋼面 工法は、表7.8.1 種別は新規はA種、塗替えはB種) (7.8.2) (表7.8.1)</p> <p>○亜鉛めっき面 工法は、表7.8.2 種別は新規はA種、塗替えはB種) (7.8.3) (表7.8.2)</p> <p>上塗種別</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ JISK5659 (1級) ふっ素樹脂塗料 ・ JISK5659 (2級) シリコン系樹脂塗料 ・ JISK5659 (3級) ポリウレタン系樹脂塗料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 7章 塗装改修工事 | ②下地調整 | ⑨コンクリートの材料 | <p>軽量コンクリートの設計基準強度 [8.1.3~4][8.9.1][表8.9.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 F_o (N/mm²)</th> <th>気乾単位容積質量 (t/m³)</th> <th>種 別</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>※21 (N/mm²)</td> <td>※1.9程度</td> <td>※1種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 [8.2.5][表8.2.3]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高炉セメントB種 適用箇所 () ・フライアッシュセメントB種 適用箇所 () ・アルカリシリカ反応による区分 ※A ・フェロニッケル系スラグ細骨材は使用しない | 設計基準強度 F _o (N/mm ²) | 気乾単位容積質量 (t/m ³) | 種 別 | 施 工 箇 所 | ※21 (N/mm ²) | ※1.9程度 | ※1種 | | ・ | ・ | ・ | | | | | |
|---|--|---|--|---|---|----------------|-------------------|--------------------------|-----------|------------|---------|---------|----------|-----------------|----------|---------------|--|--|----------|
| | | 設計基準強度 F _o (N/mm ²) | 気乾単位容積質量 (t/m ³) | 種 別 | 施 工 箇 所 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※21 (N/mm ²) | ※1.9程度 | ※1種 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ・ | ・ | ・ | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ⑩モルタル及び グラウト材 | <p>グラウト材 ※無収縮グラウト材 (圧縮強度 45N/mm²以上) [8.2.6][8.2.10][8.5.10]</p> <p>太平洋プレユーロックス(太平洋マテリアル) マスターフロー-540グラウト (BASFポリス)</p> <p>ノンシュリンクライトグラウト (ABC商会) デンカ プラスコン TYPE-1(電気化学工業)</p> <p>社団法人 公共建築協会の評価を受けているもの</p> <p>柱底等の均しモルタル ※無収縮モルタル ・モルタル</p> <p>太平洋プレユーロックス(太平洋マテリアル) マスターフロー-870グラウト (BASFポリス)</p> <p>ノンシュリンクライトグラウト (ABC商会) デンカ プラスコン TYPE-1(電気化学工業)</p> <p>社団法人 公共建築協会の評価を受けているもの</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ⑪無筋コンクリート | <p>[8.11.1~8.11.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>設計基準強度 F_o (N/mm²)</th> <th>スランブ (cm)</th> <th>粗骨材の最大寸法</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※普通コンクリート</td> <td>※18</td> <td>※15又は18</td> <td>※25</td> <td></td> </tr> </table> | 種 類 | 設計基準強度 F _o (N/mm ²) | スランブ (cm) | 粗骨材の最大寸法 | 適用箇所 | ※普通コンクリート | ※18 | ※15又は18 | ※25 | | | | | | | |
| | | 種 類 | 設計基準強度 F _o (N/mm ²) | スランブ (cm) | 粗骨材の最大寸法 | 適用箇所 | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※普通コンクリート | ※18 | ※15又は18 | ※25 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ⑫調管理理強度 | <p>構造体強度補正值 (S) [8.5.5][表8.5.1]</p> <p>(普通ポルトランドセメント)</p> <table border="1"> <tr> <th>打 設 期 間</th> <th>補正值(N/mm²)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>3/1~7/9 9/9~11/23</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11/24~2/28</td> <td>6.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7/10~9/8</td> <td>6.0</td> <td>暑中コンクリート</td> </tr> </table> | 打 設 期 間 | 補正值(N/mm ²) | 備 考 | 3/1~7/9 9/9~11/23 | 3.0 | | 11/24~2/28 | 6.0 | | 7/10~9/8 | 6.0 | 暑中コンクリート | | | | |
| | | 打 設 期 間 | 補正值(N/mm ²) | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3/1~7/9 9/9~11/23 | 3.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11/24~2/28 | 6.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7/10~9/8 | 6.0 | 暑中コンクリート | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑬コンクリートの 試験 | <p>※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。 [8.8.2][8.8.3]</p> <p>20m³以下の場合の試験については、監督職員の指示による。</p> <p>20~50m³の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。</p> <p>50m³以上は 改修標仕8.8.3による。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑭型枠 | <p>打ち直し仕上げの種別 [8.1.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>施 工 箇 所</th> <th>規 格</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td></td> <td>※JISの規格品</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td></td> <td>※JISの規格品</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td></td> <td>※JISの規格品</td> </tr> </table> | 種 別 | 施 工 箇 所 | 規 格 | ・A種 | | ※JISの規格品 | ・B種 | | ※JISの規格品 | ・C種 | | ※JISの規格品 | | | | | | |
| 種 別 | 施 工 箇 所 | 規 格 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・A種 | | ※JISの規格品 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・B種 | | ※JISの規格品 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・C種 | | ※JISの規格品 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 鉄骨製作工場 | <p>外部に面するコンクリート打ち直し仕上げの打増し ・20 ※図示 [8.7.8]</p> <p>・監督職員の承諾する工場</p> <p>(社)全国鉄構工業協会、(株)日本鉄骨評価センター認定工場 (下記認定グレード以上)</p> <p>(・S・H・M・R・J)</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 鉄骨工作図 | <p>※高力ボルト、普通ボルト及びアンカーボルトの繰進距離、ボルト間隔、ゲージ等は、 [8.1.6]</p> <p>国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17 溶接管理技術者 | <p>・適用する ・適用しない [8.15.2]</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18 鋼材 | <p>鋼材の材質、規格は下表による。 [8.2.8]</p> <table border="1"> <tr> <th>材 質</th> <th>品名又は使用箇所</th> <th>規 格</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※JISの規格品</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※JISの規格品</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※JISの規格品</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※JISの規格品</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※JISの規格品</td> </tr> </table> | 材 質 | 品名又は使用箇所 | 規 格 | | | ※JISの規格品 | | | ※JISの規格品 | | | ※JISの規格品 | | | ※JISの規格品 | | | ※JISの規格品 |
| 材 質 | 品名又は使用箇所 | 規 格 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※JISの規格品 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※JISの規格品 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※JISの規格品 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※JISの規格品 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ※JISの規格品 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 高力ボルト | <p>※トルシア形高力ボルト ・JIS形高力ボルト ・溶融亜鉛めっき高力ボルト [8.2.9]</p> <p>径 ()</p> <p>すべり係数試験 ・実施する ※実施しない [8.14.2]</p> <p>試験方法 ()、試験片の摩擦面の状態 ()</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td>事業者名</td> <td>令和1~2年度公共下水道事業</td> </tr> <tr> <td>工事名</td> <td>新富洲原ポンプ場耐震補強工事</td> </tr> <tr> <td>工事場所</td> <td>四日市市富双二丁目 地内</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>特記仕様書(4)</td> </tr> <tr> <td>縮尺</td> <td>— 設計年月日</td> </tr> <tr> <td>工 程</td> <td>設計者 オリジナル設計株式会社</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>四日市市 図面番号 A-4</td> </tr> </table> | | | 事業者名 | 令和1~2年度公共下水道事業 | 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | 名称 | 特記仕様書(4) | 縮尺 | — 設計年月日 | 工 程 | 設計者 オリジナル設計株式会社 | 事業主体 | 四日市市 図面番号 A-4 | | | |
| 事業者名 | 令和1~2年度公共下水道事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 名称 | 特記仕様書(4) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 縮尺 | — 設計年月日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工 程 | 設計者 オリジナル設計株式会社 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 A-4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所 大阪府知事登録(〒) 第23330号 一級建築士(大目) 登録第147277号 明霞希郎</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|-----------------|--|---|
| 8章 耐震改修工事 | 20 鋼材の材料試験 | ※JIS規格品については種類の異なるごとに1 t未満の場合は規格証明書 の提出を省略することができる。 [8. 2. 13] |
| | 21 スカラップ等 | スカラップ ※改良型スカラップ [8. 15. 7] |
| | 22 溶接部の試験 | 完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※行う(9mm以上) ・行わない [8. 15. 11] 試験箇所数 耐震ブレース ※改修仕様8.14.11(b)による ・ その他 ※欄仕7.6.11(b)による ・ |
| | 23 錆止め塗料 | ・鉄骨造の鉄部錆止め塗料の種類は、下記とする。 [8. 17. 3] ・ JIS K 5625 ・ JIS K 5674 耐火被覆材の接着する面の塗装 ・行う ※行わない |
| 24 耐火被覆材 | [8. 18. 2~8. 18. 7] 種 別 所要性能及び適用構造部位 ・耐火材 ・乾式吹付けロックウール 吹付け ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール ・耐火板張り ・ラス張りモルタル塗り | |
| ⑮ 既存コンクリート面の目直し | 適用範囲 [8. 21. 3][8. 22. 3] ※既存コンクリートとの打継ぎ面 ※既存コンクリートとモルタル又はグラウト材充填部の接合面 ・ 目直し範囲 ※柱、梁面 打継ぎ面又は接合面全体の3/4以上 ※壁面 打継ぎ面又は接合面全面の1/3程度 ・ 目直しの程度 ※平均深さ5~10mmで最大深さ15mm程度の凹部を施す | |
| ⑯ あと施工アンカーの材料 | ・金属拡張アンカー [8. 2. 4] ※接着系アンカー 接着剤の材質及びカプセルの種類 (ガラス管タイプ) 日本コルクックス(株) ケミカルアンカー-R、RSタイプ 旭化成ジオテック(株) ARケミカルセッター-SUPER LL AP 日本ヘルティ(株) HVU-G/EA もしくは同等品以上 接合筋の種類 ※鉄筋コンクリート用棒鋼(D16以上SD345) ・全ねじボルト | |
| ⑰ あと施工アンカーの施工 | 施工管理技術者 ※置く ・置かない [8. 12. 1] | |
| ⑱ あと施工アンカーの穿孔 | 穿孔前の埋込み配管等の探査 [8. 12. 2] 範囲 ○あと施工アンカー施工部分全て ・図示 方法 ○探査機により探査し、配管等の位置の墨出しを行う。 ・はつり出しによる 穿孔方法 ○低騒音、低振動工法とする(工法については、監督員の承諾を得ること) | |
| ⑲ あと施工アンカーの確認試験 | 施工確認試験 [8. 12. 5] ※全数打音試験を行う。 ○引張試験は増設壁又は鉄骨プレス1箇所あたり1本とし、引張荷重は設計強度の2/3以上とする。場所については監督職員の指示による。 | |
| ⑳ 既存構造体との取り合い | グラウト材の品質管理 [8. 21. 9][8. 22. 7] ※圧縮強度試験を行う(3日、28日、封かん養生) ※コンステンション試験を行う。 | |
| 9章 環境配慮改修工事 | ① 一般事項 | 労働安全衛生法第28条第1項の規定に基づく技術上の指針 (建築物等の解体等の作業での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針)を遵守すること。 ・アスベスト除去に伴う官公署等への届出申請を行うこと。 |
| | ② アスベスト含有建材の処理工事 | アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 ・行う ○行わない [9. 1. 1] アスベスト含有吹付け材の囲い込み処理 ・行う ○行わない アスベスト含有建材除去後の仕上げ ○行う ・行わない 施工箇所及び工法 ※図示 |
| | ③ アスベストの含有調査 | 分析による確認 ・行う(下表による) ○行わない 材 料 名 調査方法 1材料あたりの試料数 ※定性分析(3・) ※定量分析(※3・) ※定性分析(3・) ※定量分析(※3・) ※定性分析(3・) ※定量分析(※3・) ※定性分析(3・) ※定量分析(※3・) |
| | | |

| | |
|------------------|---|
| 4 アスベスト含有吹付け材の除去 | アスベスト含有吹付け材の有無 ・有 ・無 [9. 1. 3] 除去吹付け材() 含有場所() 吹付けアスベストの施工数量調査 ※行う アスベスト粉じん濃度測定 ※行う 表9.1.1 アスベスト粉じん濃度測定 |
| | 測定時期 測定名称 測定場所 測定点(各施工箇所ごと) 備考 処理作業前 測定1 処理作業室内 各2点又は3点 (注)1 測定2 施行区画周辺又は、敷地境界 計2点 大気 測定3 処理作業室内 各2点又は3点 (注)1 測定4 吹き付け作業入口 1点 壁面の張りを確認 処理作業中 測定5 負圧・除じん装置の排出吹出し口(処理作業室外の場合) 1点 (注)2 測定6 施行区画周辺又は、敷地境界 4方向各1点 - 処理作業後(隔離シート撤去前) 測定7 処理作業室内 各2点又は3点 (注)1 測定8 施行区画周辺又は、敷地境界 4方向各1点 大気 |
| | (注)1. 各施工箇所ごとの室面積が50㎡以下または2点、300㎡以下または3点とする。 300㎡を超えるものは、監督職員と協議する。 (注)2. 集じん・排気装置の性能確認 |
| | 表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法 測定 3 測定1, 2, 4, 6, 7, 8 測定 5 計数機器 位相差顕微鏡 メンブレンフィルタの直径 25mm 47mm 試料の吸引流量 1l/min 5l/min 10l/min 試料の吸引時間 5 min 120 min 210 min 試料の透明化 アセトノートリアセチン法又は、シュウ酸ジエチル法 計数条件 総アスベスト繊維数 200本又は視野数50視野 計数アスベスト 直径3μm未満、長さ5μm以上、長さ直径比3:1以上 定量限界 50 f/l 0.5 f/l 0.3 f/l |
| | 作業場の隔離 ※行う ・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する ・中間処理の場合は、都道府県知事等から処理許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う ・粉じん飛散抑制剤については「建設技術審査証明書」の取得に関する資料を監督職員に提出し、承認を得ること。 |
| ⑤ アスベスト含有仕上塗材の除去 | アスベスト含有仕上塗材の除去(除去工法、養生、粉じん飛散防止措置、呼吸用保護具・保護衣等)については、「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」による。 アスベスト含有仕上塗材の有無 ○有 ・無 除去仕上塗材(外壁仕上げ材) 含有場所(外壁) アスベスト含有箇所 ・吹付け主剤 ○下地調整材(吹付け上) ○下地調整材(ローラー仕上げ) 吹付け主剤、下地調整材(吹付け上)の除去及び養生はアスベスト含有吹付け材、下地調整材(ローラー仕上げ)はアスベスト含有成形板として扱う。 撤去の範囲 ・全面撤去 ・塗膜の劣化部及び外壁補修等作業箇所のみ撤去 ○図示による 外壁補修等作業はUカット工法、アンカーボニング工法、樹脂注入工法、モルタル充填工法足場アンカー設置、コア抜き等軽微な作業を示す。 除去工法 吹付け主剤、下地調整材(吹付け上)の除去 ・集じん装置付高圧水洗工法 ・集じん装置付超高圧水洗工法 ・超音波ケレン工法 ・剥離材併用高圧水洗工法 ・剥離材併用超高圧水洗工法 ○剥離材併用手工具ケレン工法 ・剥離材併用超音波ケレン工法 ・集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法 上記工法によらない場合は監督職員と協議の上、承諾を得ること。 下地調整材(ローラー仕上げ)の除去工法についてはレベル3(アスベスト含有成形板)の除去工法と同等とする。 除去工法の試験施工 ※行う ・行わない 作業場の隔離及び養生 ※「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」による ・隔離養生不要 ・その他() |

| | |
|--|--|
| 官公署等への届出 労働安全衛生法に基づく届出 ・行う ・行わない 石綿障害予防規則に基づく届出 ・行う ・行わない 大気汚染防止法に基づく届出 ・行う ・行わない 外壁補修作業の内、Uカット工法以外は労働安全衛生法及び石綿障害予防規則に基づく届出は不要とする。 アスベスト粉じん濃度測定 ※行う(試験施工時) ・行わない [9. 1. 3] 表9.1.1 アスベスト粉じん濃度測定 | 測定時期 測定名称 測定場所 測定点 備考 試験施工時 測定1 ※施行区画周辺又は、敷地境界 ・図示による 2方向各1点 |
| (注)1. 試験施工時に濃度測定を行い、結果を監督職員へ提出すること。 なお、アスベストの飛散が確認された場合は、除去工法及び養生方法を再検討し、監督職員と協議すること。 なお、工法の再選定する場合は、協議の上契約変更を行うことができる。 | |
| 表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法 | 測定1 計数機器 メンブレンフィルタの直径 25mm 試料の吸引流量 5l/min 試料の吸引時間 120 min 試料の透明化 アセトノートリアセチン法又は、シュウ酸ジエチル法 計数条件 総アスベスト繊維数 200本又は視野数50視野 計数アスベスト 直径3μm未満、長さ5μm以上、長さ直径比3:1以上 定量限界 0.5 f/l |
| 処分方法 ・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する ○中間処理の場合は、都道府県知事等から処理許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う | |
| 6 アスベスト含有保温材等の除去 | アスベスト含有保温材の有無 ・有 ・無 [9. 1. 4] 除去保温材() 含有場所() 作業場の隔離 ・行う ・行わない ・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する ・中間処理の場合は、都道府県知事等から処理許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う |
| 7 アスベスト含有成形板の除去 | アスベスト含有成形板の有無 ・有 ・無 [9. 1. 5] 除去成形板() 含有場所() 作業場の隔離 ・行う ・行わない 処分方法 ・埋立処分 ・アスベストの中間処理に適する溶融施設 ・認定を受けた無害化処理施設 |
| 8 特記事項 | ※本工事に配置管理させる者(有資格者) ※特定化学物質等作業主任者(H18.3.31以前の講習修了者)又は石綿作業主任者(H18.4.1以降の講習修了者) |
| | 事業名 令和1-2年度公共下水道事業 工事名 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 工事場所 四日市市富双二丁目 地内 名称 特記仕様書(5) 縮尺 ー 設計年月日 工種 設計者 オリジナル設計株式会社 事業主体 日田市 図面番号 A-5 |
| | オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所 大阪府知事登録(ハ)第23330号 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶寺部 |

個人情報の取り扱いに関する事項
この契約による業務を行うに当たり個人情報（特定個人情報（個人番号をその内容に含む個人情報をいう）を含む。）を取り扱う場合においては、下記条文を順守すること。

（基本事項）

- 第1 この契約による工事の施工者（以下「乙」という。）は、この契約による工事を施工するに当たり、個人情報（特定個人情報（個人番号をその内容に含む個人情報をいう。）を含む。以下同じ。）を取り扱う際には、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することのないようにしなければならない。
（施工者の義務）
- 第2 乙及びこの契約による工事に従事している者又は従事していた者（以下「乙の従事者」という。）は、当該工事を施工するに当たり、個人情報を取り扱うときは、四日市市個人情報保護条例（平成11年四日市市条例第25号。以下「条例」という。）第11条に規定する義務を負う。
 - 2 乙は、この契約による工事において個人情報が適正に取り扱われるよう乙の従事者を指揮監督しなければならない。
（秘密の保持）
- 第3 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するに当たって知り得た個人情報を当該工事を施工するために必要な範囲を超えて使用し、又は他人に知らせてはならない。
 - 2 乙は、乙の従事者が在職中及び退職後においても、前項の規定を遵守するように必要な措置を講じなければならない。
 - 3 前2項の規定は、この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。
（適正な管理）
- 第4 乙は、この契約による工事に係る個人情報の漏えい、滅失又は改ざんの防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。
 - 2 乙は、個人情報の適正な管理のため、管理責任者を置くものとする。
 - 3 管理責任者は、個人情報を取り扱う工事の従事者を必要な者に限定し、これらの従事者に対して、個人情報の管理方法等について適正な指導管理を行わなければならない。
 - 4 四日市市（以下「甲」という。）は、必要があると認めるときは、個人情報の管理状況等に関し、乙に対して報告を求め、又は乙の作業場所を实地に調査することができるものとする。この場合において、甲は乙に必要な改善を指示することができるものとし、乙は、その指示に従わなければならない。
（収集の制限）
- 第5 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するために、個人情報を収集するときは、当該工事を施工するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。
（再提供の禁止）
- 第6 乙は、あらかじめ甲の承諾があった場合を除き、この契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供してはならない。
 - 2 乙は、前項の承諾により再提供する場合は、再提供先における個人情報の適正な取り扱いのために必要な措置を講じなければならない。
 - 3 前項の場合において、乙は、再提供先と本注意事項に準じた個人情報の取り扱いに関する契約を交わすものとする。
（複写、複製の禁止）
- 第7 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等（以下「資料等」という）を複写し、又は複製してはならない。
（持ち出しの禁止）
- 第8 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、資料等（複写又は複製したものを含む。第9において同じ。）を契約書に指定された作業場所から持ち出してはならない。
 - 2 甲及び乙は、乙が前項の指示又は承諾により資料等を持ち出す場合、その内容、期間、持ち出し先、輸送方法等を書面により確認するものとする。
 - 3 前項の場合において、乙は、資料等に施設又は暗号化等をして関係者以外の者がアクセスできないようにするとともに、資料等を善良なる管理者の注意をもって保管又は管理し、漏えい、滅失及びき損の防止その他適切な管理を行わなければならない。
（資料等の返還）
- 第9 乙は、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等を、当該工事の終了後速やかに甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により廃棄し、又は消去する場合を除く。
 - 2 前項の廃棄又は消去は、次の各号に定めるほか、他に漏えいしないよう適切な方法により行うものとする。
 - (1) 紙媒体 シュレッダーによる裁断
 - (2) 電子媒体 データ完全消去ツールによる無意味なデータの上書き、もしくは媒体の破砕
 - 3 乙は、第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供したときは、当該工事の終了後速やかに当該第三者から資料等を回収のうえ甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により、乙又は第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合を除く。
 - 4 前項ただし書の規定により、第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合には、乙は、当該資料等が廃棄、又は消去されたことを直接確認しなければならない。
（研修・教育の実施）
- 第10 乙は、乙の従事者に対し、個人情報の重要性についての認識を深めるとともに、この契約による工事における個人情報の適正な取り扱いに資するための研修・教育を行うものとする。
（罰則等の周知）
- 第11 乙は、条例第44条、第45条、第47条及び第48条に規定する罰則適用について、乙の従事者に周知するものとする。
（苦情の処理）
- 第12 乙は、この契約による工事の施工に当たって、個人情報の取り扱いに関して苦情があったときは、適切かつ迅速な処理に努めるものとする。
（事故発生時における報告）

- 第13 乙は、この個人情報取扱注意事項に違反する事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。
（契約解除及び損害賠償）
- 第14 甲は、乙又は乙の従事者がこの個人情報取扱注意事項に違反していると認めるときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。

| | | | |
|------|----------------|-------------|-----|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 特記仕様書（6） | | |
| 縮尺 | — | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-6 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録（ハ）第23330号
一級建築士（大匠）登録第147277号 明慶寺郎

| 仕上表 | | 共通事項 | | 略号 | | 外部付属物及び詳細番号 | | 内部付属物及び詳細番号 | | | | | | |
|-----|---|------------|-----------------------|-----------|-------------------------|--------------|----------------|--------------|-------------------|-----------|-------------|------------|------|----------------|
| 1. | 仕上表に記載の詳細番号のうち、(例) 1-02-3は建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官庁官庁庁舎建築部)を示す。 | C | コンクリート下地 | 複層塗材 (CE) | ポリマーセメント系複層仕上塗材 | ・ 屋上点検口 | ・ 5-21-1に準ずる | ・ くつ洗い流し | ・ 8-22-1 ・ 8-22-2 | ・ 流し台 | ・ 6-11-1 | ・ カーテンボックス | ・ 鋼製 | ・ 3-31-1, 2 |
| 2. | 特記以外の木、鉄部の塗装はSOPとする。但し、和室廻りは除く。 | CB | コンクリートブロック下地 | 複層塗材 (E) | 合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材 | ・ 屋上等器具通部 | ・ 5-22-1 ・ 図示 | ・ グレーチング | ・ 図示 | ・ コフ台 | ・ 6-11-1, 2 | ・ アルミ製 | ・ 図示 | ・ 3-32-5, 6, 7 |
| 3. | 天井仕上ボード張りのうち、GB (T) 及びRB (下地GB共) は架付け張りとし、天井廻り縁は、塩ビ製、天井付き目地とする。 | W | 木造下地 | 複層塗材 (RE) | 反応硬化形成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材 | ・ クーリングタワー基礎 | ・ 5-22-2 | ・ 電気用ハンドホール蓋 | ・ 既製品 | ・ 洗面上部水切り | ・ 6-11-1 | ・ 既製品 | ・ 図示 | |
| 4. | 特記なき打放し仕上げの出隅部分は、面取りを行う。 | S | 軽量鉄骨下地 | 複層塗材 (RS) | 合成樹脂溶剤系複層仕上塗材 | ・ テレビアンテナ基礎 | ・ 5-22-3 | ・ 文字板 | ・ 図示 | ・ 水切り材など | ・ 6-11-1, 5 | ・ 既製品 | ・ 図示 | |
| | | GB-R | せつこうボード | C | フタル酸樹脂エマルゼン塗り | ・ 屋上換気塔 | ・ 5-21-2 ・ 図示 | ・ 扉 | ・ 図示 | ・ 取付金 | ・ 6-32-1 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | GB-N-C | 不燃複層せつこうボード(下地張り用) | NAD | アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り | ・ 煙突 | ・ 図示 | ・ 手すり | ・ 図示 | ・ 取付金 | ・ 6-32-1 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | GB-N-C (T) | 不燃複層せつこうボード(トラバーチン模様) | D | 耐候性塗料塗り | ・ タラップ | ・ 8-31-1 | ・ 目地 | ・ 図示 | ・ 取付金 | ・ 6-32-1 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | GB-N-C (W) | 不燃複層せつこうボード(木目模様) | EP-G | つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り | ・ たいどい | ・ 8-31-2 | ・ 床 | ・ 図示 | ・ 取付金 | ・ 6-32-1 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | GB-S | シーキングせつこうボード | EP-G (水系) | つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り | ・ ルーフトレイン | ・ 5-31, 32, 33 | ・ 手すり | ・ 図示 | ・ 取付金 | ・ 6-32-1 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | GB-F | 強化せつこうボード | EP-G (水系) | つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り | ・ 手すり | ・ 5-33-1 | ・ 手すり | ・ 図示 | ・ 取付金 | ・ 6-32-1 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | ケイカル板 | けいカルシウム板(タイプ2) | EP-T | 合成樹脂エマルジョンペイント塗り | ・ トップライト | ・ 図示 | ・ 足洗い場 | ・ 図示 | ・ 取付金 | ・ 6-32-1 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | DR | ロックウール化繊吸音板(トラバーチン模様) | UO | 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り | ・ E・F・J金物 | ・ 既製品 | ・ ベンホール蓋 | ・ 図示 | ・ 取付金 | ・ 6-21-2 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | DR (凹凸) | ロックウール化繊吸音板(凹凸模様) | OS | ウレタン樹脂ニス塗り | ・ 手すり | ・ アルミ (図示) | ・ 合成木材製蓋 | ・ 図示 (土木工事) | ・ 取付金 | ・ 8-31-1 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | P/F板 | 押出法ポリスチレンフォーム保温材 | SOP | 合成樹脂顔合ペイント塗り | ・ 手すり | ・ ステンレス (図示) | ・ 角差し | ・ 図示 (土木工事) | ・ 取付金 | ・ 8-31-1 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | C (B) | コンクリート下地(打放しB) | WP | 木材保護塗料塗り | ・ 手すり | ・ スチール (図示) | ・ 落下込み式取手 | ・ 図示 (土木工事) | ・ 取付金 | ・ 8-31-2 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | C (C) | コンクリート下地(打放しC) | コンクリート保護材 | 浸透性吸水防止剤+ | ・ 手すり | ・ スチール (図示) | ・ ステンレス製蓋 | ・ 図示 (土木工事) | ・ 取付金 | ・ 8-31-2 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | M | モルタル | | 低汚染型アクリルシリコン樹脂カラークリヤー塗り | ・ 旗竿 | ・ 図示 | ・ 丸型 | ・ 図示 | ・ 取付金 | ・ 8-31-1 | ・ アルミ | ・ 図示 | |
| | | 軽量吹付 | 軽量骨材仕上塗材 | | | ・ くつみマット | ・ 8-21-1, 2, 3 | ・ 室外機基礎 | ・ 図示 | ・ 取付金 | ・ 6-31-1 | ・ アルミ | ・ 図示 | |

凡例 今回改修対象箇所を示す。

| 外部仕上表 | | 床 | | 幅木・腰 | | 外壁 | | 屋根 | | バルコニー | | 庇・フード上端 | | 庇・フードはな | | 庇・フード軒天 | | 備考 | | |
|-------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|-----|-----|--|
| 改修前 | 改修後 | 改修前 | 改修後 | 改修前 | 改修後 | 改修前 | 改修後 | 改修前 | 改修後 | 改修前 | 改修後 | 改修前 | 改修後 | 改修前 | 改修後 | 改修前 | 改修後 | 改修前 | 改修後 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

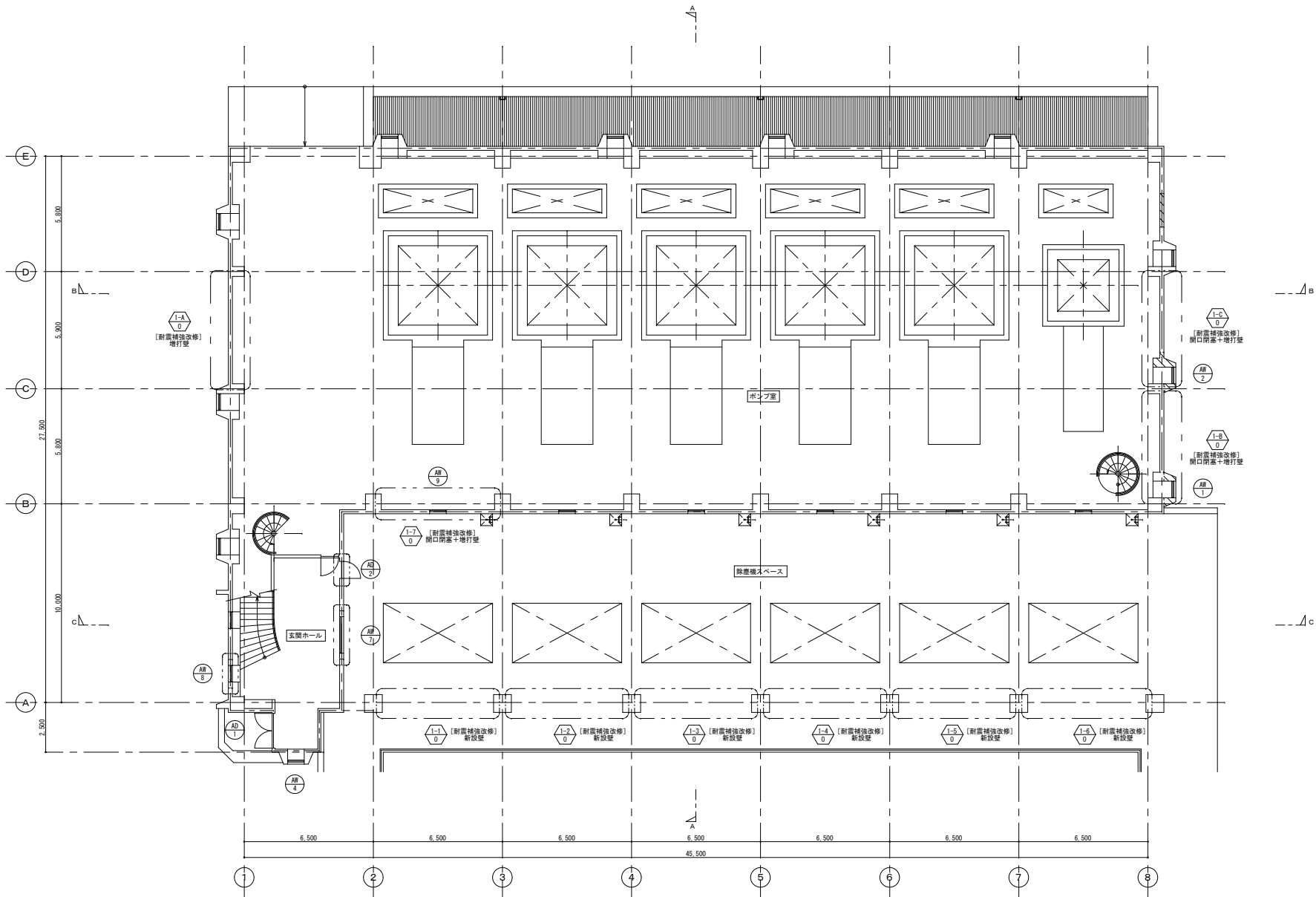
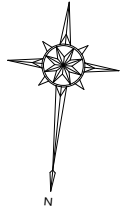
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府和歌山県(〒) 第23330号
 一級建築士(大) 登録第147277号 明慶森部

凡例 今回改修対象箇所を示す。

| 仕上材料・厚さ | 特記なき材料 | | 材料名 | | 材料名 | | 材料名 | | 材料名 | | 材料名 | | 材料名 | | 材料名 | | 材料名 | | | |
|---------|--------|--------|---------|----------|------------------|--------|---------|---------|-----|--------|---------|----|------------|--------|---------|----------|-----|-----------|---------|----|
| | 種別 | 壁(m/m) | 天井(m/m) | 備考 | 種別 | 壁(m/m) | 天井(m/m) | 備考 | 種別 | 壁(m/m) | 天井(m/m) | 備考 | 種別 | 壁(m/m) | 天井(m/m) | 備考 | 種別 | 壁(m/m) | 天井(m/m) | 備考 |
| GB-R | 仕上 | 12.5 | 12.5 | NM-8619 | けいカルシウム板(タイプ2) | 12 | 10 | NM-8578 | 工 | < | > | C | 土木工事 | 改 | A | 仕上撤去 | a | 仕上新設 | | |
| GB(N) | 下地 | 12.5 | | | 押出法ポリスチレンフォーム保温材 | 2.5 | 2.5 | | 区 | < | > | AM | 建築機械設備工事 | 修 | B | 図示の仕上撤去 | b | 図示の仕上新設 | | |
| GB(NT) | | | 9.5 | NM-8613 | 壁紙 | | | | 分 | < | > | AE | 建築電気設備工事 | 内 | C | 下地共撤去 | c | 下地共新設 | | |
| GB(W) | | | 12.5 | 不能(個別認定) | グラスウール吸音材 | | | NM-8606 | 号 | < | > | PM | プラント機械設備工事 | 容 | D | 図示の下地共撤去 | d | 図示の下地共新設 | | |
| DR | | | 12 | NM-8599 | ビニルクロス | | | QM-9164 | 凡 | < | > | PE | プラント電気設備工事 | 例 | E | 図示の地下調整 | e | 図示の塗装塗り替え | | |
| | | | | | EP・EP-G | | | NM-8585 | | | | | | | F | 既存のまま | f | 既存のまま | | |

| | | |
|------|----------------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | |
| 名称 | 仕上表(1) | |
| 縮尺 | - | 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 |
| | | A-7 |

改 修 前

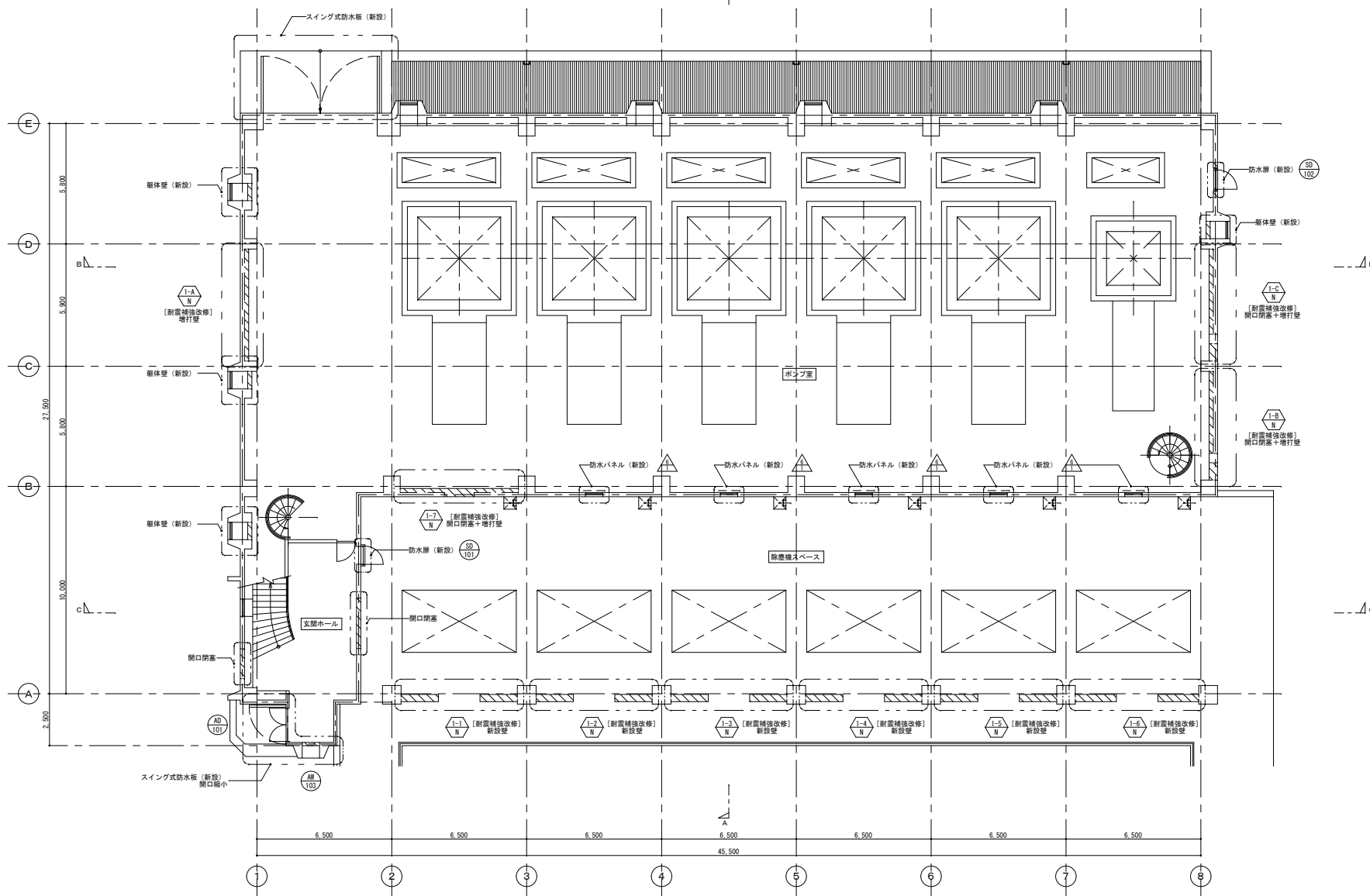
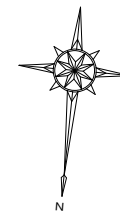


- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - ⊕ 耐震補強箇所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

1階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶希郎

| | | | |
|------|------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 平面図 (1) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-9 |



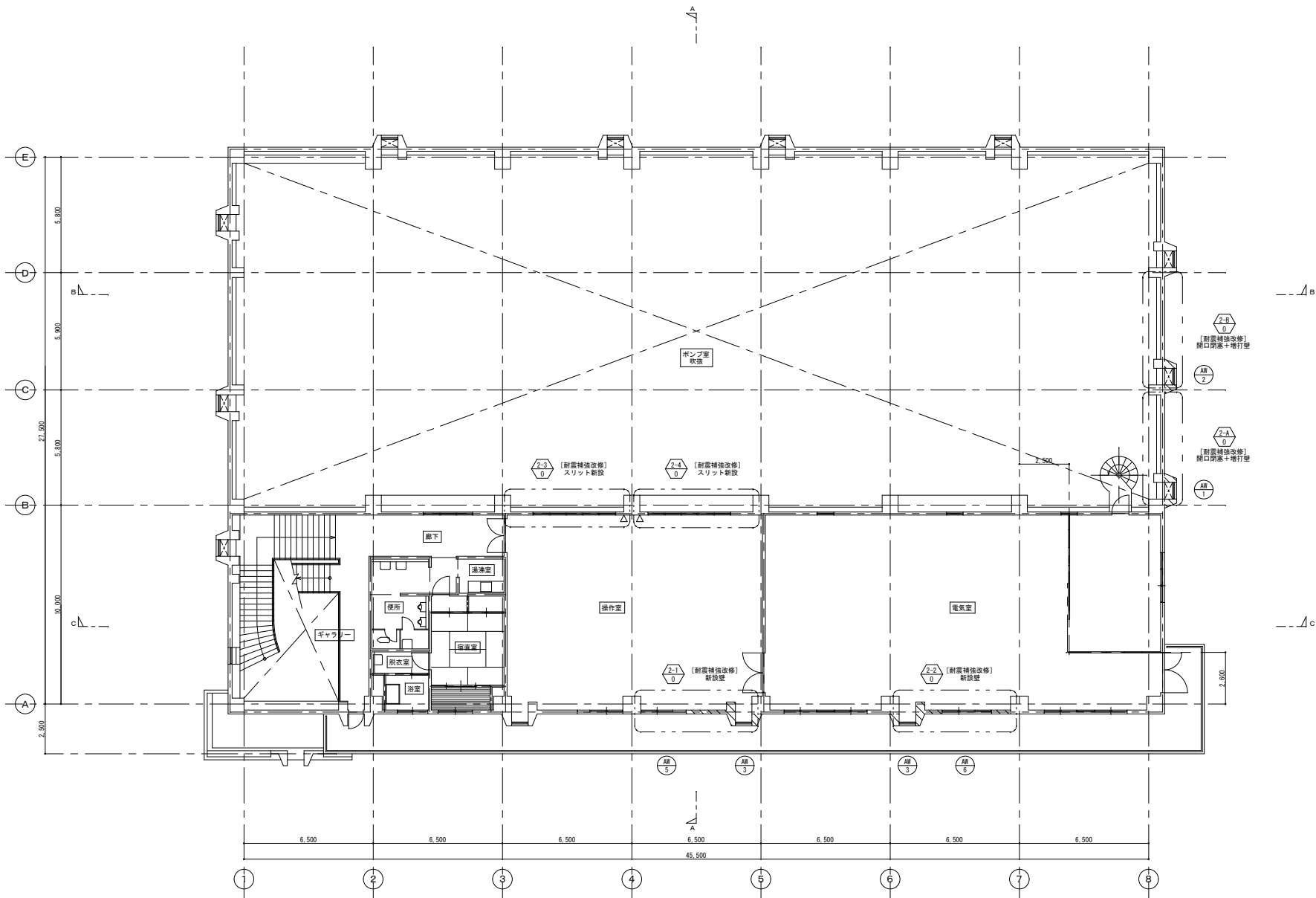
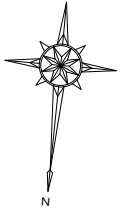
- 凡 例
- 新設建具を示す。
 - 雑詳細図番号を示す。
 - 耐震補強箇所の部分詳細図番号を示す。
 - RC躯体新設範囲を示す。

1階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶祐部

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 平面図 (2) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工程 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-10 |

改 修 前



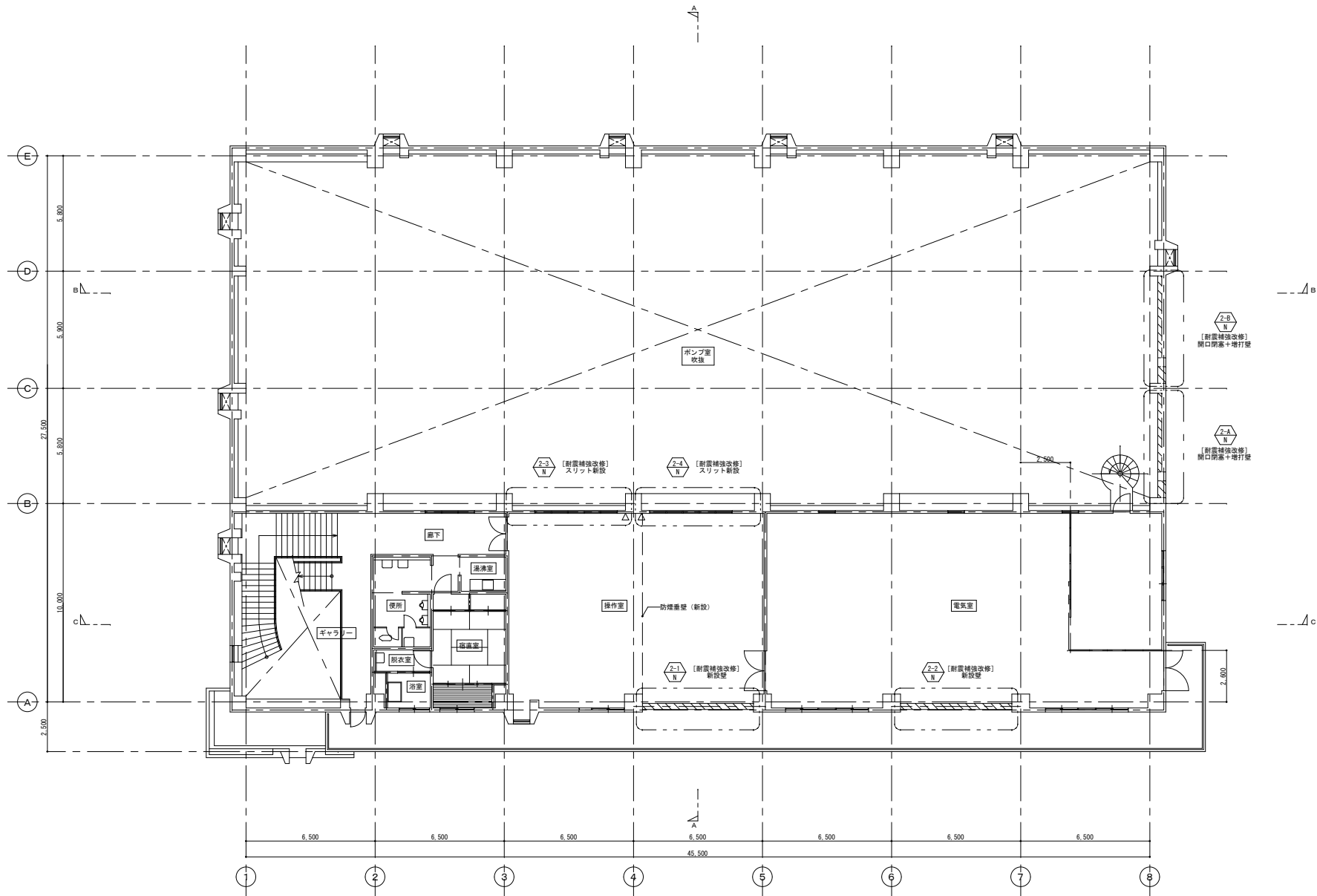
- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - ◇ [耐震補強改修]の部分詳細図番号を示す。
 - △ 耐震スリット位置を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

2階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶恭郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 平面図 (3) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工程 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-11 |

改 修 後



- 凡 例
- 耐震補強面の部分詳細番号を示す。
 - 耐震スリット位置を示す。
 - RC躯体新設範囲を示す。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶希郎

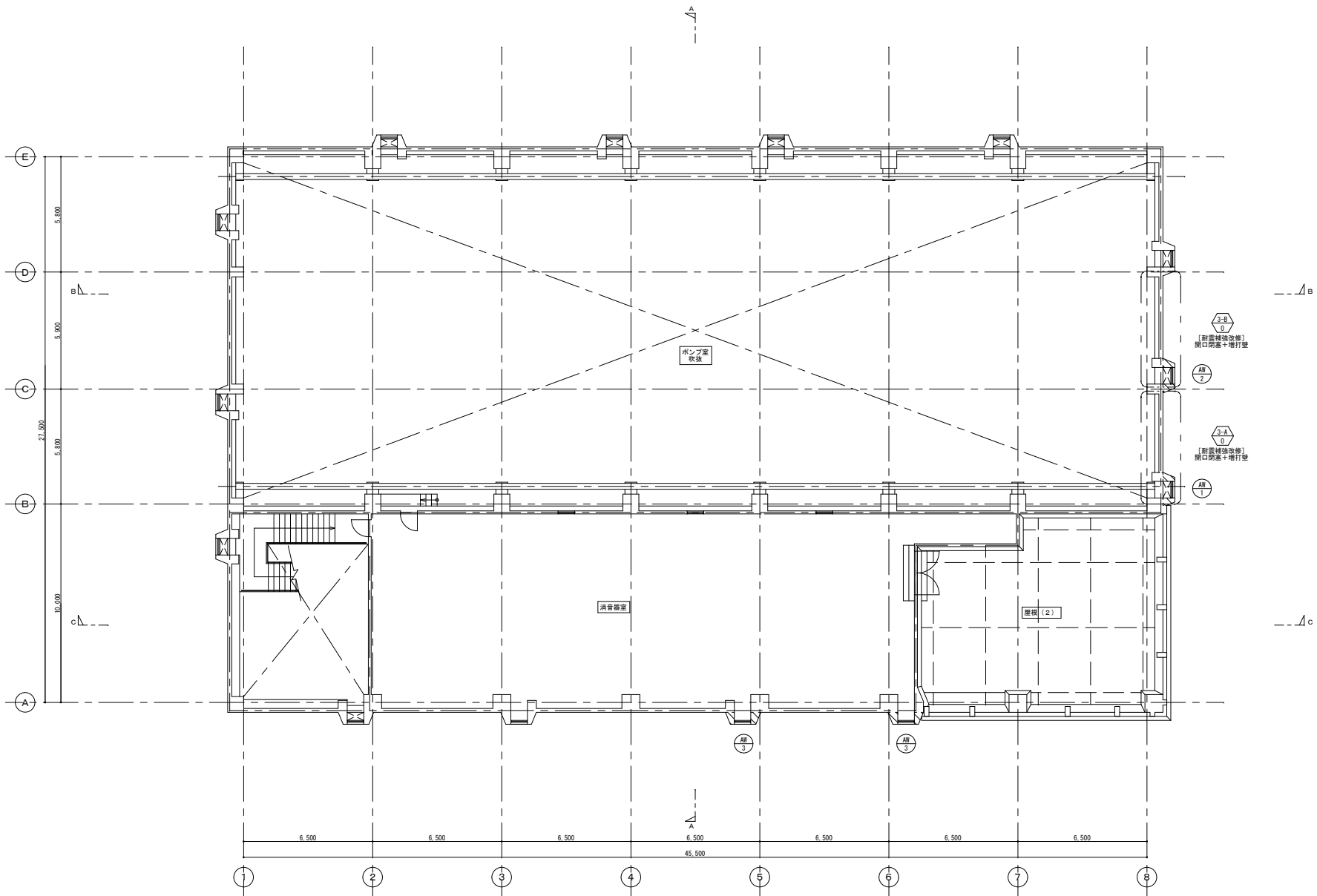
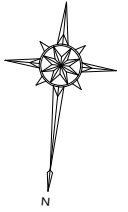
2階平面図 1/100

換気面積・排煙面積・採光面積(施令116条の2-1-1)計算表(m²)

| 階 | 室名 | 天井高 | 床面積 | 換気面積計算 | | | | 排煙面積計算 | | | | 採光面積計算(非常用照明装置の有・無) | | | |
|----|-----|------|---------------------------------|--------------|---|----|----------------|--------------|--|----|-------|---------------------|---|----|-------------|
| | | | | 必要換気面積(A/20) | 換気用有効開口面積 | 判定 | 備考 建具番号等 | 必要排煙面積(A/50) | 排煙用有効開口面積 | 判定 | 備考 | 必要採光面積(A/20) | 採光用有効開口面積 令116条の2-1-1による採光 | 判定 | 備考 建具番号等 |
| 2F | 操作室 | 2900 | 128.51 | 6.43 | $\frac{1}{20} \times (1.60 \times 2.0) \times 2 + \frac{1}{20} \times (1.60 \times 0.45) \times 2 = 3.36$ | × | 機械換気 | 2.57 | 建築基準法施工令第百二十六条の二 $6.7 \times 7.5 + 6.0 \times 7.6 = 128.51 \text{ m}^2$ | ○ | 防煙壁 | 6.43 | $1.60 \times 1.20 \times 2 + 1.60 \times 0.45 \times 2 + 0.76 \times 0.60 \times 0.76 \times 1.245 + 0.76 \times 1.51 = 6.42$ | × | 非常用照明 |
| | 電気室 | 2900 | 166.07 合計 198.85 32.78 | 3.32 | $\frac{1}{20} \times (1.60 \times 0.35 \times 2) + \frac{1}{20} \times (0.8 \times 0.35) + \frac{1}{20} \times (2.00 \times 0.30) = 3.40$ | ○ | AW-10 SSD-1 | 0.66 | $1.6 \times 0.35 + 0.8 \times 0.35 = 0.84$ | ○ | AW-11 | | | | |

| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 平面図(4) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-12 |

改 修 前



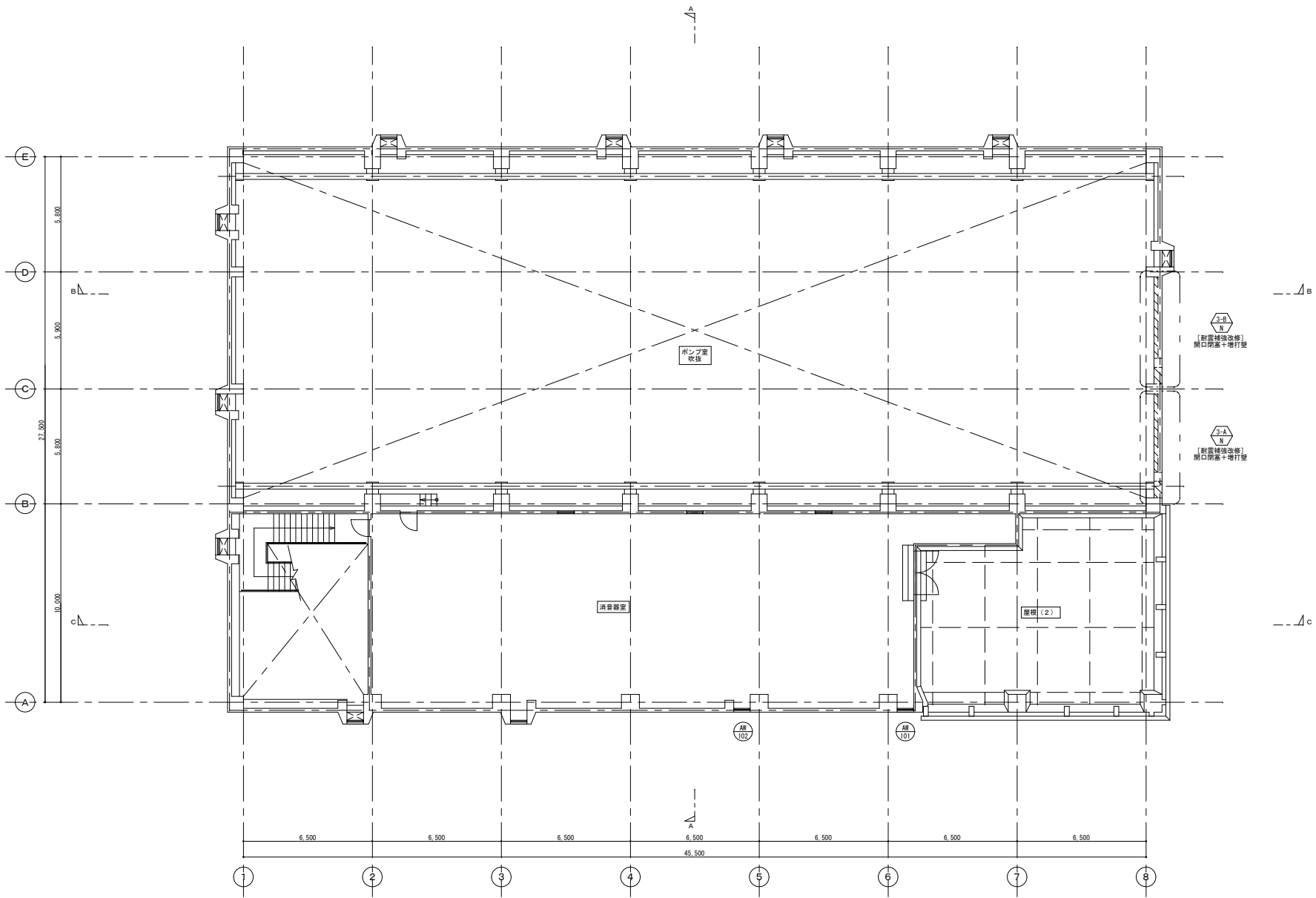
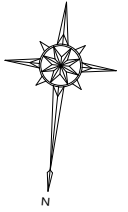
- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - 耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

3階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ノ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶希郎

| | | | |
|------|------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 平面図 (5) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-13 |

改 修 後



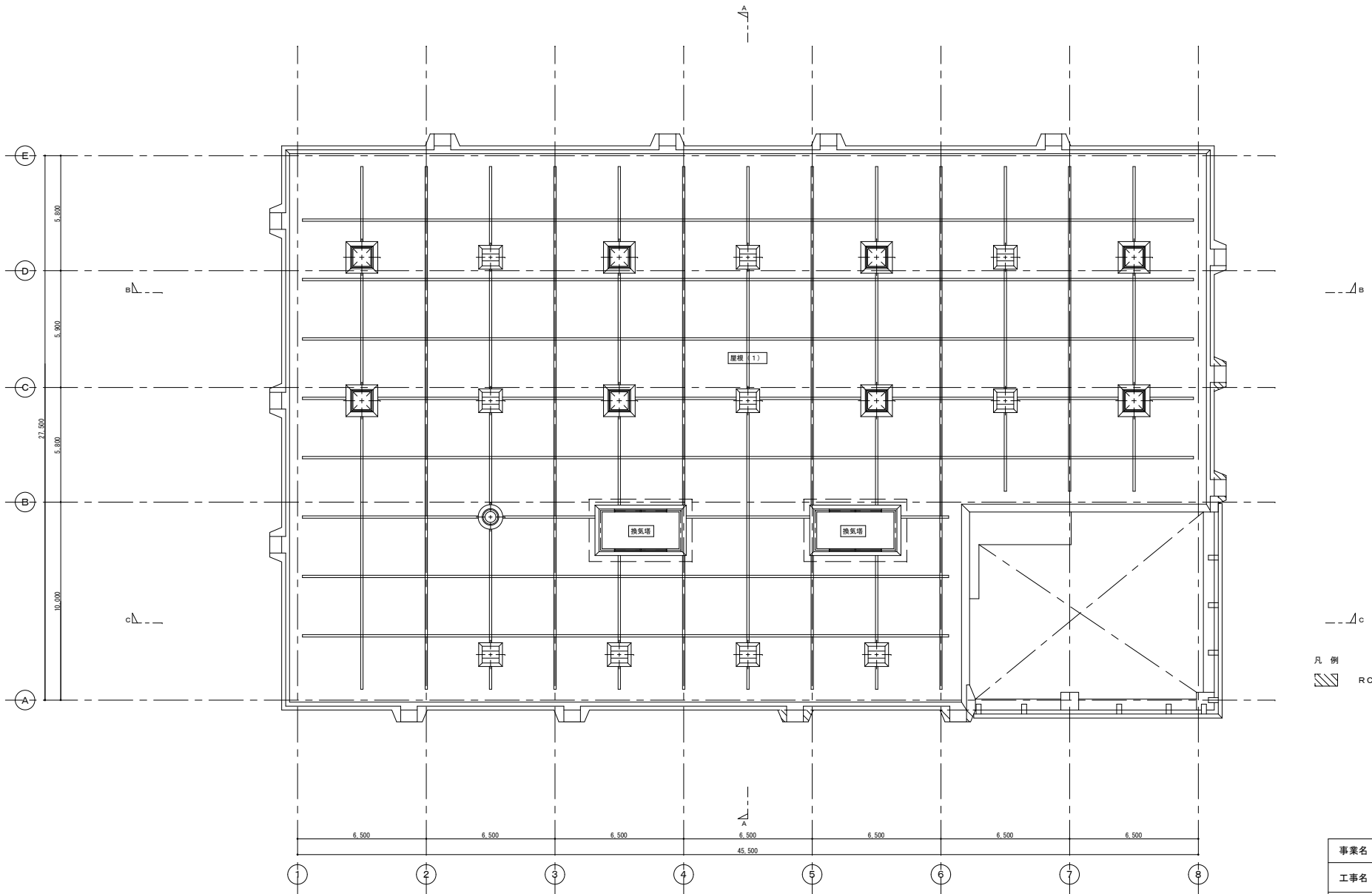
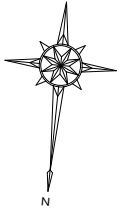
- 凡 例
- 新設建具を示す。
 - ◊ 耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体新設範囲を示す。


3階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶祐郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 平面図 (6) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-14 |

改 修 前



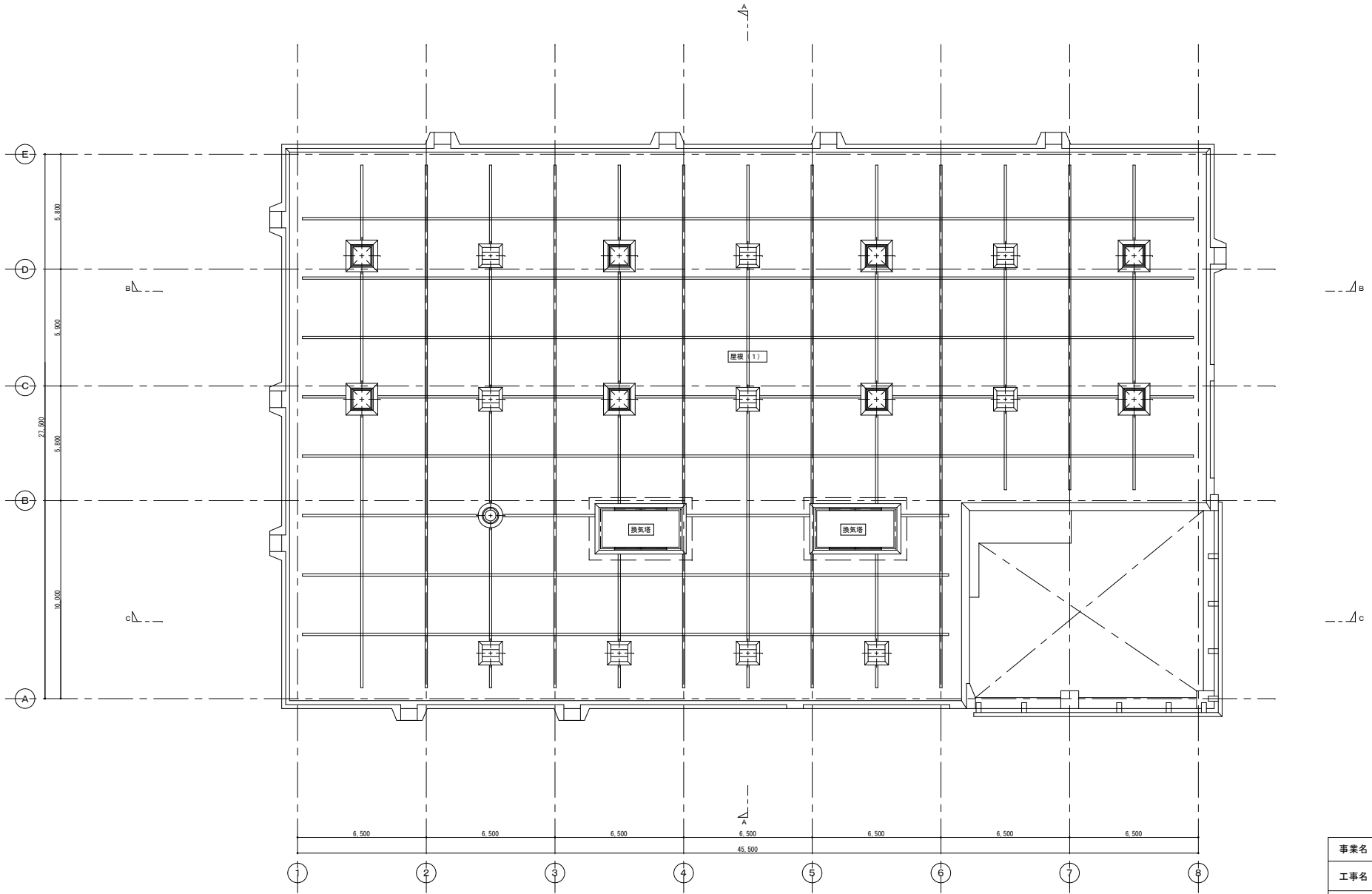
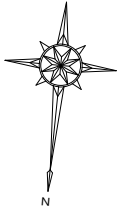
凡 例
 RC躯体撤去範囲を示す。

R階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶務部

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 平面図(7) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工程 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-15 |

改修後

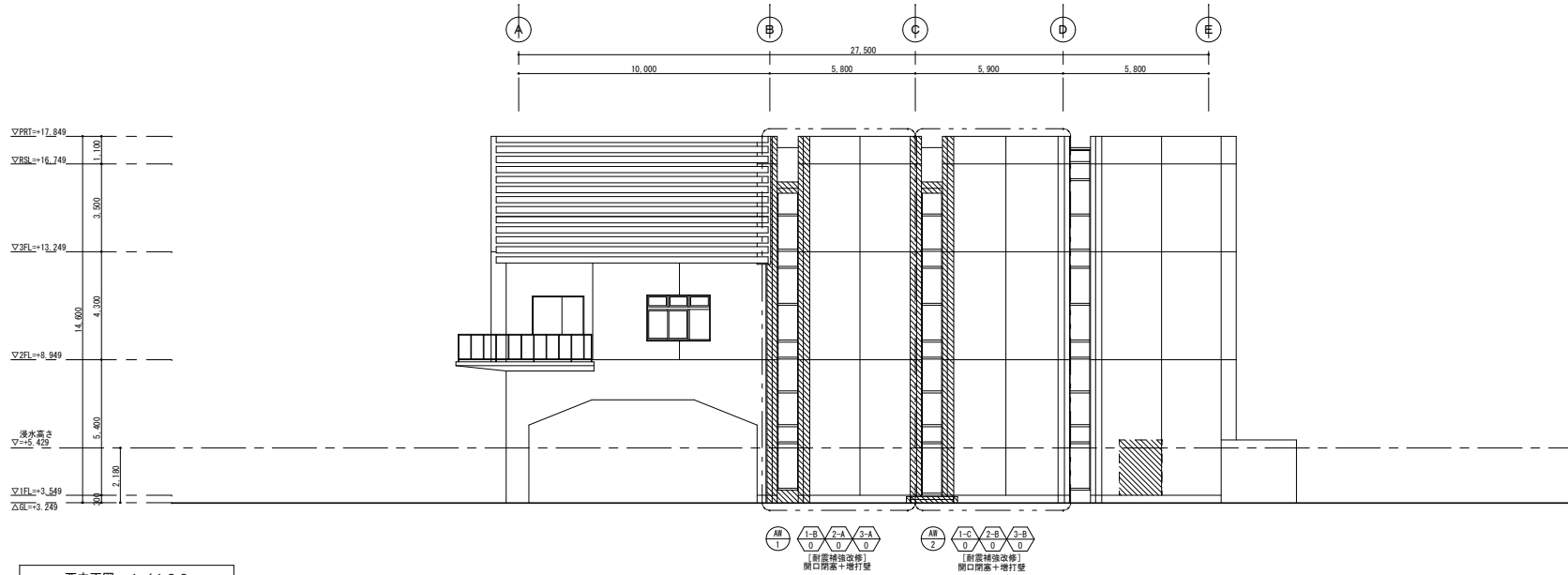


R階平面図 1/100

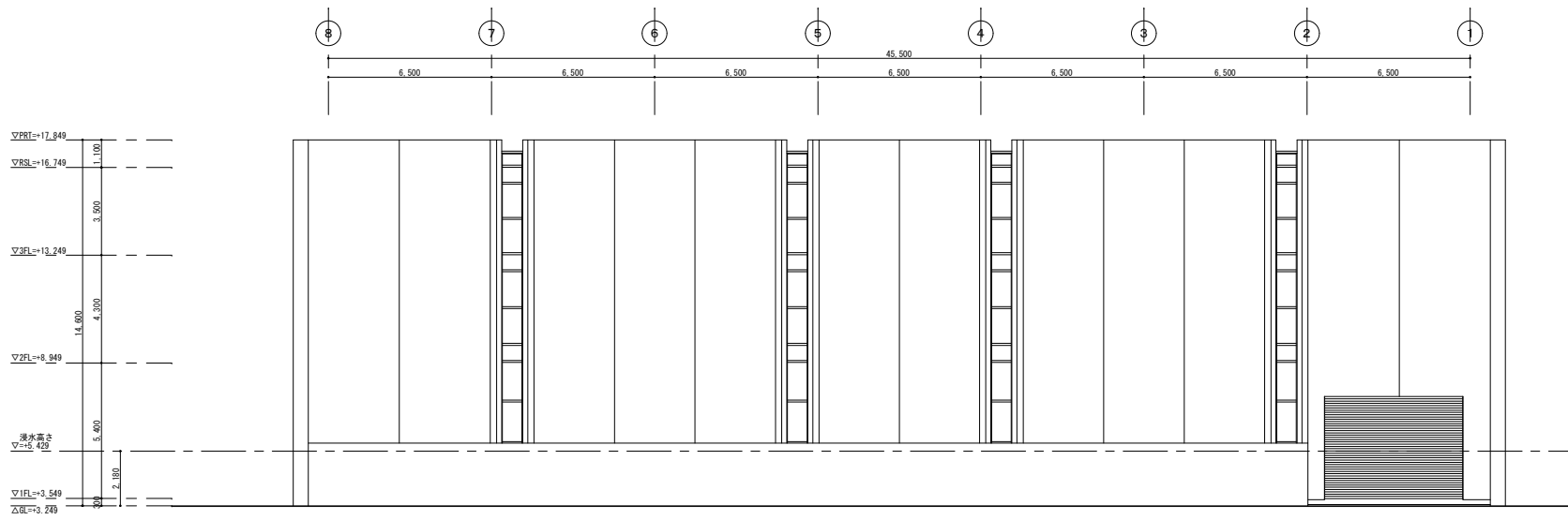
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明慶寺部

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 平面図(8) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-16 |

改 修 前



西立面図 1/100



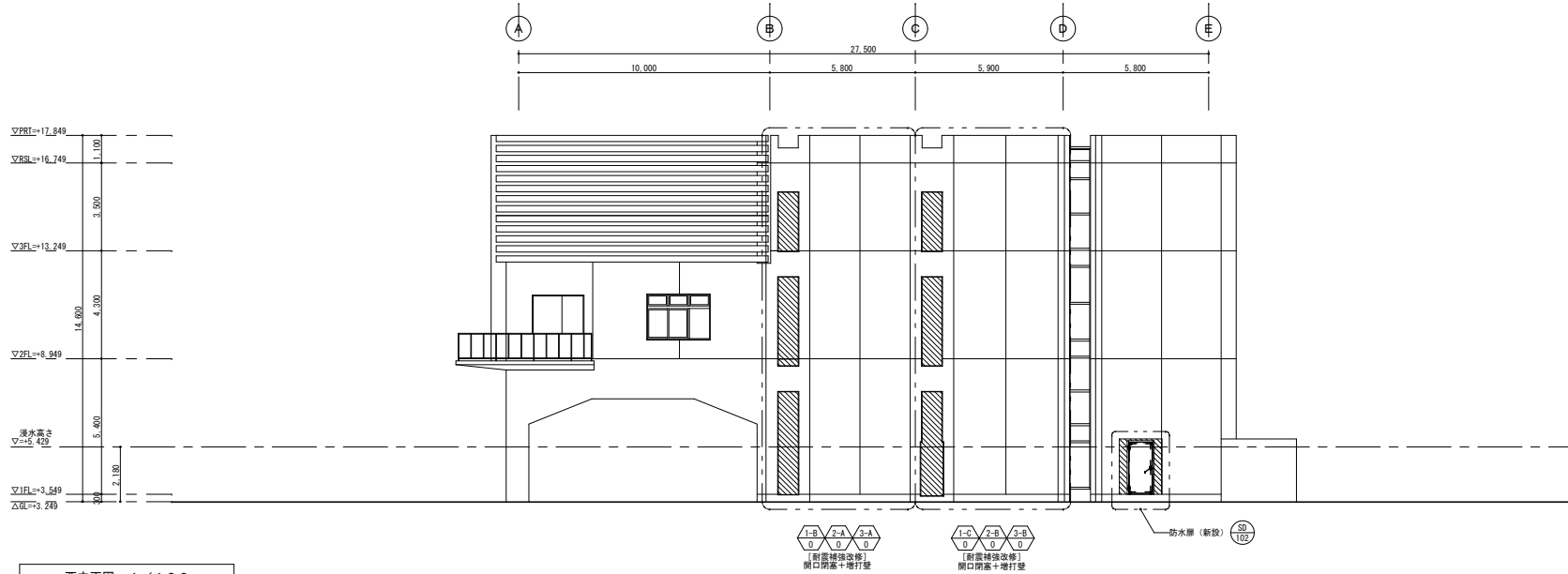
南立面図 1/100

- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - 耐震補強面の部分詳細図番号を示す。
 - RC躯体撤去範囲を示す。

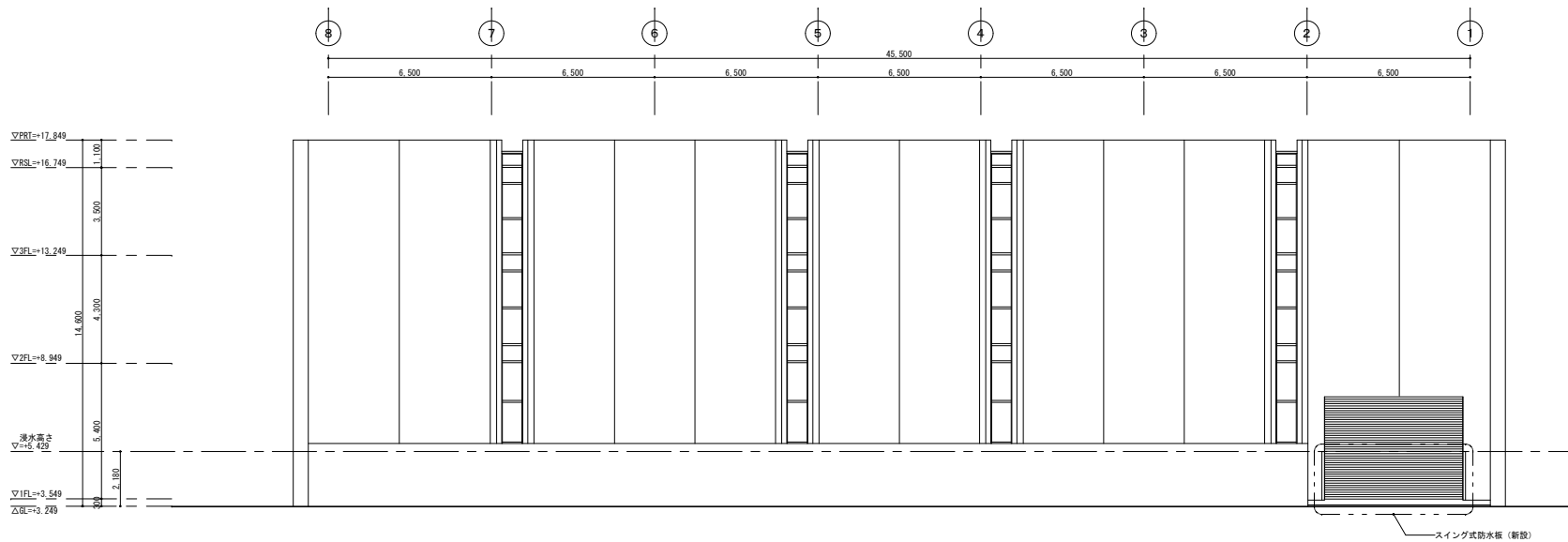
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明廣希郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 立面図 (1) | | |
| 縮尺 | S=1/100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-17 |

改 修 後



西立面図 1/100



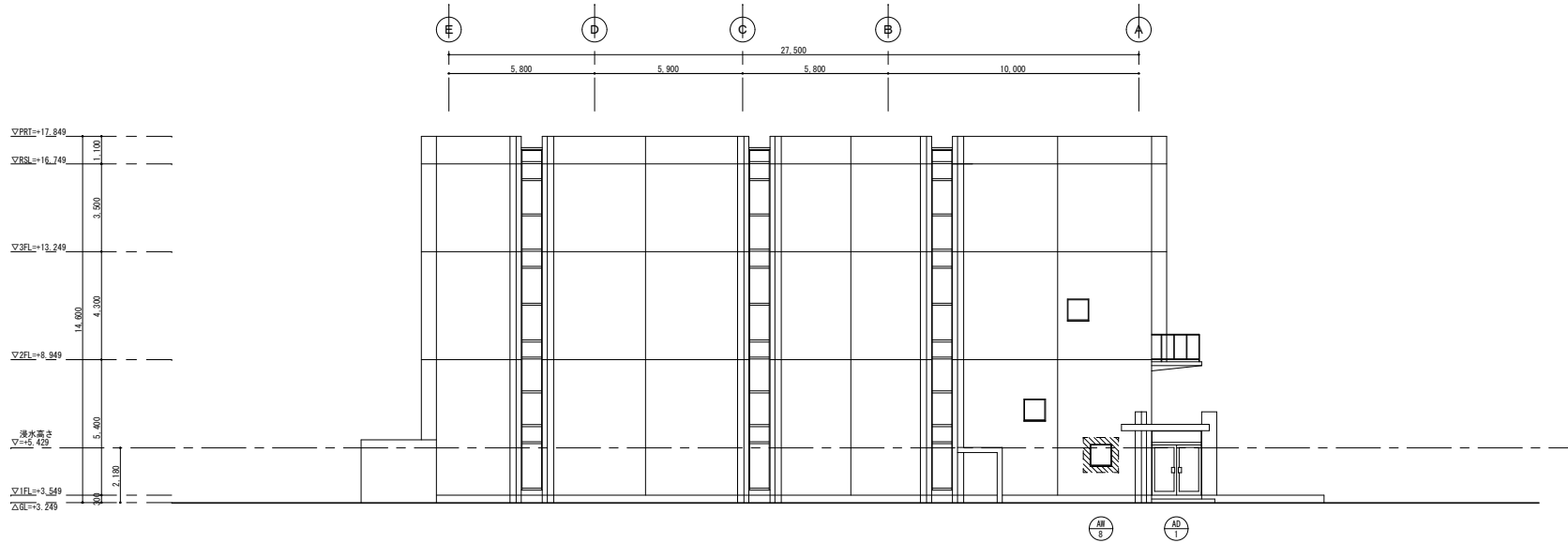
南立面図 1/100

- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - ⬡ 耐震補強面の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

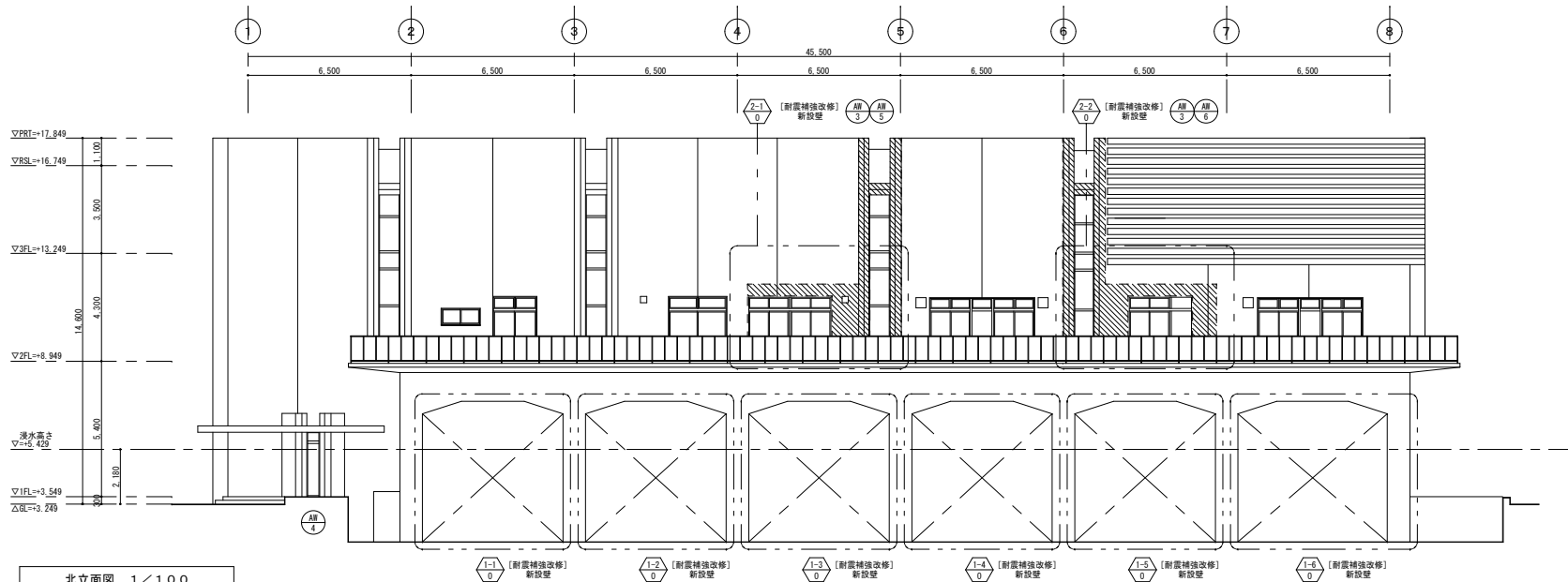
| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 立面図(2) | | |
| 縮尺 | S=1/100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-18 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一般建築士(大臣)登録第147277号 明慶事務所

改 修 前



東立面図 1/100



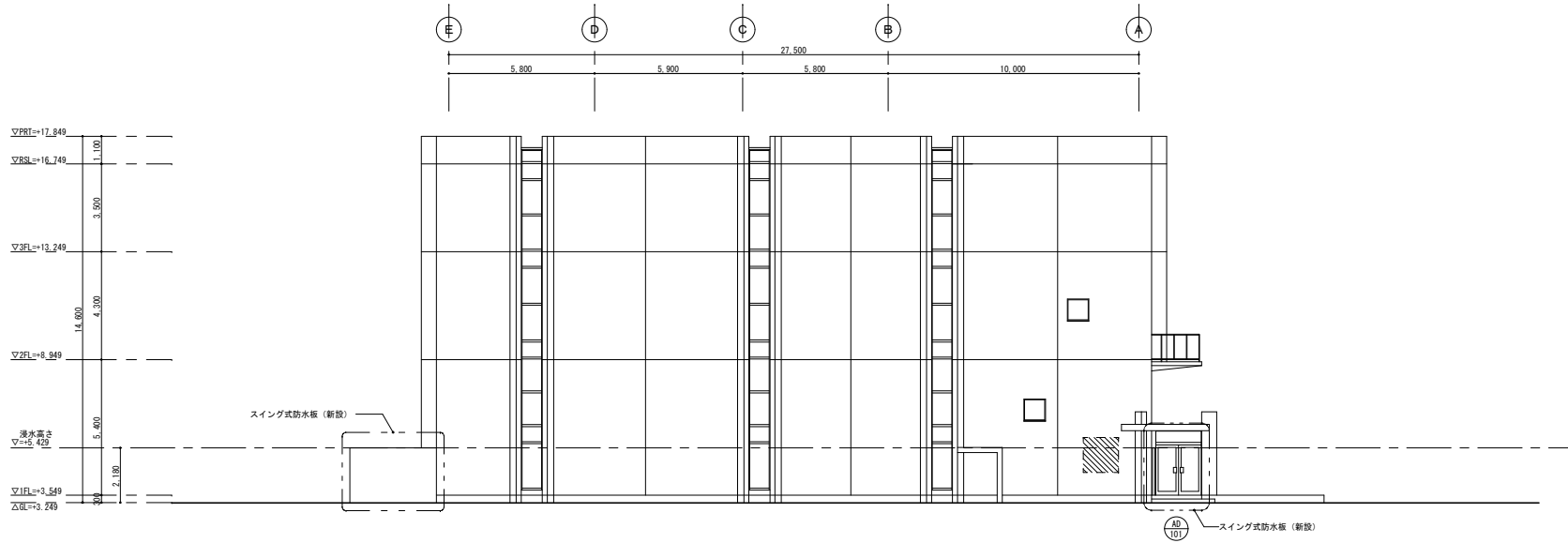
北立面図 1/100

- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - 耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

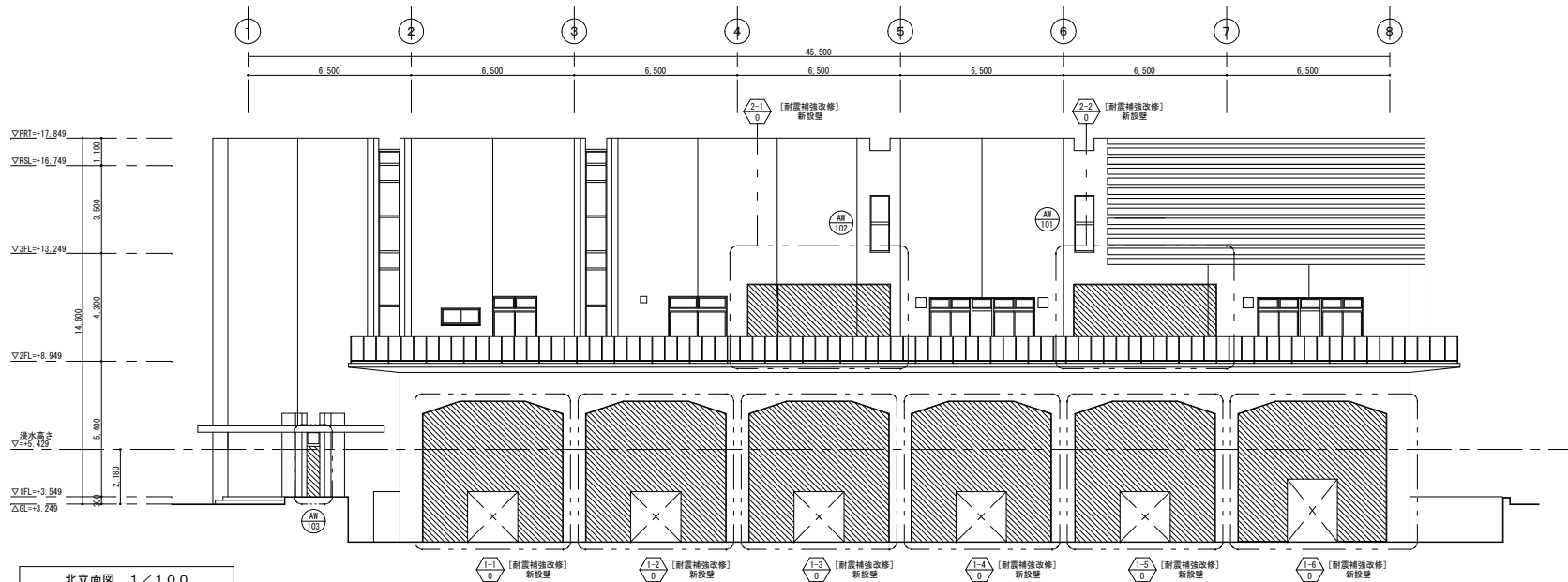
| | | | |
|------|------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 立面図 (3) | | |
| 縮尺 | S=1/100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-19 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶祐部

改 修 後



東立面図 1/100



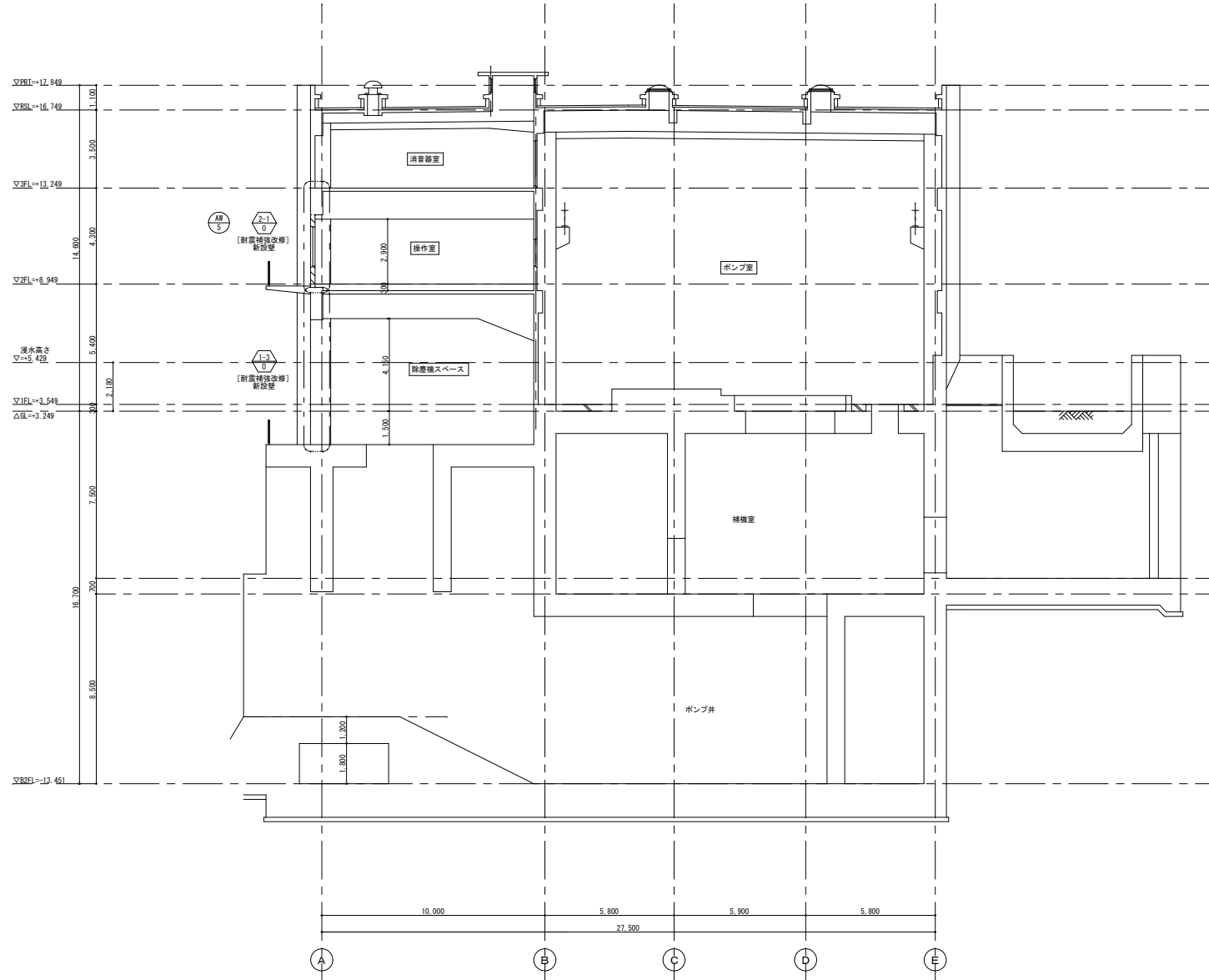
- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - ⬡ [耐震補強改修] 部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

北立面図 1/100

| | | | |
|------|------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 立面図 (4) | | |
| 縮尺 | S=1/100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-20 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一般建築士 (大臣) 登録第147277号 明彦恭部

改 修 前



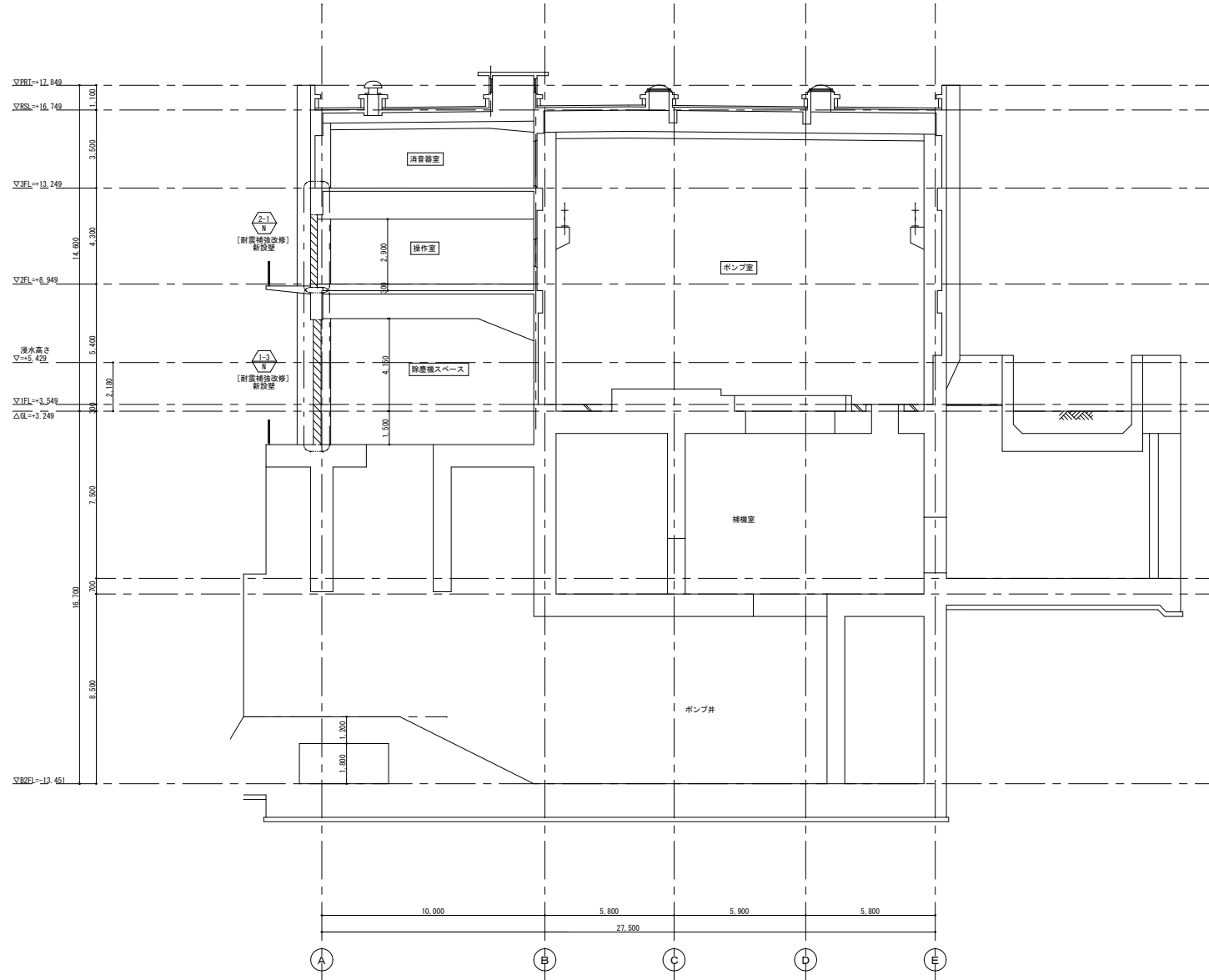
- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - 耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。

A-A断面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 断面図(1) | | |
| 縮尺 | S=1/100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-21 |

改 修 後



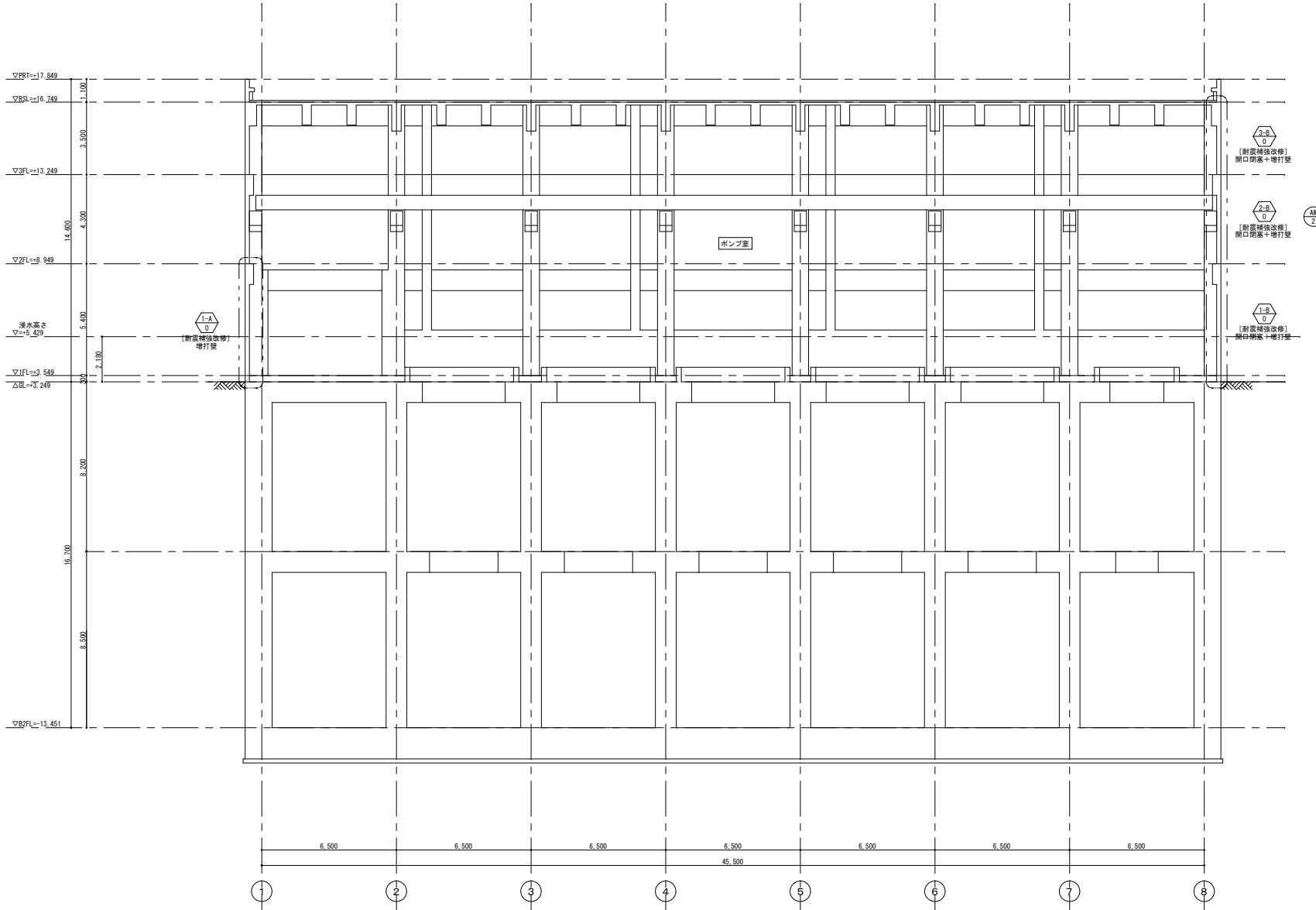
- 凡 例
- 新設建具を示す。
 - ◇ [耐震補強改修] 部分詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体新設範囲を示す。

A-A断面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶赤部

| | | | |
|------|------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 断面図 (2) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-22 |

改 修 前



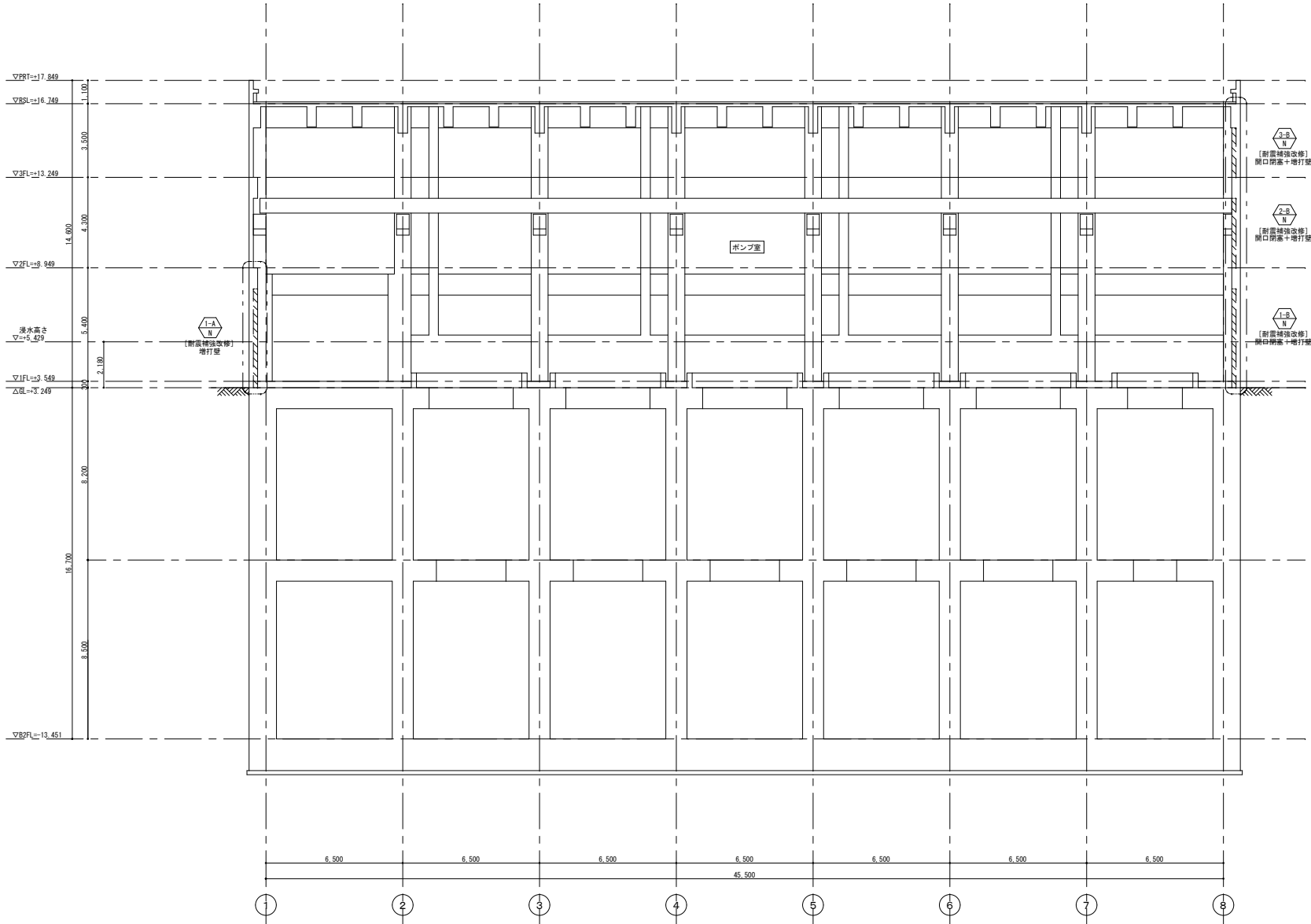
- 凡 例
- 撤去建具を示す。
 - ◇ 耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。



B-B断面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大住) 登録第147277号 明慶幸郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 断面図 (3) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-23 |

改 修 後

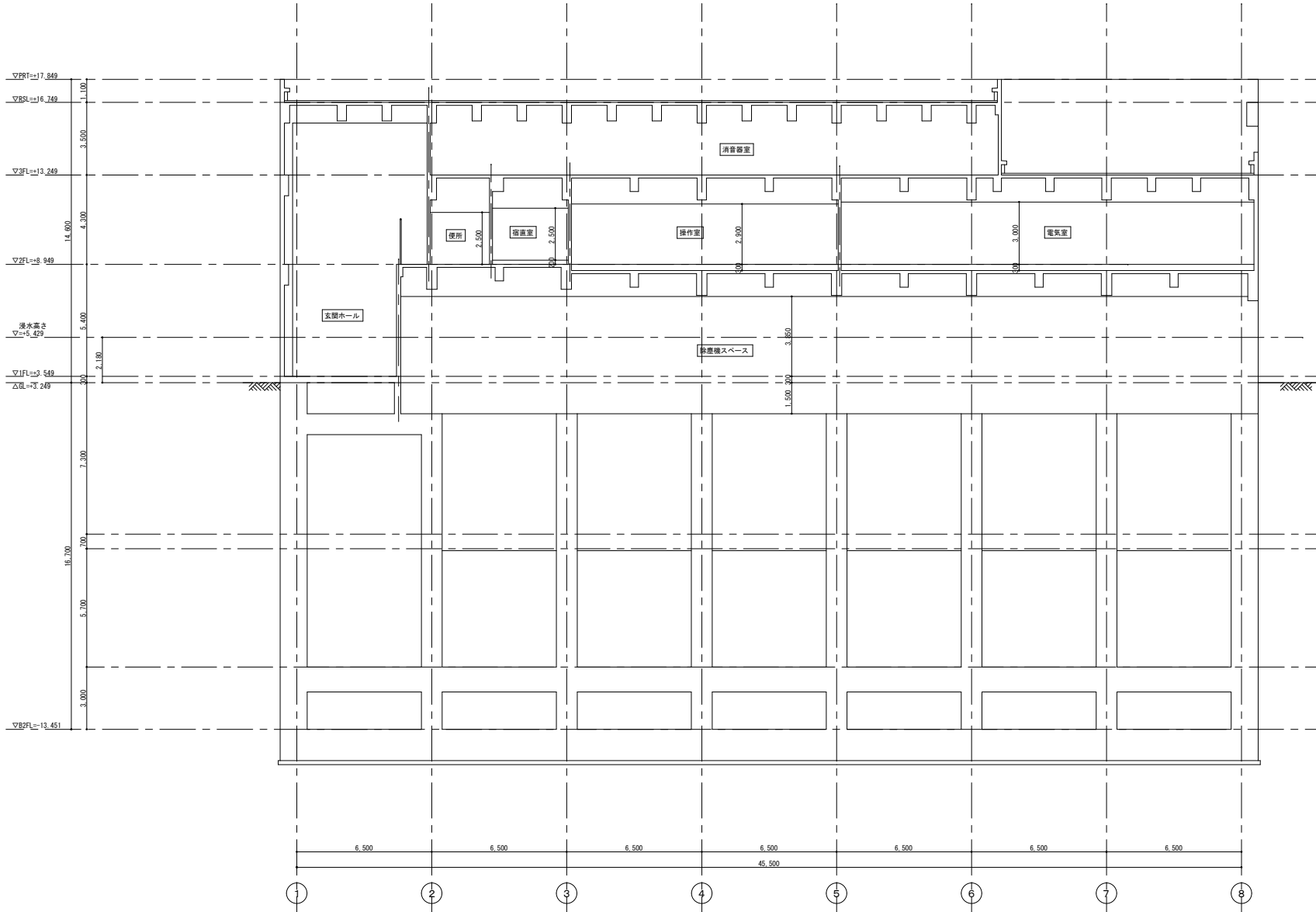


凡 例
 耐震補強面所の部分詳細図番号を示す。
 RC躯体新設範囲を示す。

B-B断面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

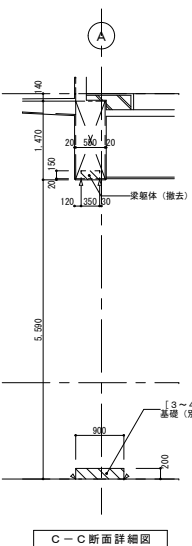
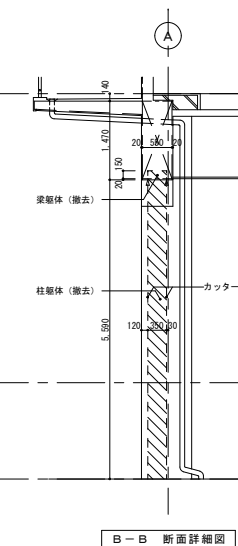
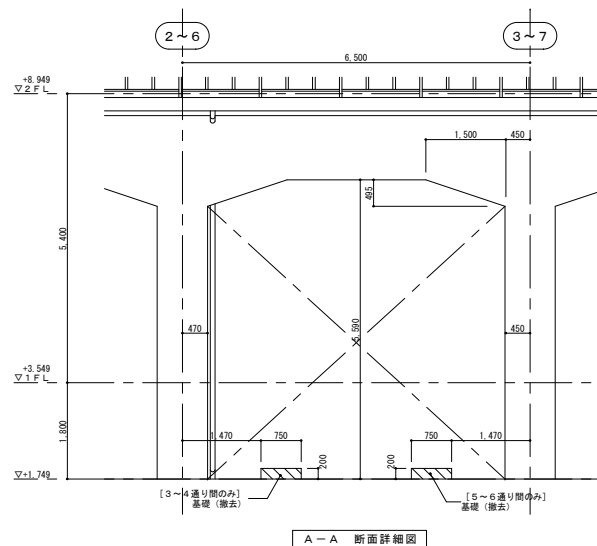
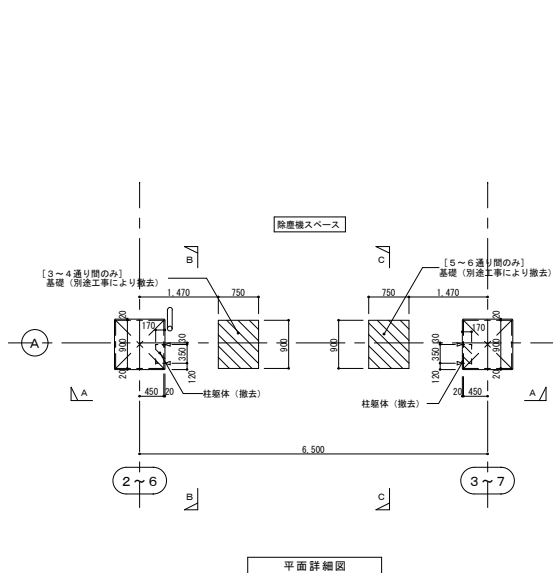
| | | | |
|------|------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 断面図 (4) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-24 |



C-C断面図 1/100

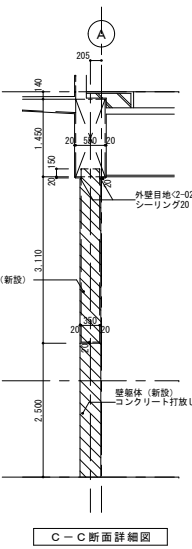
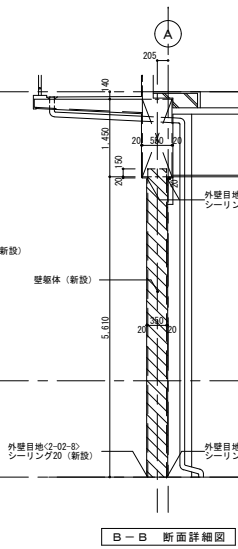
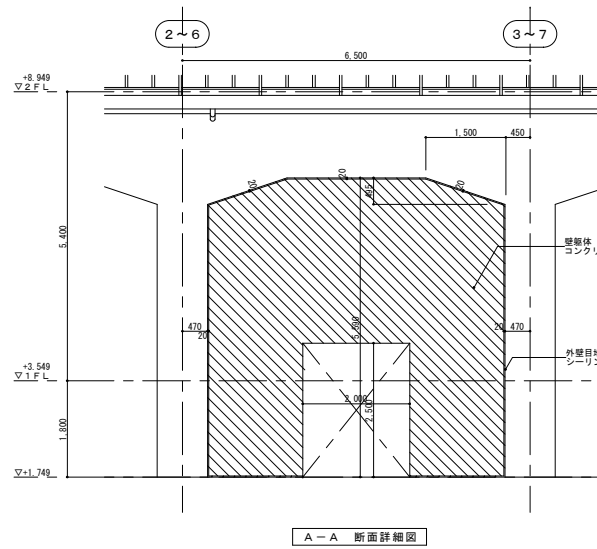
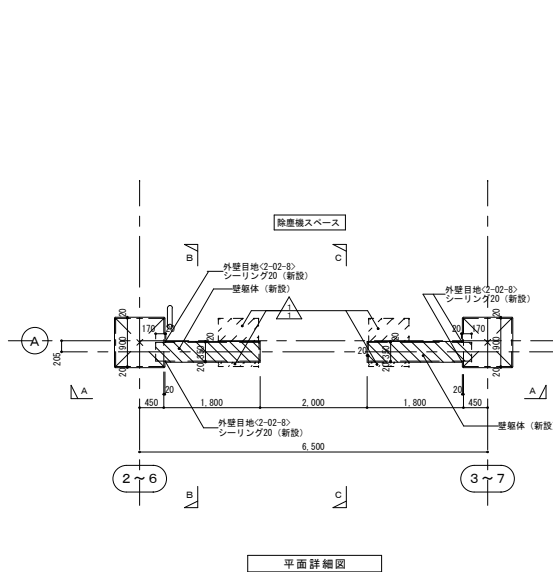
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和 年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 断面図(5) | | |
| 縮尺 | S=1/100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-25 |



- 凡例
- RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

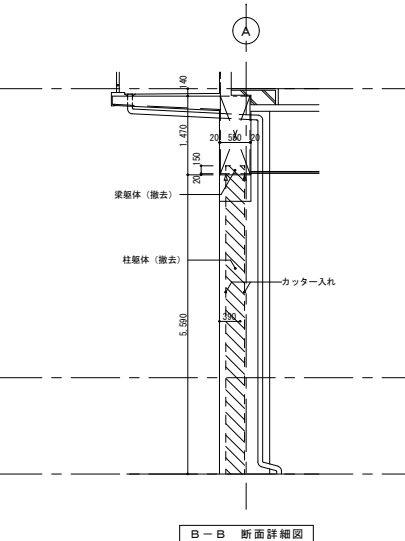
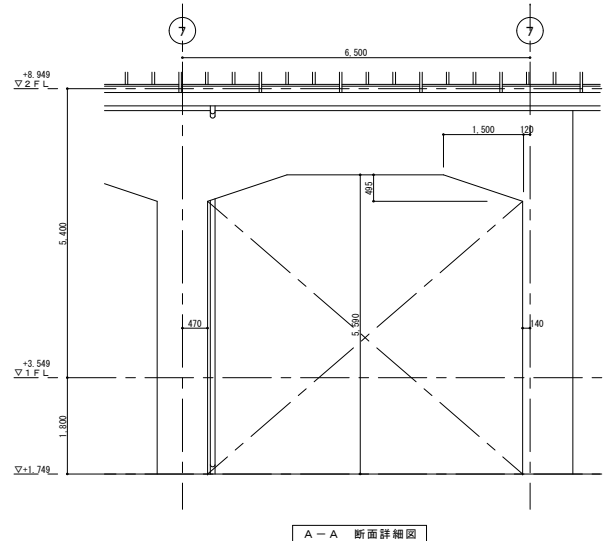
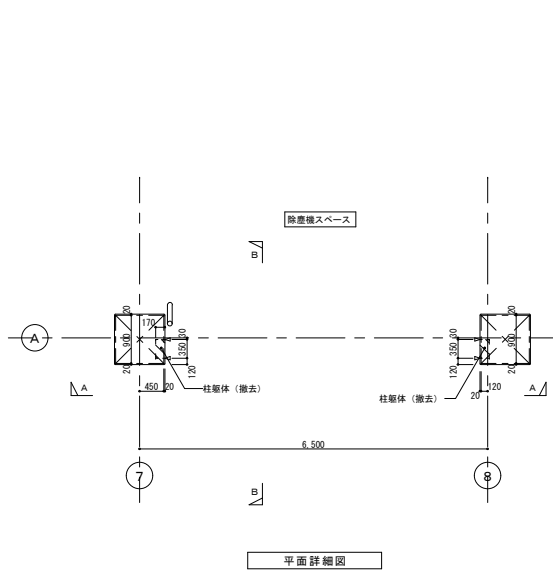
| | |
|------------|--|
| 1階 除塵機スペース | |
| 床 | コンクリート直均し仕上 |
| 幅木・腰 | 幅木: _____ 腰: _____ |
| 壁・柱型 | 壁: _____ 柱型: コンクリート打放し |
| 梁型・天井 | 梁型: コンクリート打放し 天井(一部): P.L.-2.3下地 溶接金網 天井(一部): P.L.-2.3ガラスウール貼下地 溶接金網 |



- 凡例
- RC躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。

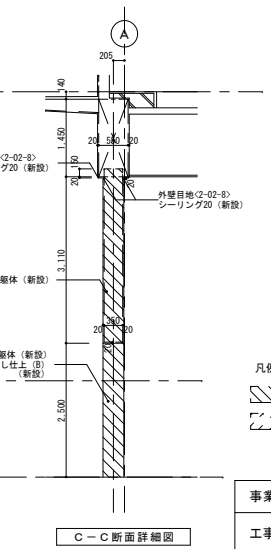
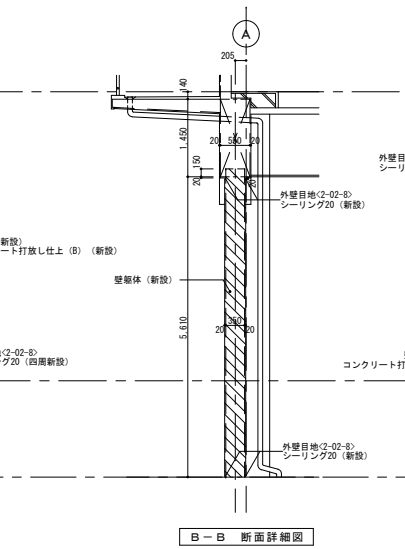
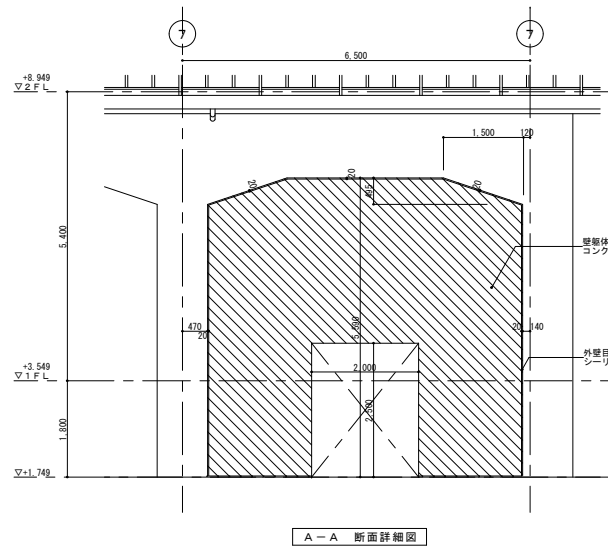
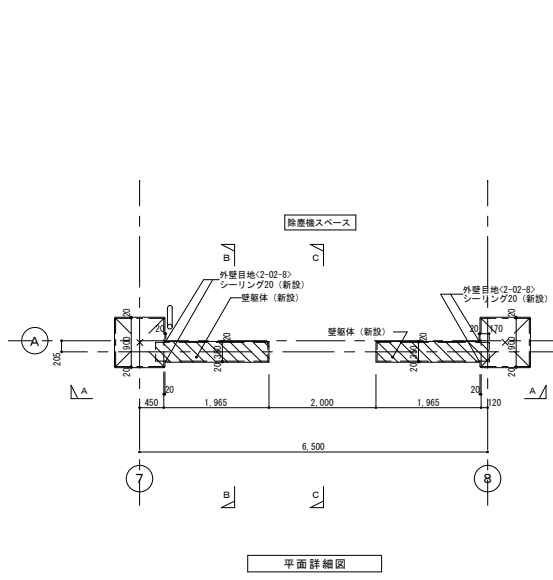
| | |
|------|------------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 部分詳細図(2) |
| 縮尺 | S=1:50 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 A-27 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶祐郎



- 凡例
- RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

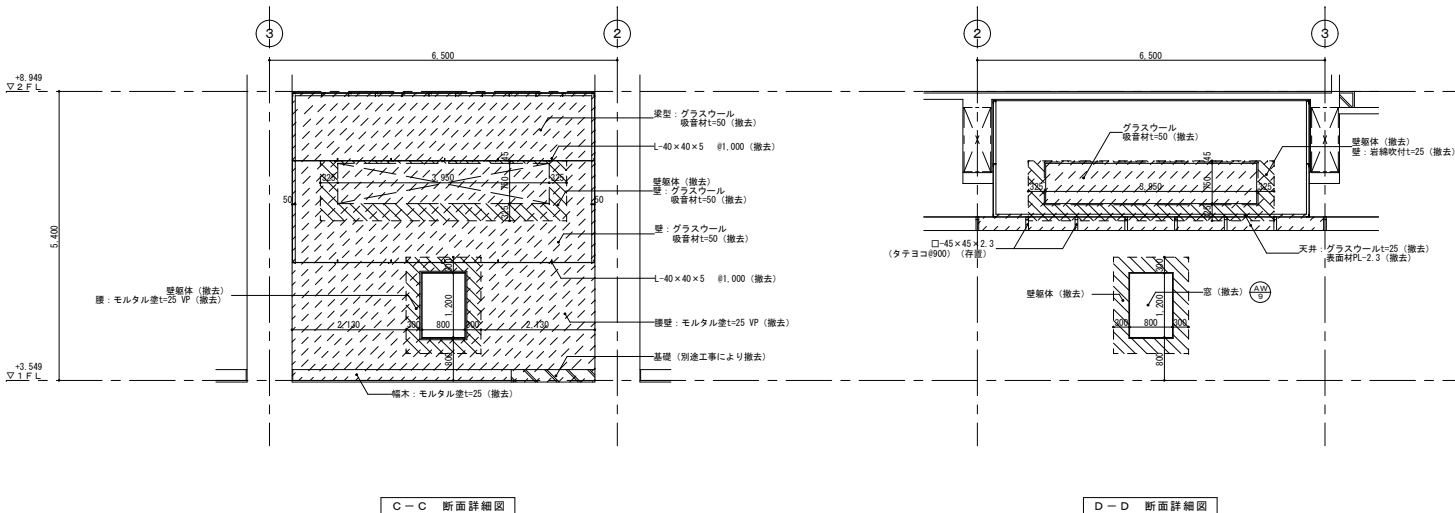
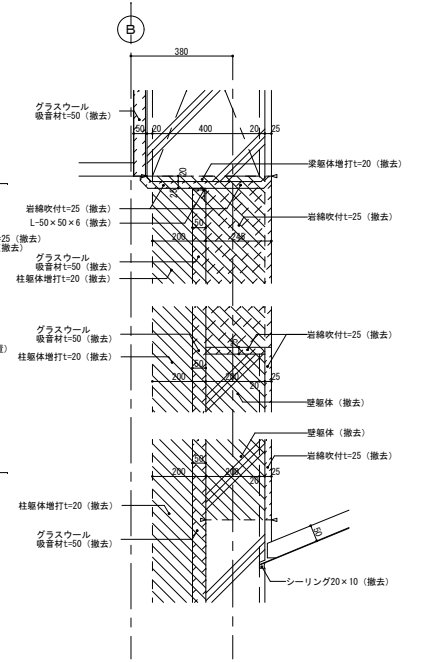
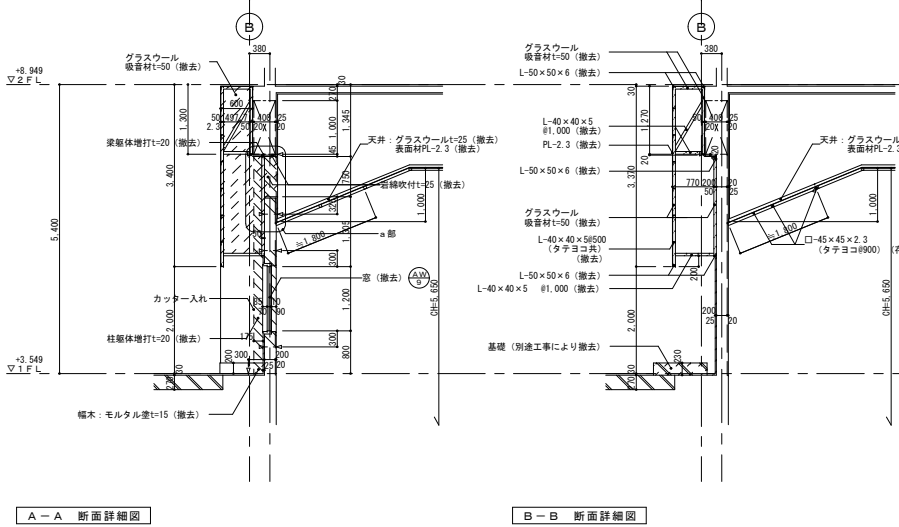
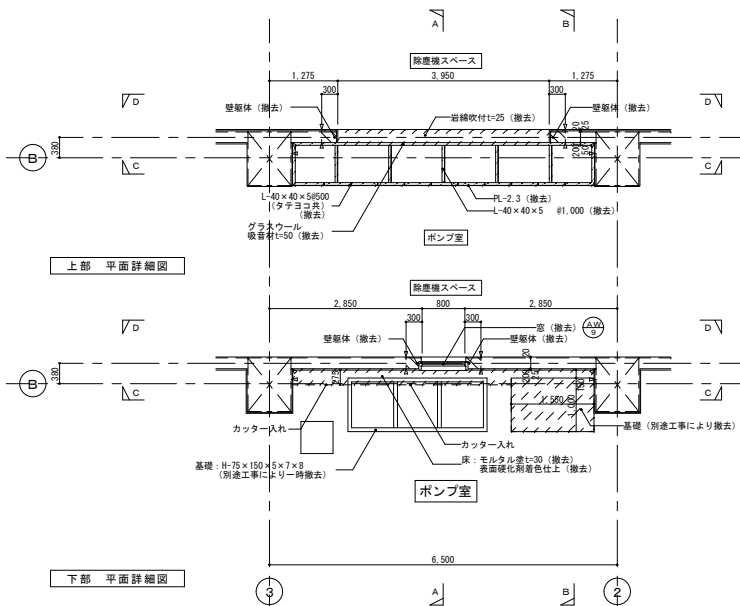
| 1階 除塵機スペース | |
|------------|--|
| 床 | コンクリート直均し仕上 |
| 幅木・腰 | 幅木: _____ 腰: _____ |
| 壁・柱型 | 柱型: コンクリート打放し 壁: _____ |
| 梁型・天井 | 梁型: コンクリート打放し 天井 (一般): PL-2.3 地下 溶接金網 天井 (一部): PL-2.3 グラスウール貼下地 溶接金網 |



- 凡例
- RC躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。

| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図 (3) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-28 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明廣希郎

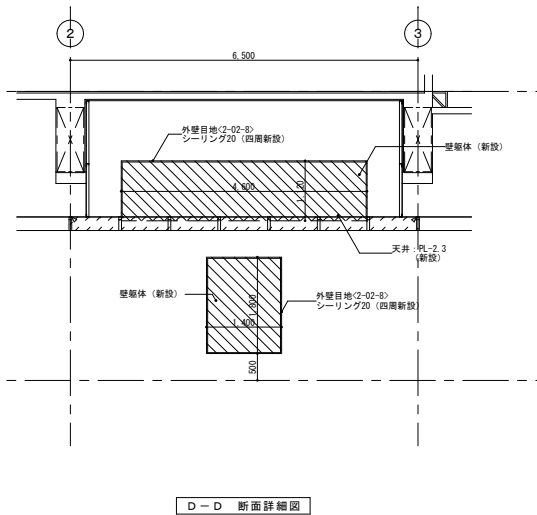
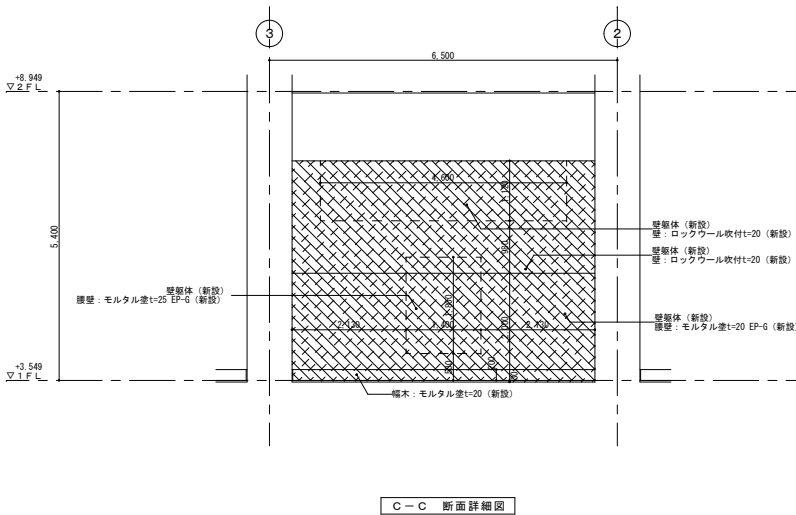
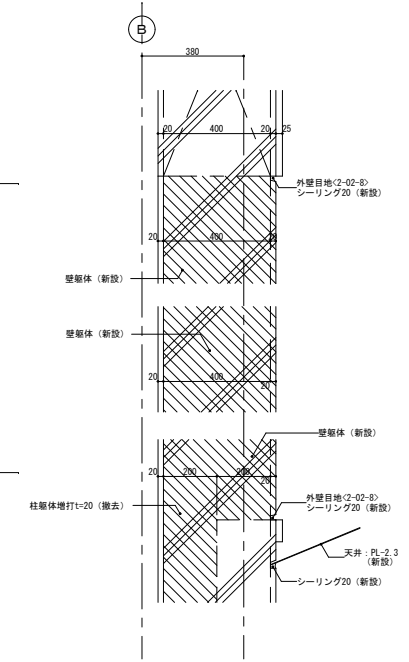
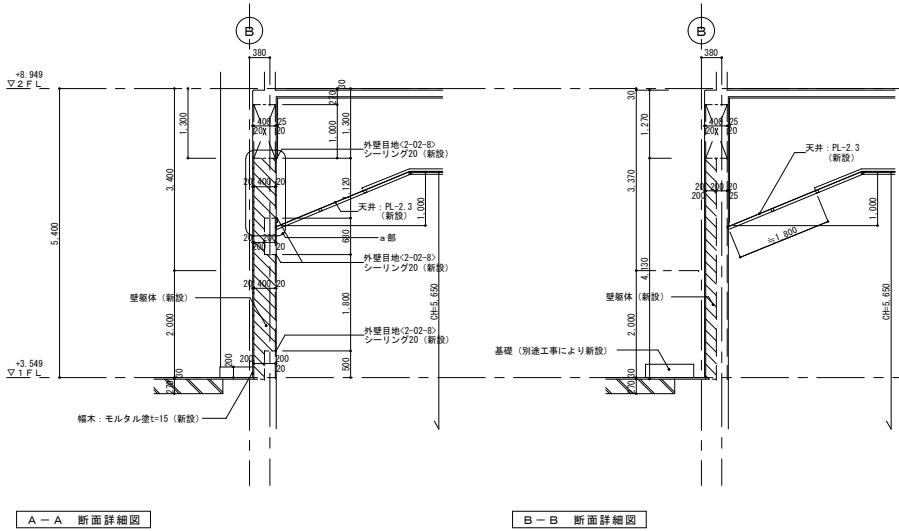
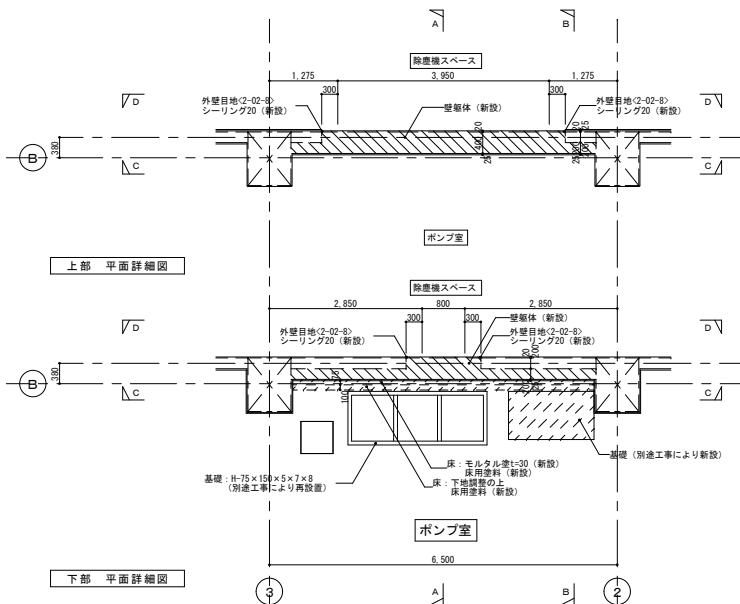


- 凡例
- R/C躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

| | |
|------------|--|
| 1階 除塵機スペース | |
| 床 | コンクリート直均し仕上 |
| 幅木・腰 | 幅木: _____ 腰: _____ |
| 壁・柱型 | 柱型: コンクリート打放し |
| 梁型・天井 | 梁型: コンクリート打放し 天井 (一部): PL-2.3 下地 溶接金網 天井 (一部): PL-2.3 グラスウール貼下地 溶接金網 |
| 1階 ポンプ室 | |
| 床 | 壁盤コンクリート t=270 モルタル塗 t=30 合成樹脂塗床 |
| 幅木・腰 | 幅木: モルタル塗 H=200 腰: モルタル塗 t=25 VP |
| 壁・柱型 | 壁: 岩綿吹付 t=2.5 柱型: コンクリート打放し |
| 梁型・天井 | 梁型: コンクリート打放し 天井: 木毛セメント板 t=2.5 打込白セメント吹付 |

| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 部分詳細図(4) |
| 縮尺 | S=1:50 設計年月日 |
| 工程 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 A-29 |

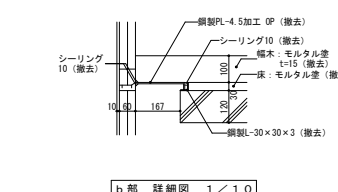
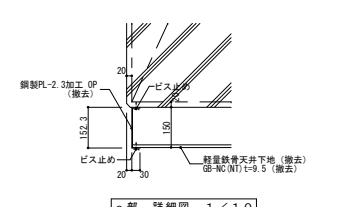
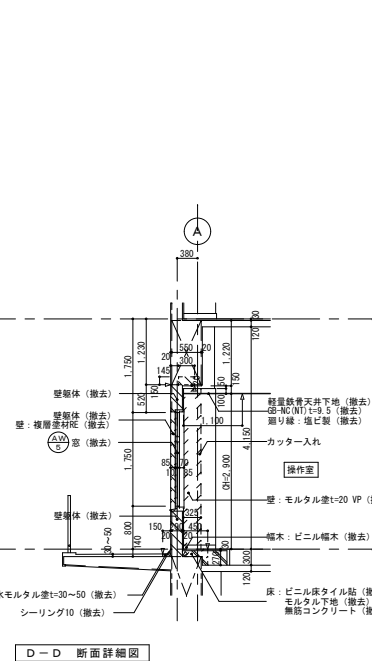
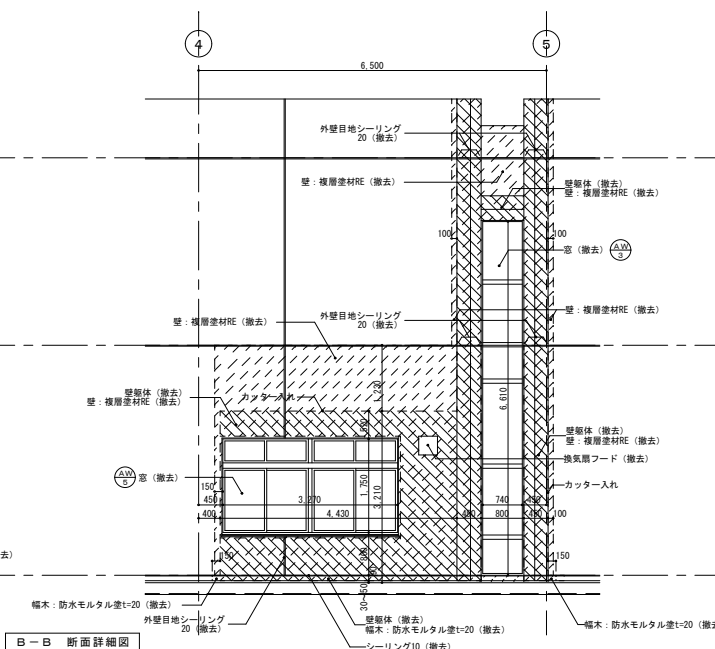
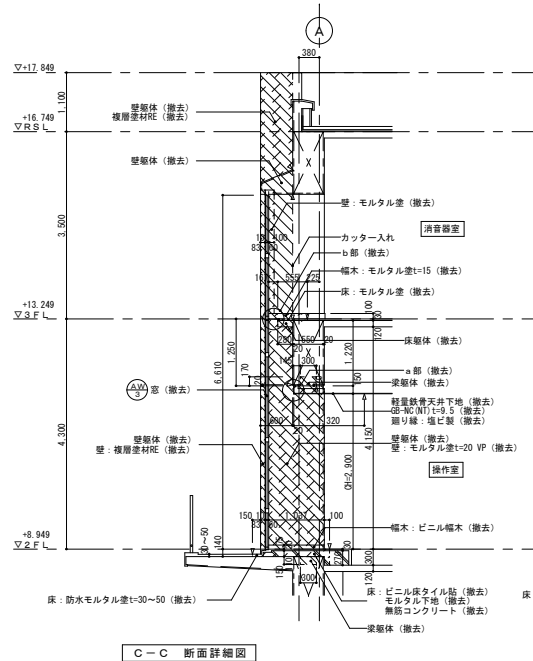
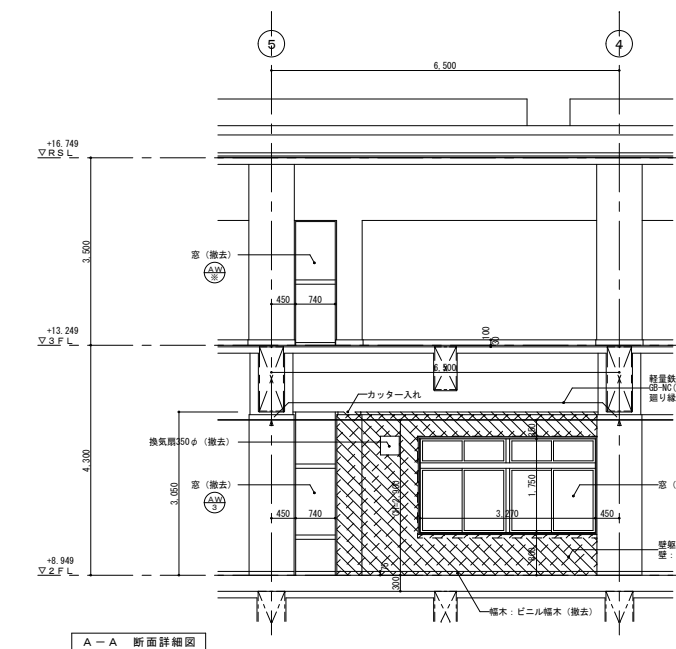
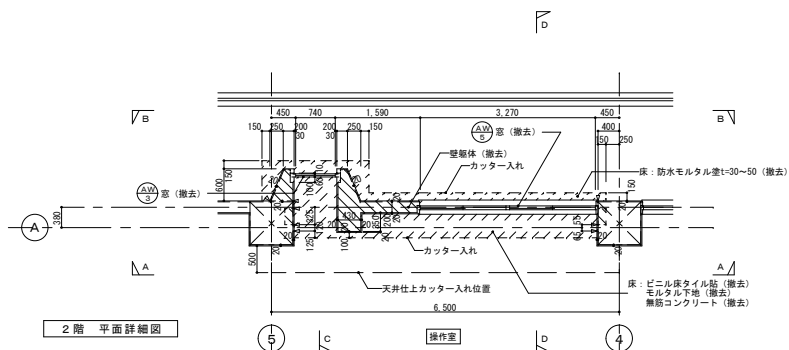
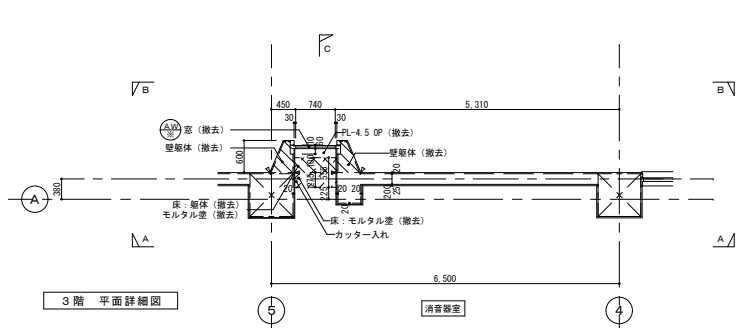
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣赤部



- 凡例
- R/C 躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。

| | | | |
|------|-------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度 公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図 (5) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-30 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶祐郎



- 凡例
- 撤去建具を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。
 - ▨ 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - ⇐ カッター入部を示す。

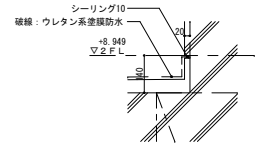
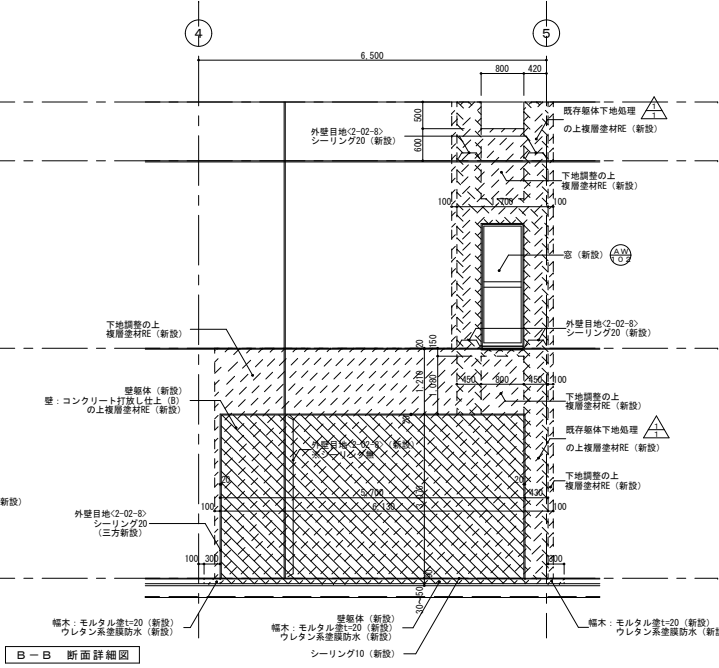
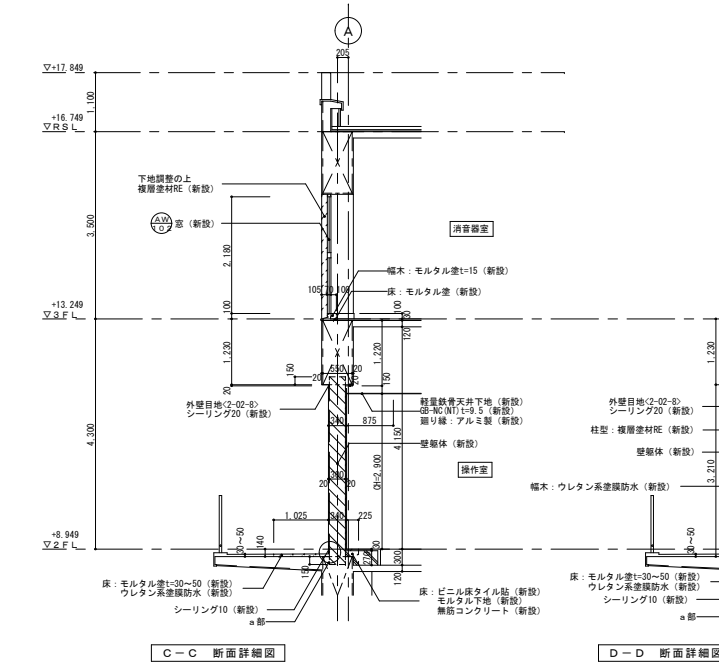
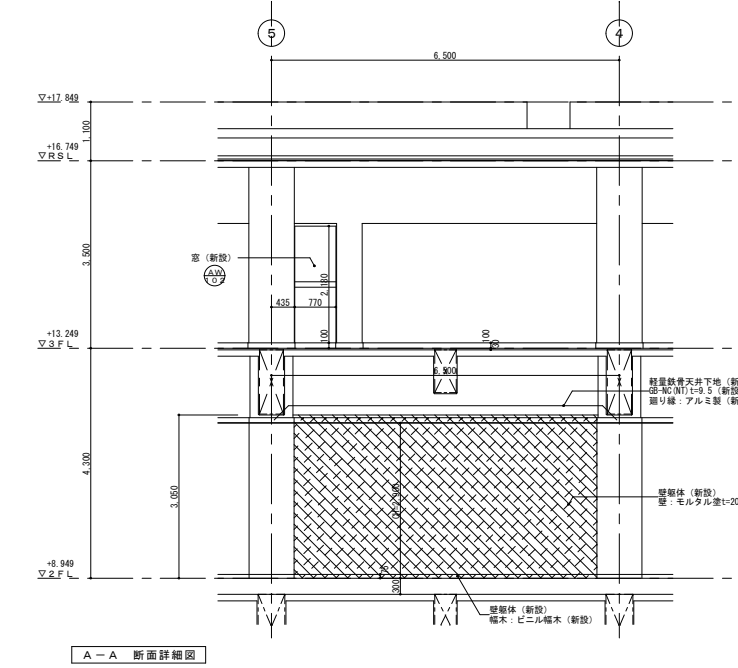
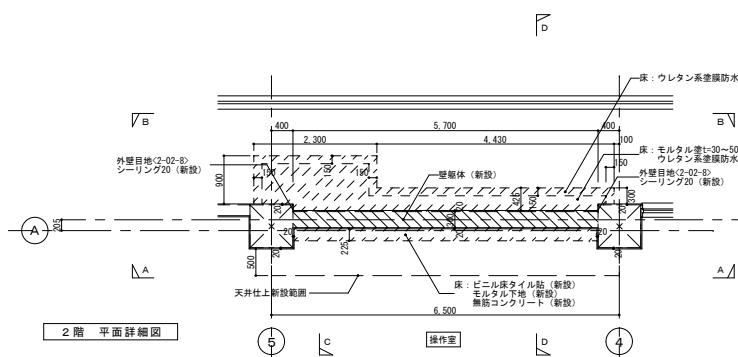
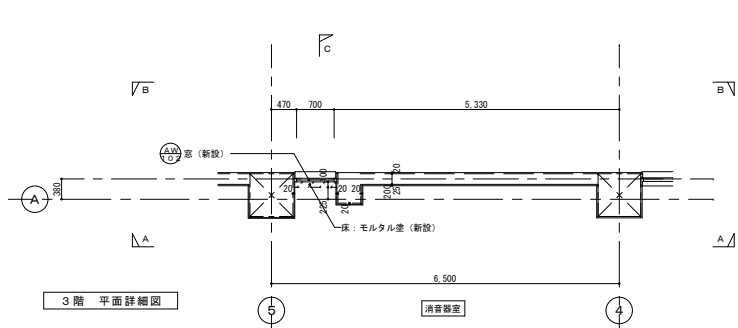
| | |
|----------|---|
| 2階 作業室 | |
| 床 | フリーアクセスフロアH=300 [一部] 無筋コンクリート ビニル床タイル貼、モルタル下地 |
| 幅木・腰 | 幅木：ビニル幅木 |
| 壁・柱型 | 壁：モルタル塗 VP 柱型：モルタル塗 VP |
| 梁型・天井 | 梁型：GB-NC (NT) t=9.5 |
| 2階 バルコニー | |
| 床 | 防水モルタル塗 t=30~50 |
| 幅木・腰 | 幅木 防水モルタル塗 t=20 |
| 壁・柱型 | 壁：コンクリート打放し仕上 複層塗材 RE 柱型：_____ |
| 梁型・天井 | _____ |
| 3階 消音室 | |
| 床 | モルタル塗 |
| 幅木・腰 | 幅木：モルタル塗 t=25 (柱型：t=15) |
| 壁・柱型 | 壁：岩綿吹付 t=25 柱型：コンクリート打放し仕上 |
| 梁型・天井 | 梁型：コンクリート打放し仕上 天井：木毛セメント t=25打込 |

| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 部分詳細図(7) |
| 縮尺 | S=1:50 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 A-32 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶事務所



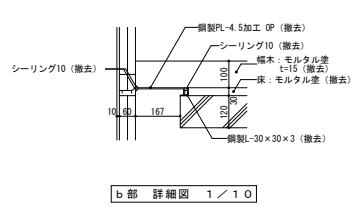
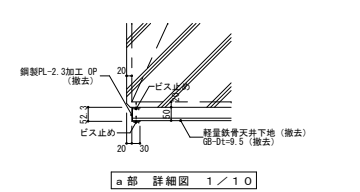
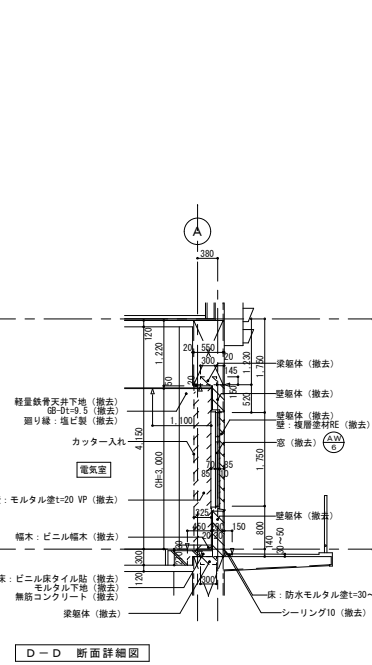
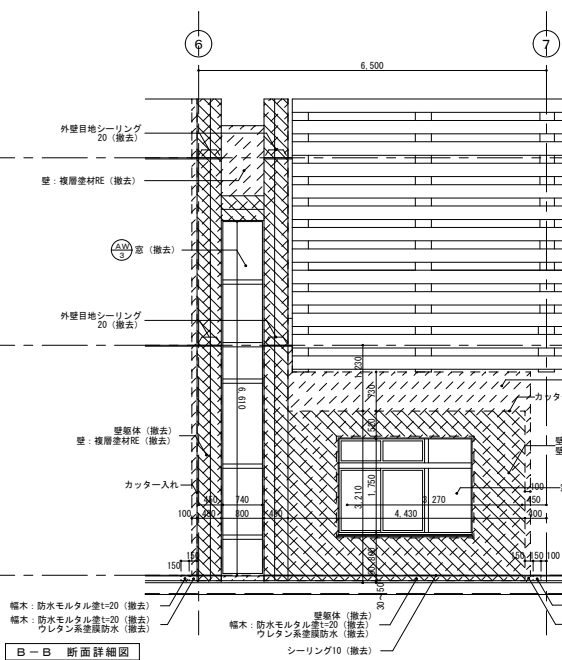
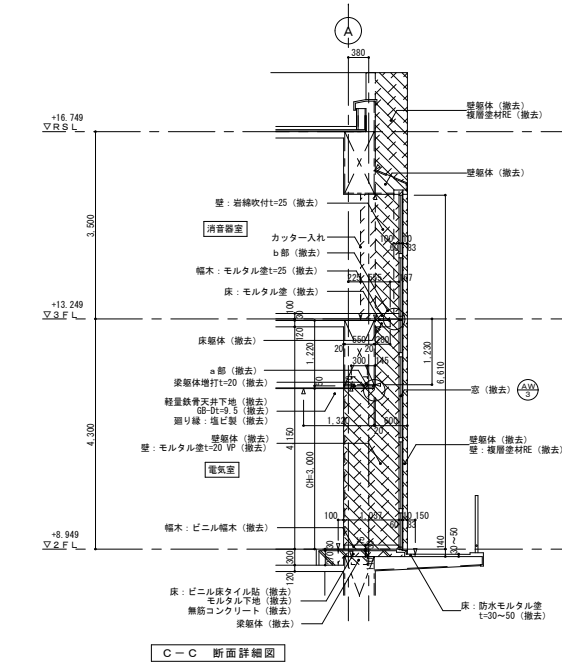
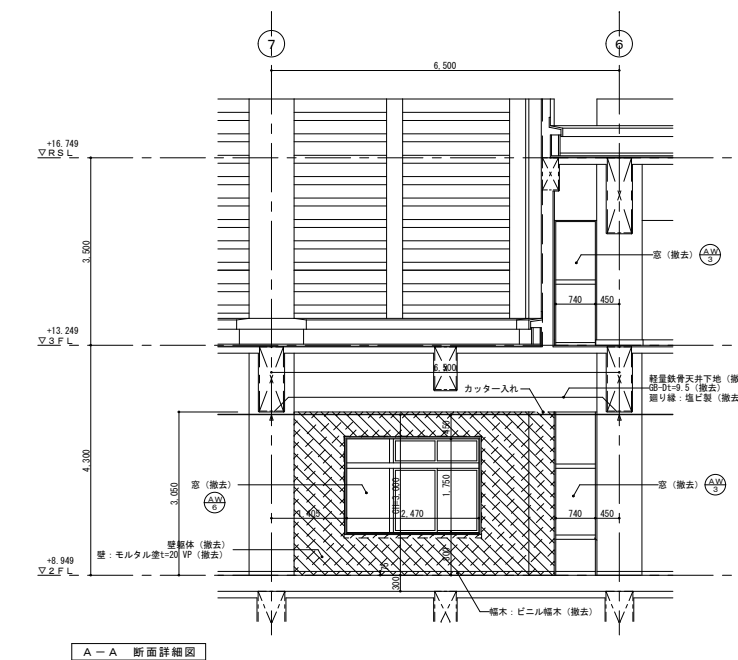
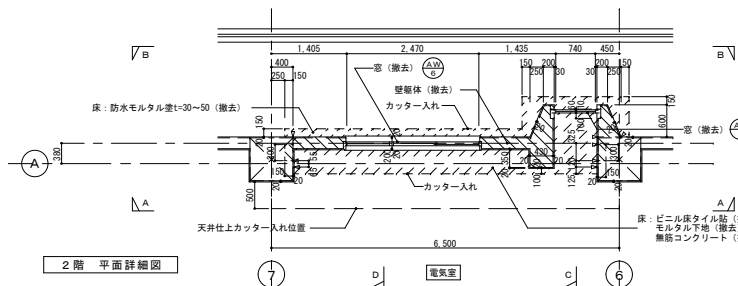
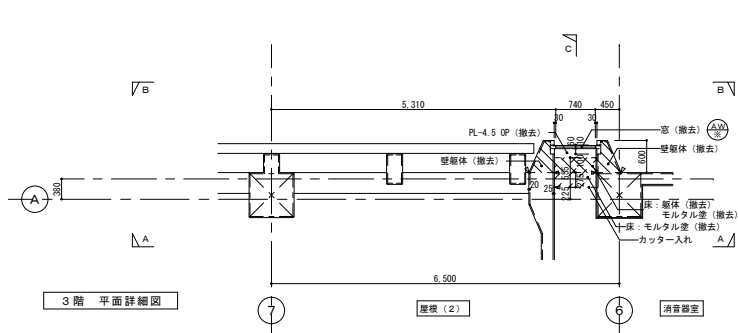
2F A通り4~5間 改修後



- 凡例
- 新設建具を示す。
 - △ 詳細図番号を示す。
 - ▨ R/C躯体新設範囲を示す。
 - ▩ 仕上・下地新設範囲を示す。
 - ▨ 既存躯体下地処理部を示す。△

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大坂府知事登録 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大住) 登録第147277号 明慶恭郎

| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図 (8) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-33 |

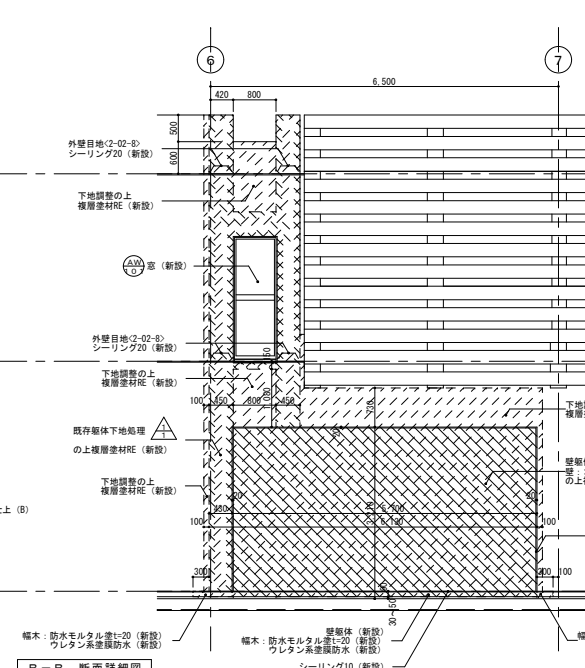
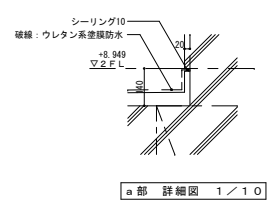
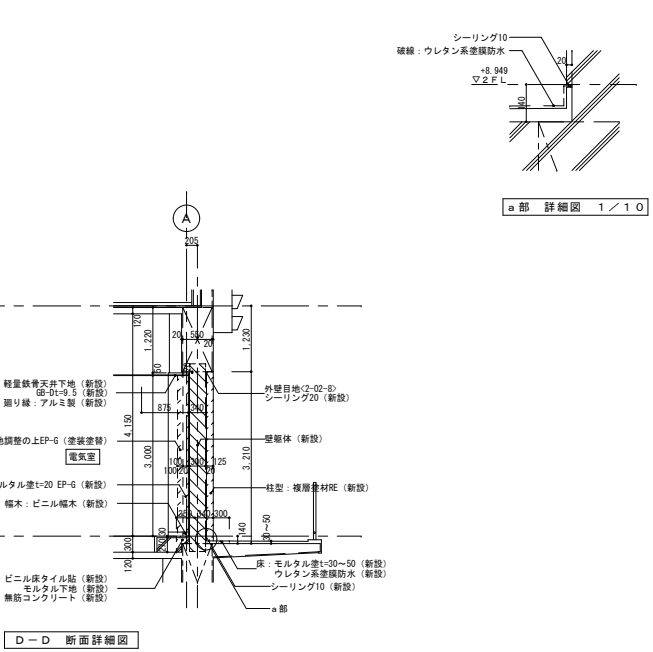
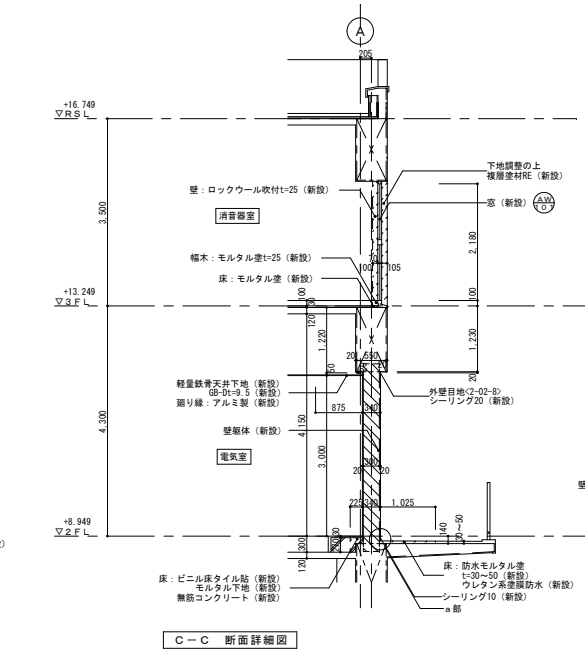
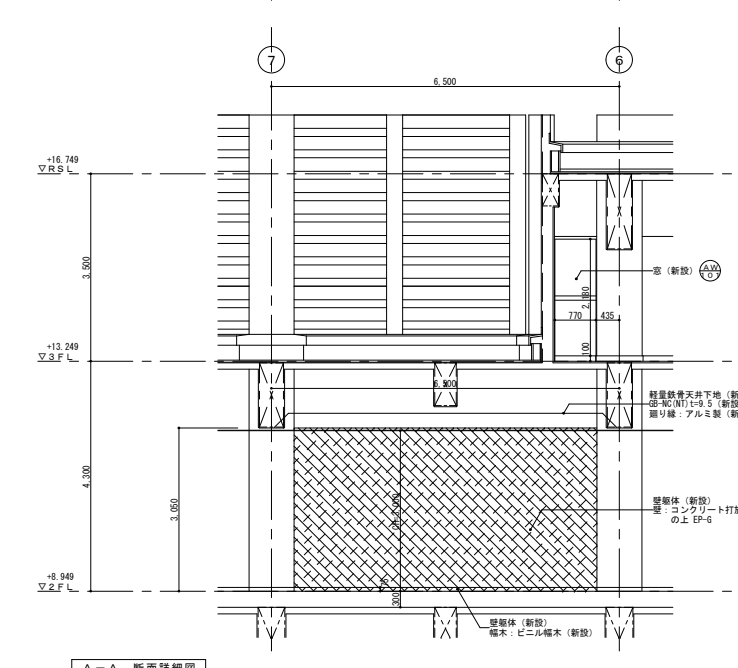
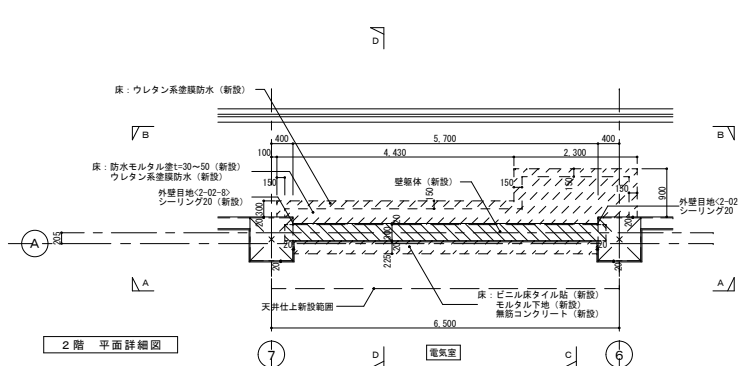
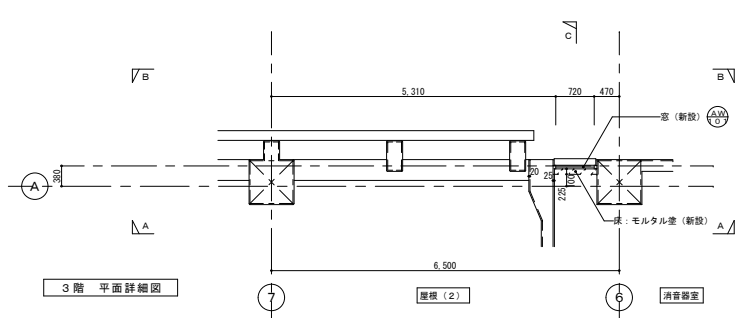


- 凡例
- 撤去建具を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。
 - ▧ 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - ⇐ カッター入部を示す。

| | |
|----------|---|
| 2階 電気室 | |
| 床 | フリーアクセスフロアH=300 【一部】 無筋コンクリート ビニル床シート貼、モルタル下地 |
| 幅木・腰 | 幅木：ビニル幅木 |
| 壁・柱型 | 壁：モルタル塗 VP 柱型：モルタル塗 VP |
| 梁型・天井 | 梁型：G/B-D t=9.5 |
| 2階 バルコニー | |
| 床 | 防水モルタル塗 t=30~50 |
| 幅木・腰 | 幅木 防水モルタル塗 t=20 |
| 壁・柱型 | 壁：コンクリート打放し仕上 複層塗材RE 柱型：_____ |
| 梁型・天井 | 梁型：_____ |
| 3階 消音室 | |
| 床 | モルタル塗 |
| 幅木・腰 | 幅木：モルタル塗 t=25 (柱型：t=15) |
| 壁・柱型 | 壁：岩綿吹付 t=25 柱型：コンクリート打放し仕上 |
| 梁型・天井 | 梁型：_____ |
| 天井 | 天井：木毛セメント t=2.5打込 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

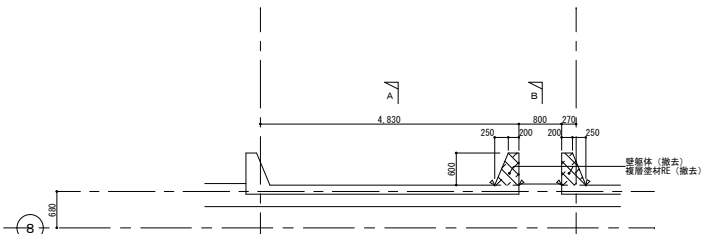
| | |
|------|----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 部分詳細図(9) |
| 縮尺 | S=1:50 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 |



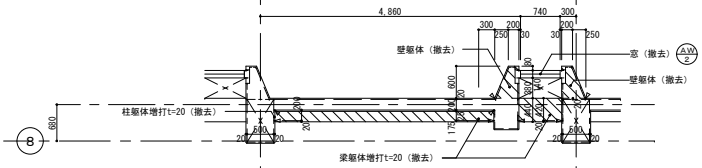
- 凡例
- 新設建具を示す。
 - 詳細図番号を示す。
 - RC躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。
 - 既存躯体下地処理部を示す。

| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図(10) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-35 |

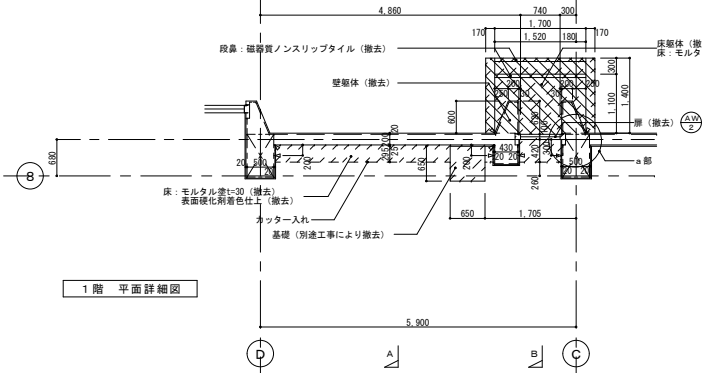
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大民)登録第147277号 明慶赤部



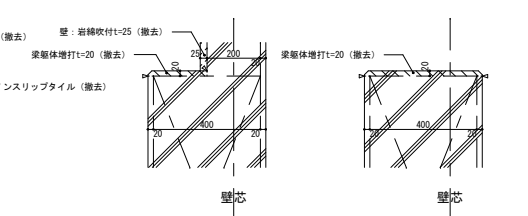
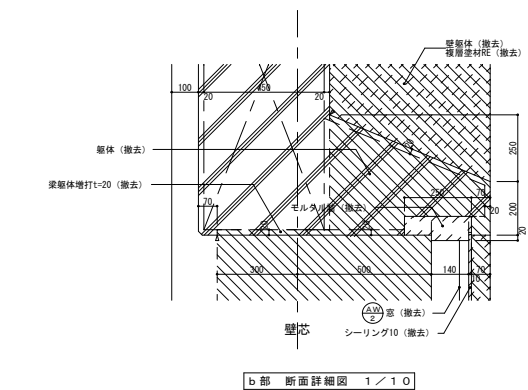
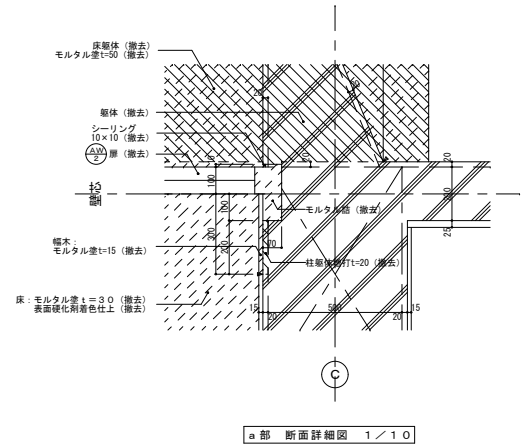
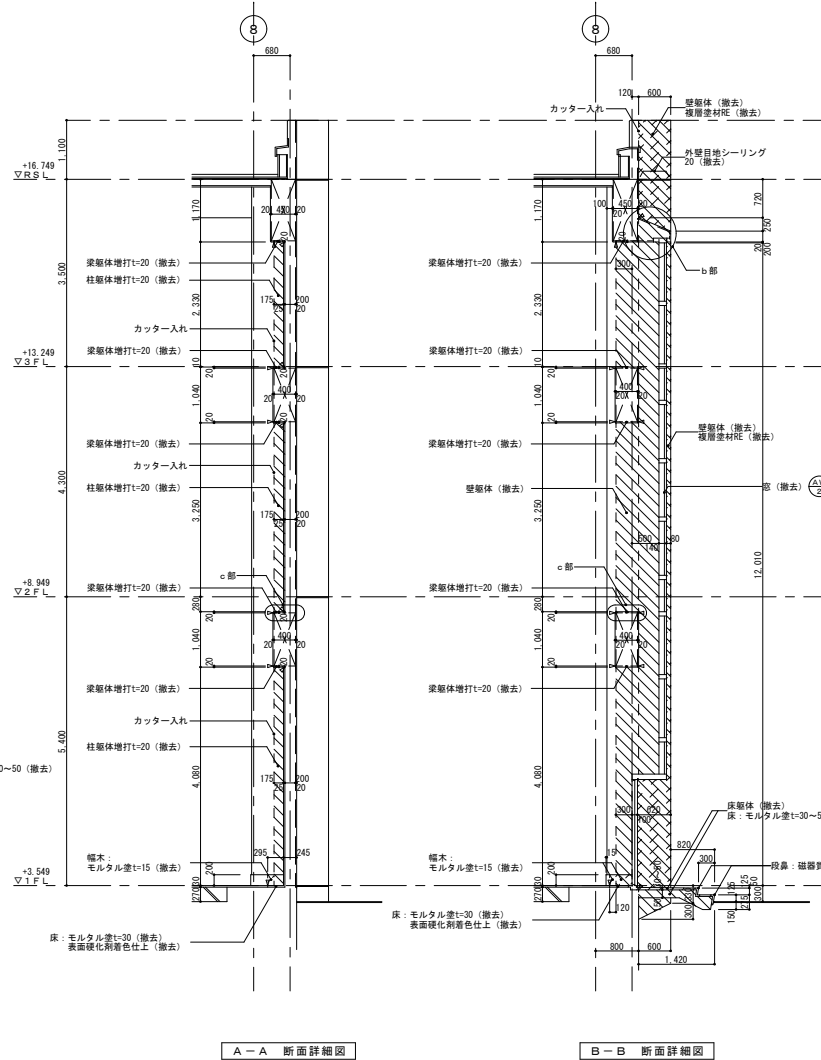
屋根伏図 平面詳細図



2階・3階 平面詳細図



1階 平面詳細図



c部 断面詳細図 1/10

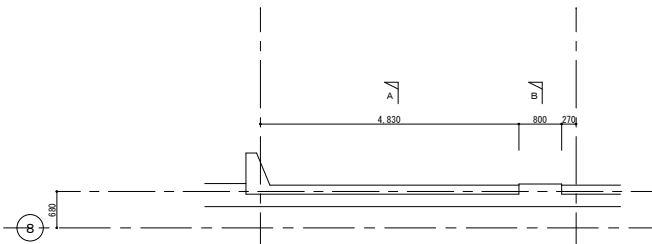
凡例

- 撤去建具を示す。
- RC躯体撤去範囲を示す。
- 仕上・下地撤去範囲を示す。
- カッター入部を示す。

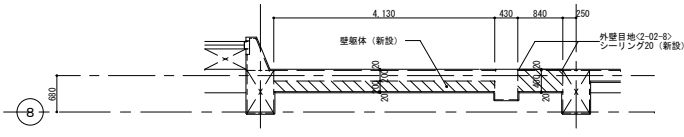
| 1階 ポンプ室 | |
|---------|---|
| 床 | 軽量コンクリート t=270 モルタル塗 t=30 合成樹脂塗床 |
| 幅木・腰 | 幅木: モルタル塗 H=200 腰: モルタル塗 t=25 VP |
| 壁・柱型 | 壁: 珪酸砂付 t=25 柱型: コンクリート打ち |
| 梁型・天井 | 梁型: コンクリート打ち 天井: 木軸セント楕 t=25 打込白セメント吹付 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ) 第23330号
一級建築士(大臣) 登録第147277号 明慶恭平

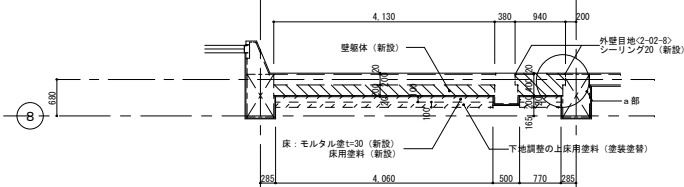
| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 部分詳細図(11) |
| 縮尺 | S=1:50 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 A-36 |



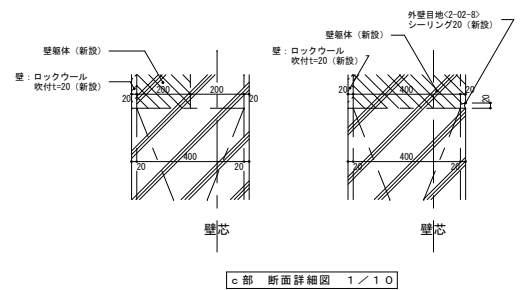
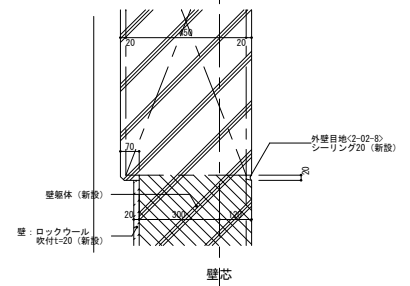
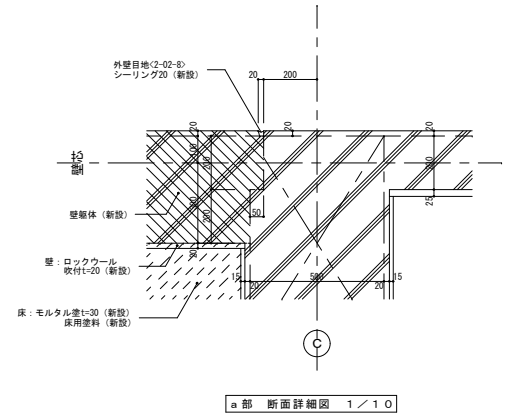
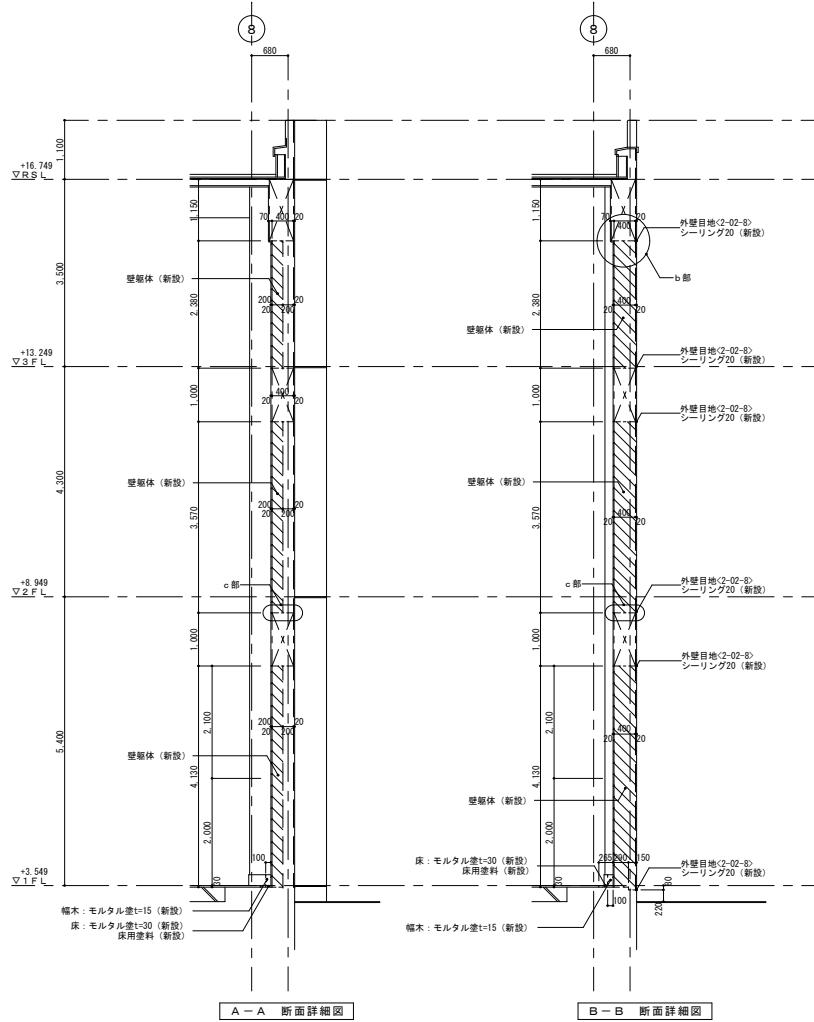
屋根伏図 平面詳細図



2階・3階 平面詳細図



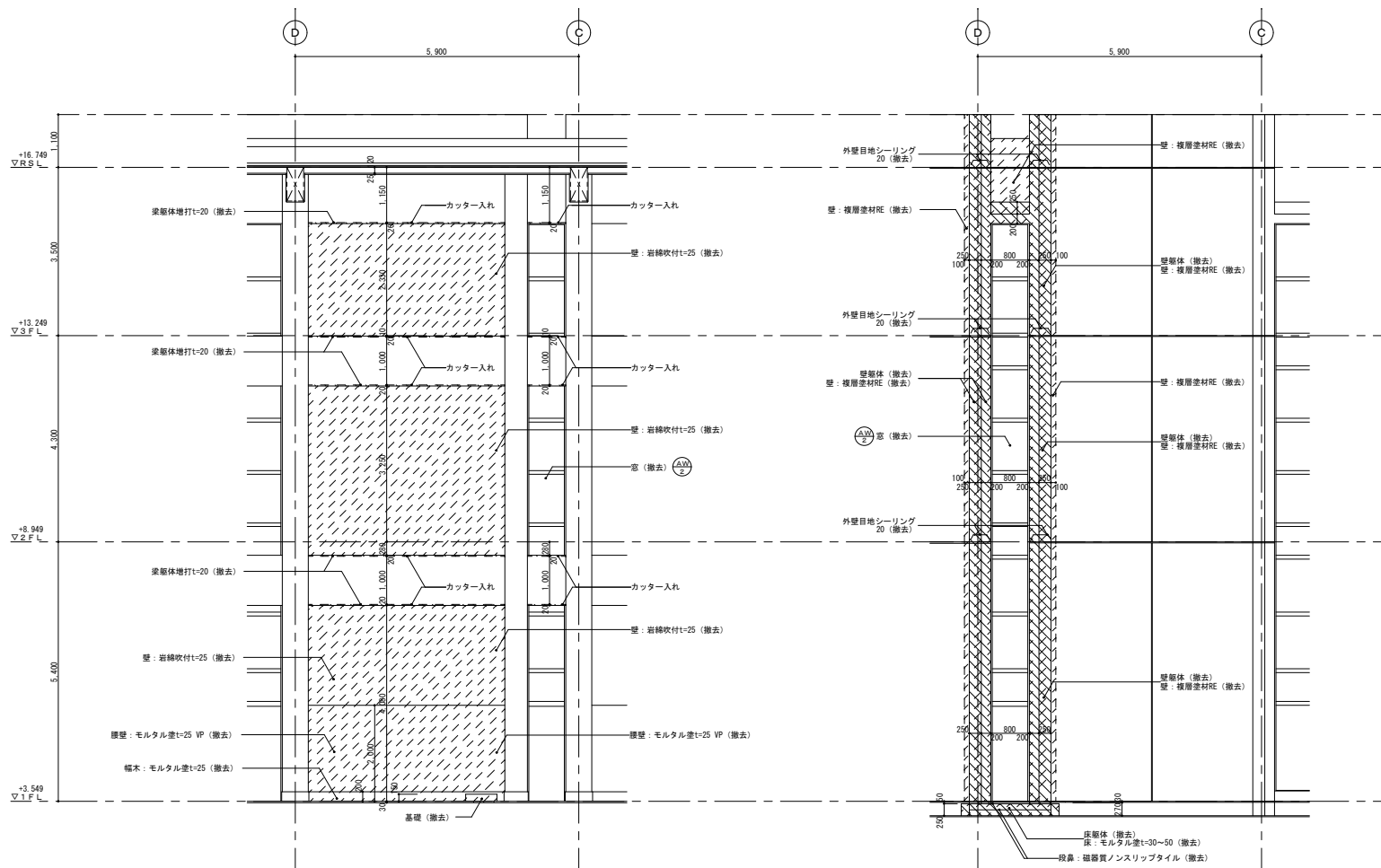
1階 平面詳細図



- 凡例
- △ 雑詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体新設範囲を示す。
 - ▧ 仕上・下地新設範囲を示す。

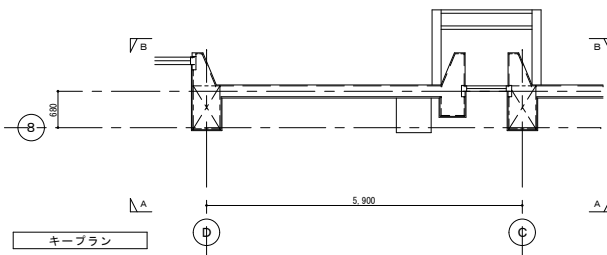
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明産森部

| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図(12) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-37 |



A-A 断面詳細図

B-B 断面詳細図

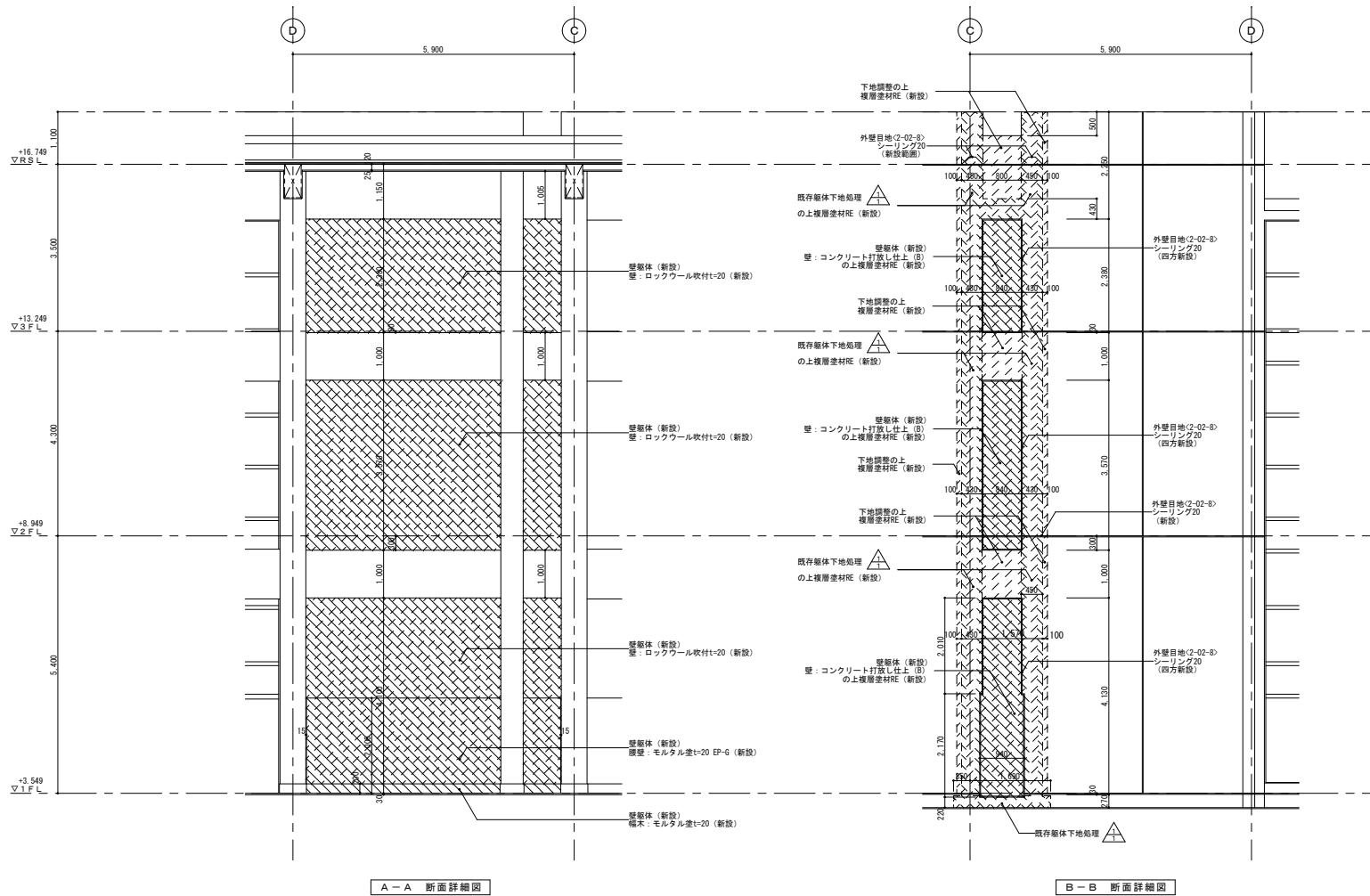


- 凡例
- 撤去建具を示す。
 - RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

| | |
|---------|---|
| 1階 ポンプ室 | |
| 床 | 軽量コンクリートt=270 モルタル塗t=30 合成樹脂塗床 |
| 幅木・腰 | 幅木:モルタル塗 H=200 腰:モルタル塗t=25 V/P |
| 壁・柱型 | 壁:岩綿吹付t=25 柱型:コンクリート打放し |
| 梁型・天井 | 梁型:コンクリート打放し 天井:木毛セメント板t=25打込自セメント吹付 |
| 1階 ポンプ室 | |
| 床 | 軽量コンクリートt=270 モルタル塗t=30 合成樹脂塗床 |
| 幅木・腰 | 幅木:モルタル塗 H=200 腰:モルタル塗t=25 V/P |
| 壁・柱型 | 壁:岩綿吹付t=25 柱型:コンクリート打放し |
| 梁型・天井 | 梁型:コンクリート打放し 天井:木毛セメント板t=25打込自セメント吹付 |

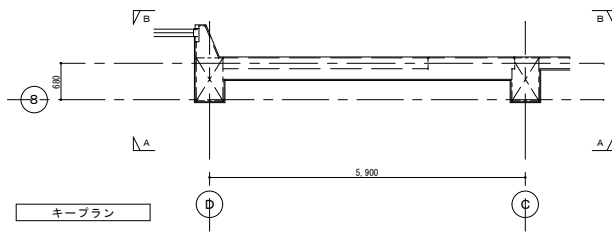
| | | | |
|------|------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図(13) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-38 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣赤部



A-A 断面詳細図

B-B 断面詳細図

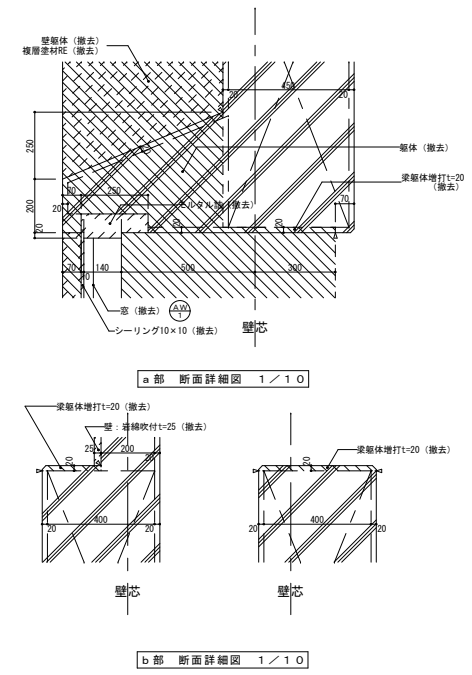
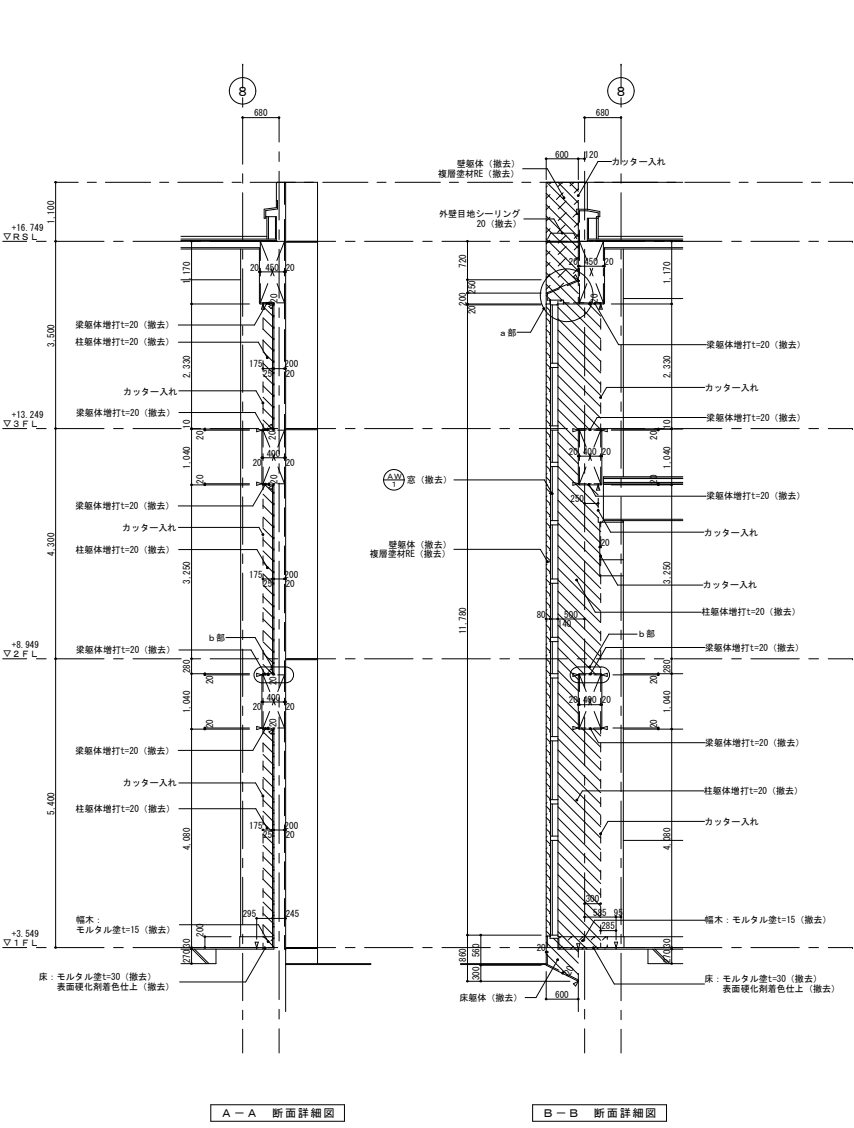
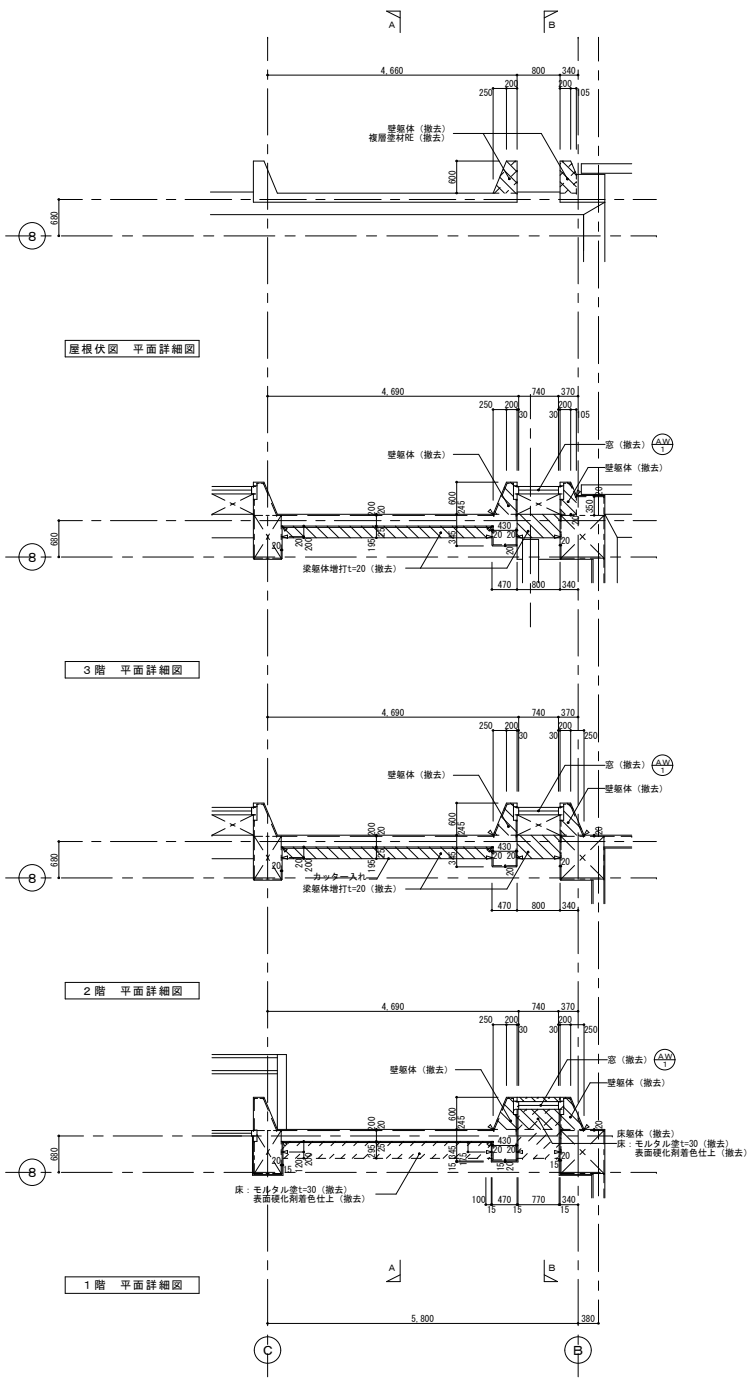


凡例

- 雑詳細図番号を示す。
- RC躯体新設範囲を示す。
- 仕上・下地新設範囲を示す。
- 既存躯体下地処理部を示す。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶 崇徳

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図(14) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-39 |

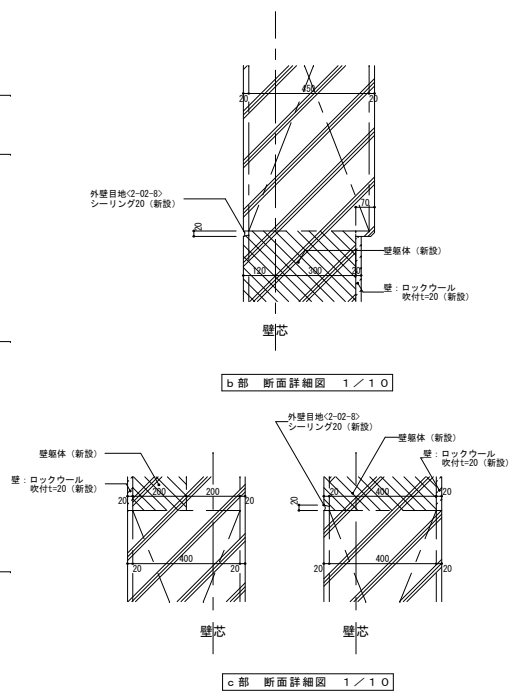
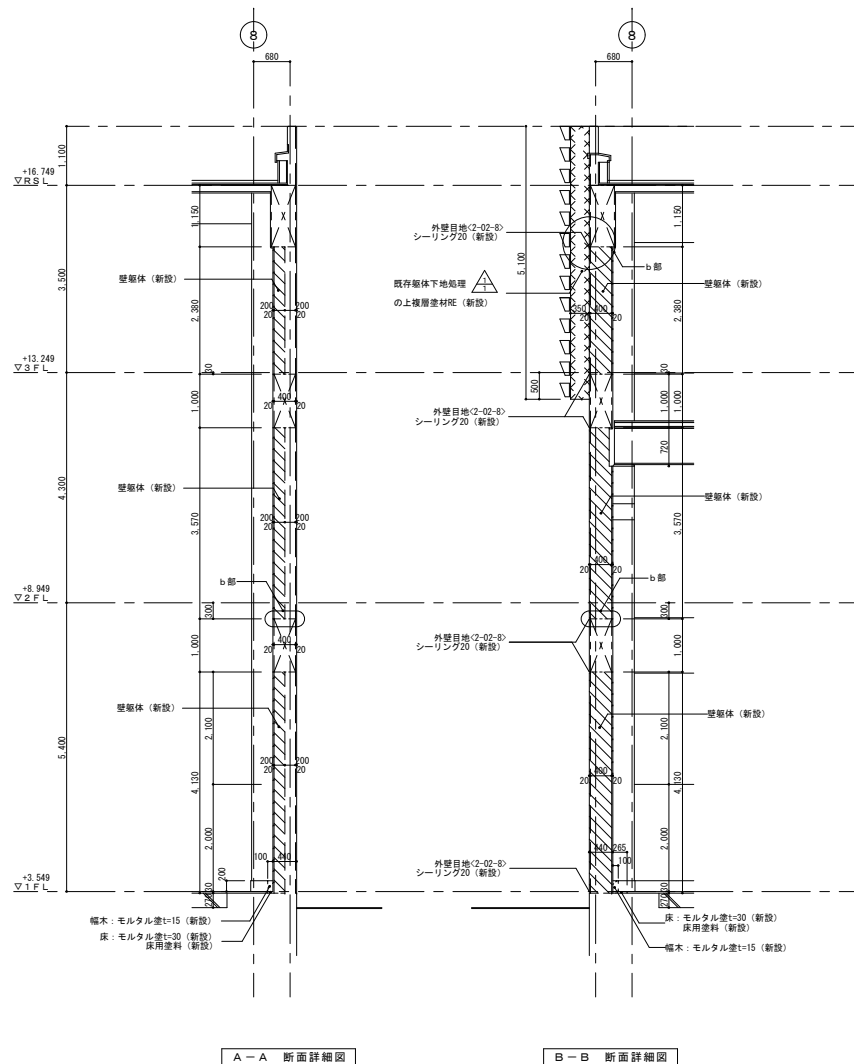
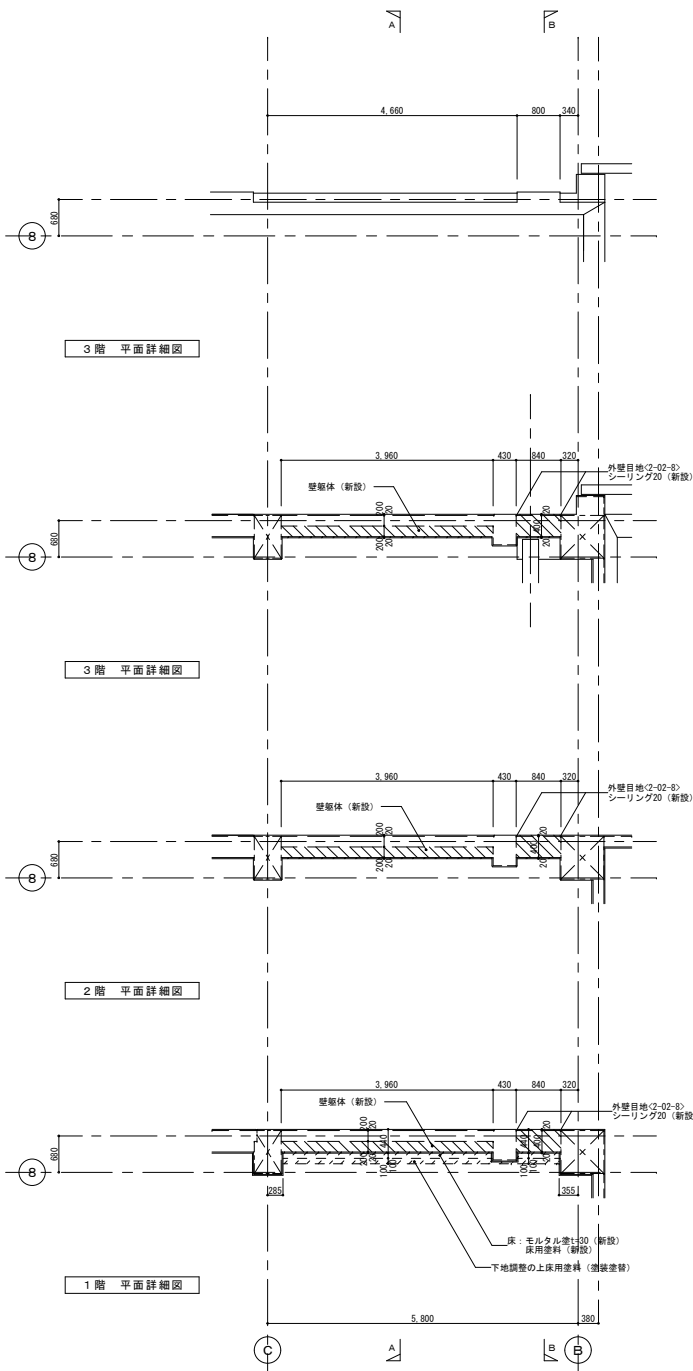


- 凡例
- 撤去建具を示す。
 - RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

| | |
|---------|--|
| 1階 ポンプ室 | |
| 床 | 軽量コンクリート t=270 モルタル塗 t=30 合成樹脂塗床 |
| 幅木・腰 | 幅木: モルタル塗 H=200 腰: モルタル塗 t=25 VP |
| 壁・柱型 | 壁: 縦線吹付 t=25 柱型: コンクリート吹き |
| 梁型・天井 | 梁型: コンクリート吹き 天井: 木竜セメント板 t=25 打込白セメント吹付 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶希都

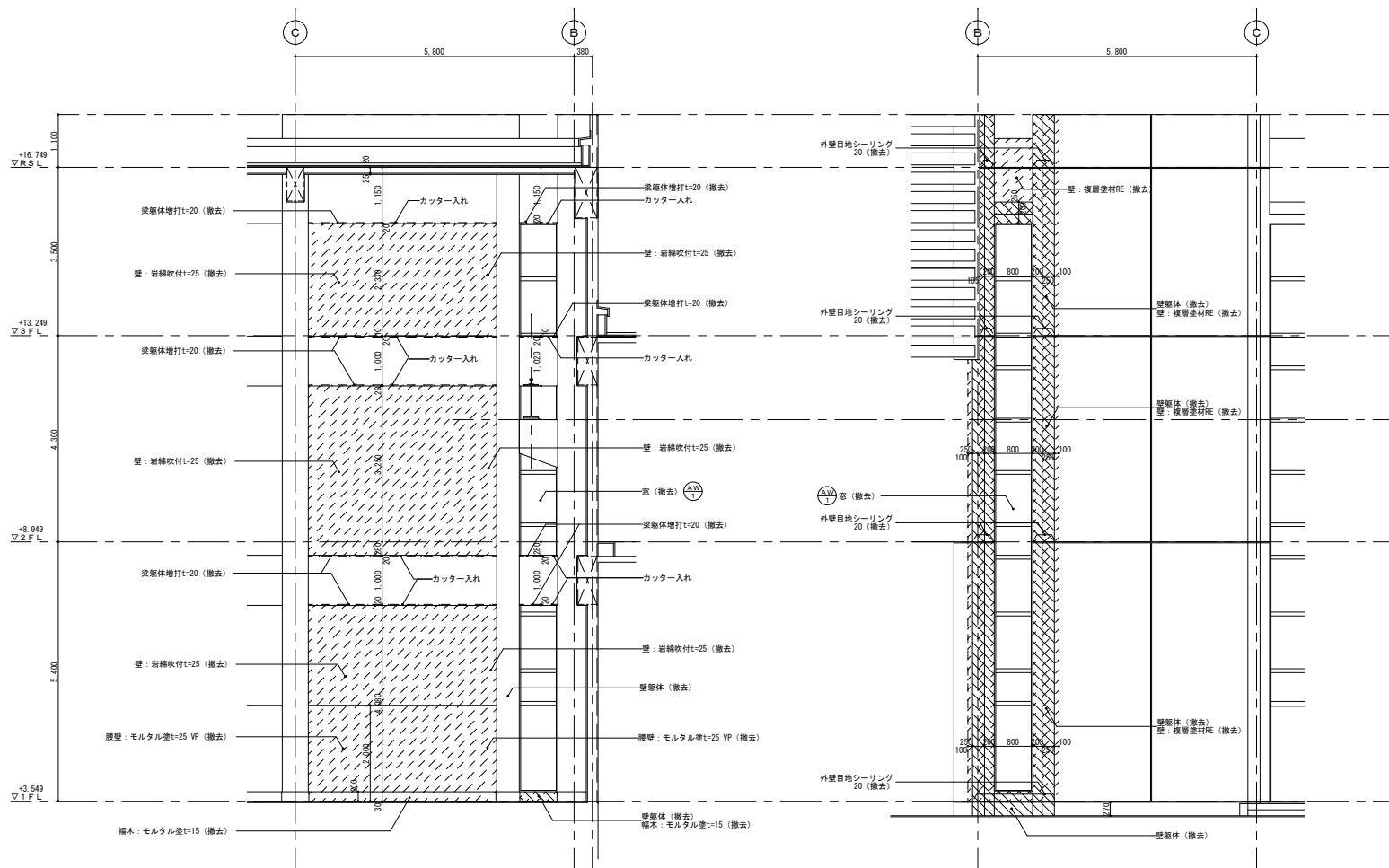
| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 部分詳細図(15) |
| 縮尺 | S=1:50 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 A-40 |



- 凡例
- 雑詳細図番号を示す。
 - R/C躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。
 - 既存躯体下地処理部を示す。

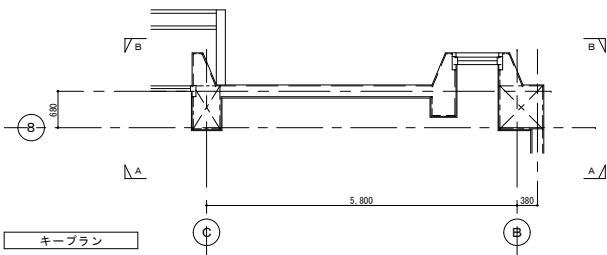
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(イ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明慶希部

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図(16) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-41 |



A-A 断面詳細図

B-B 断面詳細図

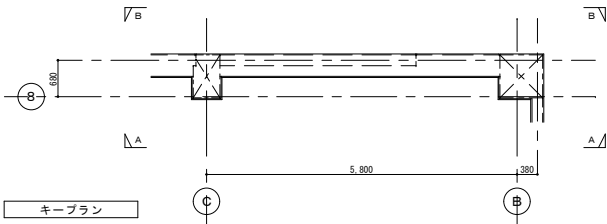
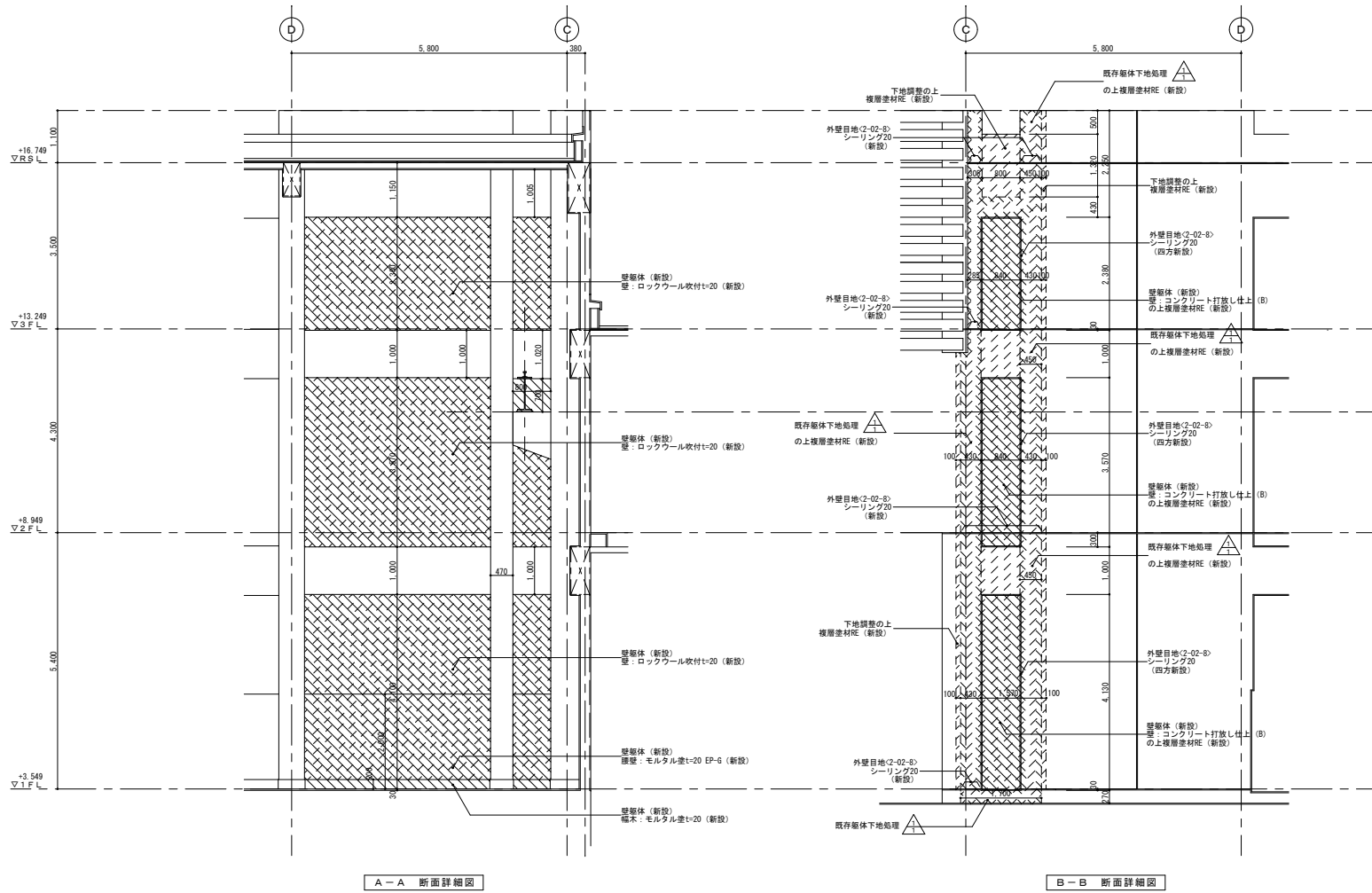


- 凡例
- 撤去建具を示す。
 - ▨ R C躯体撤去範囲を示す。
 - ▨ 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - ⊣ カッター入部を示す。

| | |
|---------|---|
| 1階 ポンプ室 | |
| 床 | 軽量コンクリート t=270 モルタル塗 t=30 合成樹脂塗床 |
| 幅木・壁 | 幅木: モルタル塗 H=200 壁: モルタル塗 t=25 VP |
| 壁・柱型 | 壁: 岩綿吹付 t=25 柱型: コンクリート打放し |
| 梁型・天井 | 梁型: コンクリート打放し 天井: 木毛セメント板 t=25 打込白セメント吹付 |
| 1階 ポンプ室 | |
| 床 | 軽量コンクリート t=270 モルタル塗 t=30 合成樹脂塗床 |
| 幅木・壁 | 幅木: モルタル塗 H=200 壁: モルタル塗 t=25 VP |
| 壁・柱型 | 壁: 岩綿吹付 t=25 柱型: コンクリート打放し |
| 梁型・天井 | 梁型: コンクリート打放し 天井: 木毛セメント板 t=25 打込白セメント吹付 |

| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 部分詳細図(17) |
| 縮尺 | S=1:50 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 A-42 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

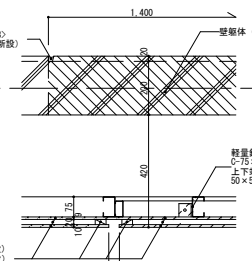
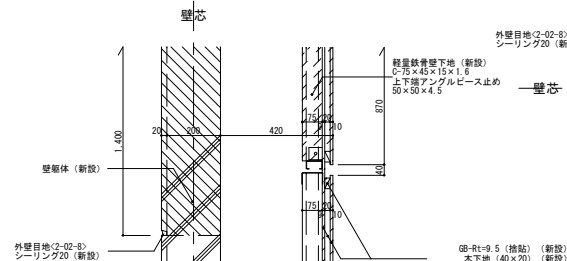
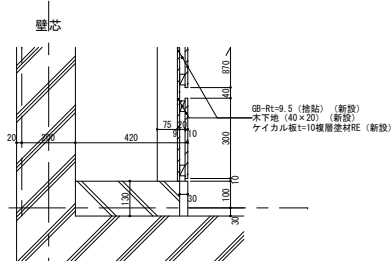
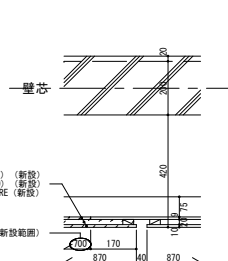
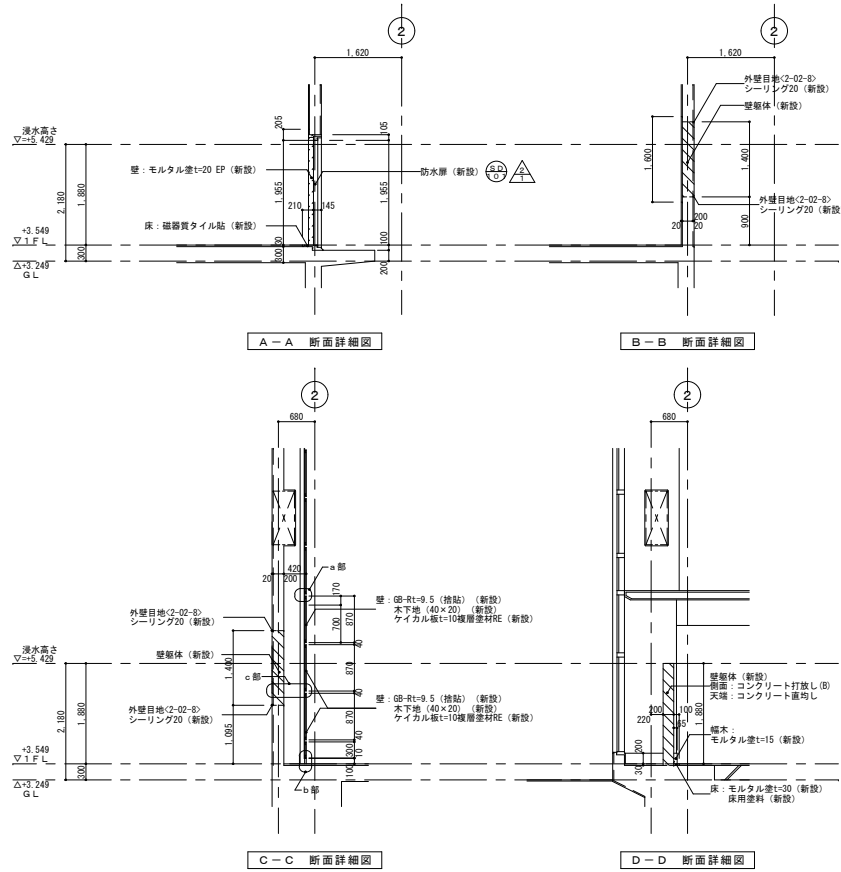
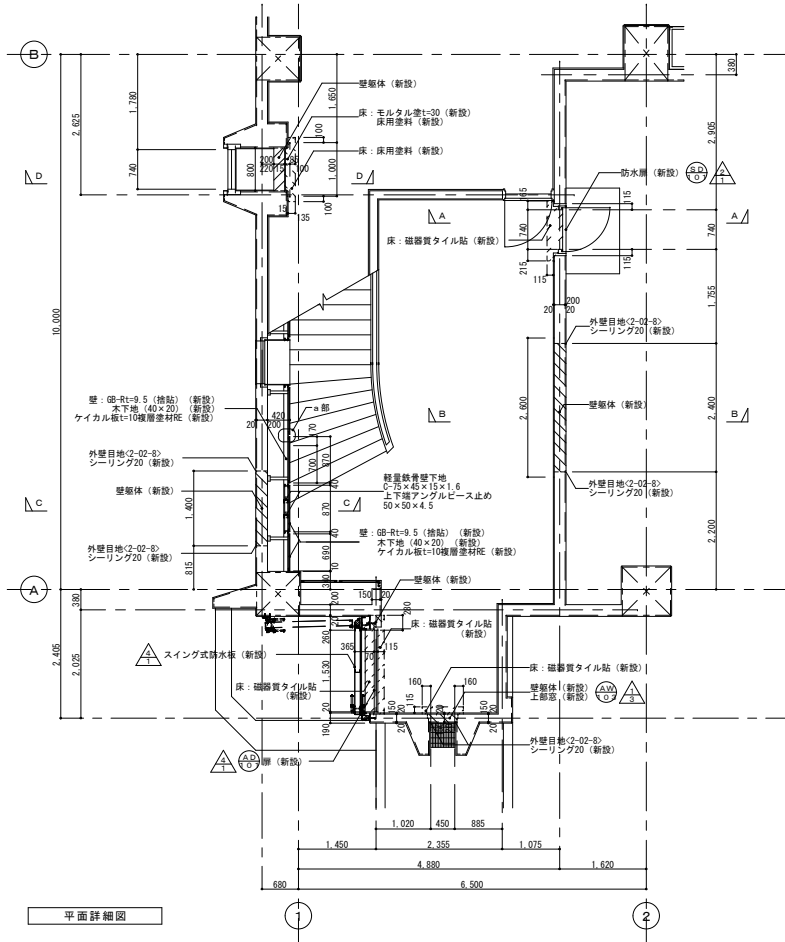


- 凡例
- 雑詳細図番号を示す。
 - RC躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。
 - 既存躯体下地処理部を示す。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明度恭太郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図(18) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-43 |

改 修 後

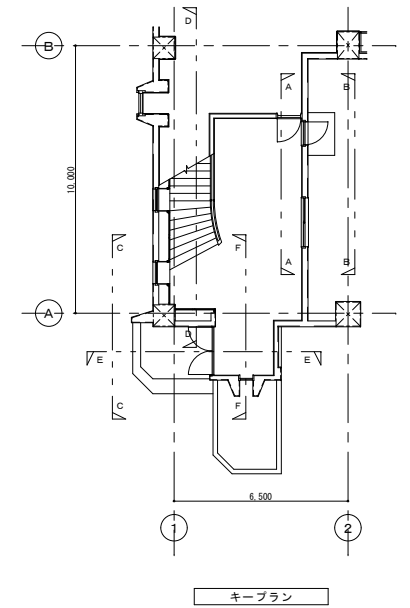
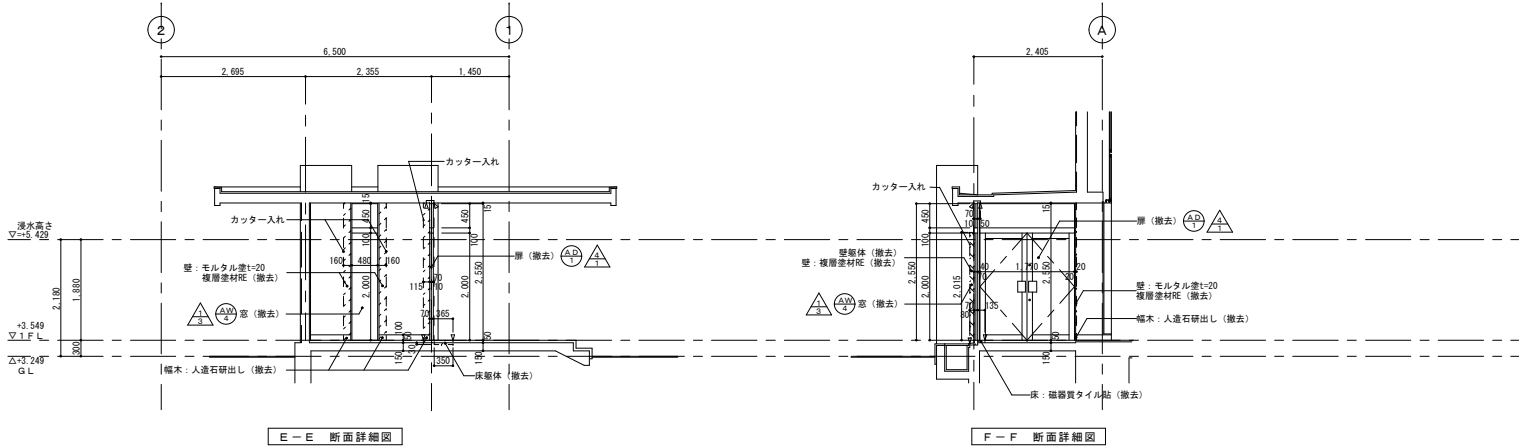
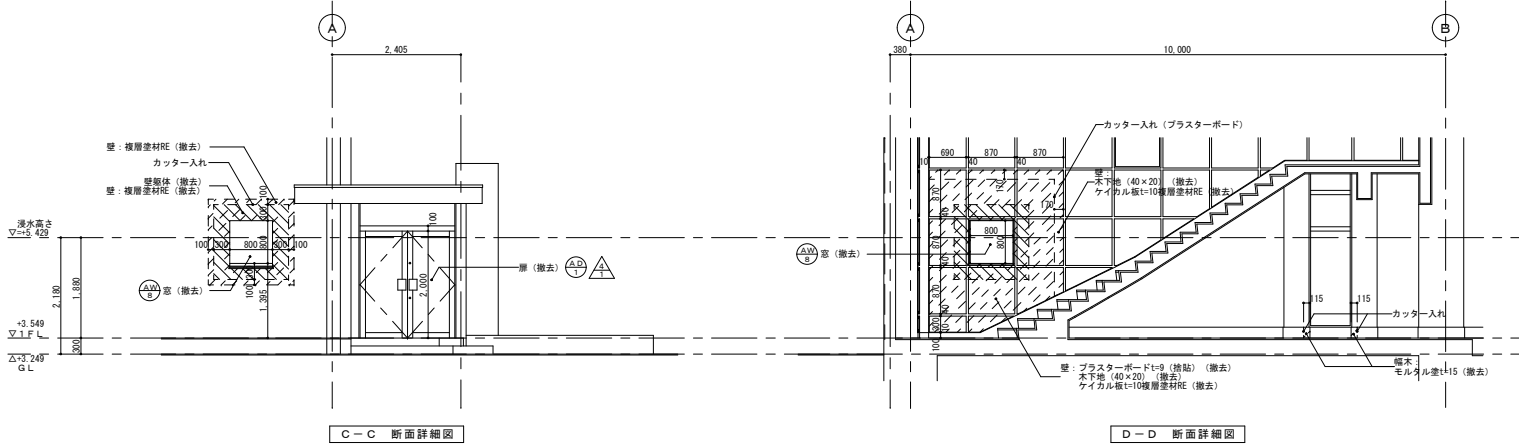
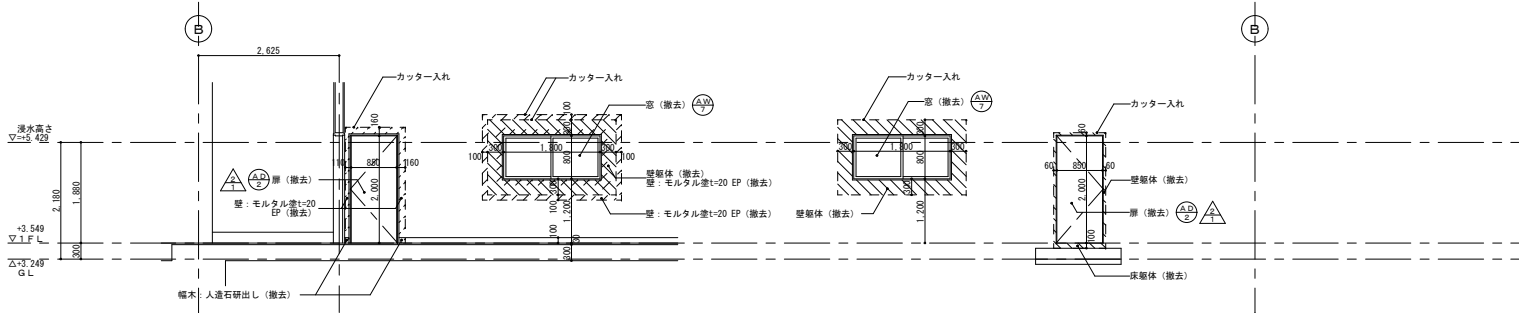


オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明彦希郎

- 新設建具を示す。
- △ 雑詳細図番号を示す。
- R C躯体新設範囲を示す。
- ▨ 仕上・下地新設範囲を示す。

| | |
|------|------------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 部分詳細図(20) |
| 縮尺 | S=1:50 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 A-45 |

改 修 前

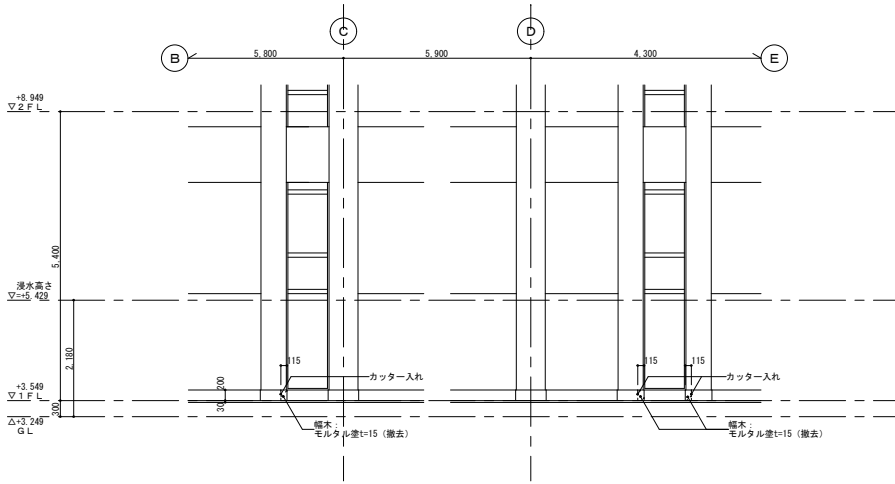
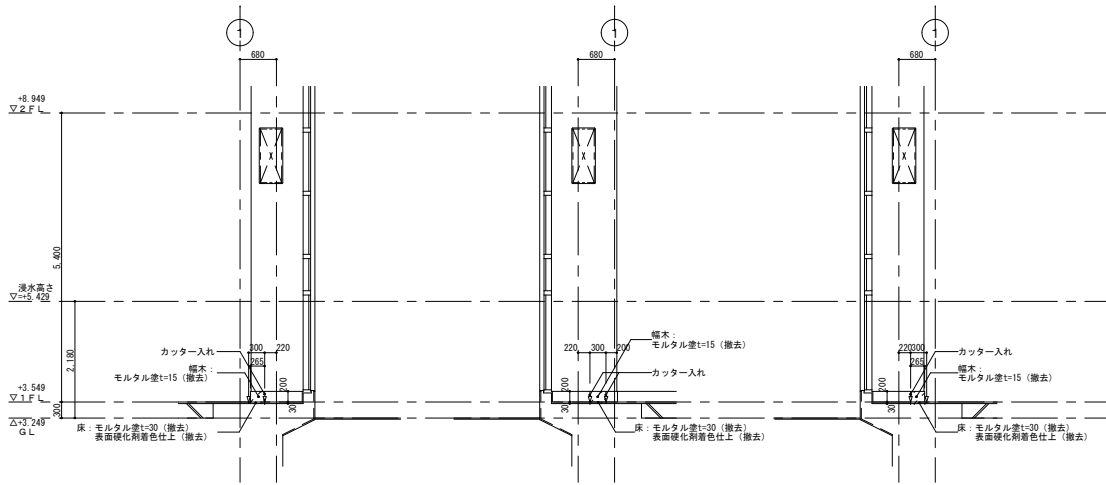
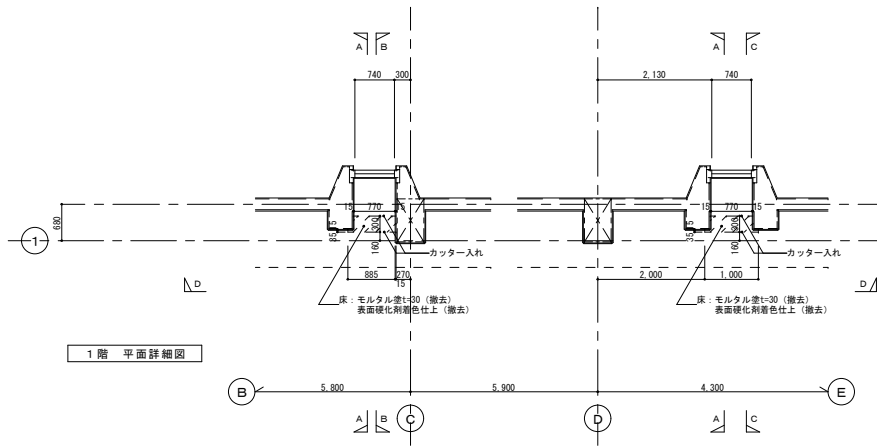


- 凡例
- 撤去建具を示す。
 - △ 雑詳細図番号を示す。
 - ▨ RC躯体撤去範囲を示す。
 - ▧ 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - ◀ カッター入部を示す。

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図(21) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-46 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大任)登録第147277号 明慶恭郎

改 修 前

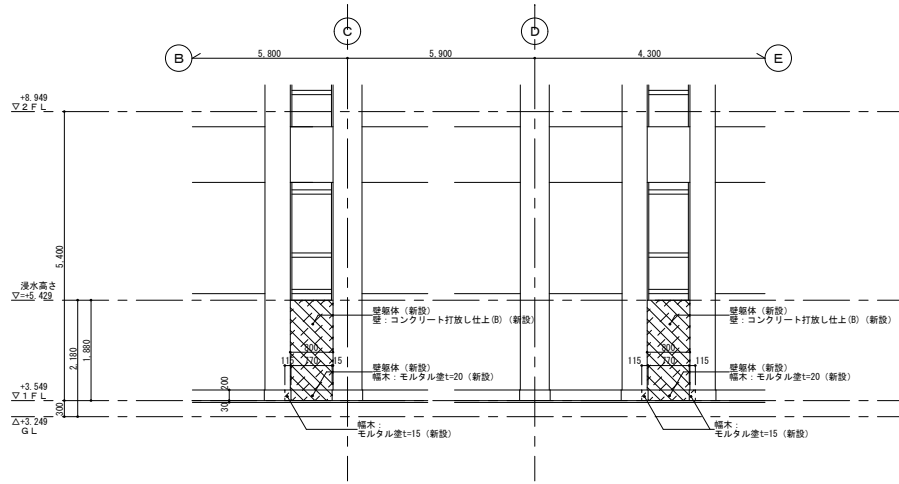
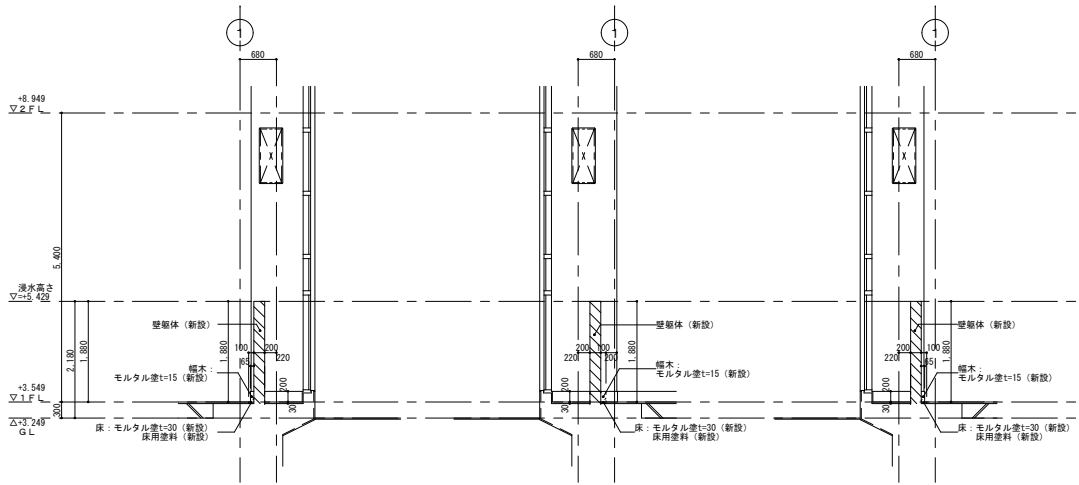
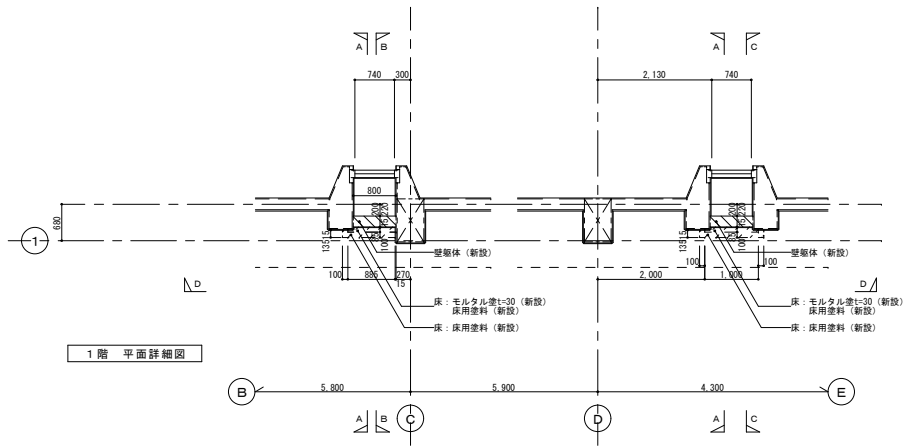


- 凡例
- RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶林郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図 (2/3) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-48 |

改 修 後

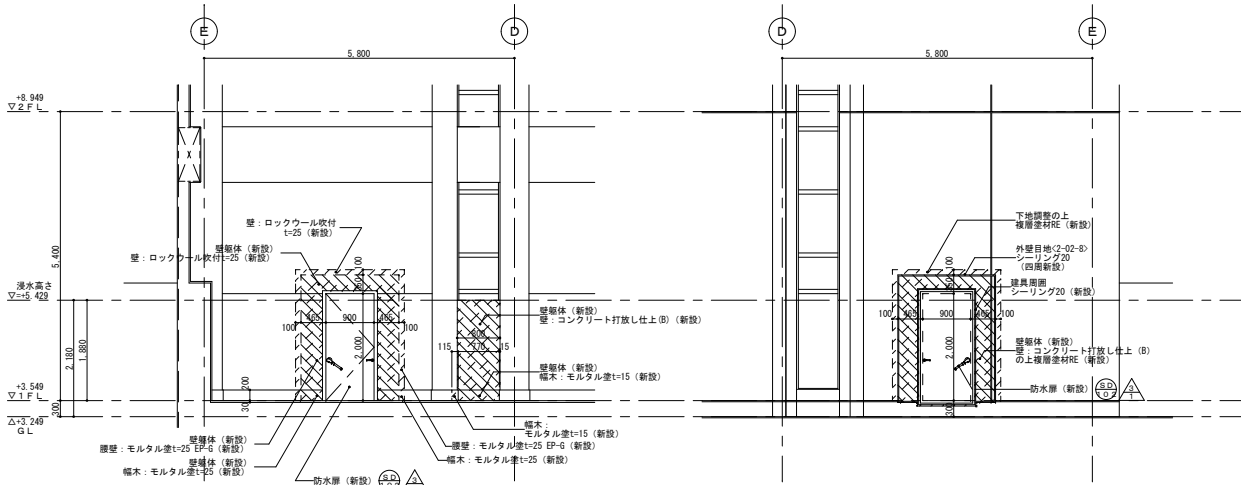
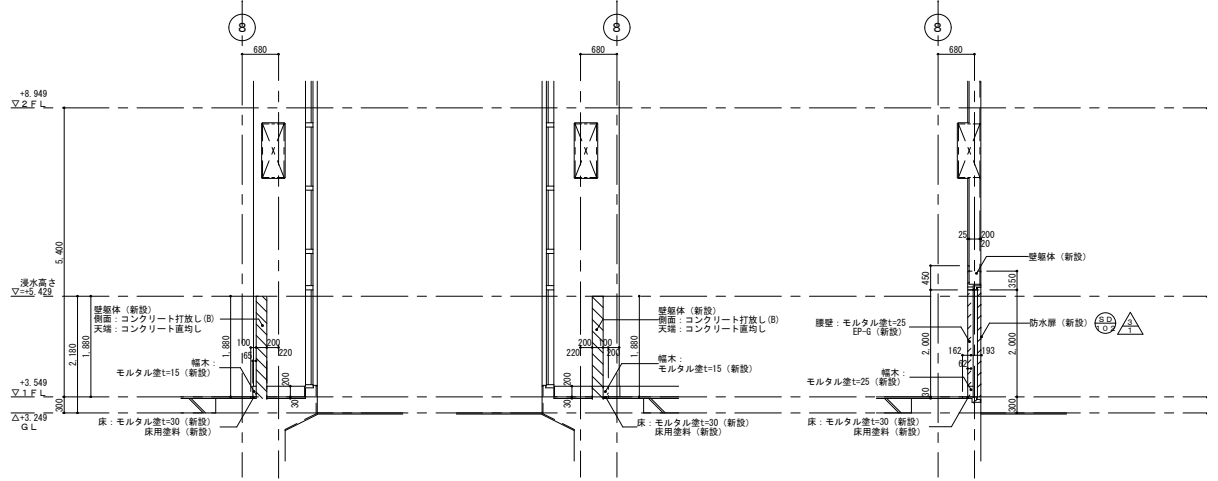
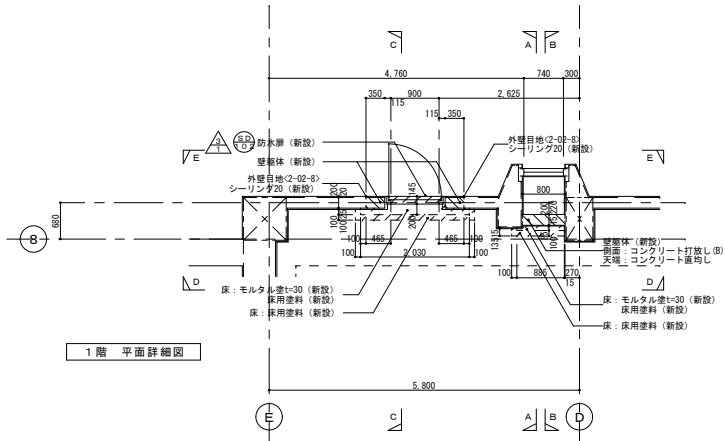


- 凡例
- R C躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶恭郎

| | | | |
|------|------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図 (24) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-49 |

改 修 後

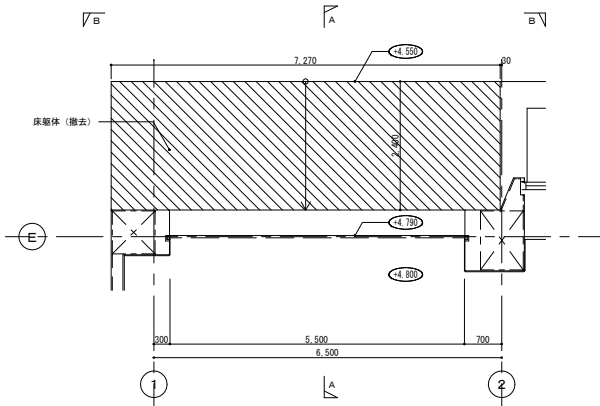


- 凡例
- △ 雑詳細図番号を示す。
 - 新設建具を示す。
 - ▨ R C躯体新設範囲を示す。
 - ▧ 仕上・下地新設範囲を示す。

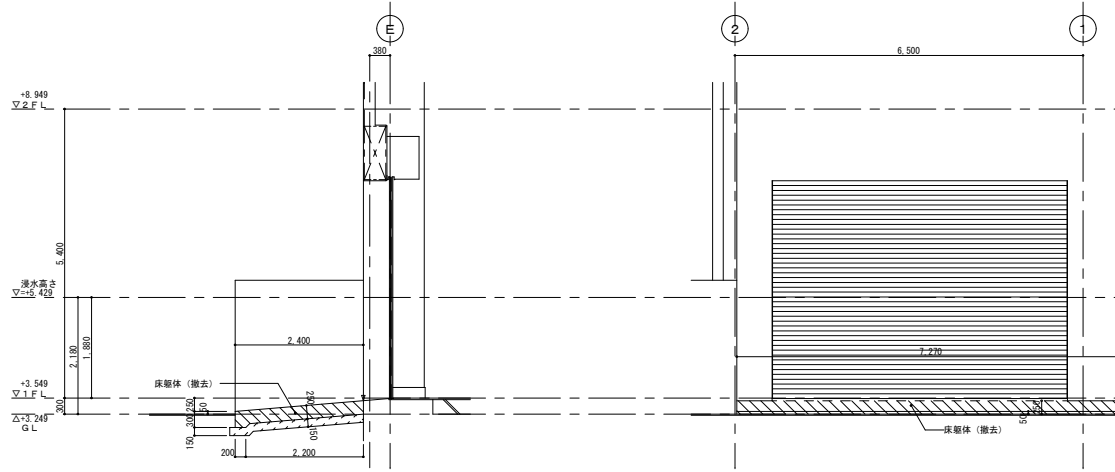
オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一般建築士(大臣)登録第147277号 明慶部

| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 部分詳細図(26) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-51 |

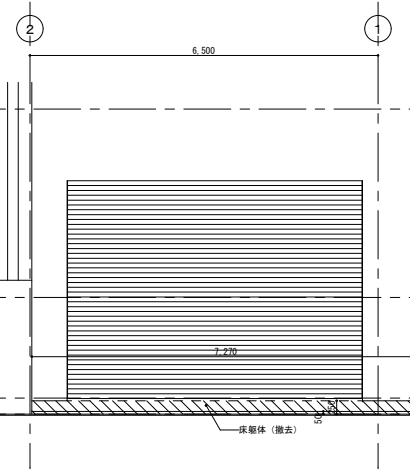
改 修 前



平面詳細図



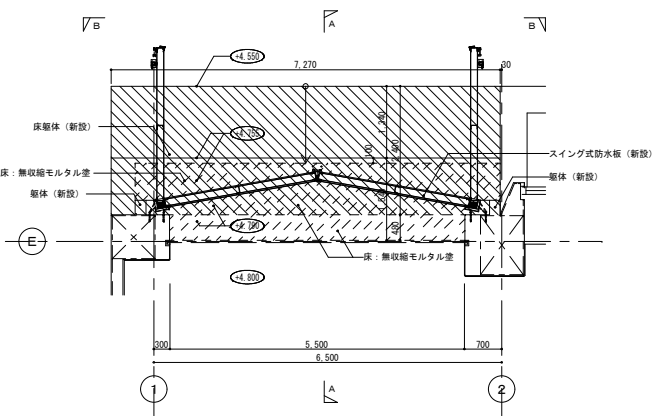
A-A 断面詳細図



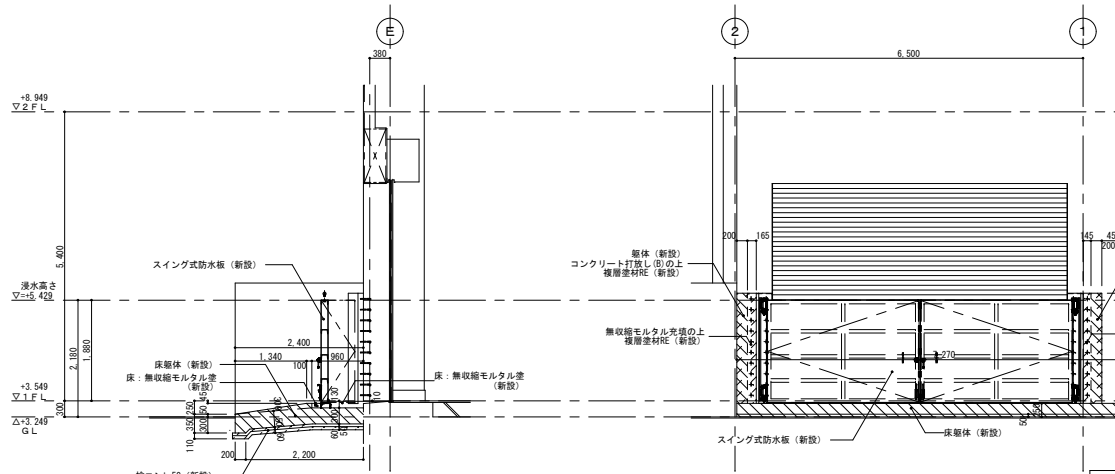
B-B 断面詳細図

- 凡例
- RC躯体撤去範囲を示す。
 - 仕上・下地撤去範囲を示す。
 - カッター入部を示す。

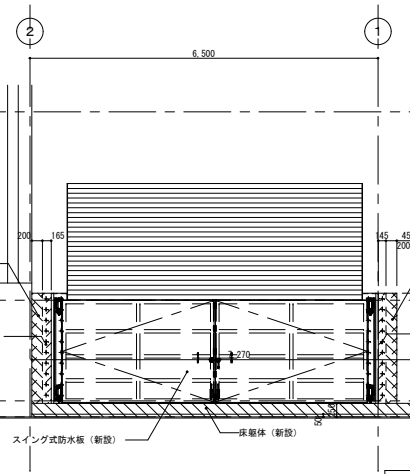
改 修 後



平面詳細図



A-A 断面詳細図

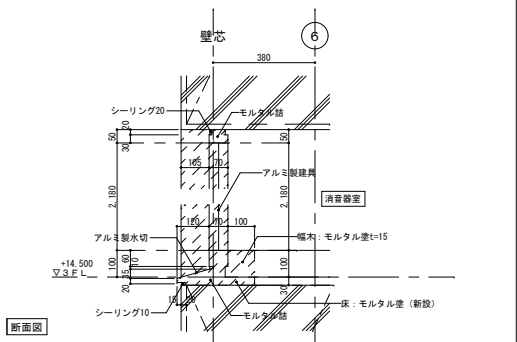
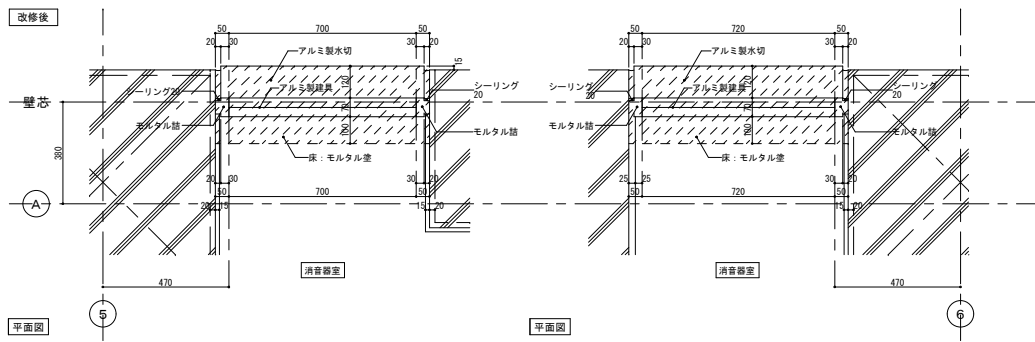
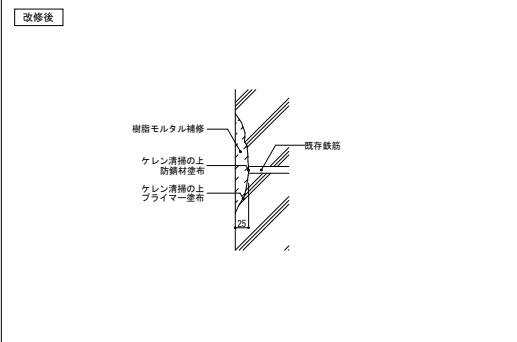


B-B 断面詳細図

- 凡例
- RC躯体新設範囲を示す。
 - 仕上・下地新設範囲を示す。
 - 内の数字は、TP表示 床レベルを示す。水勾配のある部分においては水下レベルとする。

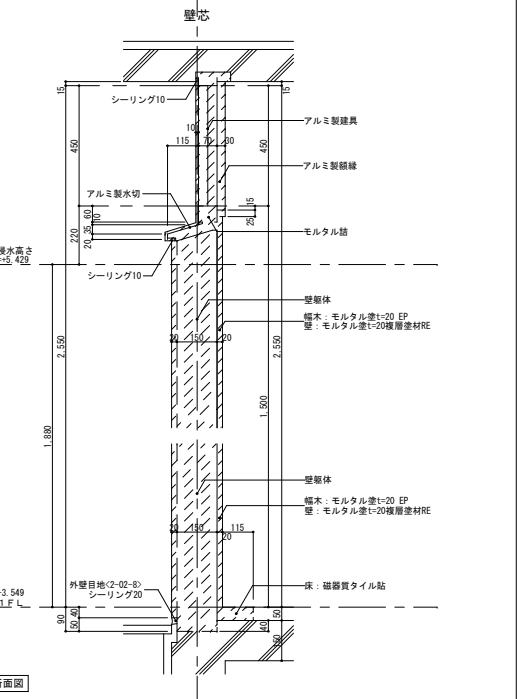
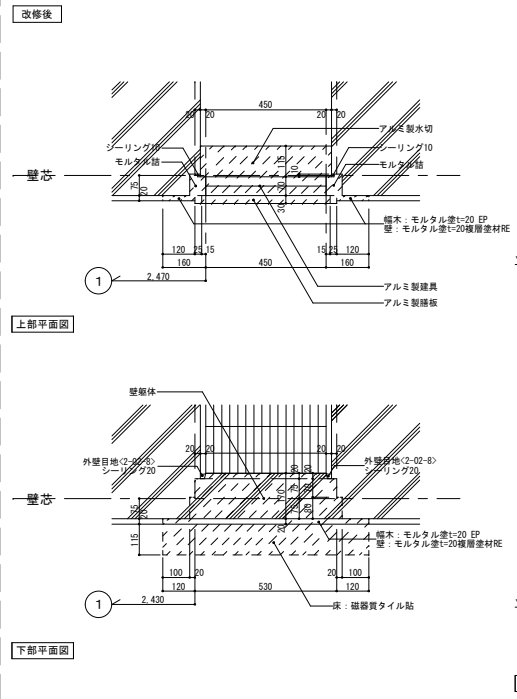
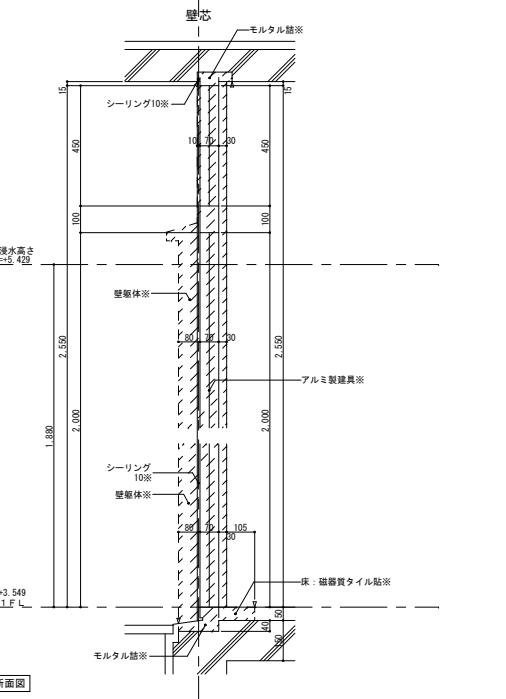
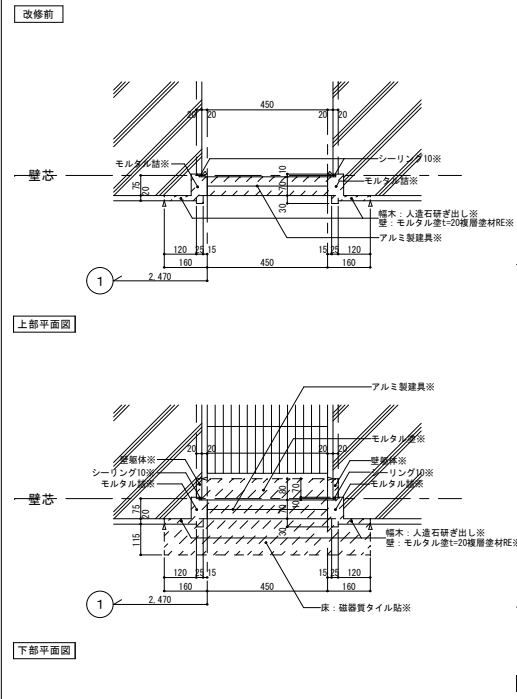
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大田) 登録第147277号 明慶寺部

| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 部分詳細図 (27) |
| 縮尺 | S=1:50 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 A-52 |



注記 図中表記材は、特記なき限り全て新設部を示す。
 印は、新設部を示す。
 収まり・大きさ等は、現場にて再度計測の上チェックの事。

注記 図中表記材は、全て新設部を示す。
 印は、新設部を示す。
 収まり・大きさ等は、現場にて再度計測の上チェックの事。

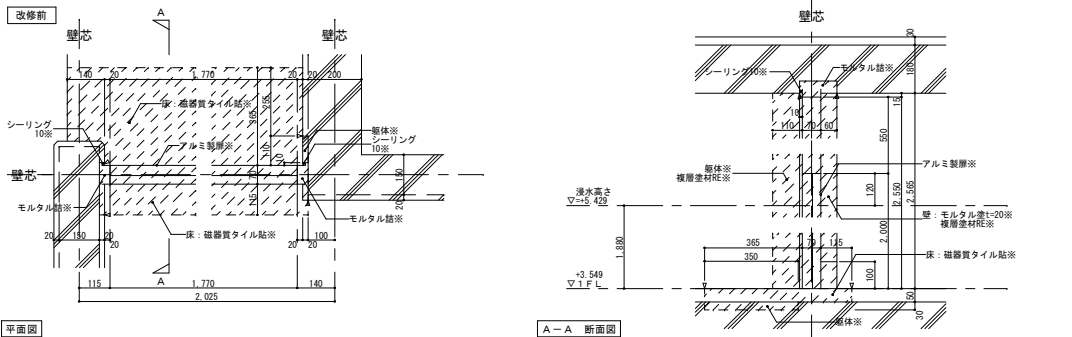


注記 ※印は、撤去部を示す。
 印は、撤去部を示す。
 撤去部周囲は、カッター入れの事。

注記 図中表記材は、全て新設部を示す。
 印は、新設部を示す。
 収まり・大きさ等は、現場にて再度計測の上チェックの事。

| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 雑詳細図(1) | | |
| 縮尺 | 図示 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-53 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶事務所

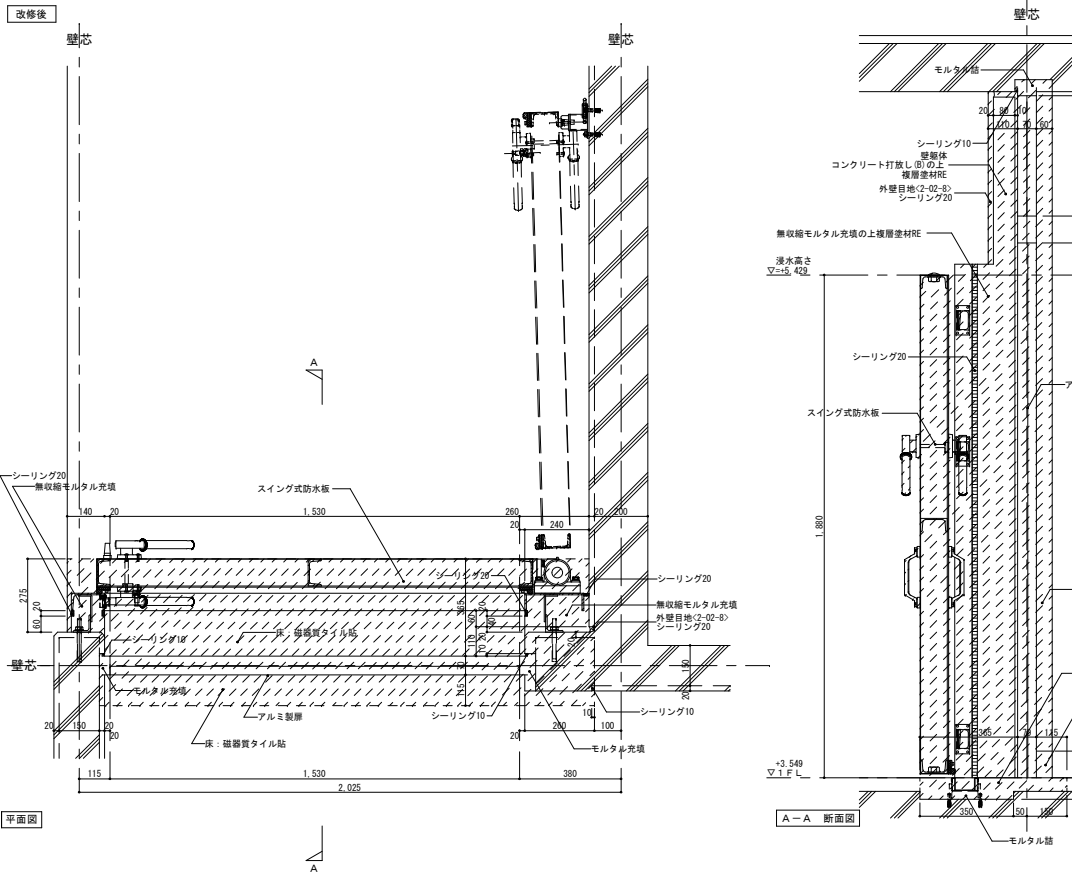


平面図

| | | |
|----|------------------|-----------------------------|
| 注記 | ※印は、撤去部を示す。 | 収まり・大きさ等は、現場にて再度計測の上チェックの事。 |
| | 印は、撤去部を示す。 | |
| | 撤去部周囲は、カッター入れの事。 | |

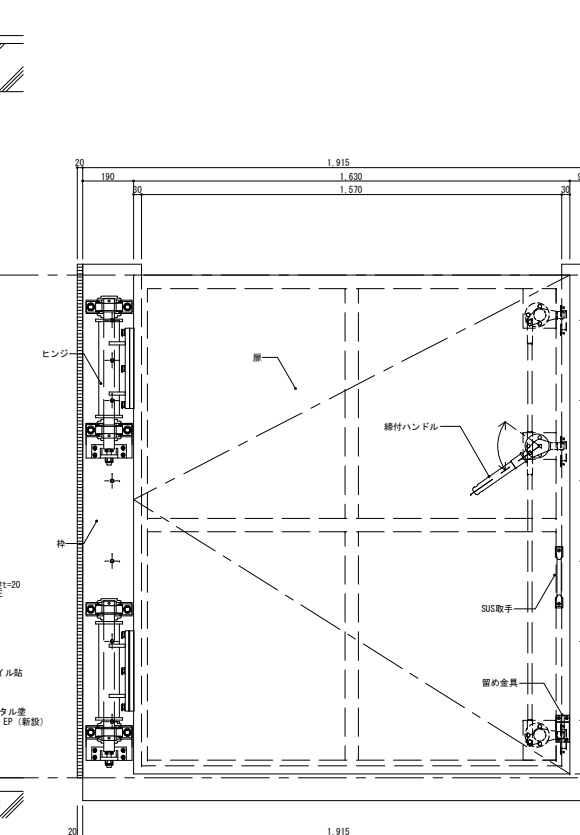
※ 防水板仕様

| | |
|---------|---|
| 計 1 台設置 | |
| 型式 | スイング式防水板 (片開き) (概算重量: 扉350kg+枠85kg=435kg) |
| 水密方式 | 3ゴムの水密 |
| 浸水高さ | 1F+1.880(水深係数1) |
| 操作方法 | 手動式 |
| 許容漏水量 | 0.02m ³ /h・m ² 以下 (単位面積当り) |
| 止水ゴム | ネオプレンゴム |
| 扉 | 表面材 (スチール・加工): SS400 サビ止め仕上 骨材: SS400サビ止め ヒンジ: SUS304 締付ハンドル: ウォータータイトドハンドル (内側止水パッキン), B4行け (SUS) 付 共 取手: SUS304 |
| 枠 | SS400 サビ止め仕上 |
| 下枠 | SUS304 HL |
| ストッパー | SUS304 HL |
| 備考 | (防水板が固定される構造体の強度を別途確認願います。) |



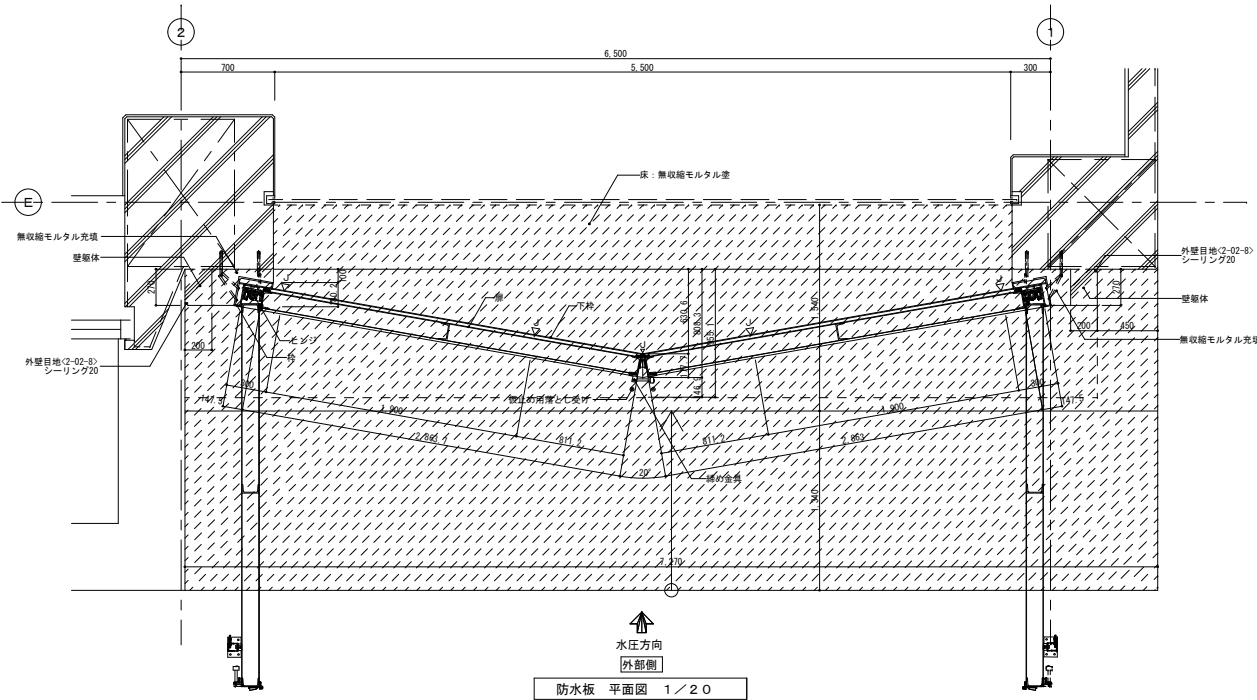
平面図

| | | |
|----|-----------------------------|--------------------------------|
| 注記 | 図中裏記材は、全て新設部を示す。 | 上記作図は参考図であり、各部材等、仕様はメーカー仕様とする。 |
| | 印は、新設部を示す。 | |
| | 収まり・大きさ等は、現場にて再度計測の上チェックの事。 | |



| | |
|------|------------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 雑詳細図 (4) |
| 縮尺 | 図示 |
| 図示 | 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 |
| | A-56 |

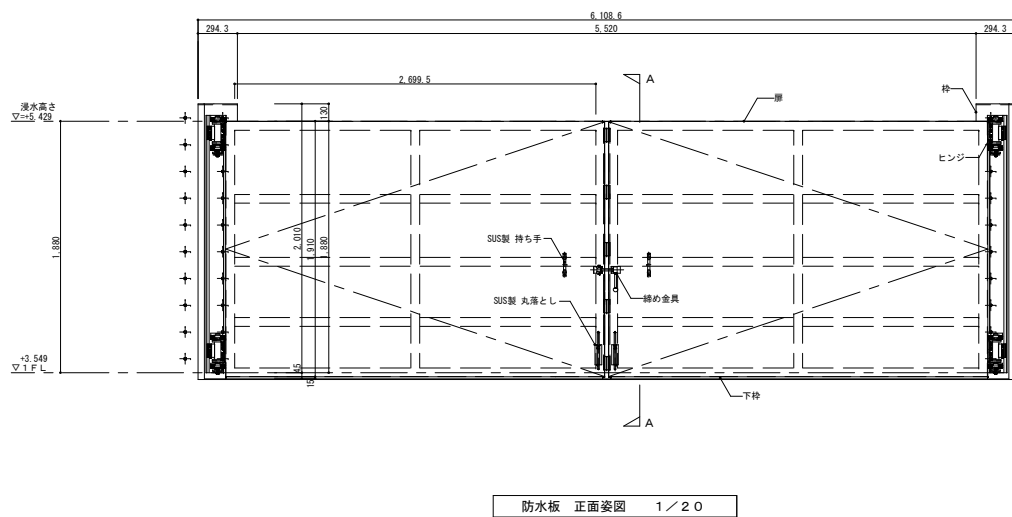
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明盛恭一郎



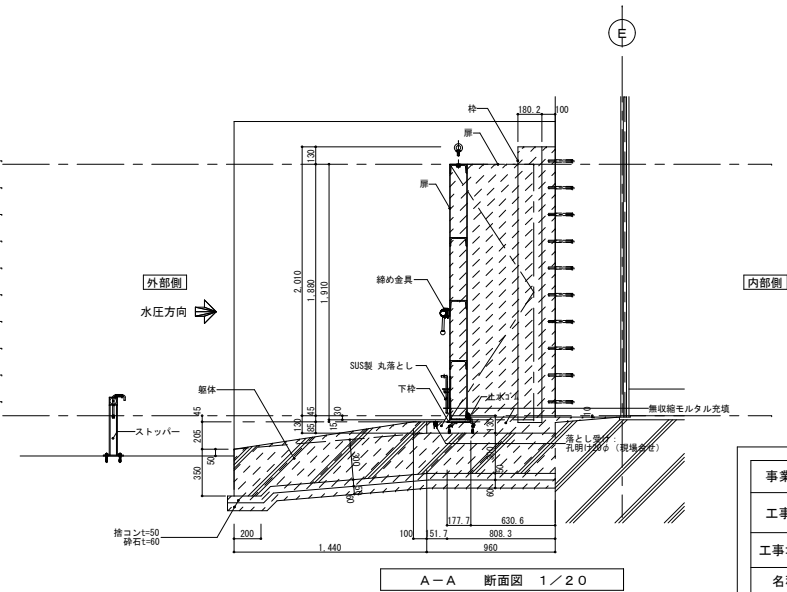
防水板 平面図 1 / 20

※ 防水板仕様

| 計1台設置 | |
|-------|--|
| 型式 | スイング式防水板 (両開き) (概算重量: 厚650(片側のみ)kg+枠205kg=855kg) |
| 水密方式 | 3方ゴム水密 |
| 浸水高さ | 1FL+1.880(水深係数1) |
| 操作方法 | 手動式 |
| 許容漏水量 | 0.02m ³ /h・m ² 以下(単位面積当り) |
| 止水ゴム | ネオプレンゴム |
| 扉 | 表面材(327アレート+加 ⁻): SS400 サビ止め仕上 骨材: SS400サビ止め ヒンジ: SUS304 取手: SUS304 |
| 枠 | SS400 サビ止め仕上 |
| 下枠 | SUS304 HL |
| ストッパー | SUS304 HL |
| 備考 | (防水板が固定される構造体の強度を別途確認願います。) |



防水板 正面姿図 1 / 20

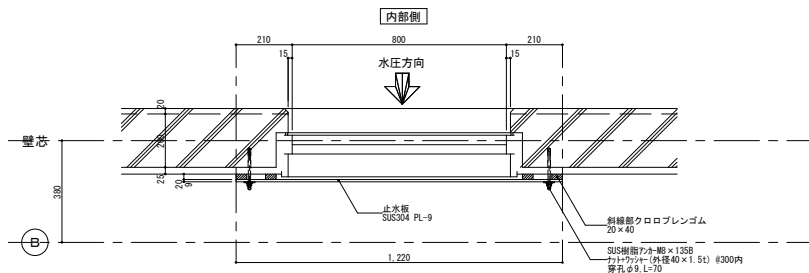


A-A 断面図 1 / 20

注記 図中裏記材は、全て新設部を示す。 上記作図は参考図であり、各部材等、仕様はメーカー仕様とする。
 印は、新設部を示す。 上記スロープ躯体工事は防水板と調整の事。
 収まり、水抜き等は、現場にて高さ計測の上チェックの事。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明彦恭部

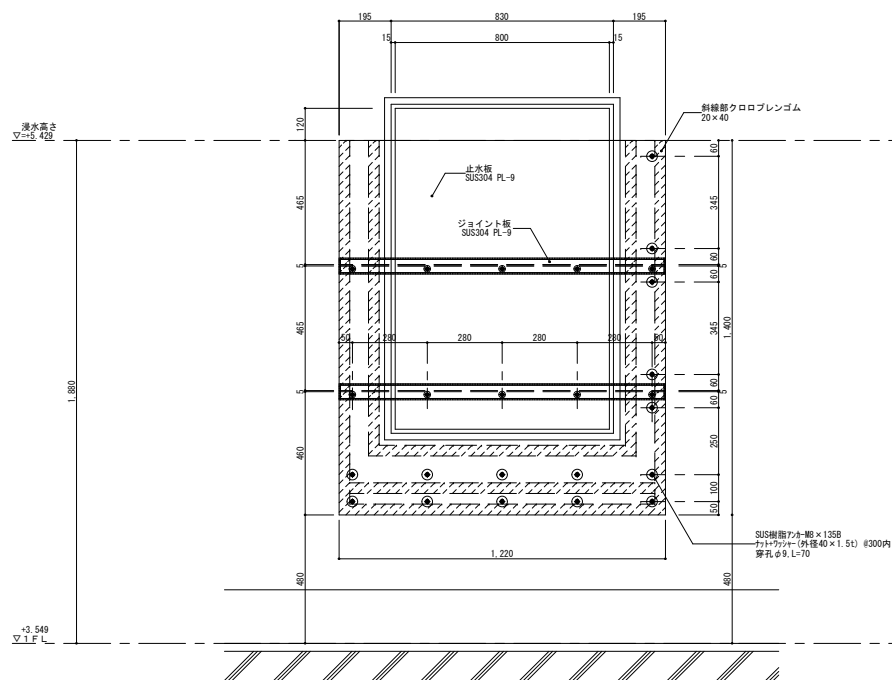
| | |
|-------|----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 雑詳細図(5) |
| 縮尺 | 図示 |
| 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 |
| 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 |
| 図面番号 | A-57 |



※ 防水板仕様

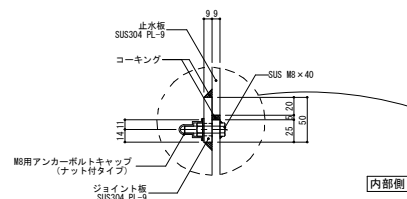
| 計 1 台設置 | |
|---------|---|
| 型 式 | 止水板 (概算重量:止水板41kg(1枚当たり)+ジョイント板5kg(1枚当たり)) |
| 水密方式 | 3方ゴム水密 |
| 浸水深さ | IFL+1,880(水深係数1) |
| 許容漏水量 | 0.02m ³ /h・m ² 以下 (単位面積当たり) |
| 止水ゴム | クロロレンゴム |
| 止水板 | SUS304 |
| ジョイント板 | SUS304 |
| 備考 | (防水板が固定される構造体の強度を別途確認願います。) |

外部側
防水板 平面図 1 / 10

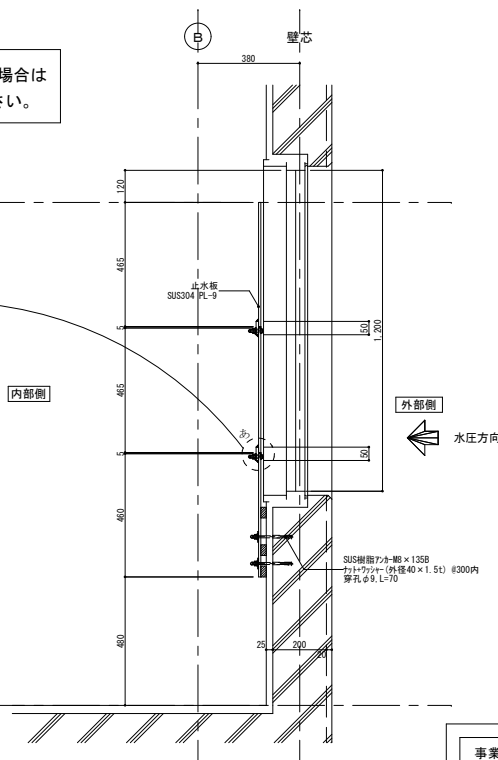


防水板 正面姿図 1 / 10

※止水ゴムと躯体の間に隙間が生じた場合は
コーキング (建築工事) をしてください。



あ部 詳細図 1 / 3



防水板 断面図 1 / 10

注 記 図中表記材は、全て新設部を示す。 上記作図は参考図であり、各部材等、仕様はメーカー仕様とする。

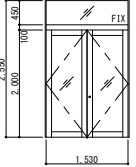
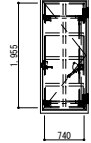


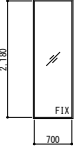

印は、新設部を示す。

変更り、大きさ等は 現場にて測量計測の上チェックの事。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明盛恭部

| | |
|------|----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 雑詳細図 (6) |
| 縮尺 | 図示 |
| 図示 | 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 |
| 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 |
| 図面番号 | A-58 |

改 修 後

| 符号・名称・個数 | AD-101 両開き扉戸 新設(1) | SD-101 片開きフラッシュ戸 新設(1) | SD-102 片開きフラッシュ戸 新設(1) | AW-101 FIX窓 新設(1) |
|--------------|---|--|---|---|
| 場所 | 1F 玄関ホール | 1F 玄関ホール | 1F 玄関ホール | 3F 消音室 |
| 仕上(枠共) | JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜) | JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜) | JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜) | JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜) |
| 建具 | 見込(ランマ) | メーカー仕様による | メーカー仕様による | メーカー仕様による |
| | 硝子(ランマ) | P t = 8 (P t = 8) | メーカー仕様による | N P t = 6. 8 |
| | ガラリ | | | |
| 建具枠 | 見込取合 容擦 70 | メーカー仕様による | メーカー仕様による | 70 |
| 枠記号 容擦(水切)記号 | 雑詳細による | 雑詳細による | 雑詳細による | 雑詳細による |
| 建具金物 | 丁鼻、戸当り、フランス薄し、D.C、本締め錠・内部サムターン、ステンレスレバーハンドルL=600 | 雑付ハンドル、レバーハンドル、D.C、シリンダー本締め錠、戸当りあり止め、その他付属金物一式 | 雑付ハンドル、レバーハンドル、D.C、シリンダー本締め錠、戸当りあり止め、その他付属金物一式 | 付属金物一式、アルミ水切板 見込120 |
| その他 | | 防水扉 | 防水扉 | |
| 形状・寸法 |  |  |  |  |
| 符号・名称・個数 | AW-102 FIX窓 新設(1) | AW-103 FIX窓 新設(1) | | |
| 場所 | 3F 消音室 | 1F 玄関ホール | | |
| 仕上(枠共) | JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜) | JIS H 8602 A2種(無着色陽極酸化塗装複合皮膜) | | |
| 建具 | 見込(ランマ) | メーカー仕様による | | |
| | 硝子(ランマ) | N P t = 6. 8 | | |
| | ガラリ | | | |
| 建具枠 | 見込取合 容擦 70 | 70 | | |
| 枠記号 容擦(水切)記号 | 雑詳細による | 雑詳細による | | |
| 建具金物 | 付属金物一式、アルミ水切板 見込120 | 付属金物一式、アルミ水切板 見込120 | | |
| その他 | | | | |
| 形状・寸法 |  |  | | |
| 符号・名称・個数 | | | | |
| 場所 | | | | |
| 仕上(枠共) | | | | |
| 建具 | 見込(ランマ) | | | |
| | 硝子(ランマ) | | | |
| | ガラリ | | | |
| 建具枠 | 見込取合 容擦 | | | |
| 枠記号 容擦(水切)記号 | | | | |
| 建具金物 | | | | |
| その他 | | | | |
| 形状・寸法 | | | | |

共通事項






- 特記なき限り外部はシリング錠(内部サムターン)とし内部は本締め付きモノロックとする。但し、押板、押棒の場合は、シリング本締めとする。
- AH、FHを除きD.Cの有無にかかわらず出入口には戸当り、あり止め(防火戸を除く)をつける。壁仕上げボード等の場合は床付とする。(但し、通行に支障のあるものは除く。)

| 種別 | 戸 | 窓 | ガラリ | 硝子 | 紙障子 | ふすま | シャッター | 網戸 |
|---------|-------|----------|-------|-------|---------|-----|-------|-----|
| アルミニウム製 | A D | A W | A G | A O D | | | A S | A W |
| 鋼製 | S D | S W | S G | S O D | | | S S | |
| 鋼製軽量 | L D | | | | | | L S | |
| ステンレス製 | S S D | S S W | S S G | | | | S S S | |
| 木製 | W D | W W | W G | | | P H | | |
| ガラス | F | 型板ガラス | 金 | D C | ドアクローザー | | | |
| 硝子 | P | フロート板ガラス | 物 | A H | オートヘンジ | | | |
| 網戸 | N | 網入型板ガラス | 略 | F H | フロアヘンジ | | | |
| 番号 | N P | 網入みき板ガラス | 号 | P H | ヒボットヘンジ | | | |

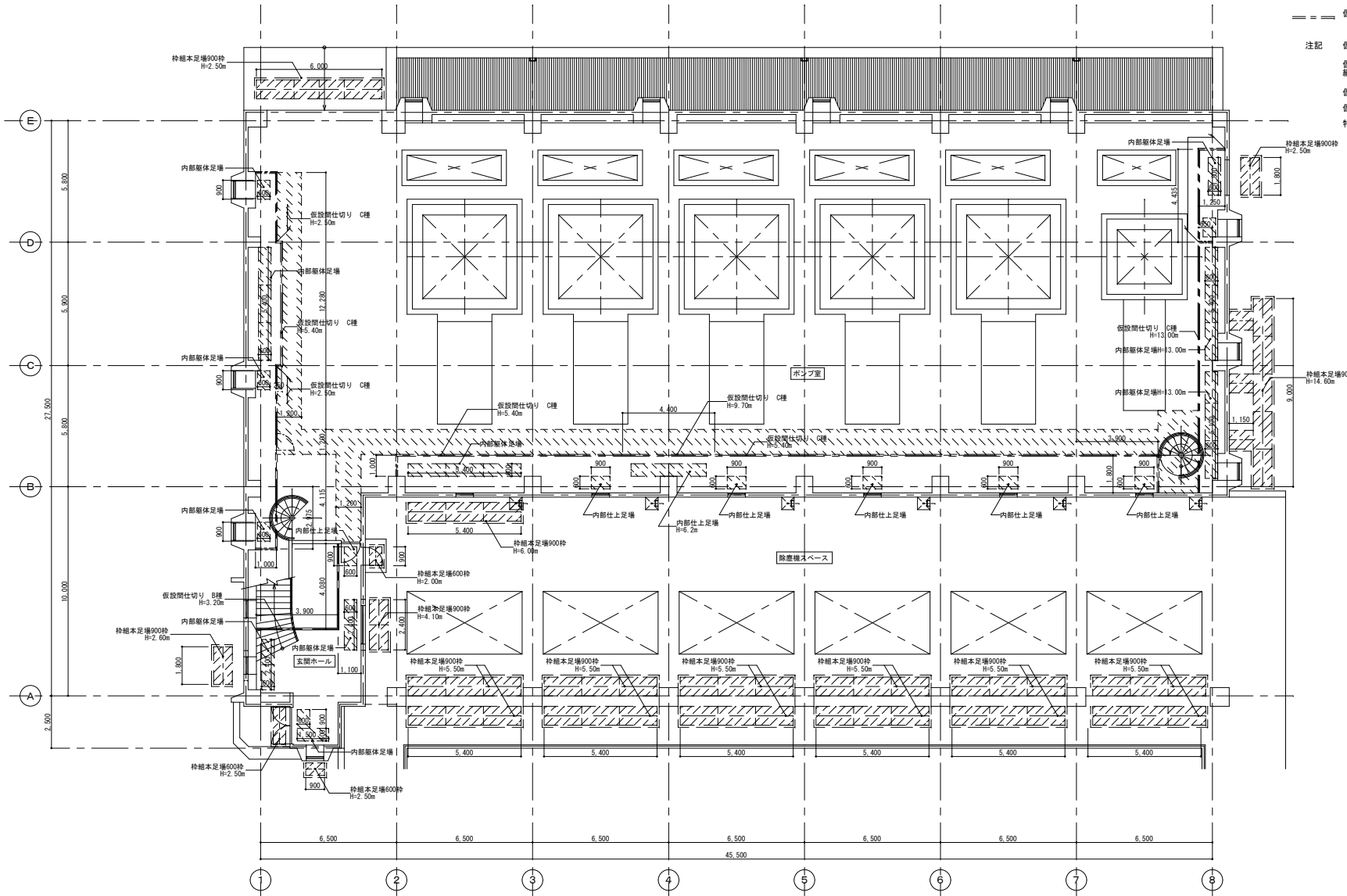
オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一般建築士(大臣)登録第147277号 明慶祐郎

| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 建具表(2) |
| 縮尺 | S=1:50 設計年月日 |
| 工程 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 A-60 |

凡例

-  床養生シート敷
-  枠組本足場W900+壁養生シート
-  内部足場 (躯体足場)
特記なき限り、躯体足場：H=5.0未満とする。
-  仮設間仕切り壁 B種 (不燃)
(軽量鉄骨壁下地+片面石膏ボード)
-  仮設間仕切り壁 C種
(単管下地+壁養生シート)

注記 仮設間仕切り、足場等は監督職員と調整のこと。
 仮設間仕切りは気密性を確保するため、
 柱目、床、天井部にテープを貼ること。
 仮設間仕切り内施工スペースは床養生シート敷きとすること。
 仮設間仕切りに設ける扉位置については、協議の上決定とする。
 特記なき限り仮設間仕切りの設備機器等はシートにより養生のこと。



参考図






1階平面図 1/100

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 仮設計面図(1) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工程 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-61 |

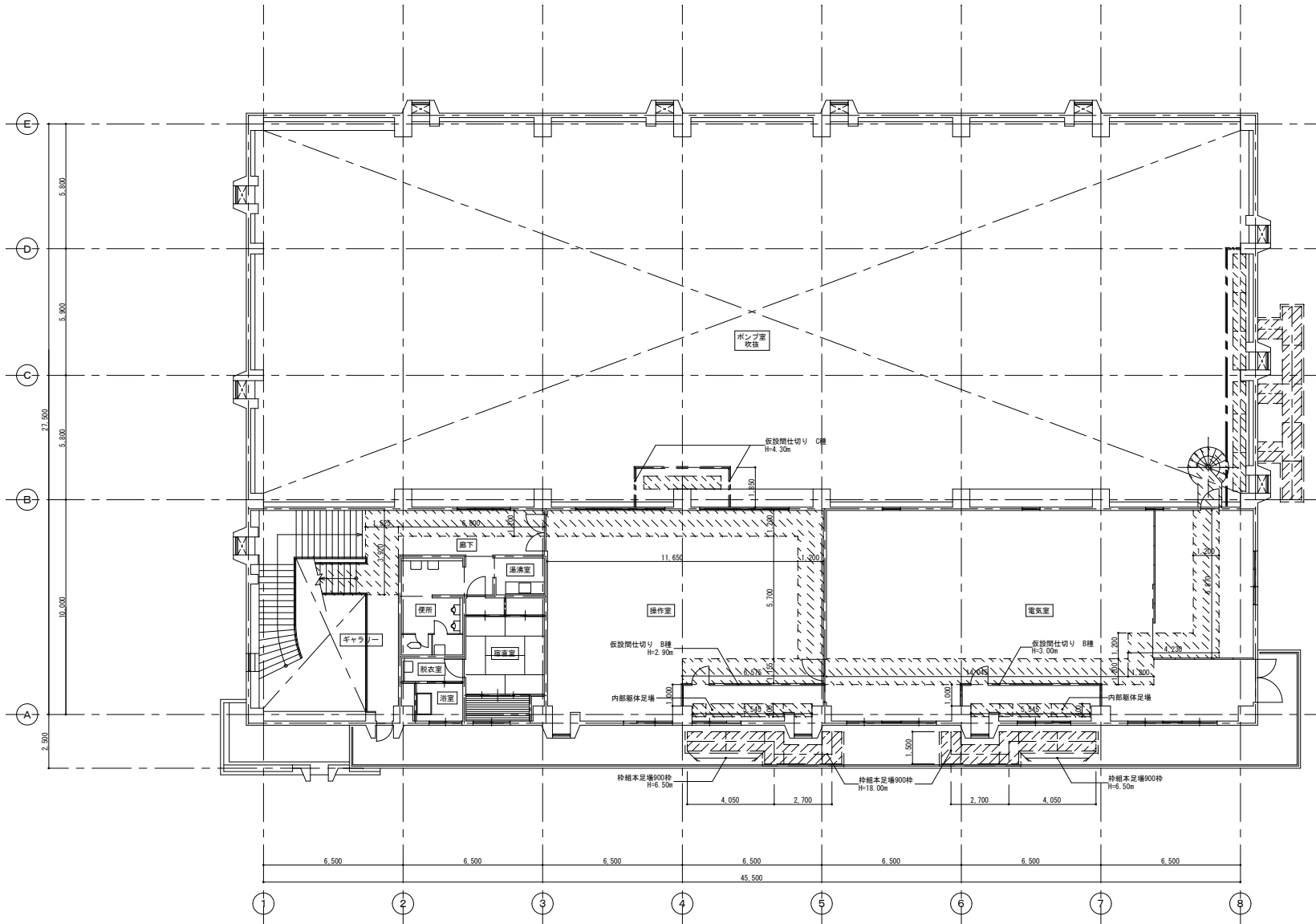
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大匠)登録第147277号 明慶幸郎

改 修 前

凡例

-  床養生シート敷
-  枠組本足場W900+壁養生シート
-  内部足場（躯体足場）
特記なき限り、躯体足場：H=5.0未満とする。
-  仮設間仕切り壁 B種（不燃）
（軽量鉄骨壁下地+片面石膏ボード）
-  仮設間仕切り壁 C種
（単管下地+壁養生シート）

注記 仮設間仕切り、足場等は現場監督員と調整のこと。
 仮設間仕切りは気密性を確保するため、
 柱目、床、天井部にテープを貼ること。
 仮設間仕切り内施工スペースは床養生シート敷きとすること。
 仮設間仕切りに設ける扉位置については、協議の上決定とする。
 特記なき限り仮設間仕切りの設備機器等はシートにより養生のこと。








参考図

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 仮設計画図（2） | | |
| 縮尺 | S=1/100 | 設計年月日 | |
| 工程 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-62 |

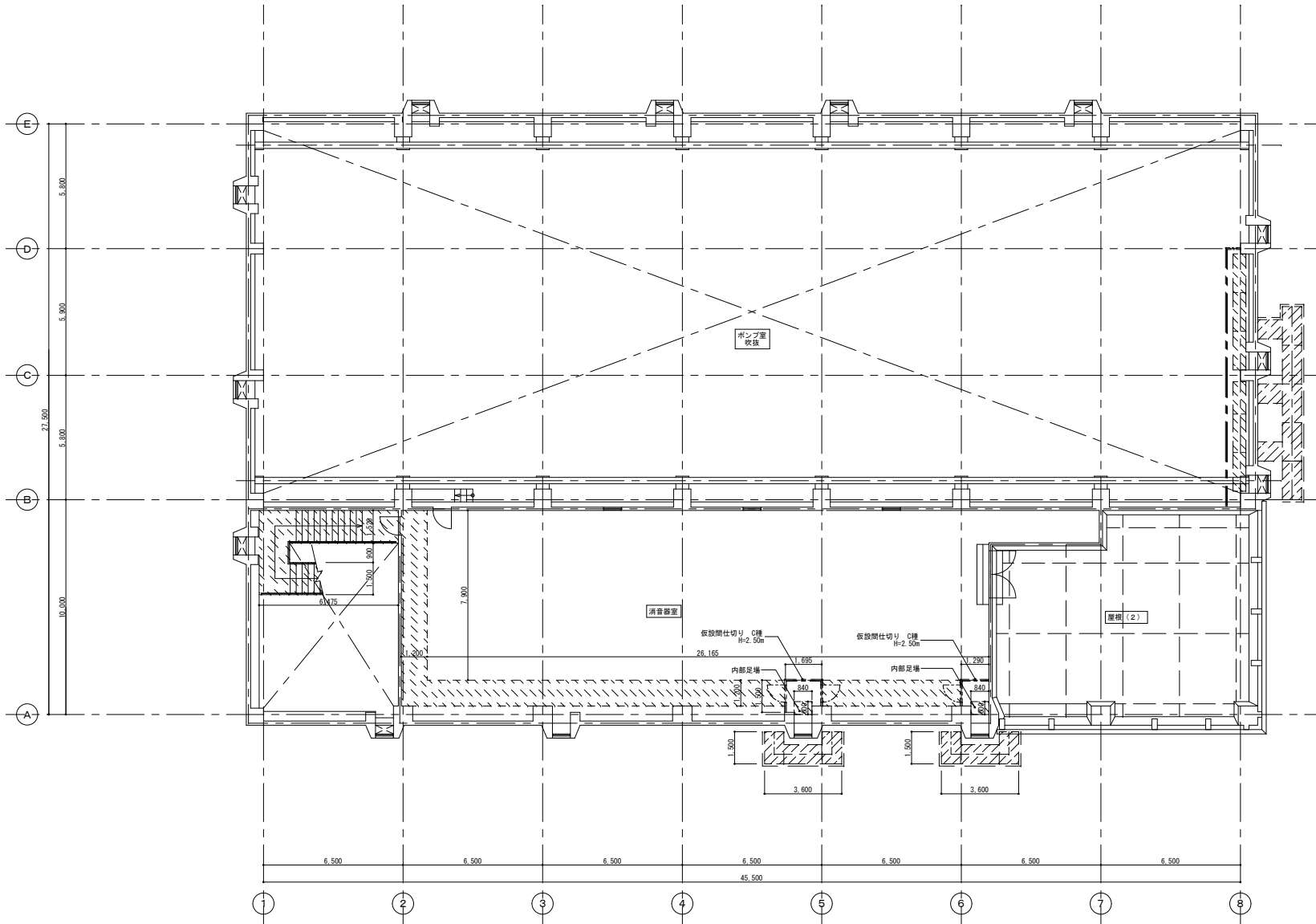
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録（ハ）第23330号
 一級建築士（大臣）登録第147277号 明慶赤部

改 修 前

凡例

-  床養生シート敷
-  枠組本足場W900+壁養生シート
-  内部足場 (躯体足場)
特記なき限り、躯体足場：H=5.0未満とする。
-  仮設間仕切り壁 B種 (不燃)
(軽重鉄骨壁下地+片面石膏ボード)
-  仮設間仕切り壁 C種
(単管下地+壁養生シート)

注記 仮設間仕切り、足場等は現場監督員と調整のこと。
 仮設間仕切りは気密性を確保するため、
 柱目、床、天井部にテープを貼ること。
 仮設間仕切り内施工スペースは床養生シート敷きとすること。
 仮設間仕切りに設ける扉位置については、協議の上決定とする。
 特記なき限り仮設間仕切内の設備機器等はシートにより養生のこと。



参考図






3階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶恭郎

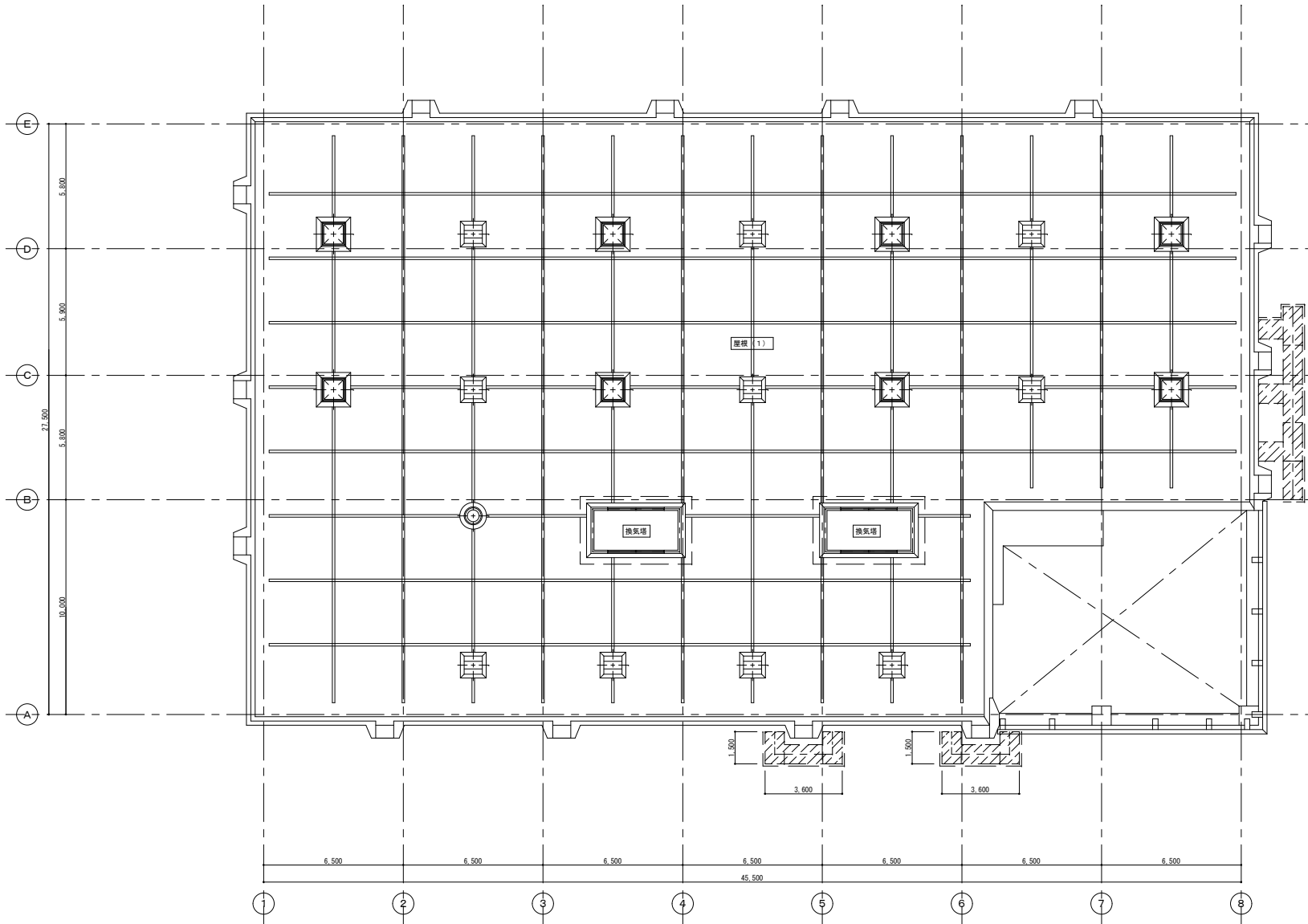
| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 仮設計画図 (3) | | |
| 縮尺 | S=1/100 | 設計年月日 | |
| 工程 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-63 |

改 修 前

凡例

-  床養生シート敷
-  枠組木足場W900+壁養生シート
-  内部足場（躯体足場）
特記なき限り、躯体足場：H=5.0未満とする。
-  仮設間仕切壁 B種（不燃）
（軽重鉄骨壁下地+片面石膏ボード）
-  仮設間仕切壁 C種
（単管下地+壁養生シート）

注記 仮設間仕切り、足場等は現場監督員と調整のこと。
 仮設間仕切りは気密性を確保するため、
 柱目、床、天井部にテープを貼ること。
 仮設間仕切り内施工スペースは床養生シート敷きとすること。
 仮設間仕切りに設ける扉位置については、協議の上決定とする。
 特記なき限り仮設間仕切り内の設備機器等はシートにより養生のこと。



R階平面図 1/100

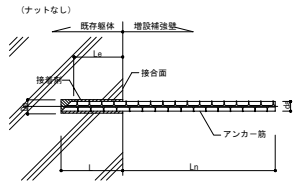
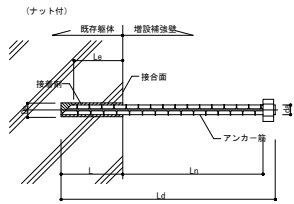
参考図

| | | | |
|------|------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和 1-2 年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 仮設計画図 (4) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工程 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | A-64 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (〒) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶事務所

あと施工アンカー

(1) 接着系アンカー



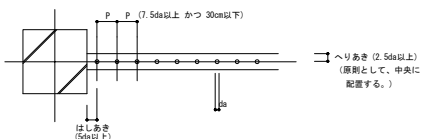
L : コンクリートの穿孔深さ、または接着系アンカーの埋め込み長さ
 Le : アンカーの有効埋め込み長さ
 Ld : アンカー筋の全長
 Ln : 有効定着長さ
 Da : 既存コンクリート躯体への穿孔径
 da : アンカー軸部の直径、アンカー筋の呼び名

| アンカー関係共通事項 | |
|---------------------|---|
| 接着系アンカーの有効埋め込み長さ一般部 | Le=7da |
| 開口補強筋 | Le=10da |
| 接着系アンカーの有効定着長さ一般部 | Ln=20da |
| 開口補強筋 | Ln=L _n +5da (=補強筋との継手長さ+クリアランス) |
| アンカー筋形状 | ナット付き異形鋼綱(開口補強筋用はナットなし)とし、ナットからおじ山が1山以上であること。 また、先端形状は45°カットとする。 |

| 施工確認試験荷重 (終局引張強度) | | 終局せん断強度 |
|-------------------|---------|---------|
| アンカー筋呼び名 (da) | 荷重 (kN) | 荷重 (kN) |
| D13 (7da) | 31.3 | 26.2 |
| D13 (10da) | 37.5 | 26.2 |
| D16 (7da) | 47.5 | 41.1 |
| D22 (10da) | 133.5 | 93.5 |

- 上記荷重は終局引張強度のため、引張試験はその強度の2/3以上とする。条件変更等がある場合は、耐震補強設計指針(日本建築学会)により算出のこと。上記に示す箇所以外とするときは、別途強度試験を要すること。
- 国土交通省「あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針」(平成18年7月)による。
- 上記試験荷重はコン破壊面積の欠損は考慮していない。打設位置でコン破壊面積が欠損する場合は監督職員の指示により別途設計を行う。

(2) あと施工アンカーの位置と間隔



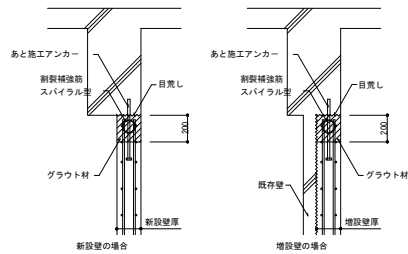
割裂補強筋配筋要領

- 割裂補強筋は、改修壁の柱・梁に接する面全てに配置する。
- 割裂補強筋は、スパイラル型とし、ピッチ、スパイラル径は下記による。
- 継手は、2巻以上の重ねとする。

| 壁厚 | スパイラル径 | 割裂補強筋 | 備考 |
|-----|--------|-------|----|
| 150 | 50φ | 6φ#50 | |
| 200 | 100φ | 6φ#50 | |
| 250 | 150φ | 6φ#50 | |
| 300 | 200φ | 9φ#50 | |
| 350 | 250φ | 9φ#50 | |
| 400 | 300φ | 9φ#50 | |

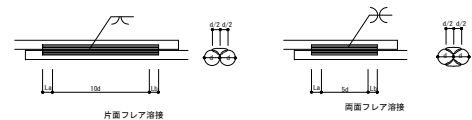
新設・増設壁上部グラウト要領

- 特記なき新設・増設壁上部は、グラウトを行う。

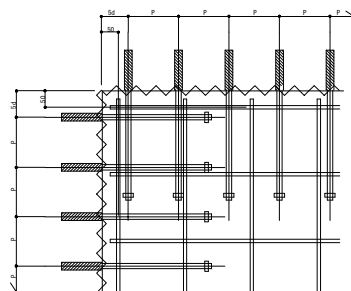


鉄筋フレア溶接要領

- 特記なき鉄筋のフレア溶接は、下記の片面または両面とする。
- 鉄筋のフレア溶接の溶接長さは、ビードの始点(La)及び、クレター(Lb)を除いた部分の長さとする。但し、La 及び Lbは 2d以上とする。



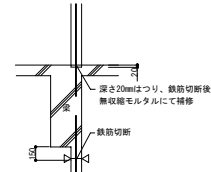
アンカー筋ピッチ標準



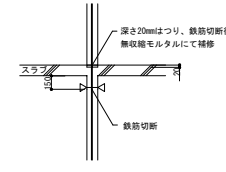
既存壁等撤去要領図 S=1/30

注記) 特記なき壁等の撤去は下面による。
 注記) <I>印は、コンクリートカッター位置を示し、カッター深さ30とする。
 注記) 鉄筋切断部には、錆止め塗装を行う。
 注記) 鉄筋はつり出しは、特記による。

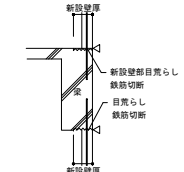
撤去壁-梁 取合部 (撤去のみの場合)



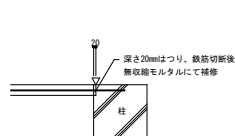
撤去壁-スラブ 取合部



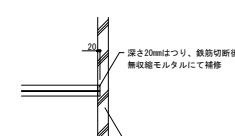
撤去壁-梁 取合部 (壁を新設する場合)



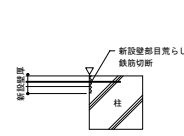
撤去壁-柱 取合部 (撤去のみの場合)



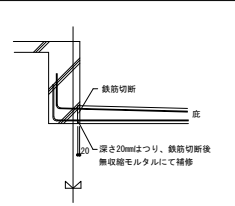
撤去壁-直交壁 取合部



撤去壁-柱 取合部 (壁を新設する場合)



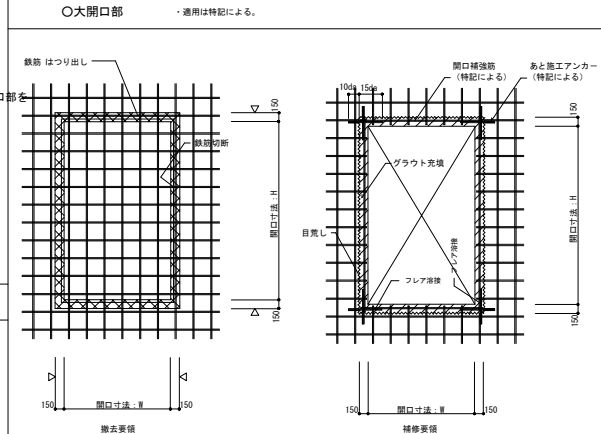
撤去底-梁 取合部



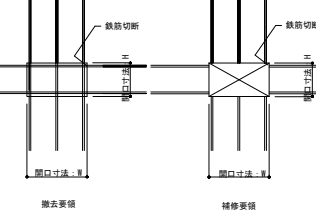
新設壁開口配筋要領図

- 床・壁にコア抜きにより先導孔を開ける。
- 各開口寸法に合わせ、コンクリートカッター及び、はつり出しにより開口部を開ける。
- 小開口部は切断面の補修(錆び止め塗装)を施す。大開口部はあと施工アンカーにより、開口補強筋を設ける。開口補強筋を取り付けた後、内型枠に合わせグラウト材を充填する。

○大開口部 ・適用は特記による。



○小開口部 ・適用は特記による。



オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大匠) 登録第147277号 明慶恭郎

| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 特記仕様書(1) |
| 縮尺 | NONE 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 S-1 |

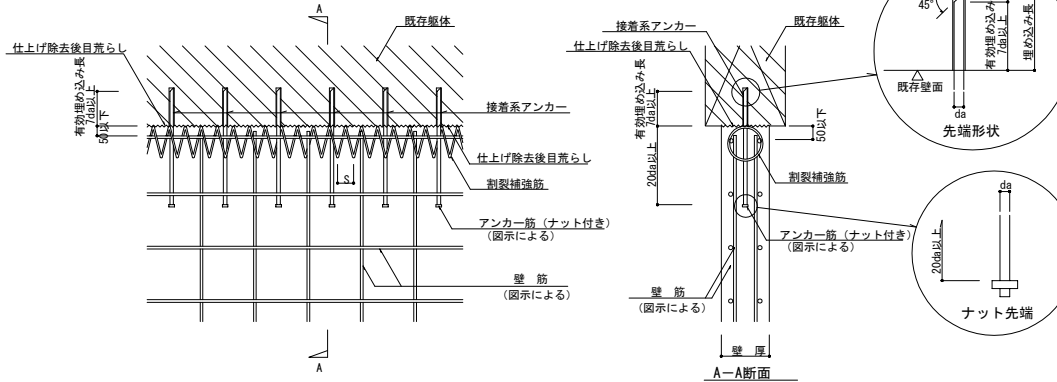
一般仕様

1. 使用材料

| | | |
|----------|---|--------|
| コンクリート | Fc=24N/mm ² | スランプ18 |
| 無収縮グラウト材 | Fm=30N/mm ² 以上 | |
| 無筋コンクリート | Fc=18N/mm ² | スランプ15 |
| 鉄筋 | JIS G 3112 SD295A (D16以下) JIS G 3112 SD345 (D19以上) JIS G 3112 SR235 (割裂補強筋) | |
| アンカー筋 | JIS G 3112 SD295A (D16以下) JIS G 3112 SD345 (D19以上) | |
| 接着系アンカー | 有機系カプセル型アンカー | |
| シャコネクター | 有機系カプセル型アンカー SD295A (D10) [増し壁の場合に使用する] | |

割裂補強筋配筋要領図 1/10

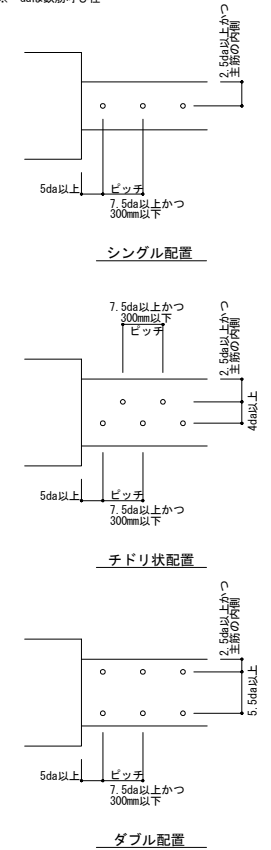
※1 daは鉄筋呼び径
※2 開口補強筋に接着系アンカーを用いる場合の有効埋め込み長は10da以上とする



(注記) 特記なき壁等の増しは下面による。

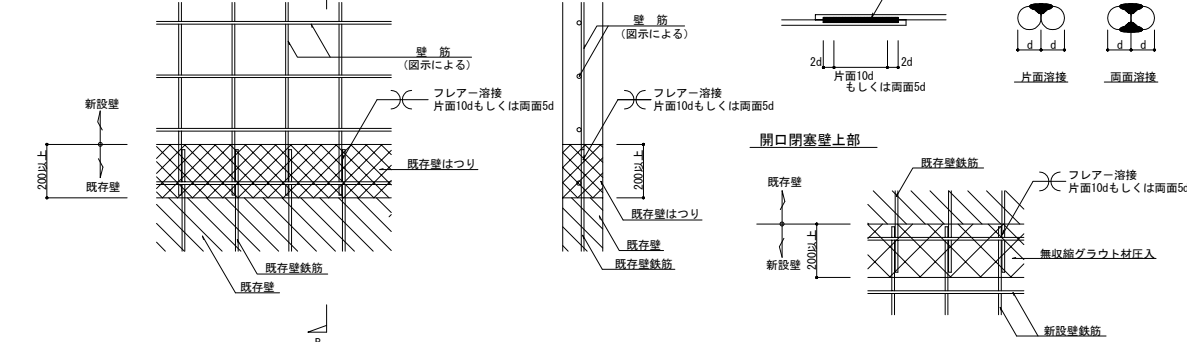
後施工アンカーの間隔 1/10

※ daは鉄筋呼び径



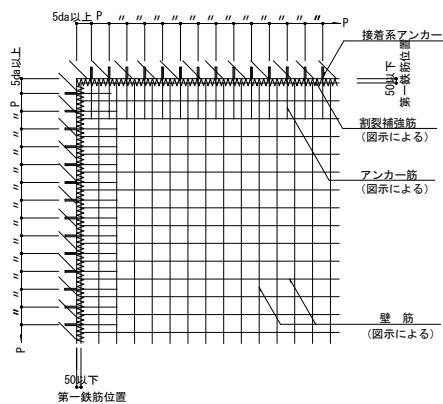
既存壁鉄筋利用時配筋要領図 1/10

※1 dは鉄筋呼び径を示す。
※2 開口閉塞時の壁頭は、新設壁上部同様に約20cmの範囲はグラウトモルタルを注入する。



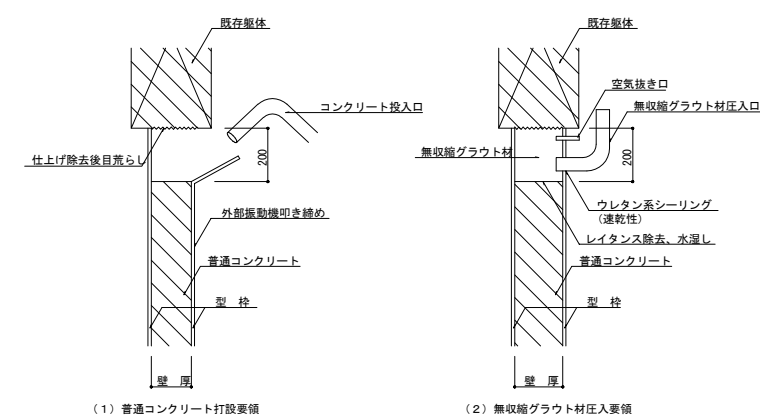
増設壁配筋要領図 1/30

※ Pは図示による。

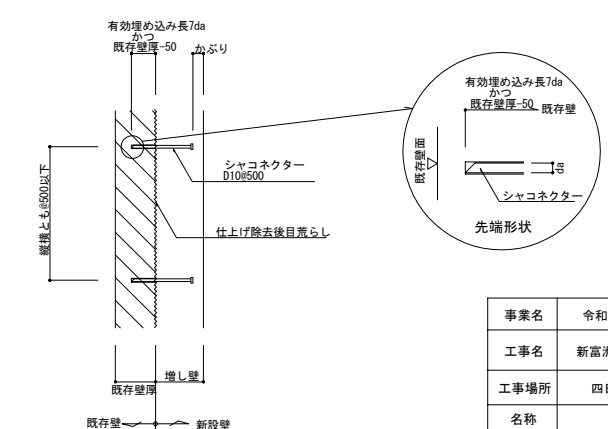


コンクリート及び無収縮グラウト材圧入要領図 1/10

(1) 普通コンクリート打設後、(2) 無収縮グラウト材を圧入する。



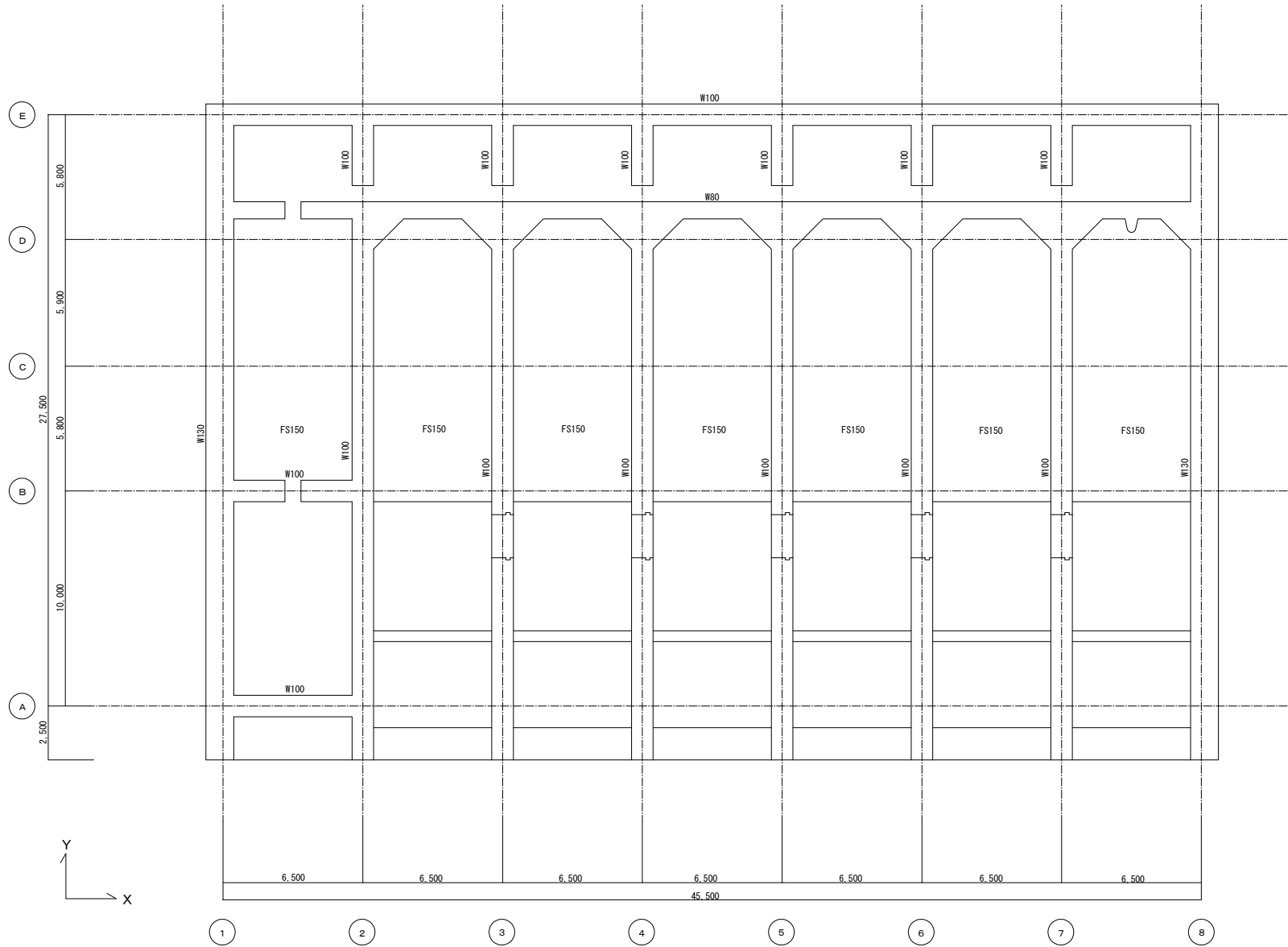
シャコネクター要領図 1/10



オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大田)登録第147277号 明慶市部

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 特記仕様書(2) | | |
| 縮尺 | NONE | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-2 |

改 修 前

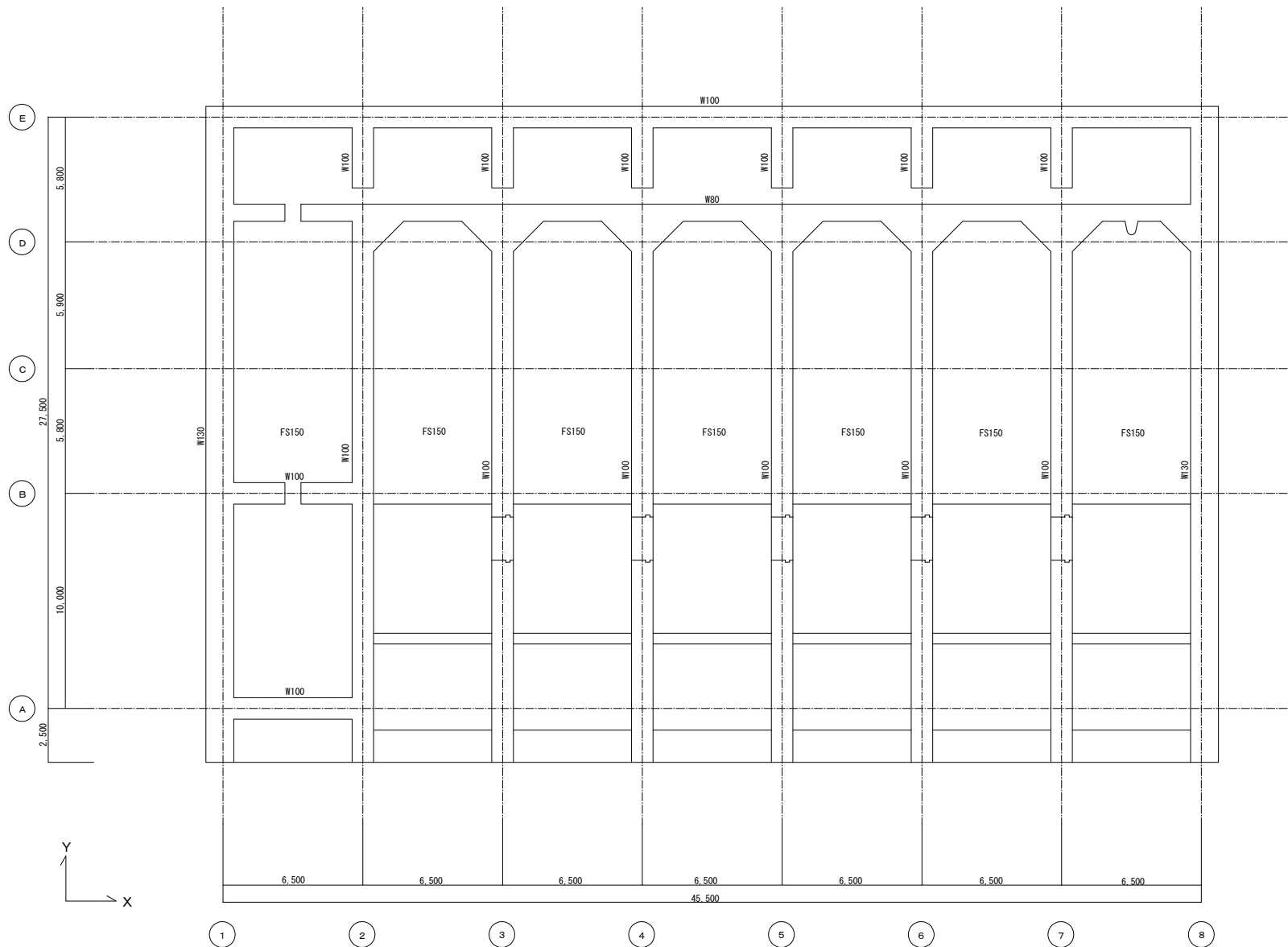


水路部 伏図

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前伏図(1) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-3 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

改 修 後



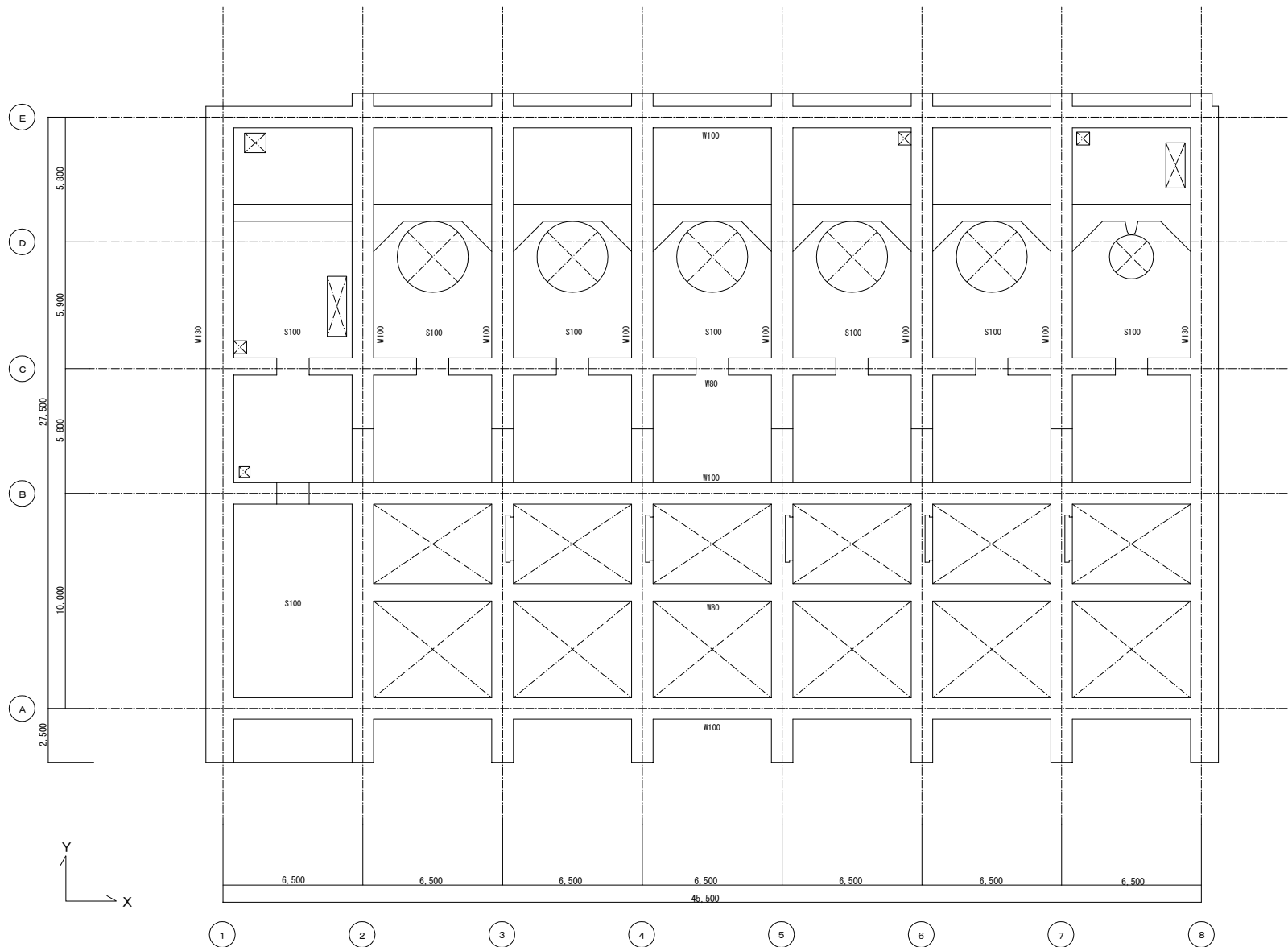
水路部 伏図

改修なし

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後伏図(1) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-4 |

改 修 前

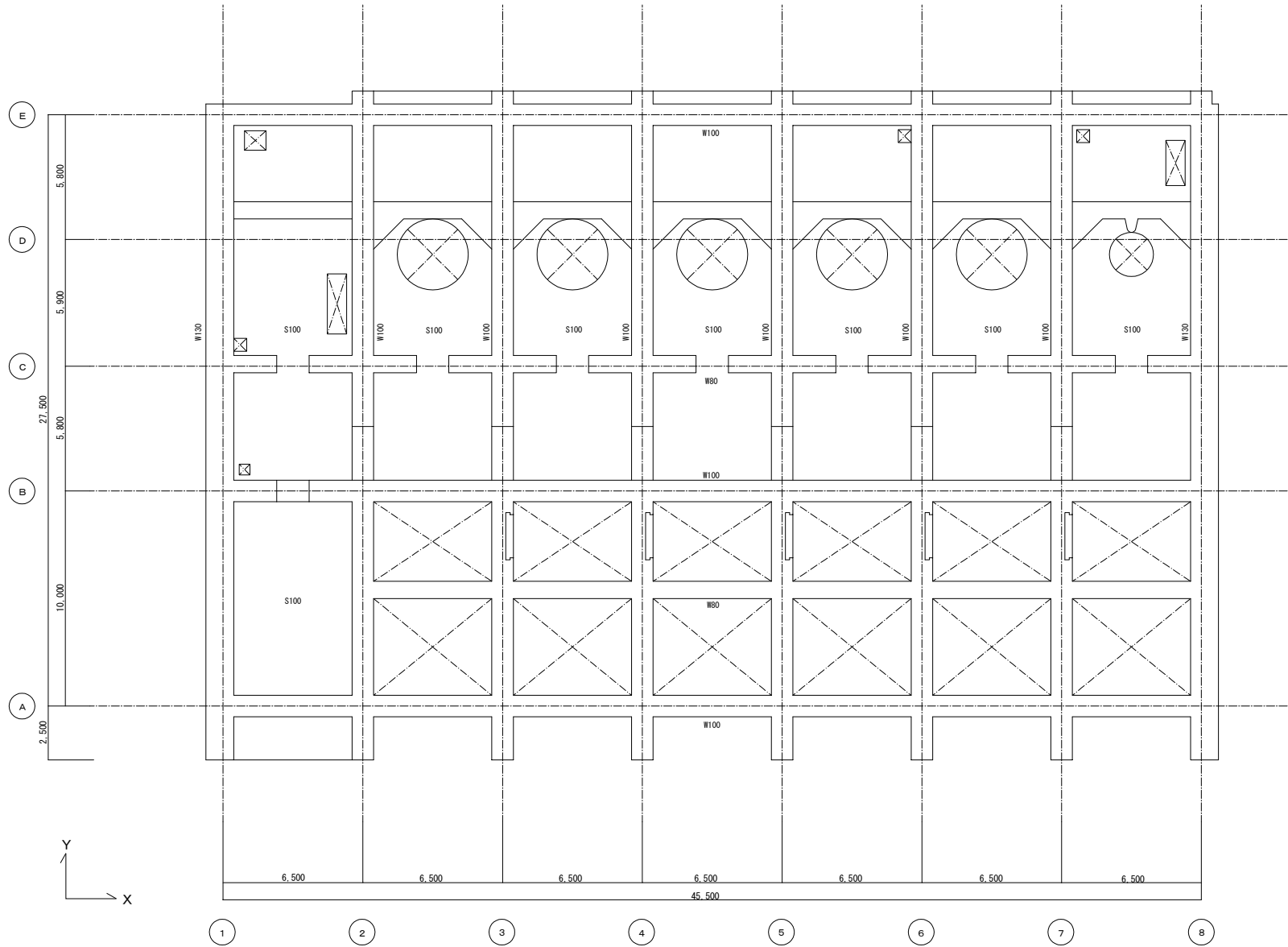


B 1 階 伏 図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一般建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前伏図(2) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-5 |

改 修 後



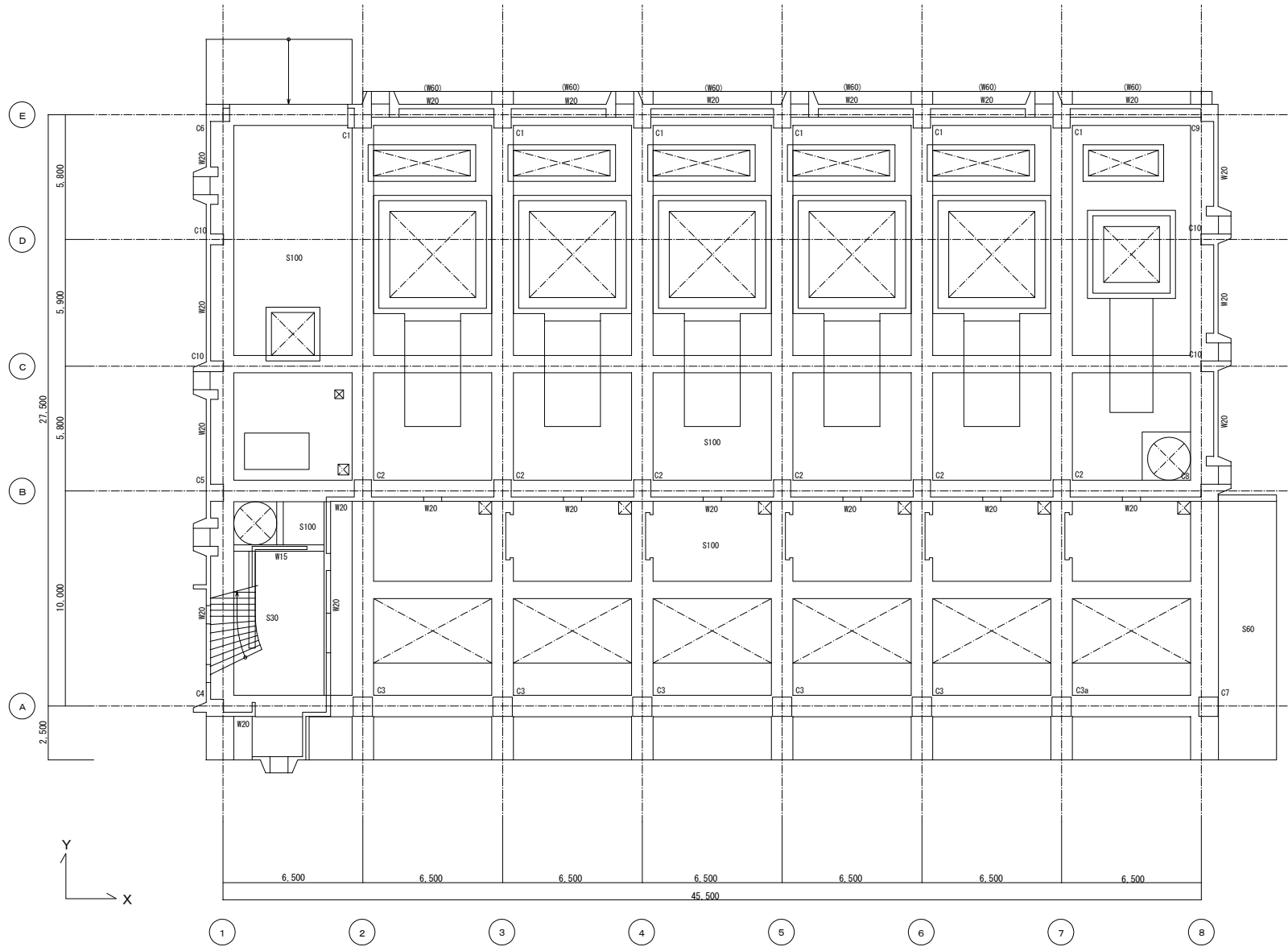
B 1 階 伏 図

改修なし

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大匠) 登録第147277号 明廣恭郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後伏図(2) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-6 |

改 修 前

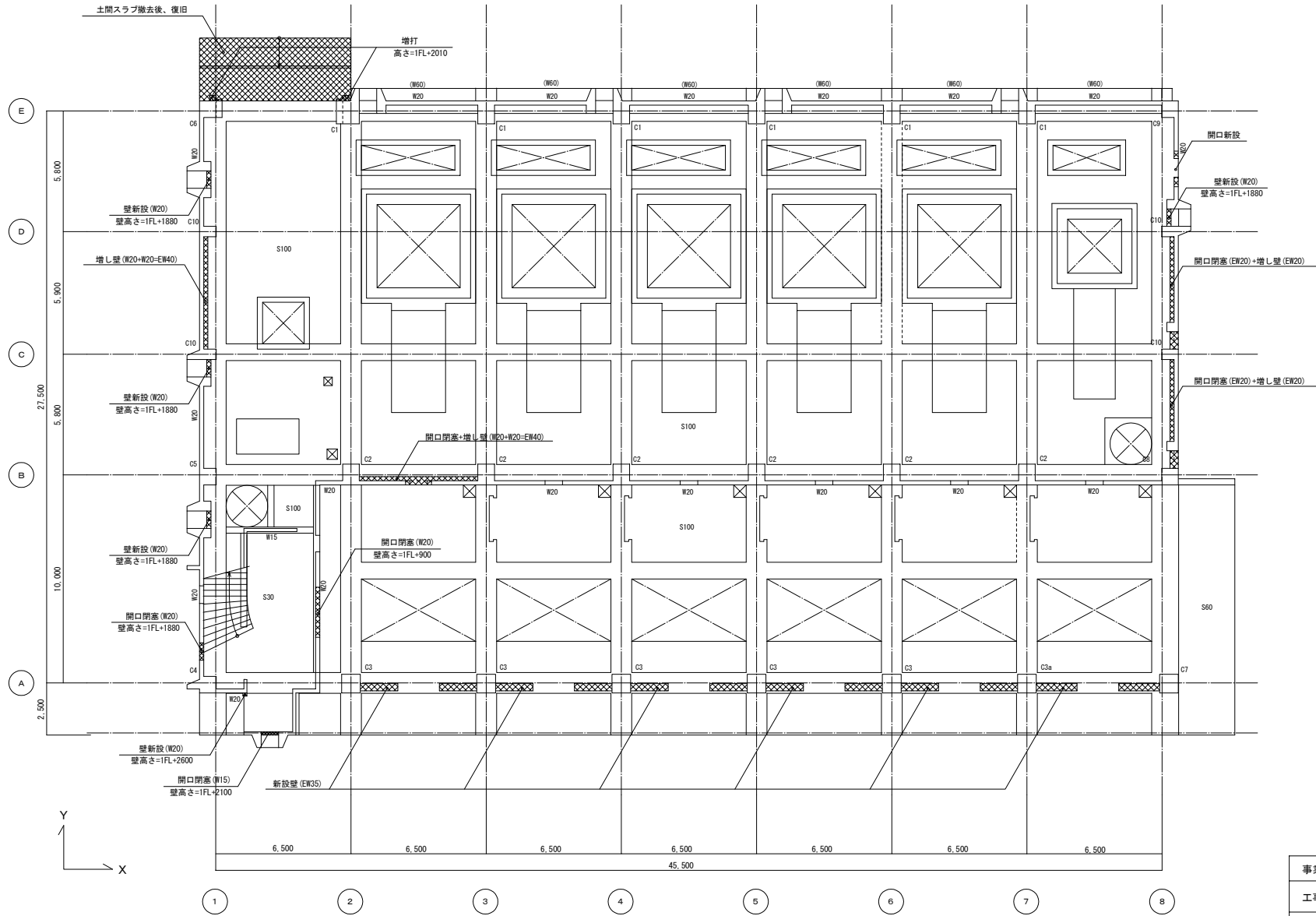


1階 伏図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ノ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明廣恭平

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前伏図(3) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-7 |

改 修 後

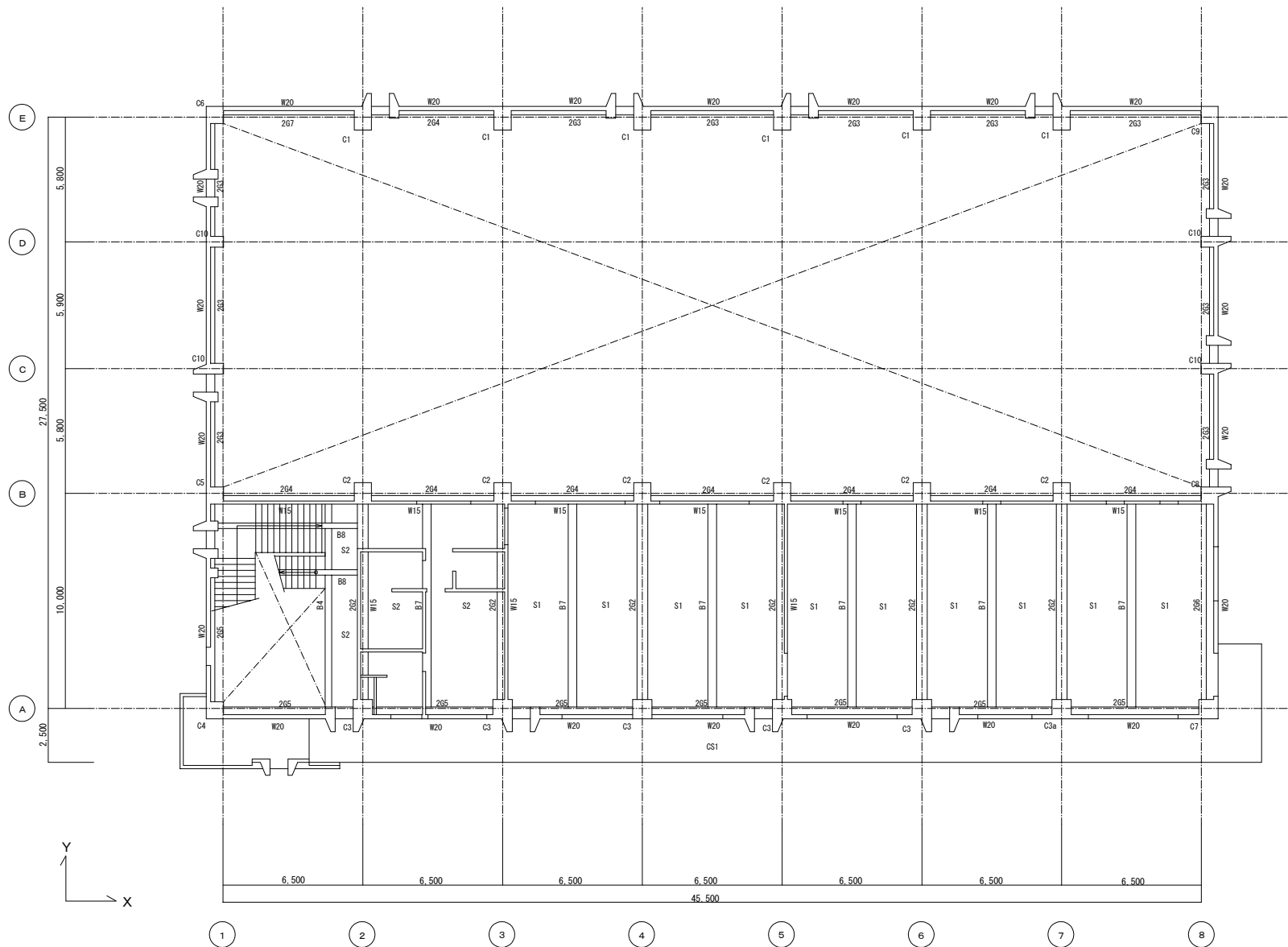


1階 伏図

| | | | |
|------|----------------|-------------|-----|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後伏図(3) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-8 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶幸部

改 修 前

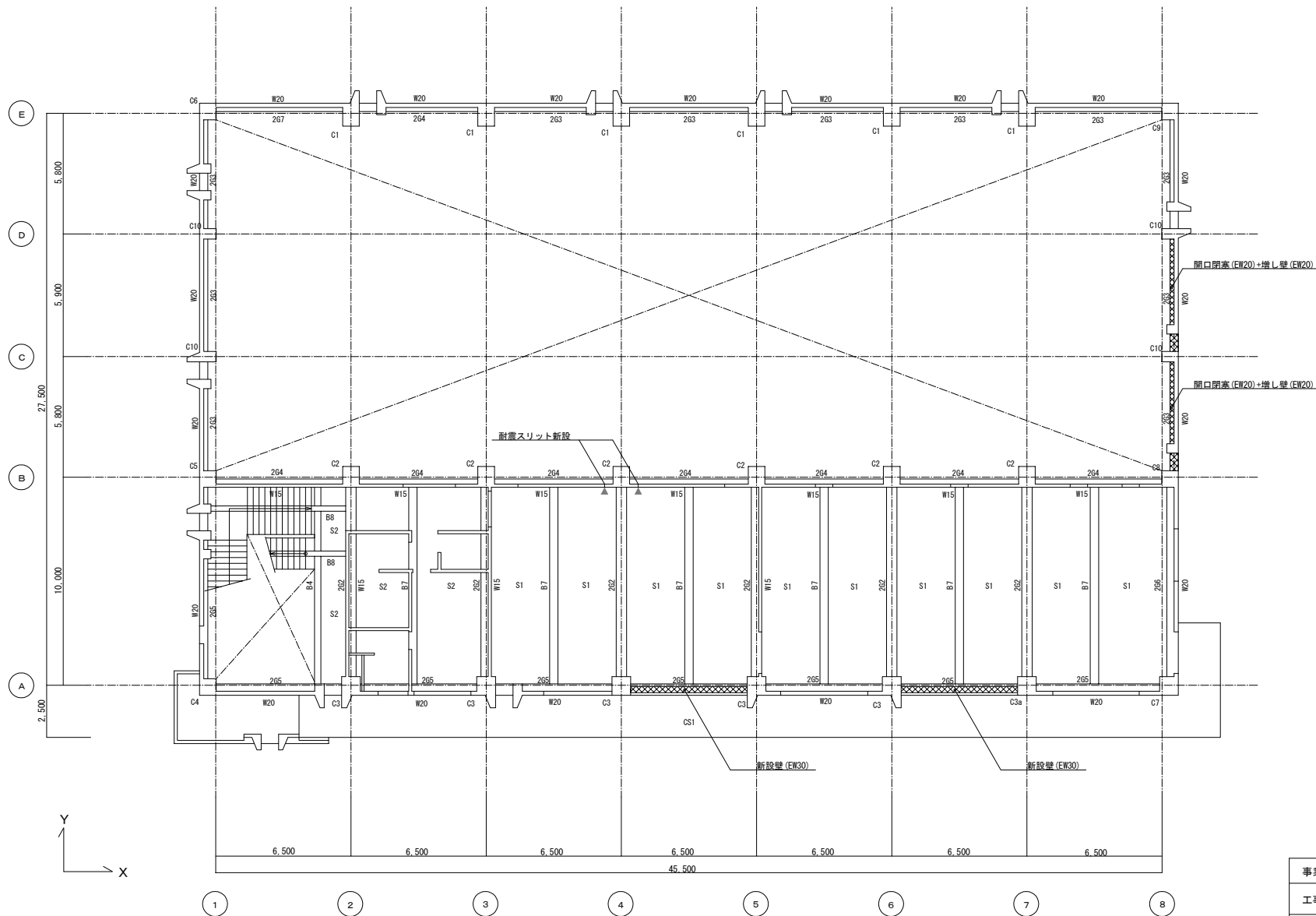


2階 伏図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一般建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前伏図(4) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-9 |

改 修 後

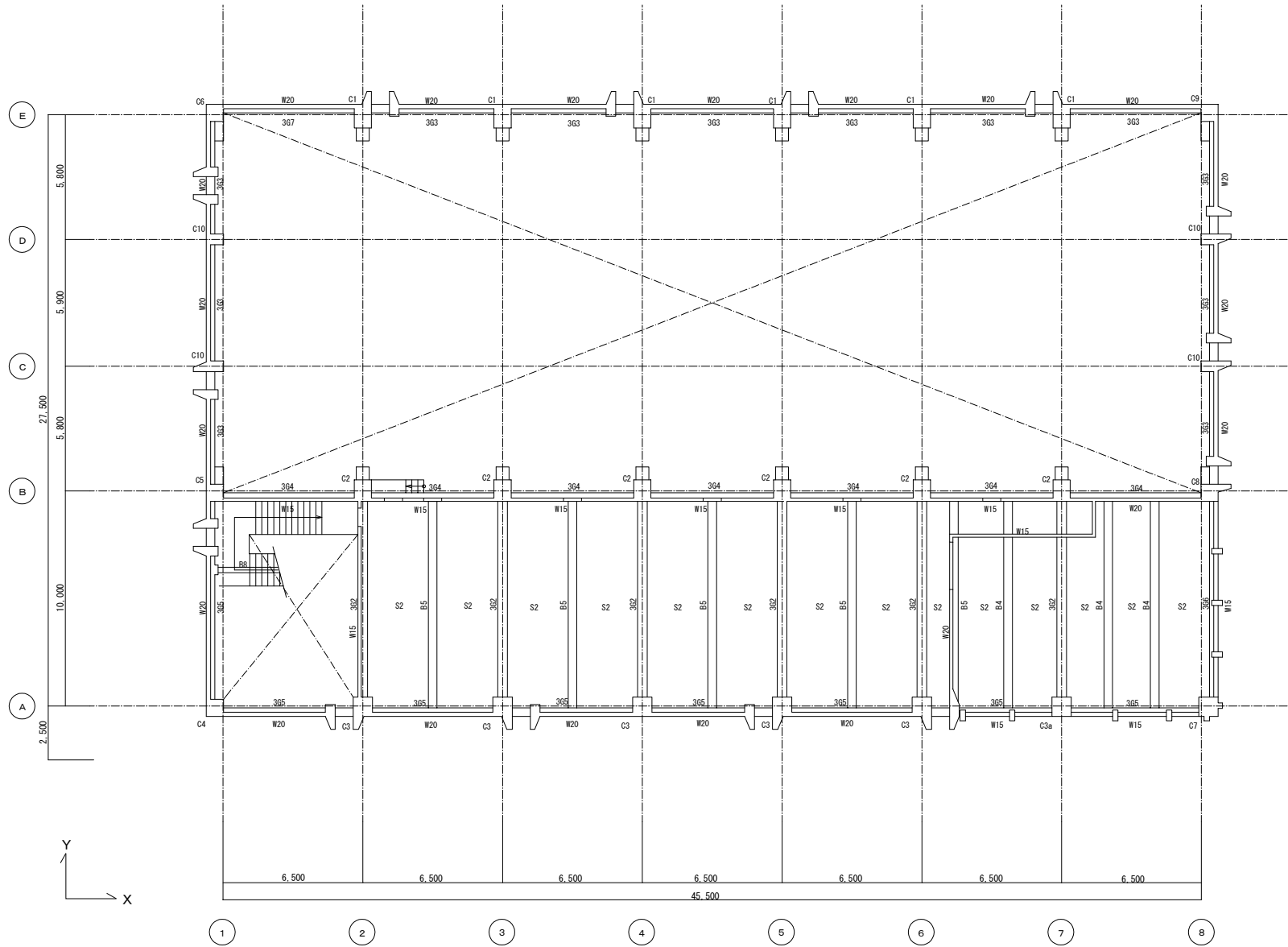


2階 伏図

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後伏図 (4) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-10 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶希部

改 修 前

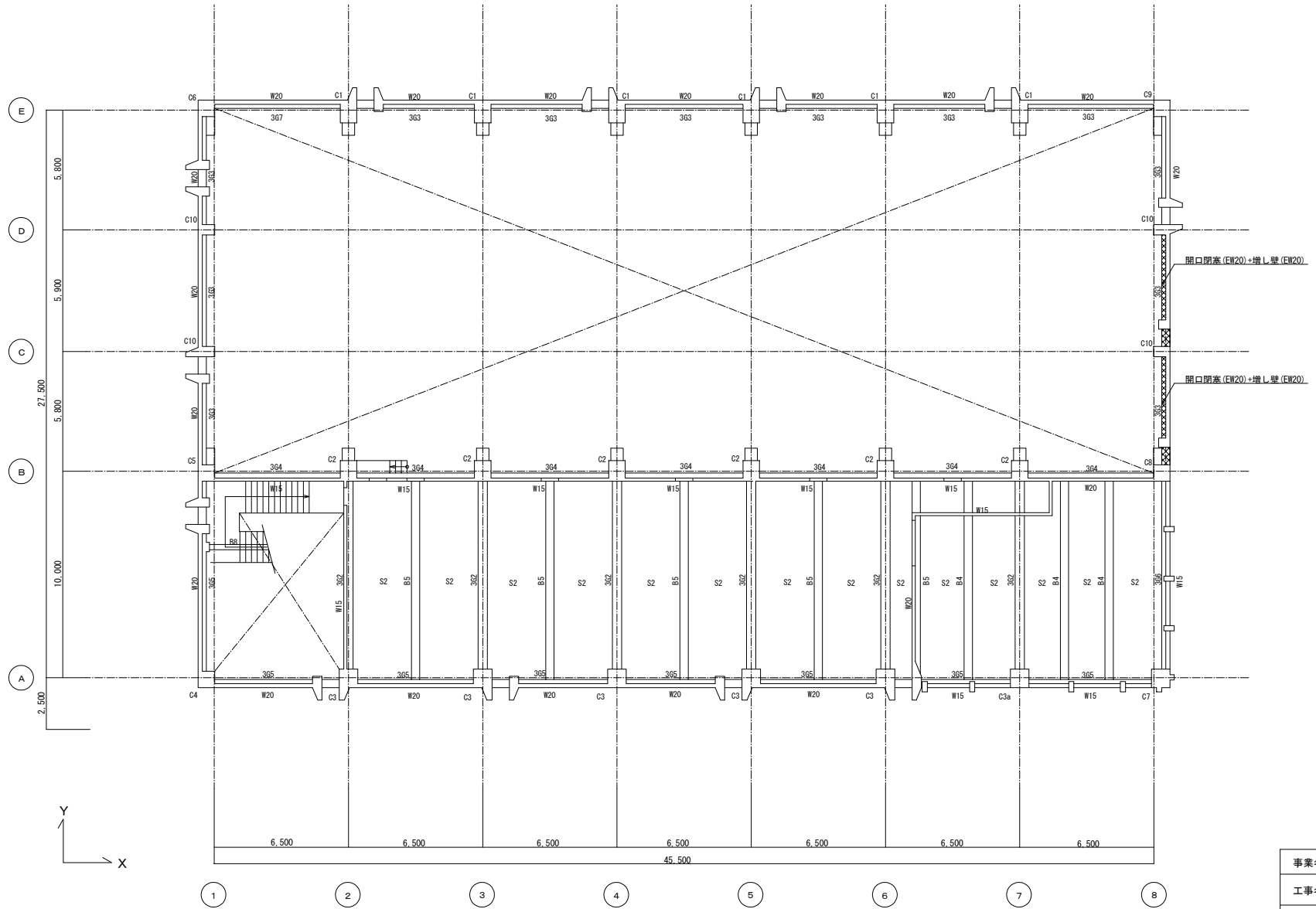


3階 伏図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(入)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶寺部

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前伏図(5) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-11 |

改 修 後

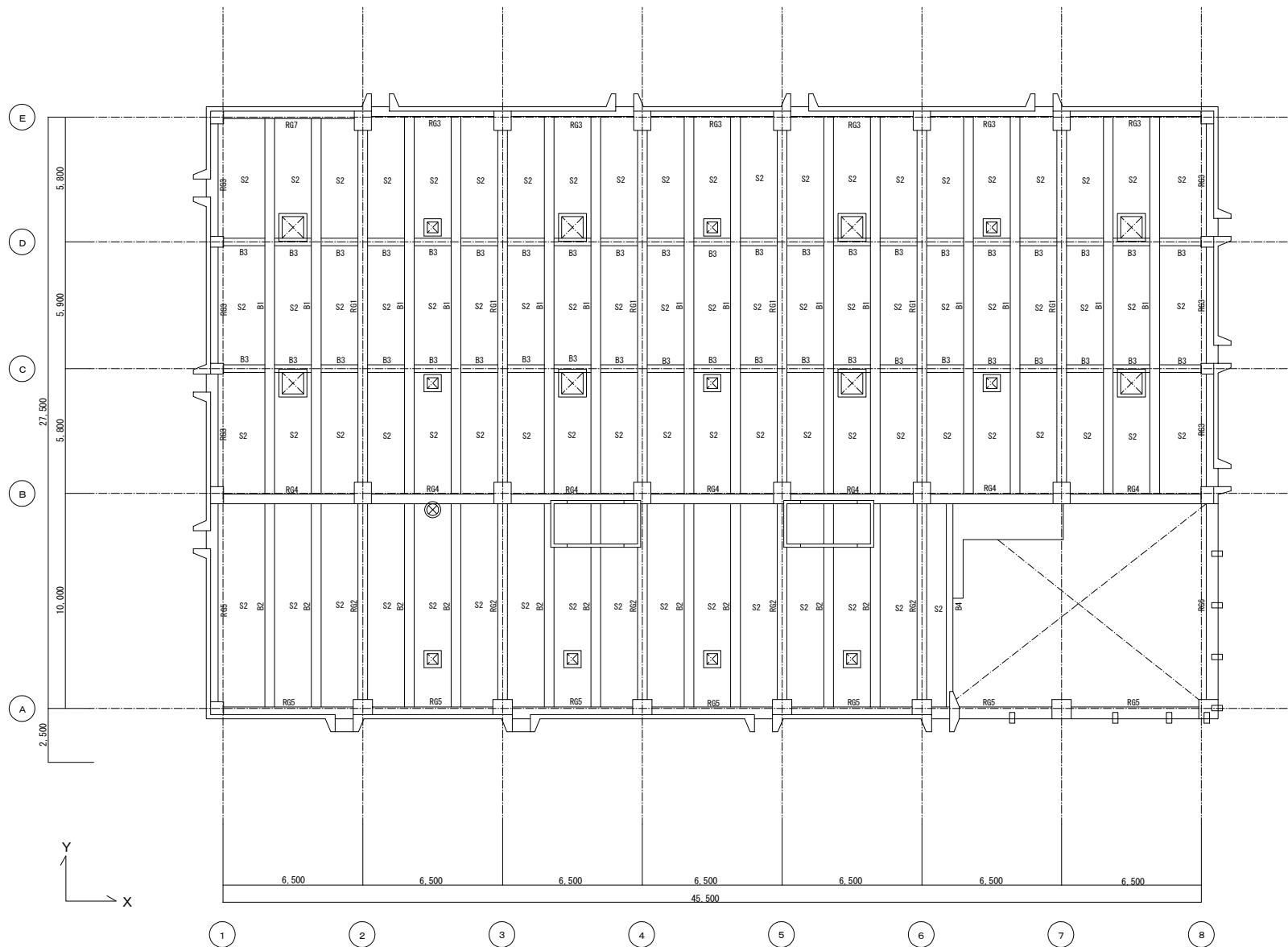


3階 伏図

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後伏図(5) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-12 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭彦

改 修 前

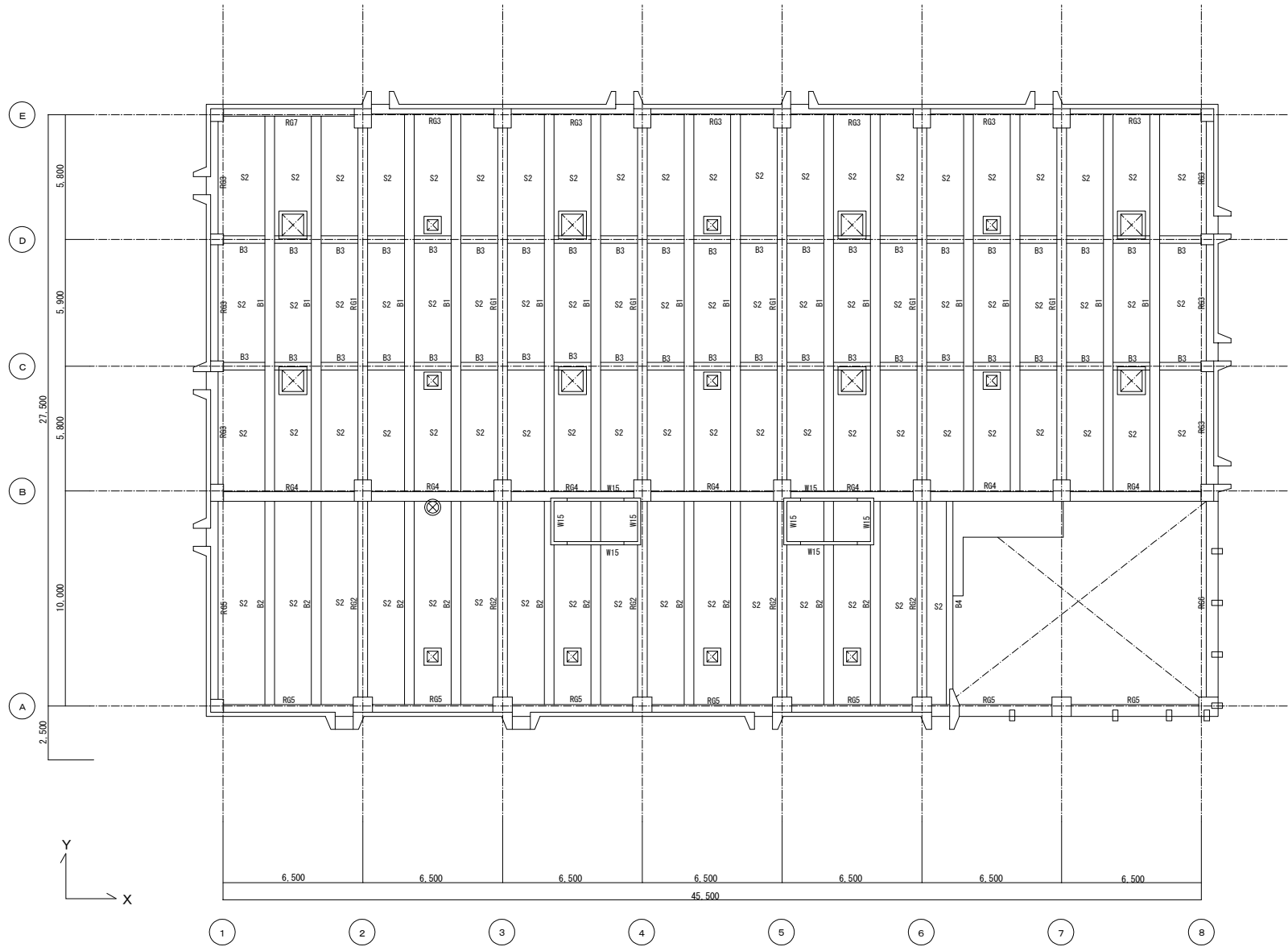


R階 伏図

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前伏図(6) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-13 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

改 修 後

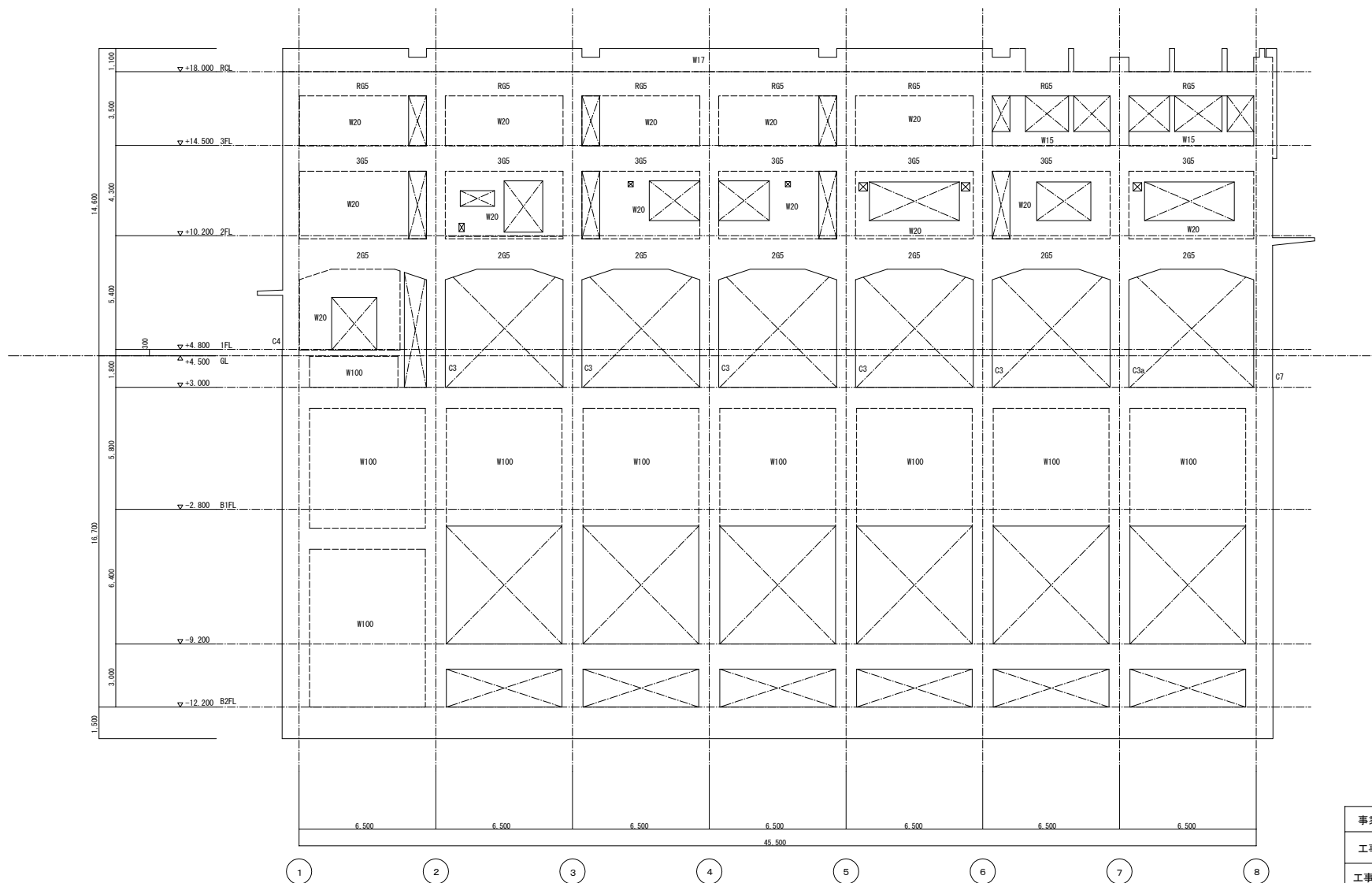


R階 伏図
改修なし

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後伏図(6) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-14 |

改 修 前

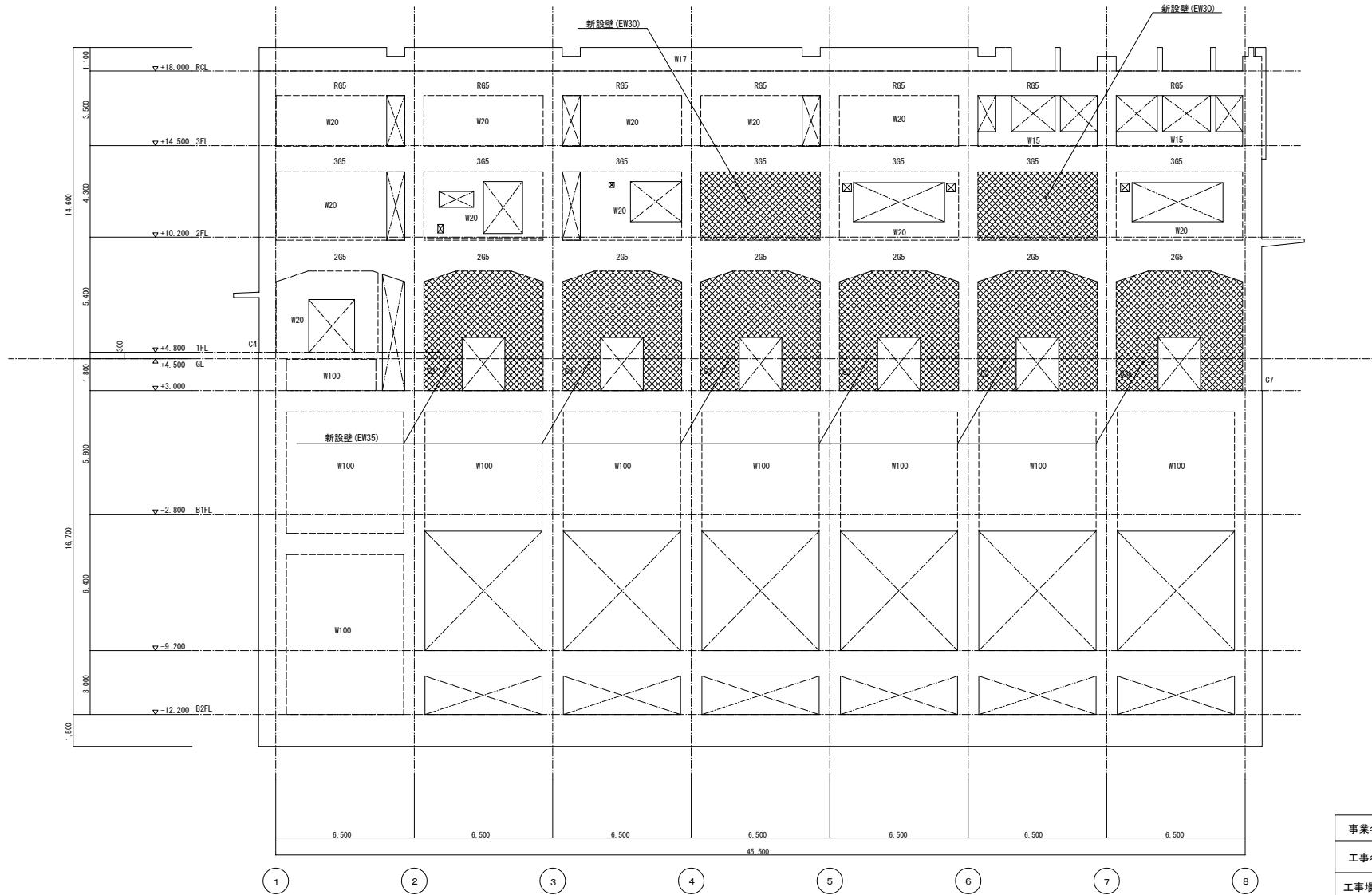


A通 軸組図

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前軸組図(1) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-15 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

改 修 後

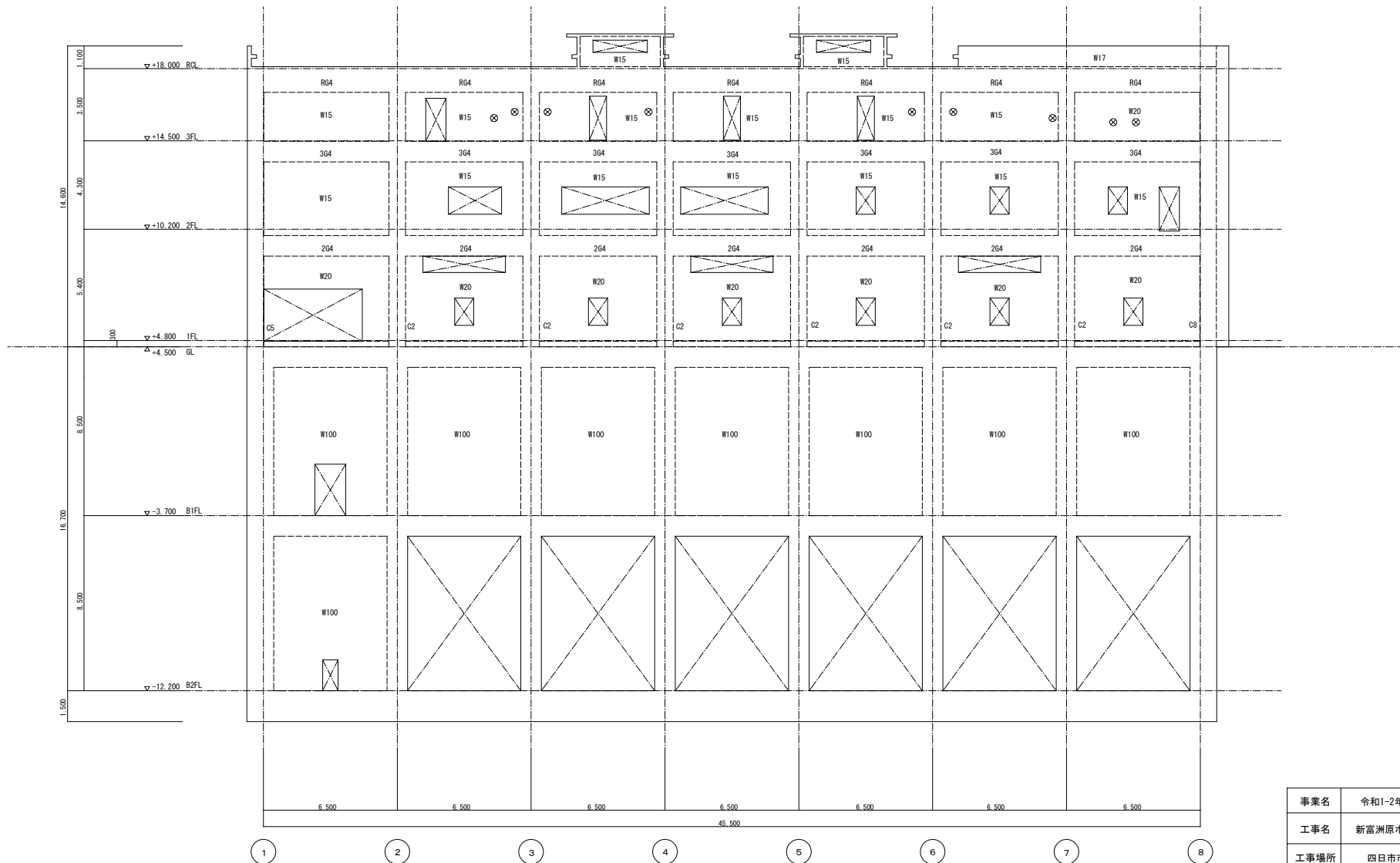


A通 軸組図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ノ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明廣恭郎

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後軸組図(1) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-16 |

改 修 前

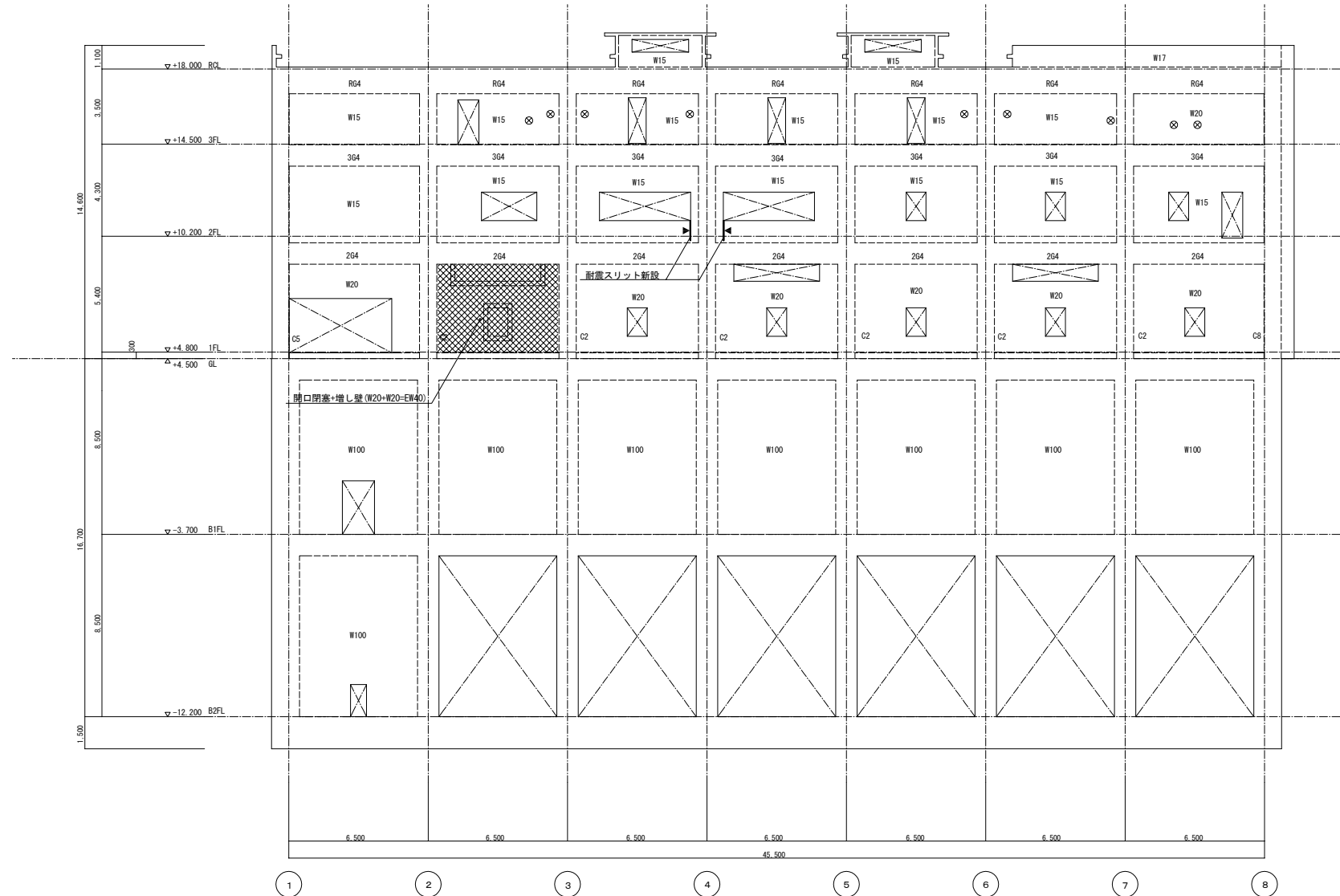


B通 軸組図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大田) 登録第147277号 明廣恭郎

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前軸組図(2) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-17 |

改 修 後

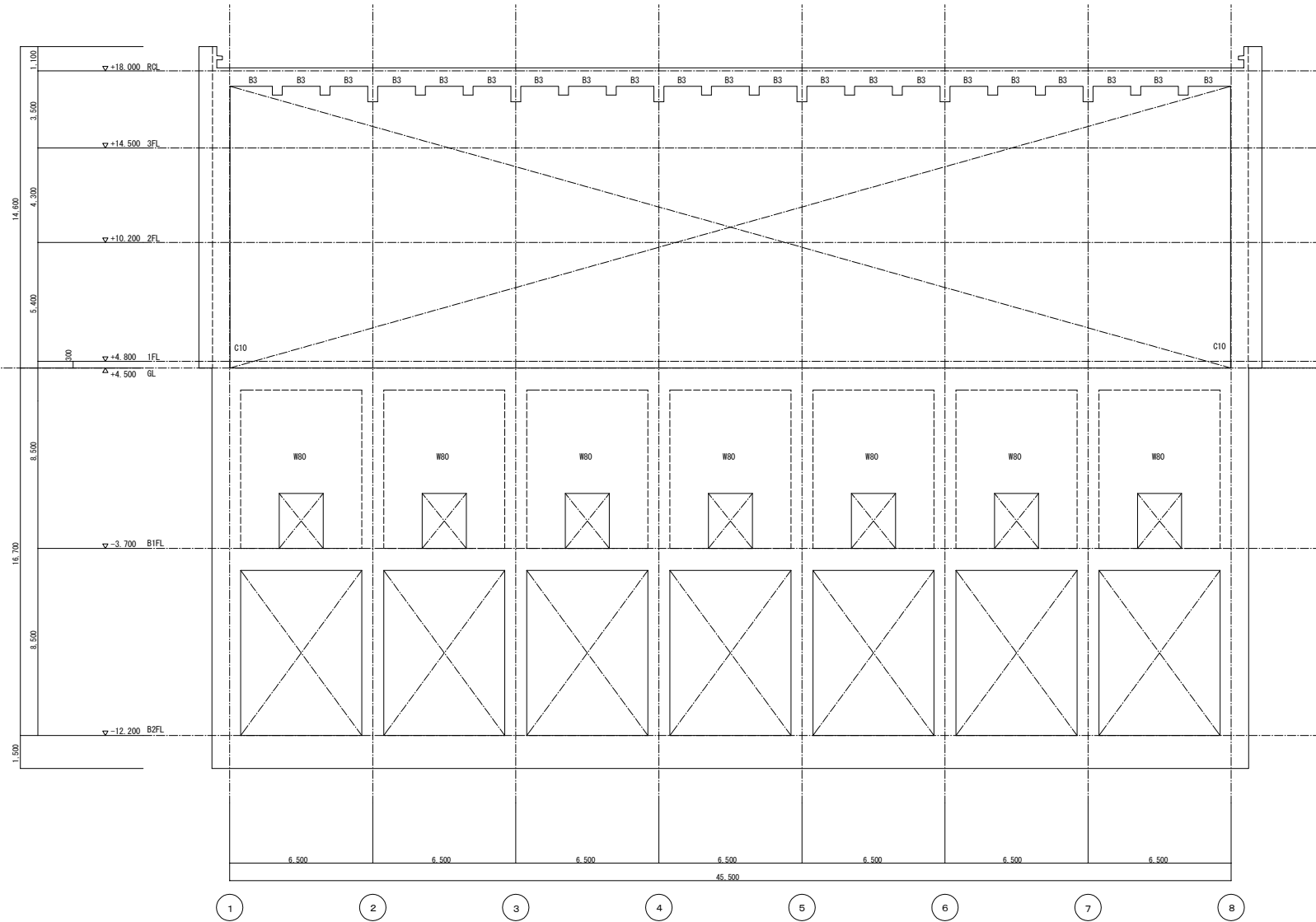


B通 軸組図

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後軸組図(2) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-18 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大田)登録第147277号 明慶恭郎

改 修 前

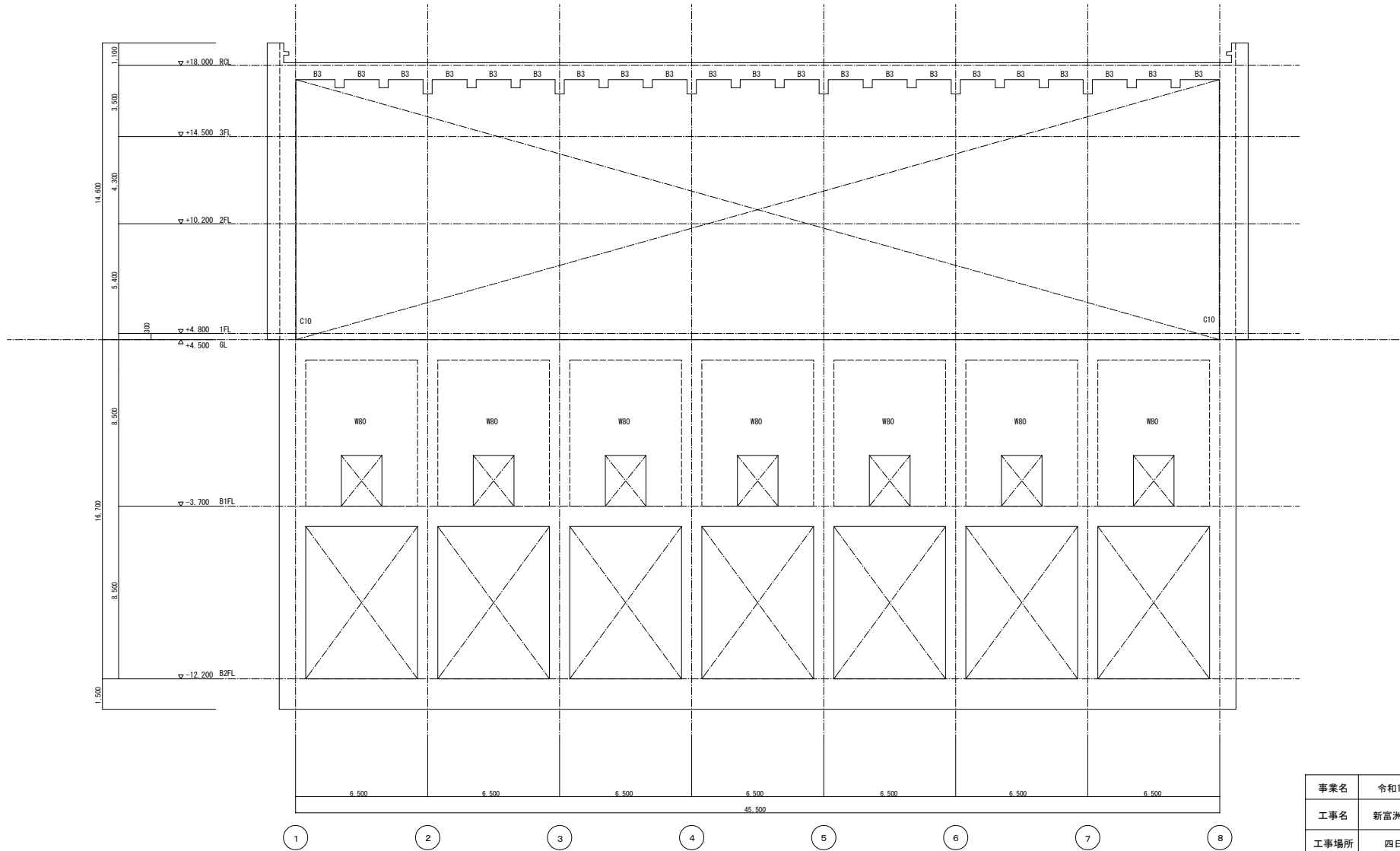


C通 軸組図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶祐郎

| | | | |
|------|------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前軸組図 (3) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-19 |

改 修 後



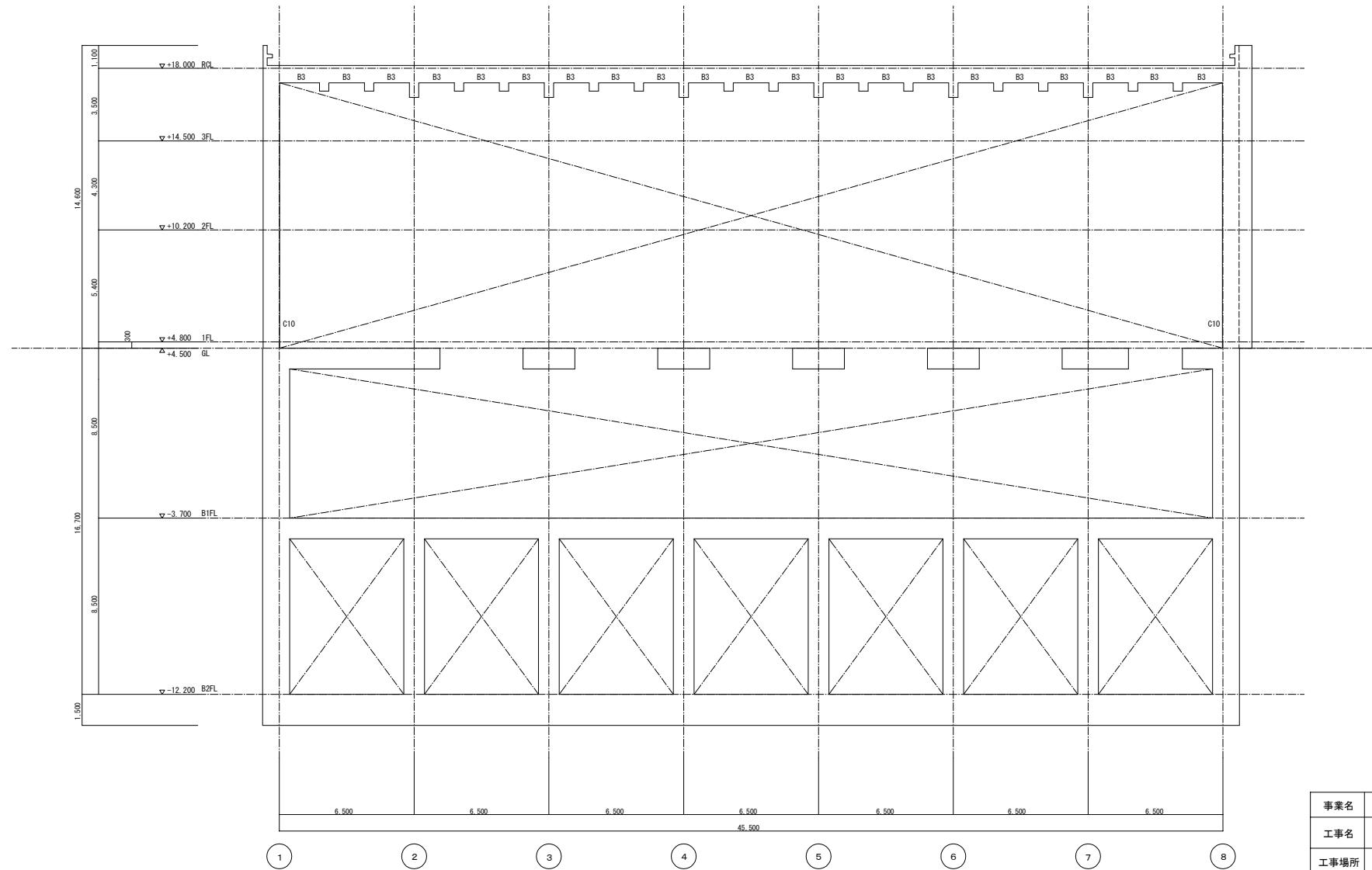
C通 軸組図

改修なし

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶赤部

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後軸組図(3) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-20 |

改 修 前

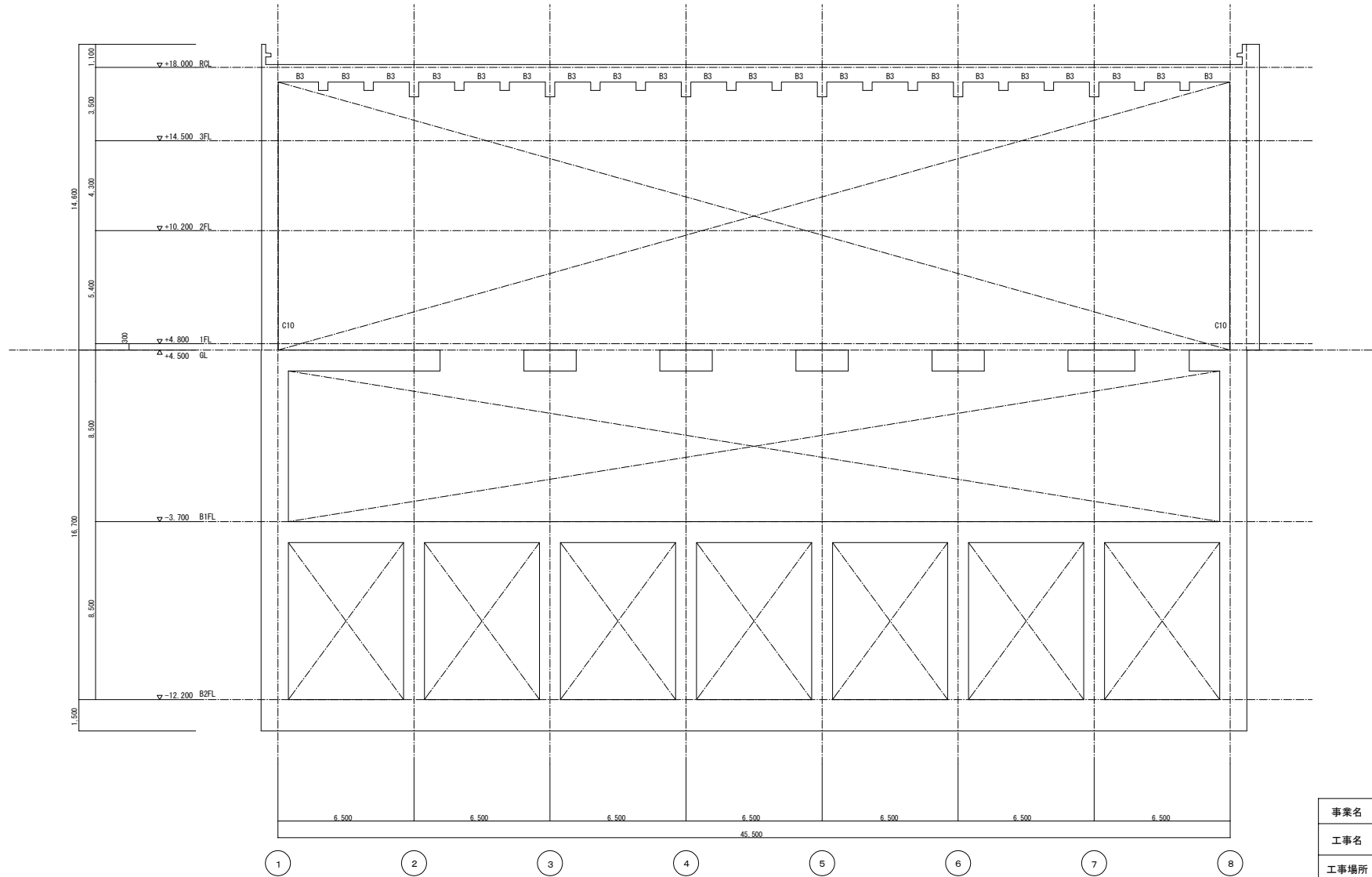


D通 軸組図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明慶恭郎

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前軸組図(4) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-21 |

改 修 後



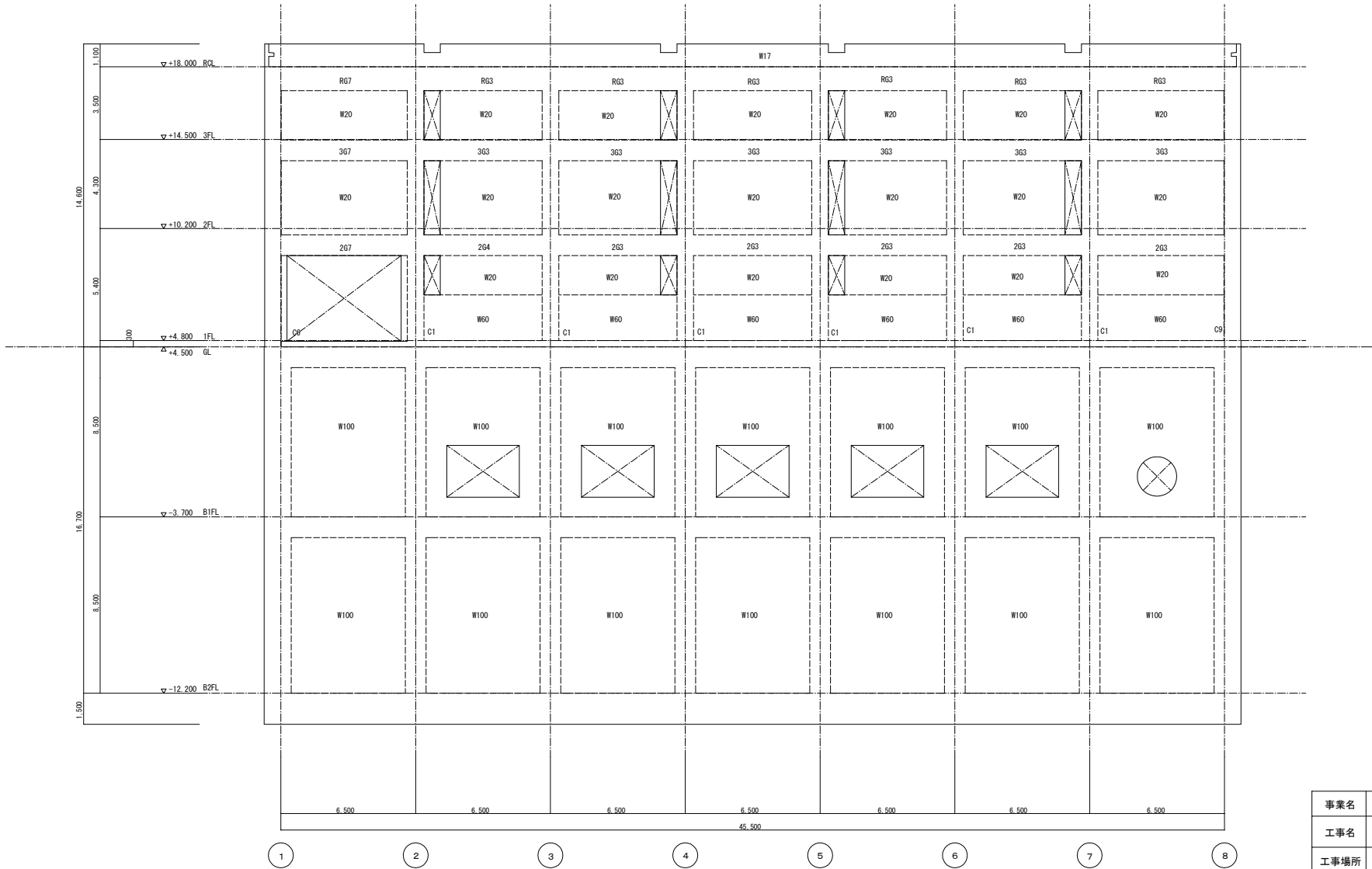
D通 軸組図

改修なし

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明廣 恭平

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後軸組図(4) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-22 |

改 修 前

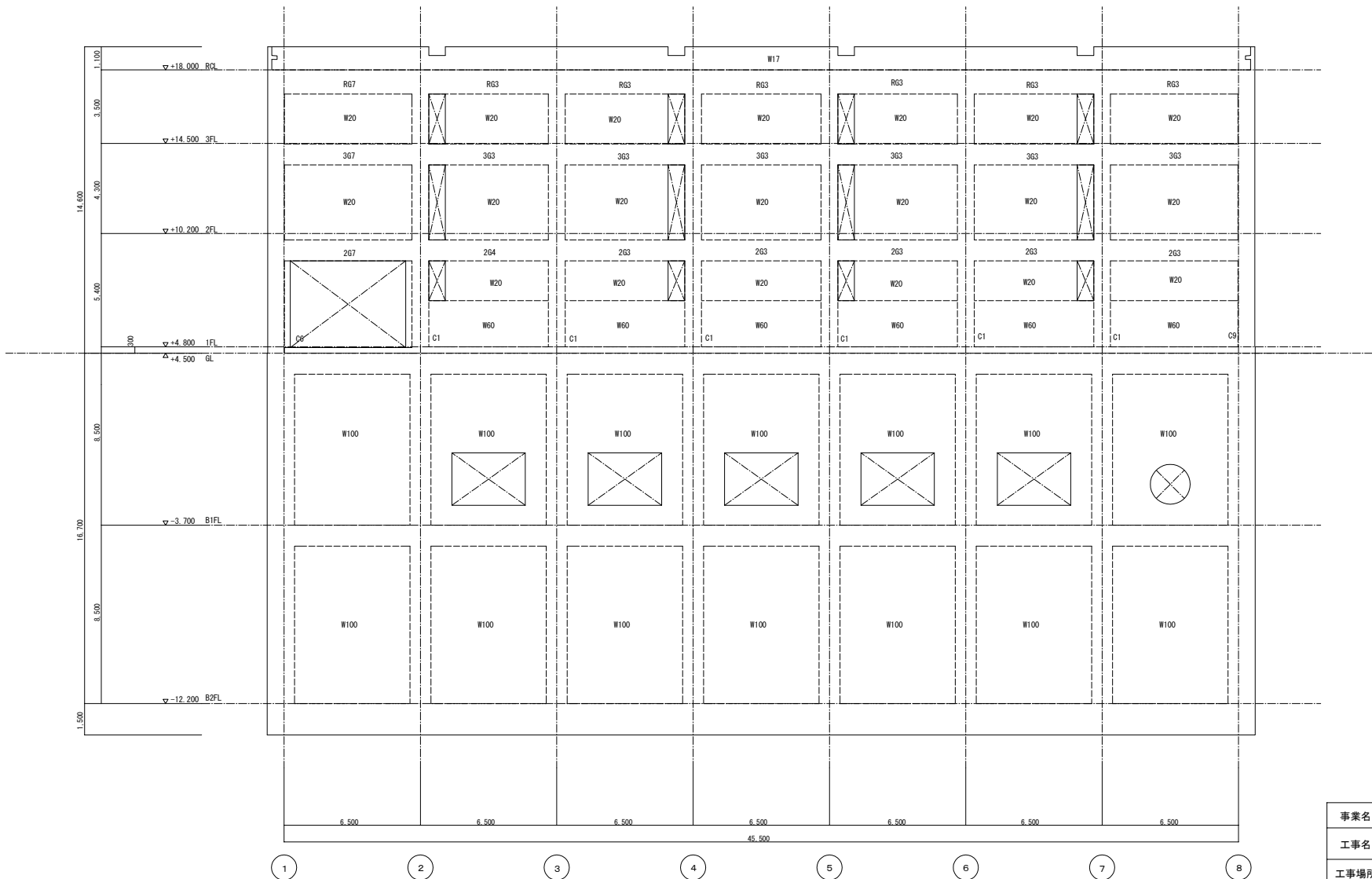


E通 軸組図

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一般建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶部

| | | | |
|------|------------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前軸組図 (5) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-23 |

改 修 後



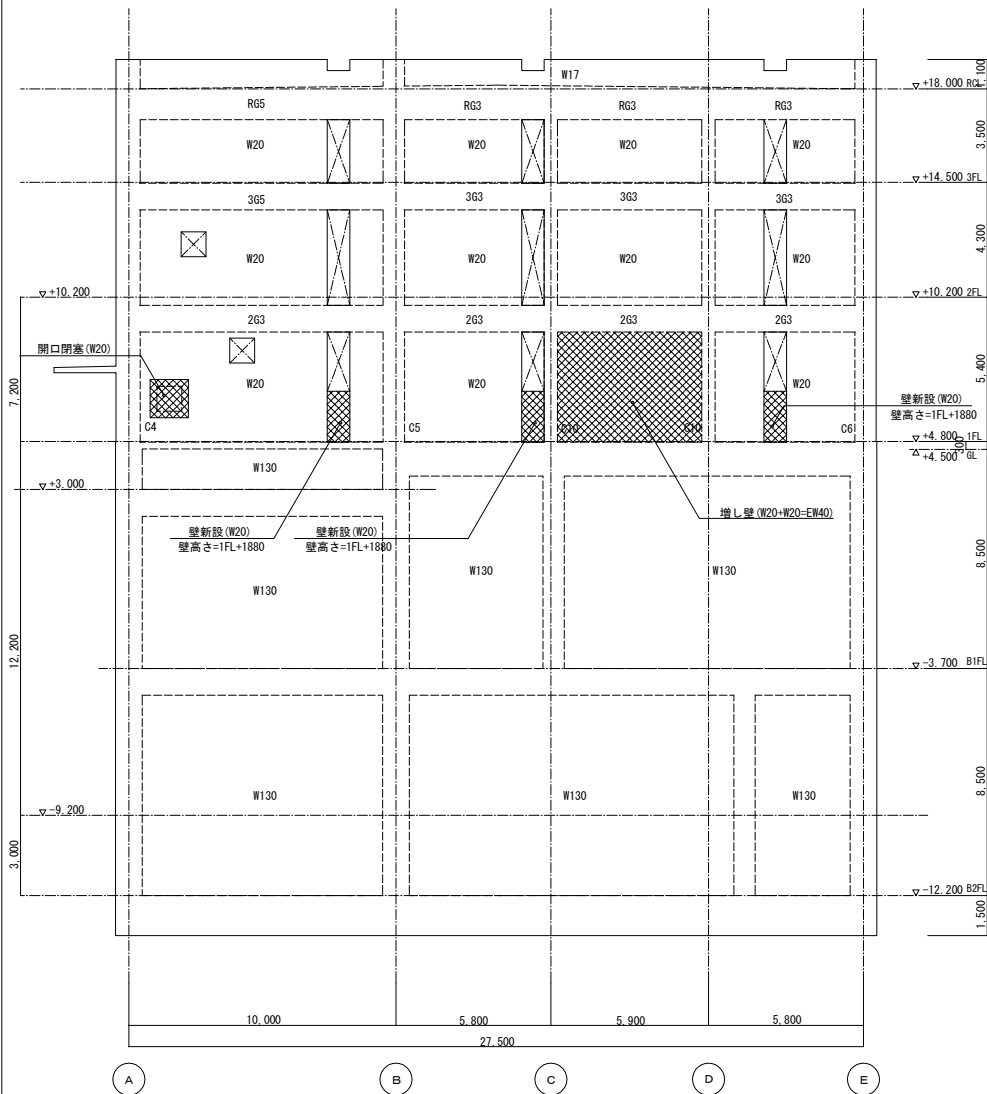
E通 軸組図

改修なし

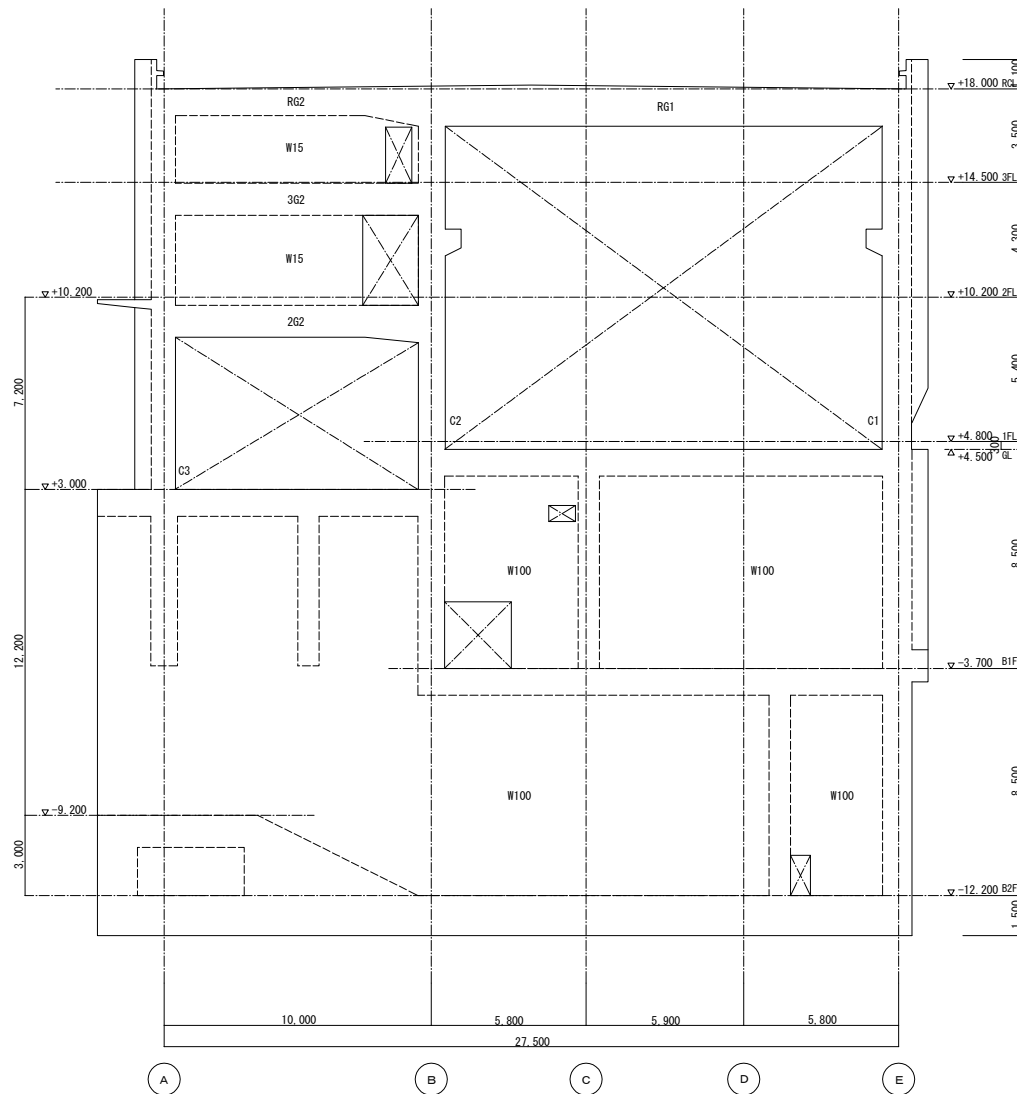
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣赤部

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後軸組図(5) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-24 |

改 修 後



1通 軸組図



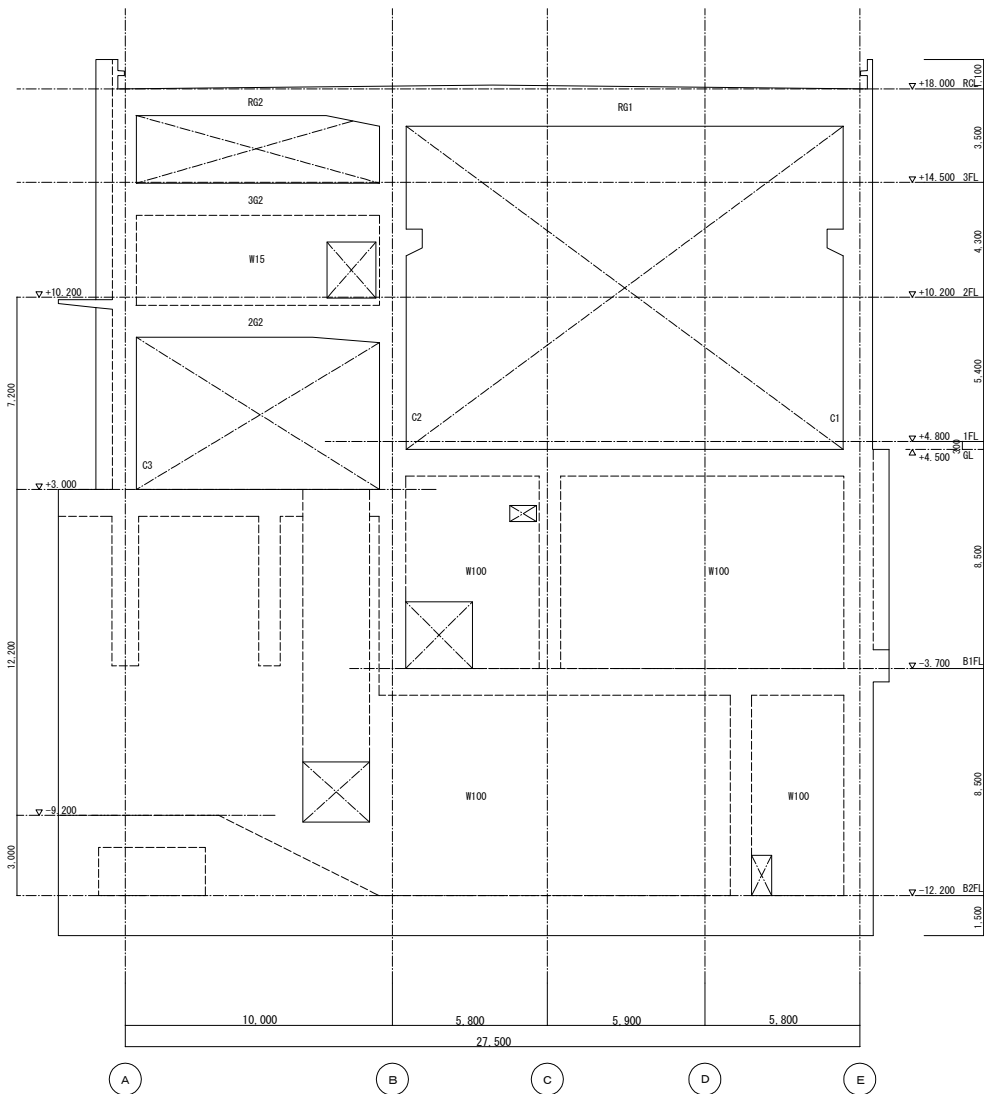
2通 軸組図

改修なし

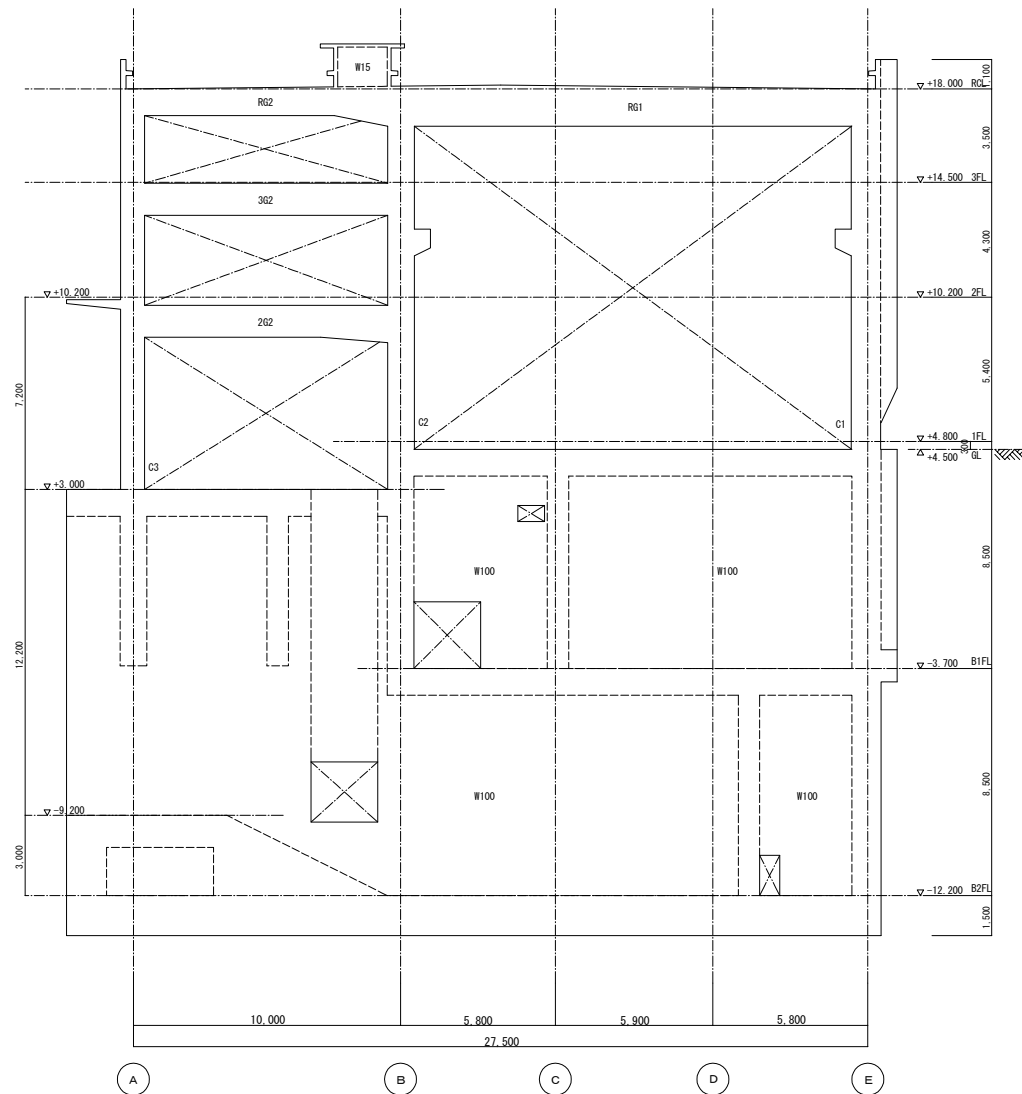
| | | | |
|------|-----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後軸組図(6) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-26 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一般建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

改 修 前



3通 軸組図

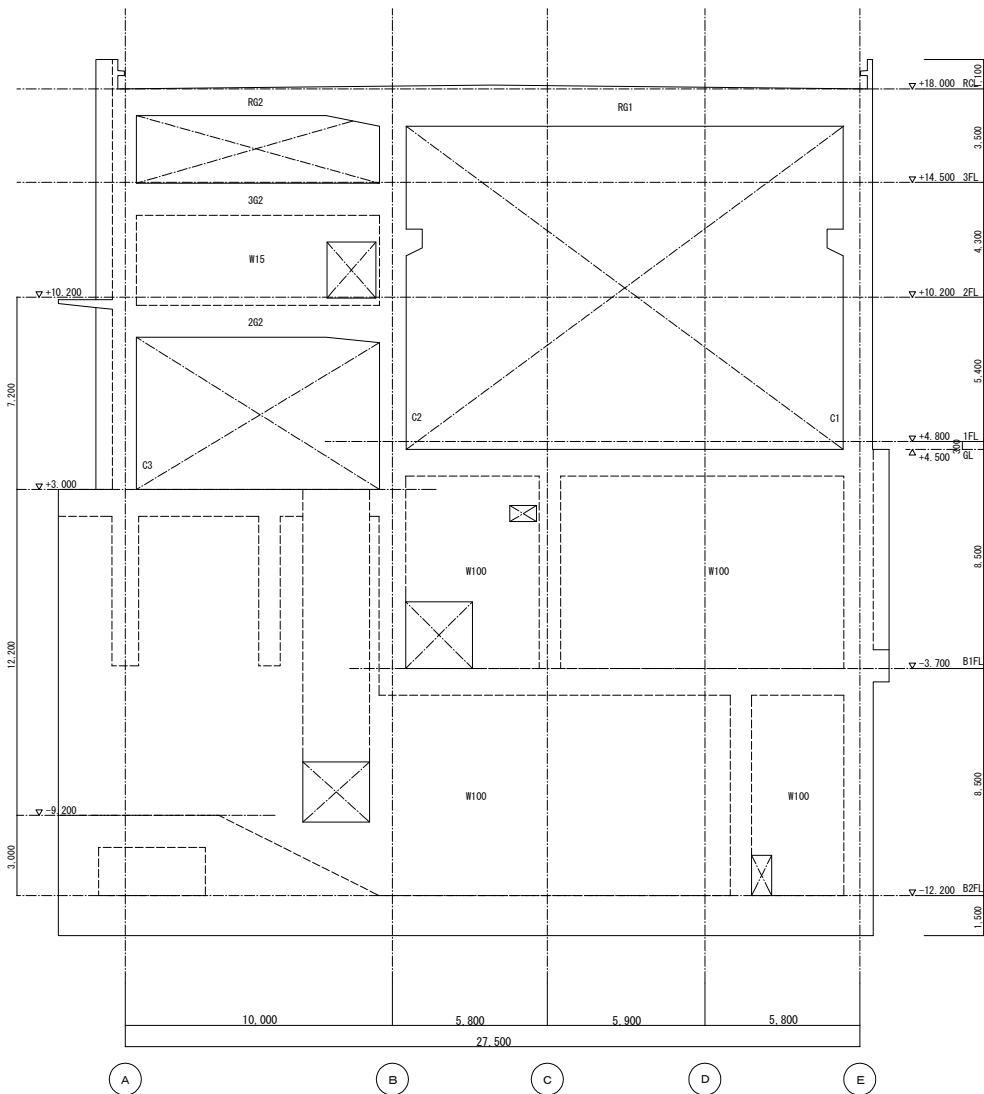


4通 軸組図

| | | | |
|------|-----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前軸組図(7) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-27 |

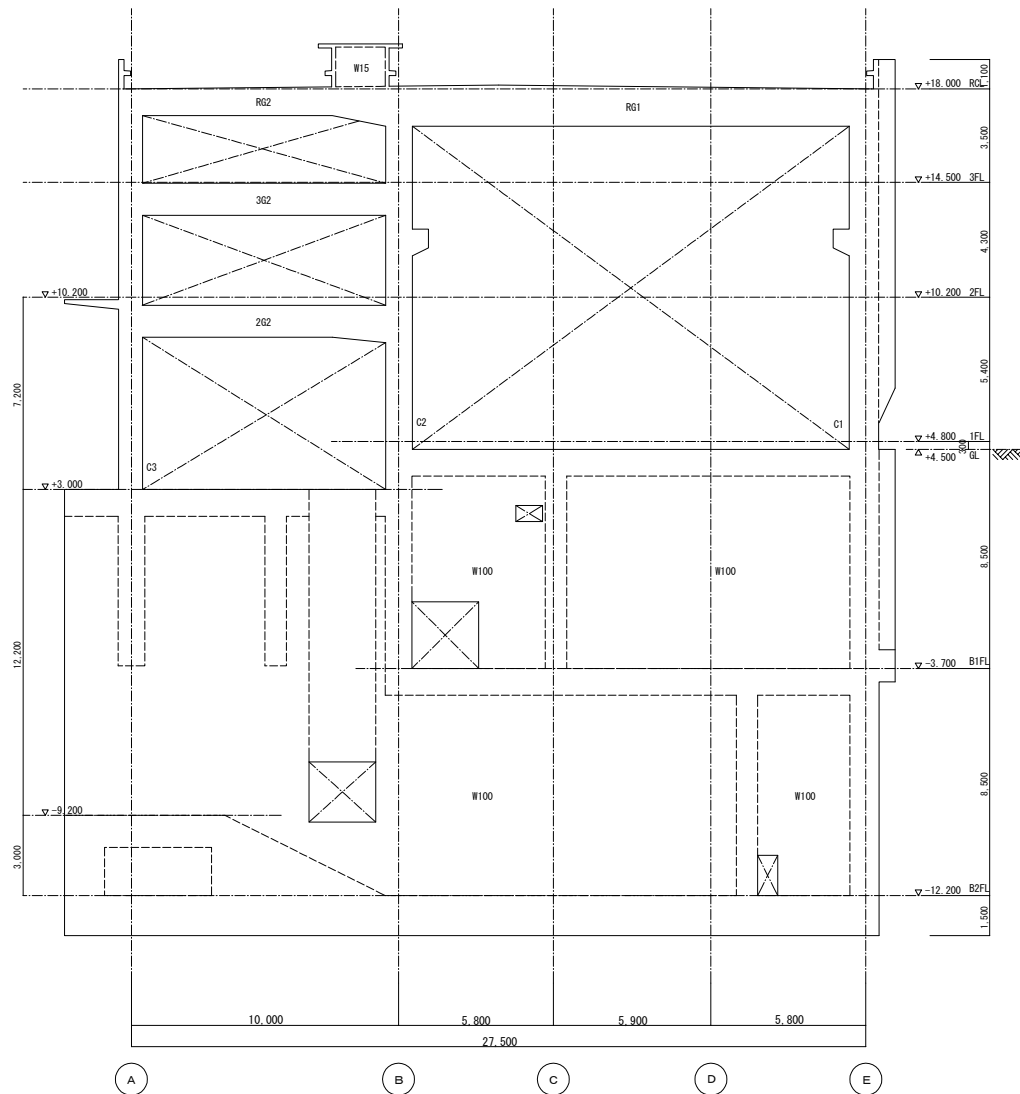
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(ハ)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

改 修 後



3通 軸組図

改修なし



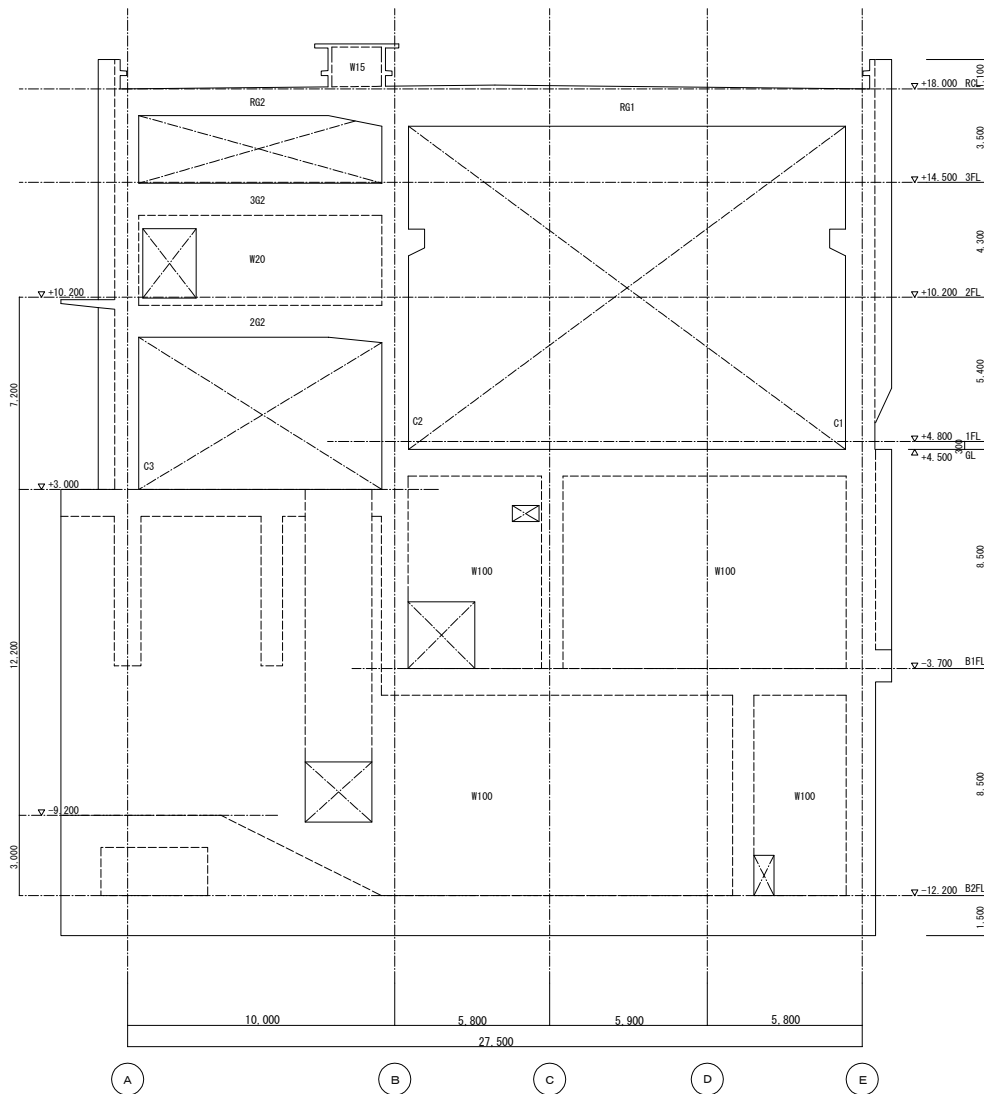
4通 軸組図

改修なし

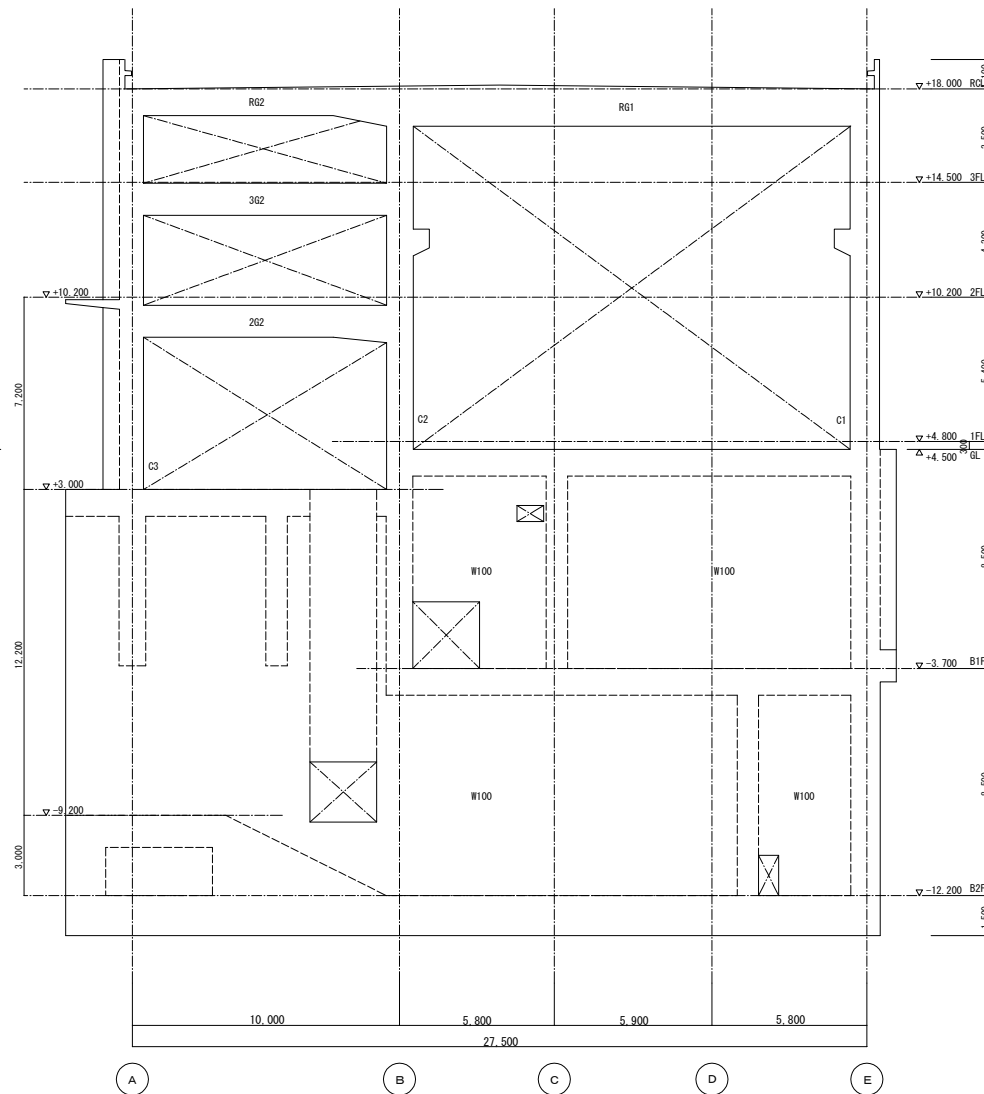
| | | | |
|------|-----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後軸組図(7) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-28 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭郎

改 修 前



5通 軸組図

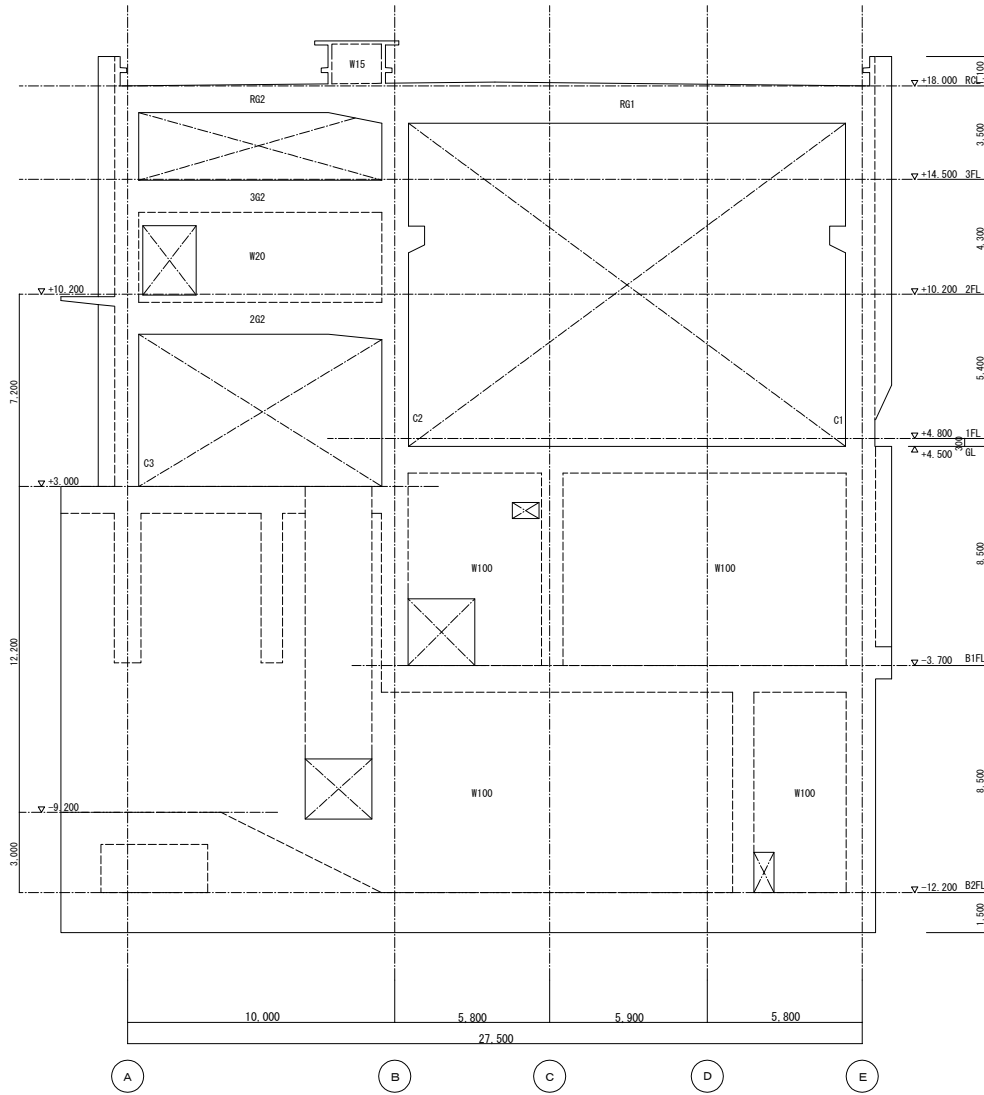


6通 軸組図

| | | | |
|------|-----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前軸組図(8) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-29 |

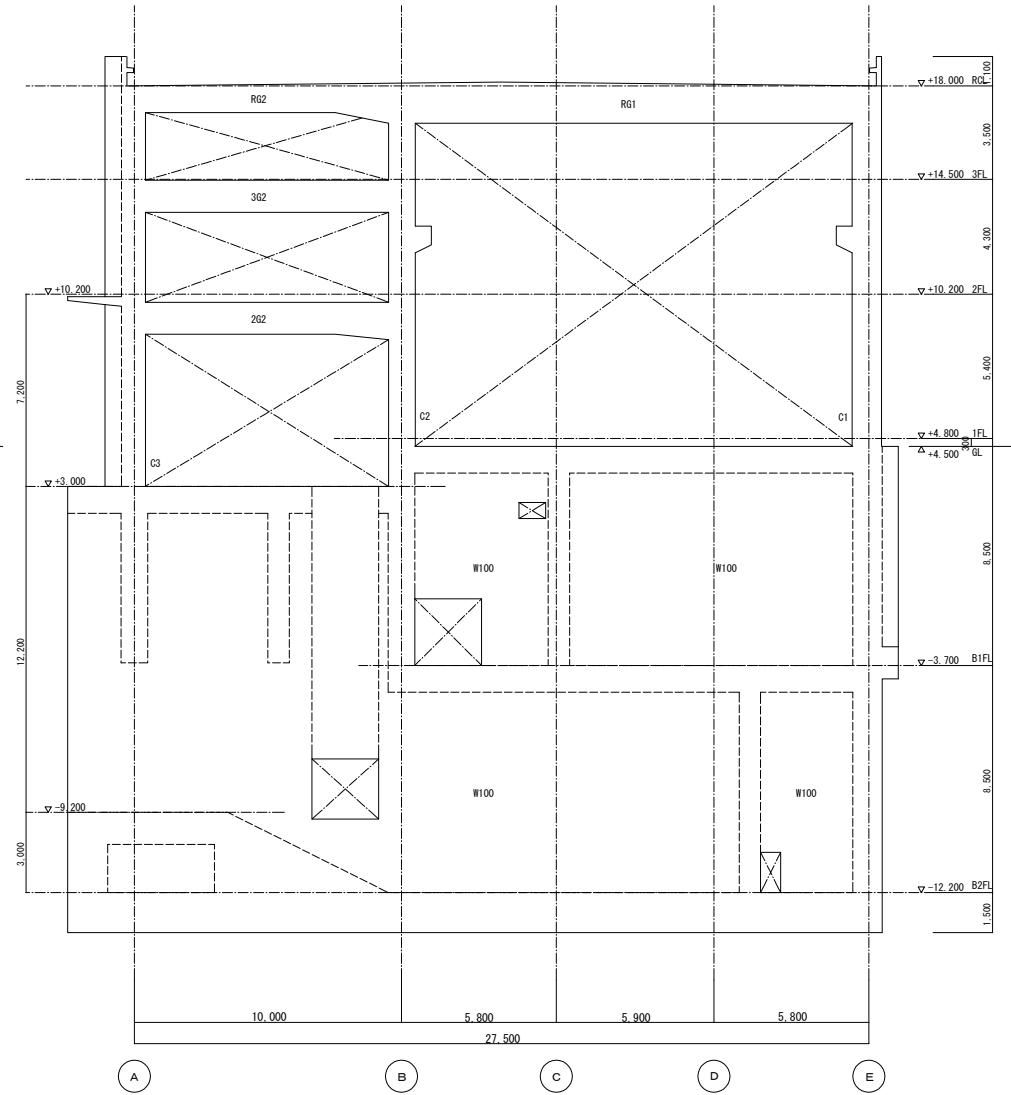
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣恭部

改 修 後



5通 軸組図

改修なし



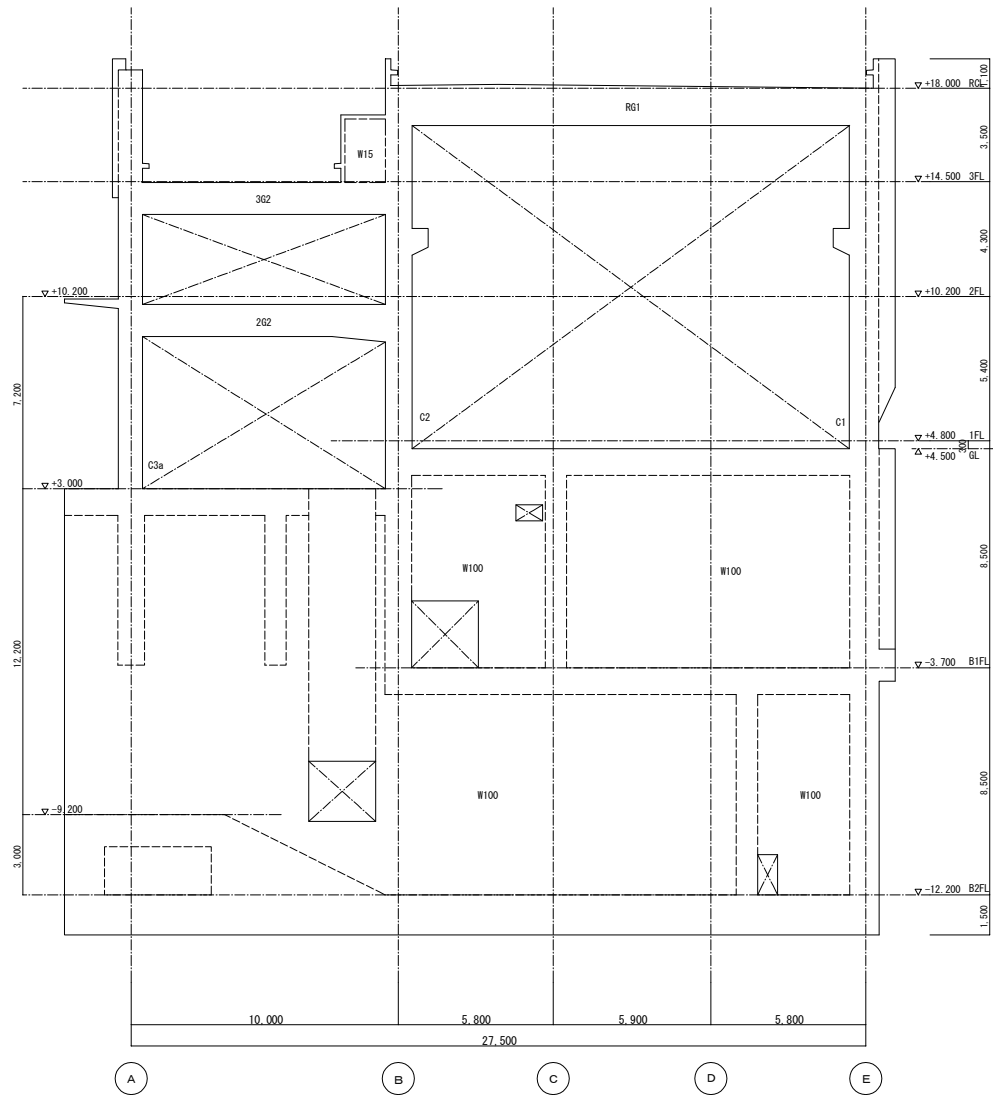
6通 軸組図

改修なし

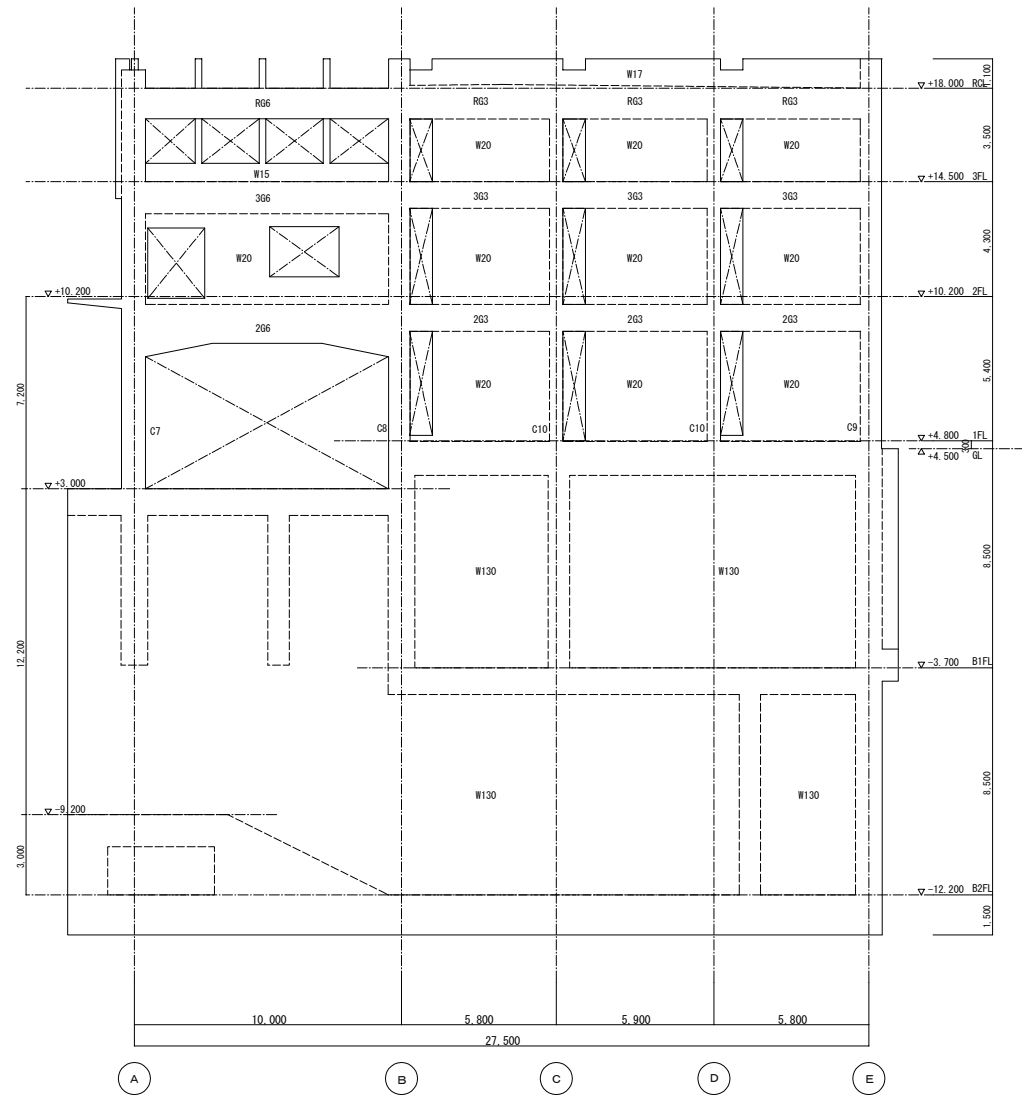
| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後軸組図(8) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-30 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明廣恭郎

改 修 前



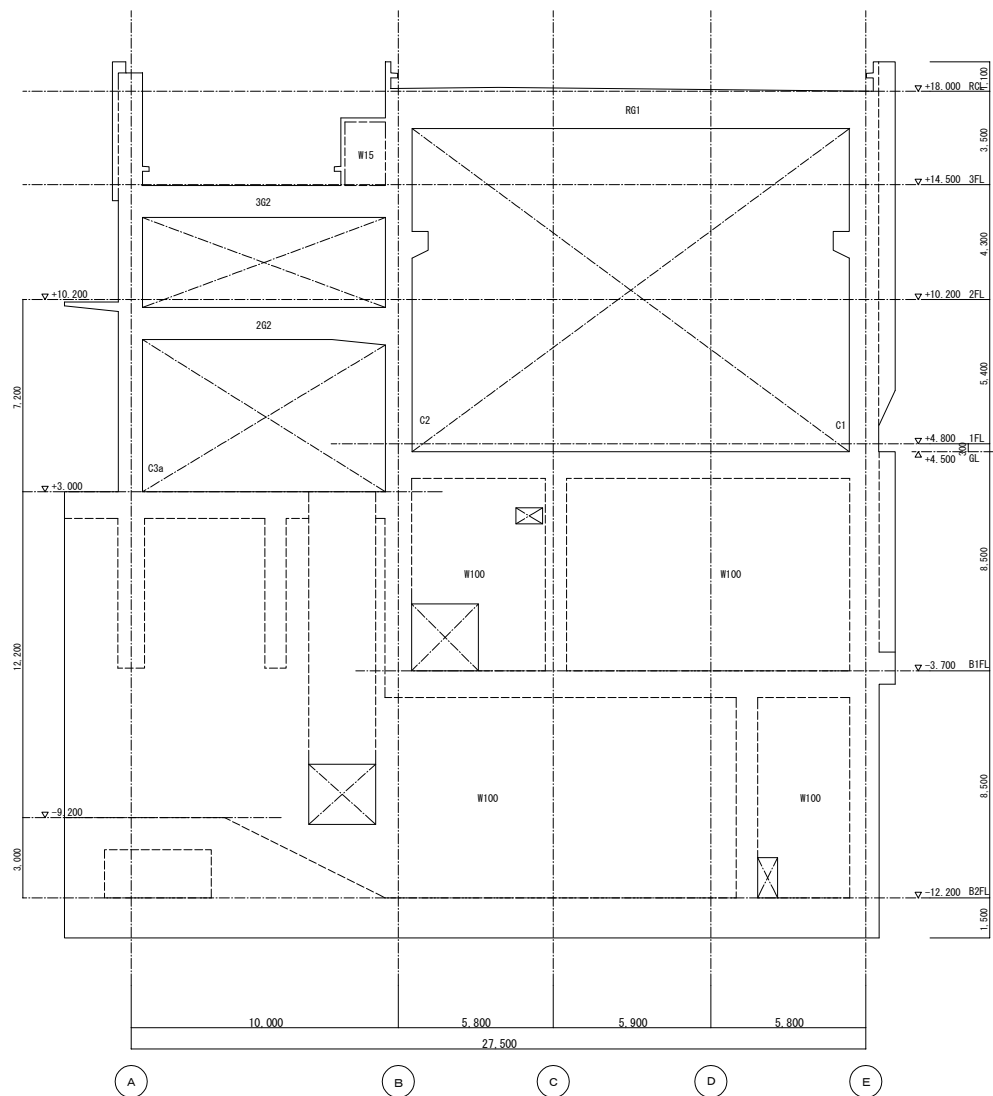
7通 軸組図



8通 軸組図

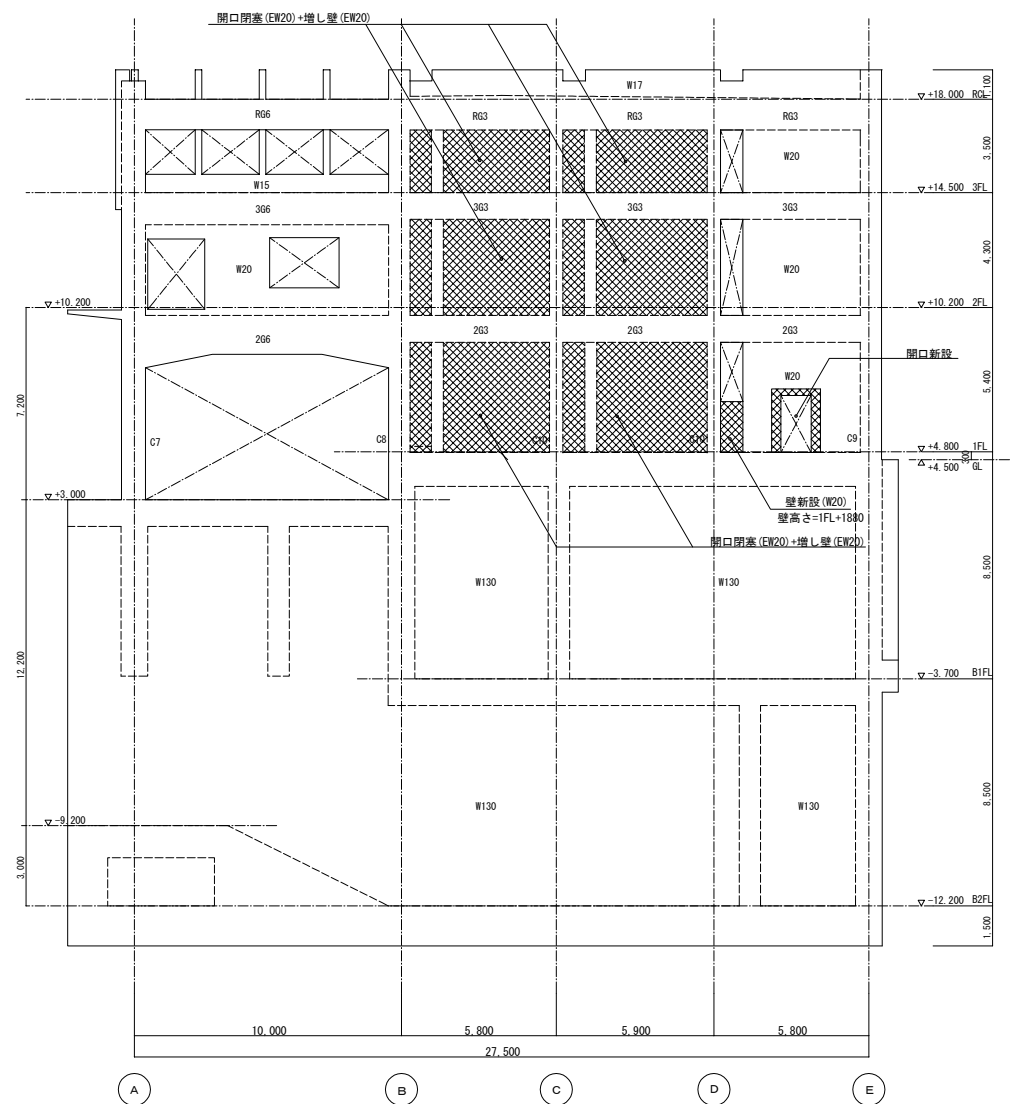
オリジナル設計株式会社 関西支店 一般建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一般建築士(大臣)登録第147277号 明慶赤部

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修前軸組図(9) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-31 |



7通 軸組図

改修なし



8通 軸組図

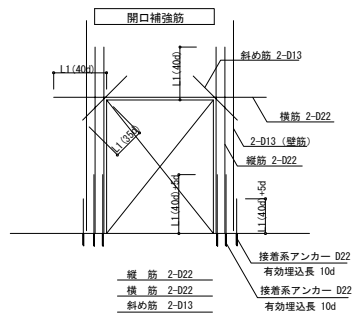
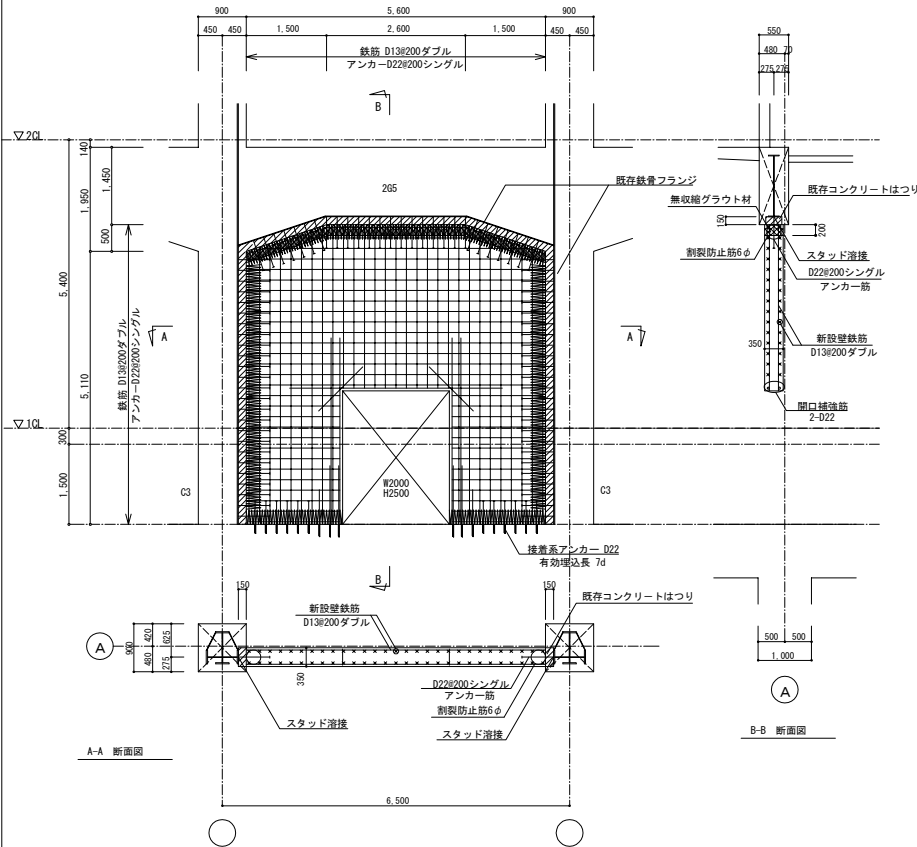
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶社部

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強案内図 改修後軸組図(9) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工程 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-32 |

1階 A通×2-7間 (新設壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

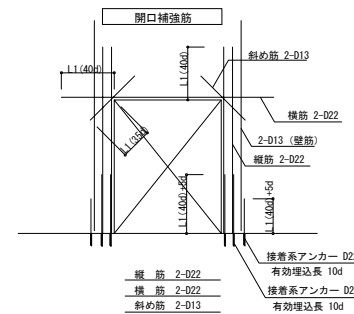
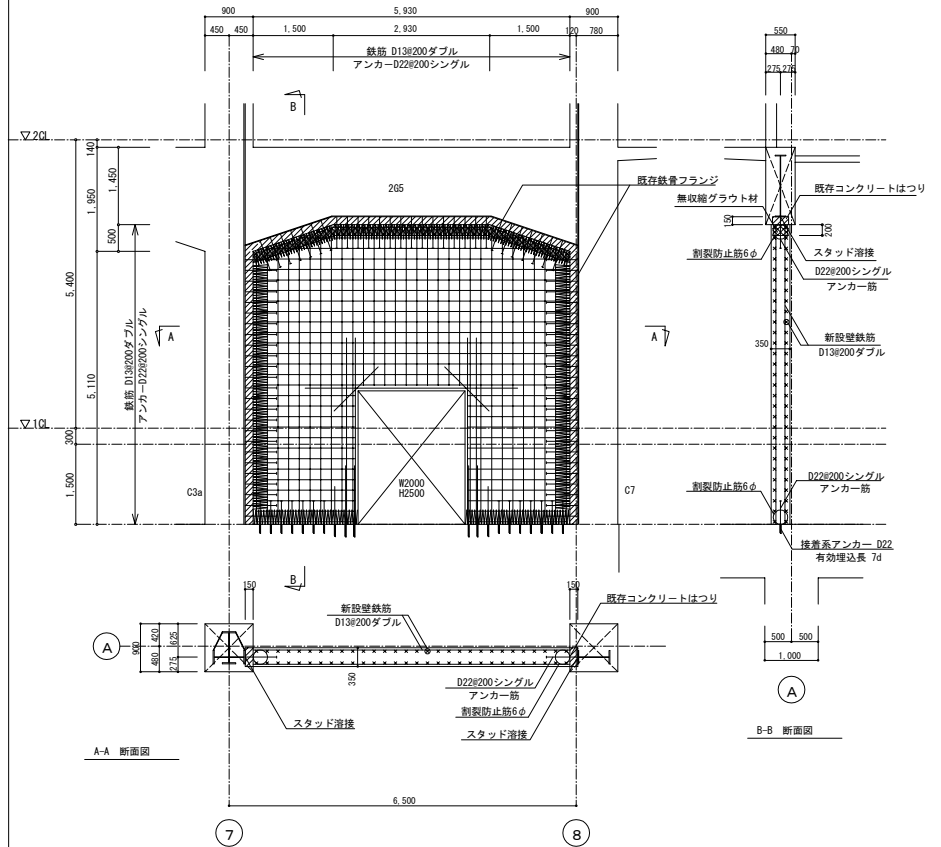
| 使用材料 | |
|----------|---------------------------------|
| コンクリート | Fc=24 (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | Fc=30以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シャコネクター | SD295A (D10) |



1階 A通×7-8間 (新設壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

| 使用材料 | |
|----------|---------------------------------|
| コンクリート | Fc=24 (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | Fc=30以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シャコネクター | SD295A (D10) |



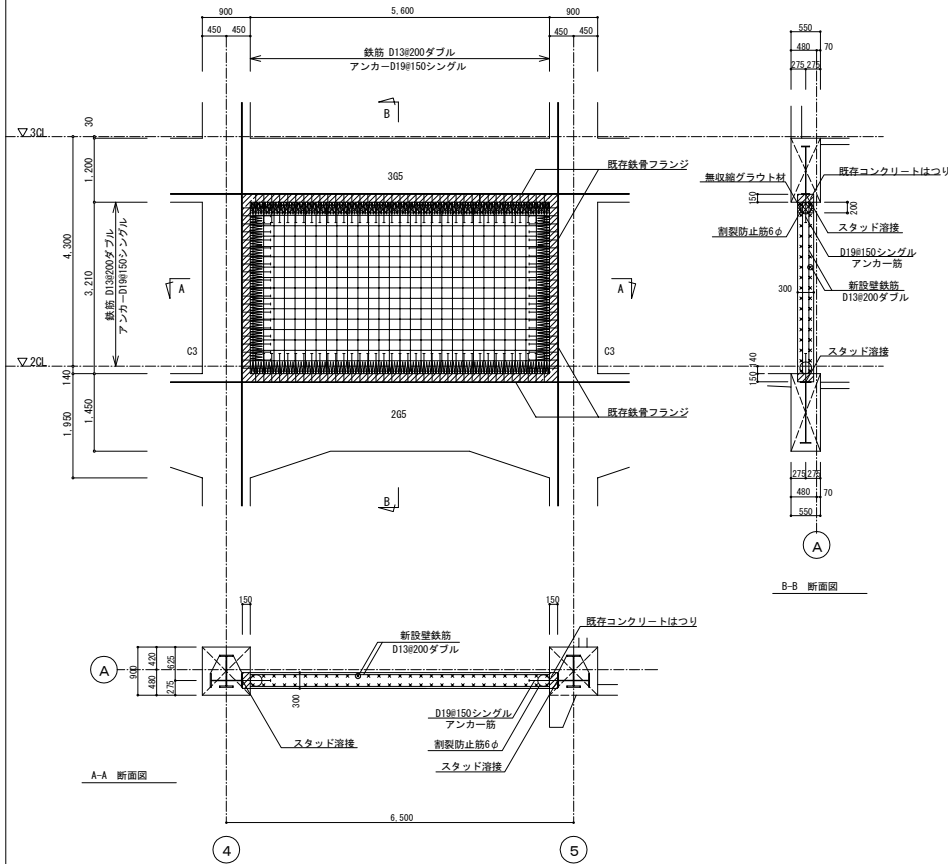
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明彦 恭平

| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強詳細図(1) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-33 |

2階 A通×4-5間 (新設壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

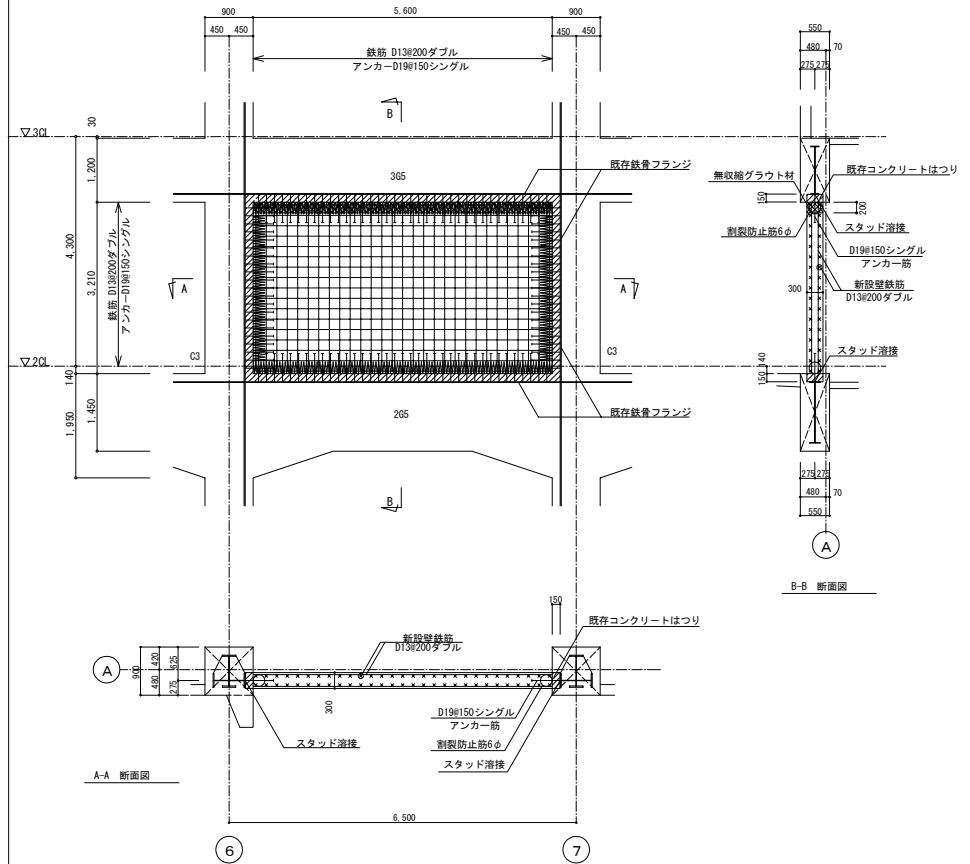
| 使用材料 | |
|----------|---------------------------------|
| コンクリート | Fc=24 (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | Fc=30以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| | SD295A (割裂補強筋) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シヤコネクター | SD295A (D10) |



2階 A通×6-7間 (新設壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

| 使用材料 | |
|----------|---------------------------------|
| コンクリート | Fc=24 (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | Fc=30以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| | SD295A (割裂補強筋) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シヤコネクター | SD295A (D10) |



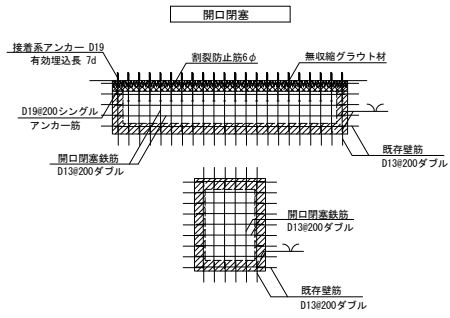
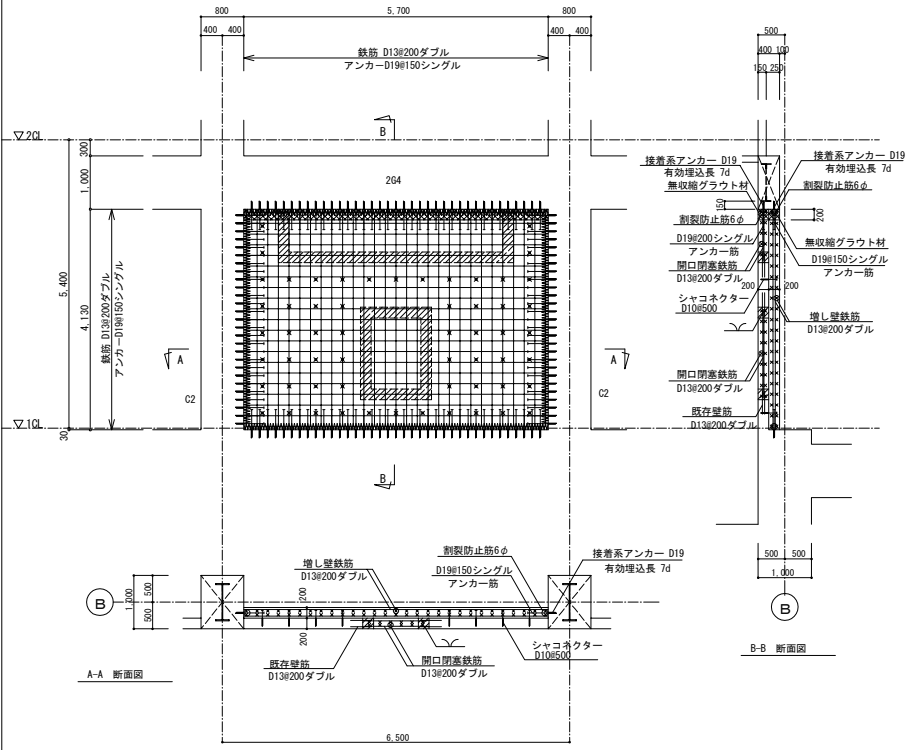
| | |
|-------|----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 補強詳細図(2) |
| 縮尺 | S=1: 50 |
| 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣幸郎

1階 B通×2-3間 (開口閉塞+増し壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。
 ・フレア溶接長は、片面10dまたは両面5dとする。ただし、ビード始点及びクレーターを除いた溶接長とする。

| 使用材料 | |
|----------|---------------------------------|
| コンクリート | Fc=24 (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | Fc=30以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シヤコネクター | SD295A (D10) |



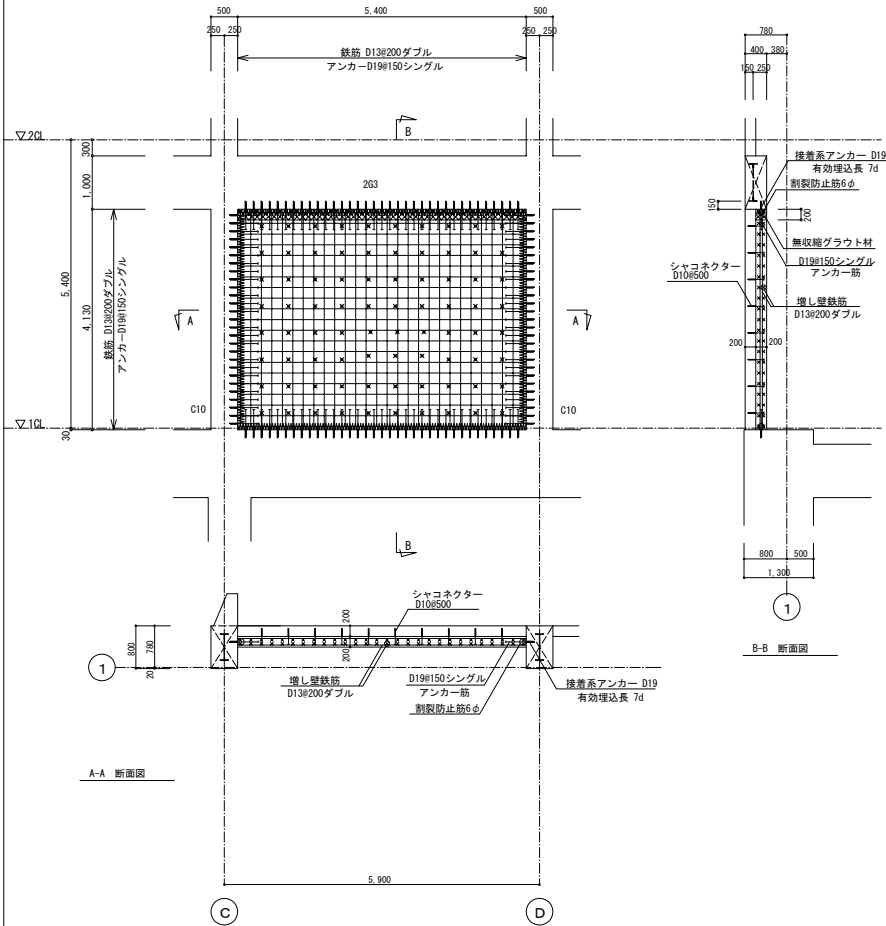
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明廣希部

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強詳細図(3) | | |
| 縮尺 | S=1:50 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-35 |

1階 1通×C-D間 (増し壁)

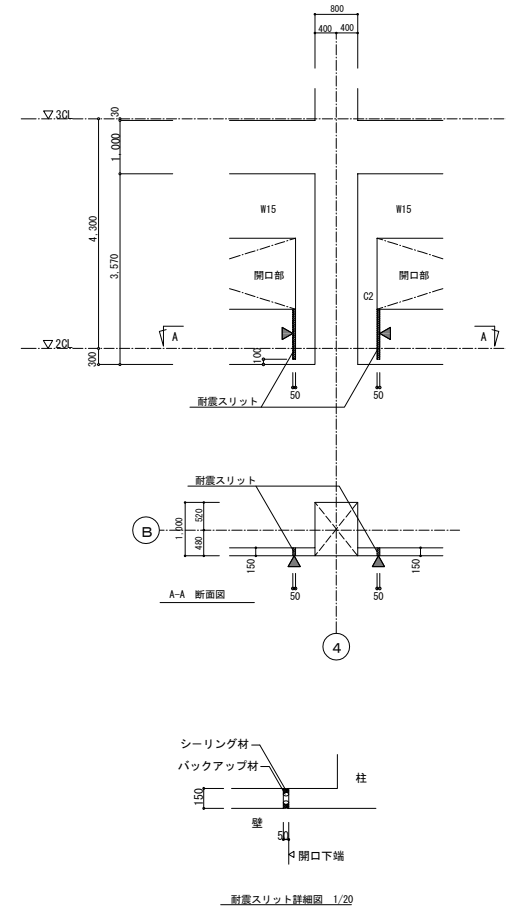
- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

| 使用材料 | |
|----------|----------------------------------|
| コンクリート | $F_c=24$ (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | $F_c=30$ 以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シヤコネクター | SD295A (D10) |



2階 B通×4通 (耐震スリット)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。



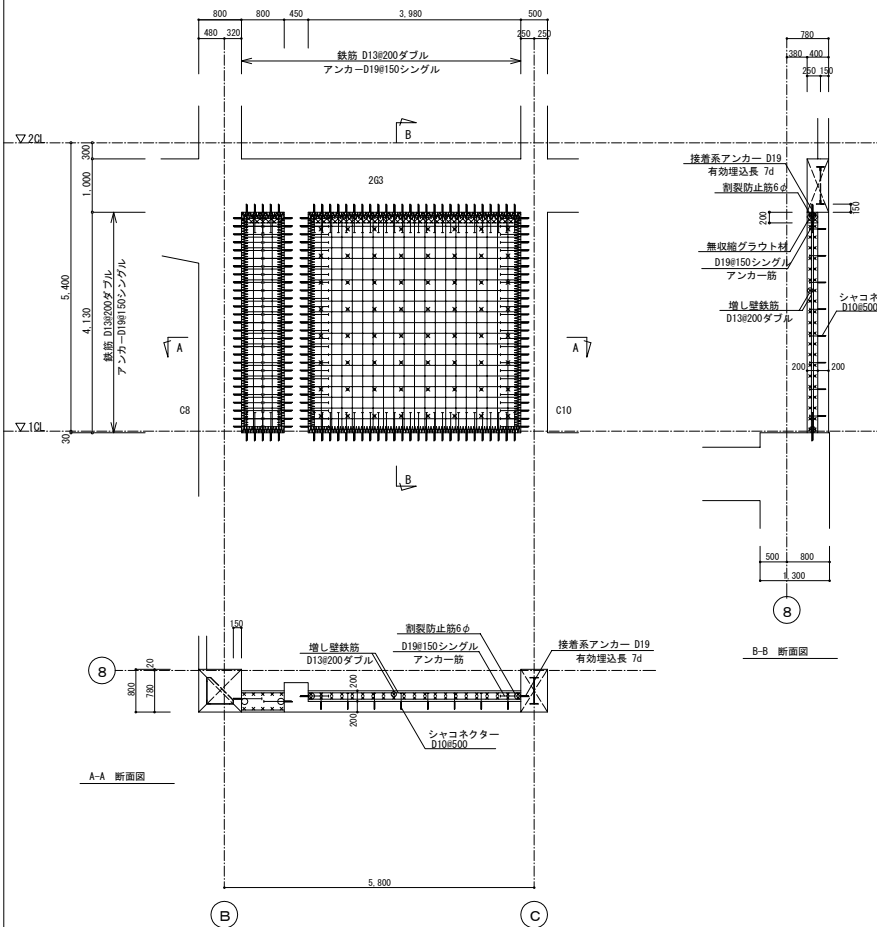
オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶恭部

| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 補強詳細図 (4) | | |
| 縮尺 | S=1: 50 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-36 |

1階 8通×B-C間 (開口閉塞+増し壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

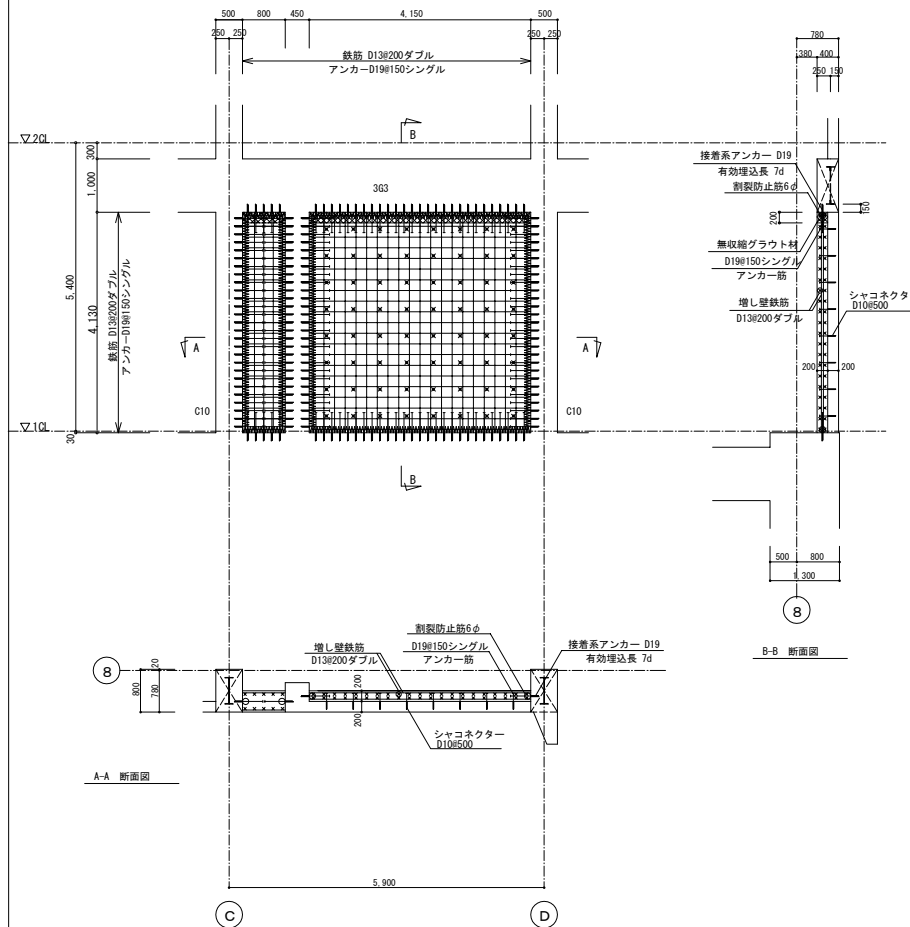
| 使用材料 | |
|----------|---------------------------------|
| コンクリート | Fc=24 (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | Fc=30以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| | SD295A (割裂補強筋) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シャコネクター | SD295A (D10) |



1階 8通×C-D間 (開口閉塞+増し壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

| 使用材料 | |
|----------|---------------------------------|
| コンクリート | Fc=24 (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | Fc=30以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| | SD295A (割裂補強筋) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シャコネクター | SD295A (D10) |



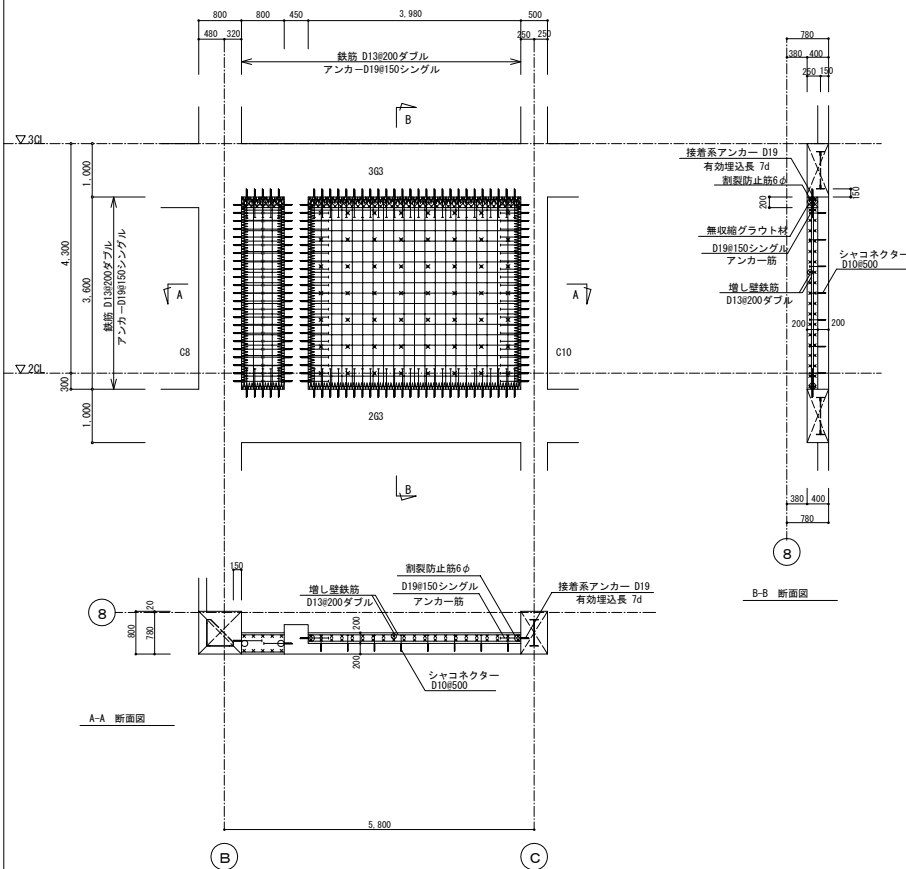
| | |
|------|------------------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 補強詳細図(5) |
| 縮尺 | S=1: 50 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 S-37 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶橋郎

2階 8通×B-C間 (開口閉塞+増し壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

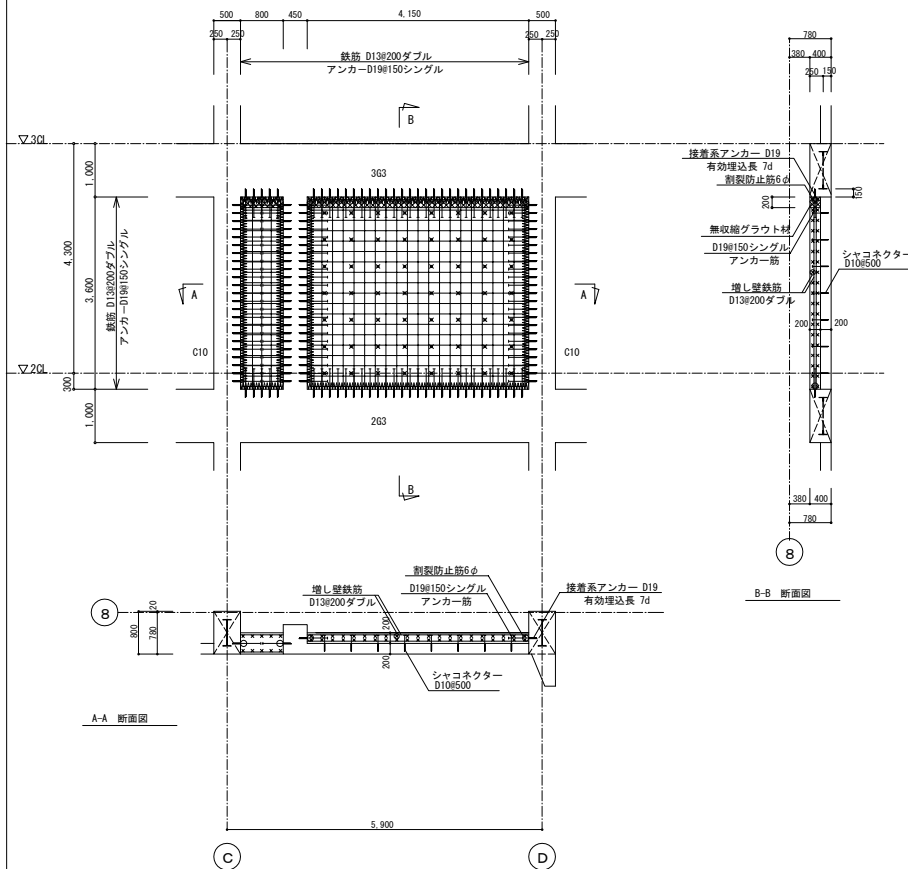
| 使用材料 | |
|----------|---------------------------------|
| コンクリート | Fc=24 (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | Fc=30以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| | SD295A (割裂補強筋) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シャコネクター | SD295A (D10) |



2階 8通×C-D間 (開口閉塞+増し壁)

- 註) ・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

| 使用材料 | |
|----------|---------------------------------|
| コンクリート | Fc=24 (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | Fc=30以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| | SD295A (割裂補強筋) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シャコネクター | SD295A (D10) |



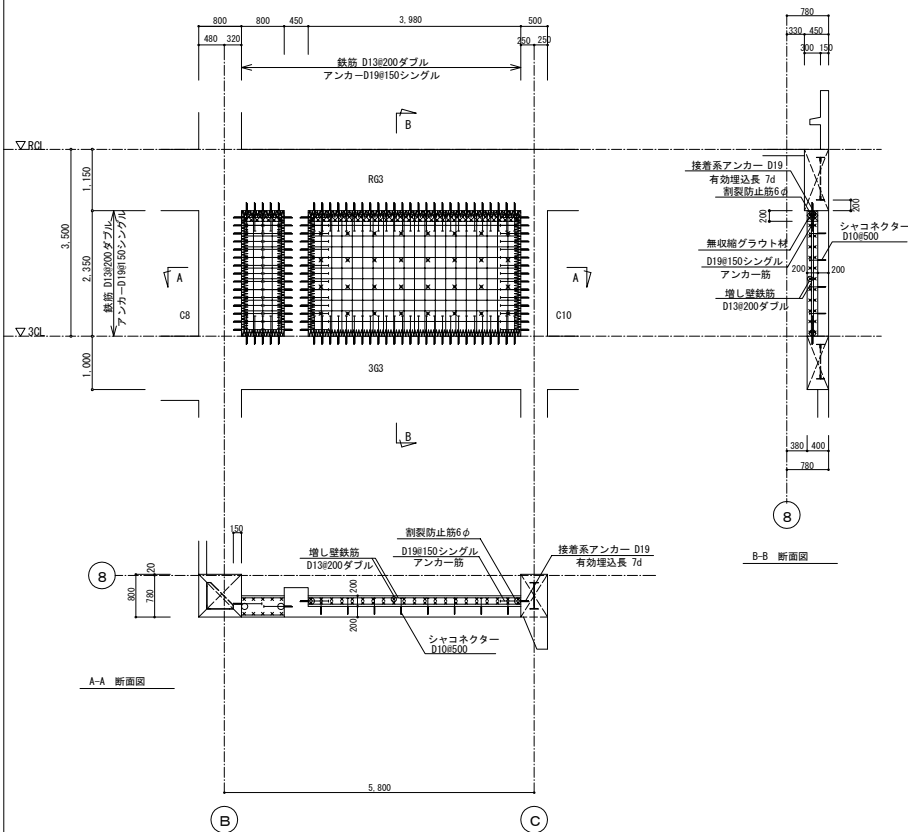
| | |
|------|------------------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 補強詳細図(6) |
| 縮尺 | S=1: 50 設計年月日 |
| 工程 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 S-38 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

3階 8通×B-C間（開口閉塞+増し壁）

- 註）・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

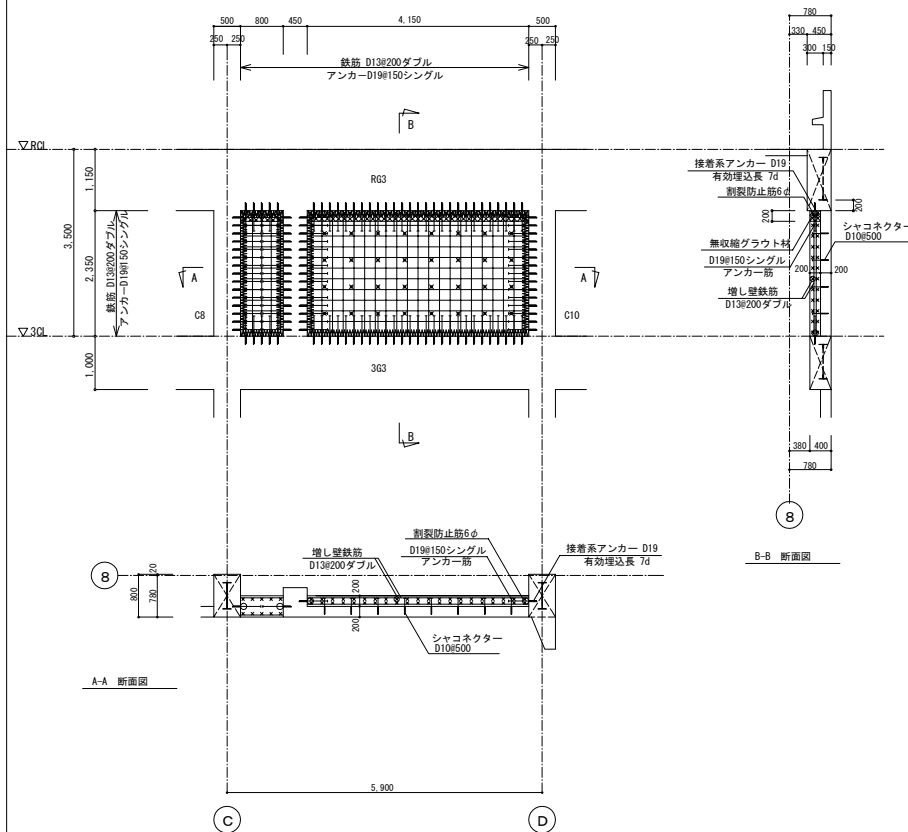
| 使用材料 | |
|----------|---------------------------------|
| コンクリート | Fc=24 (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | Fc=30以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| | SD295A (割裂補強筋) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シャコネクター | SD295A (D10) |



3階 8通×C-D間（開口閉塞+増し壁）

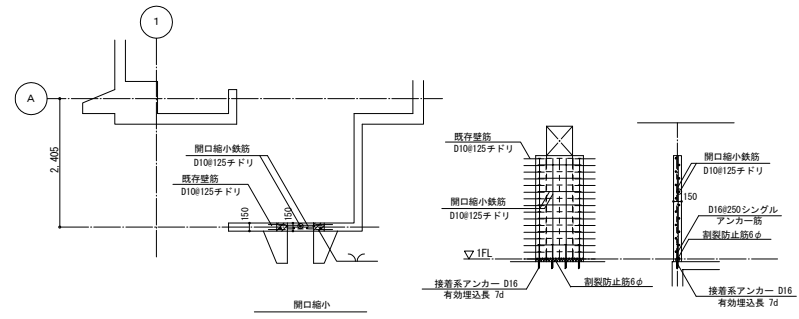
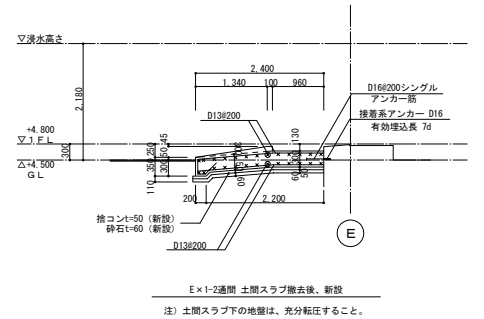
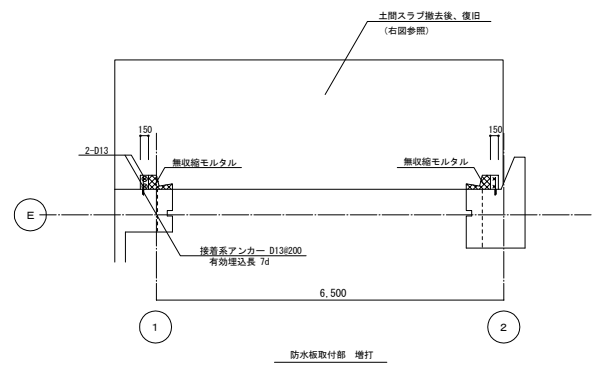
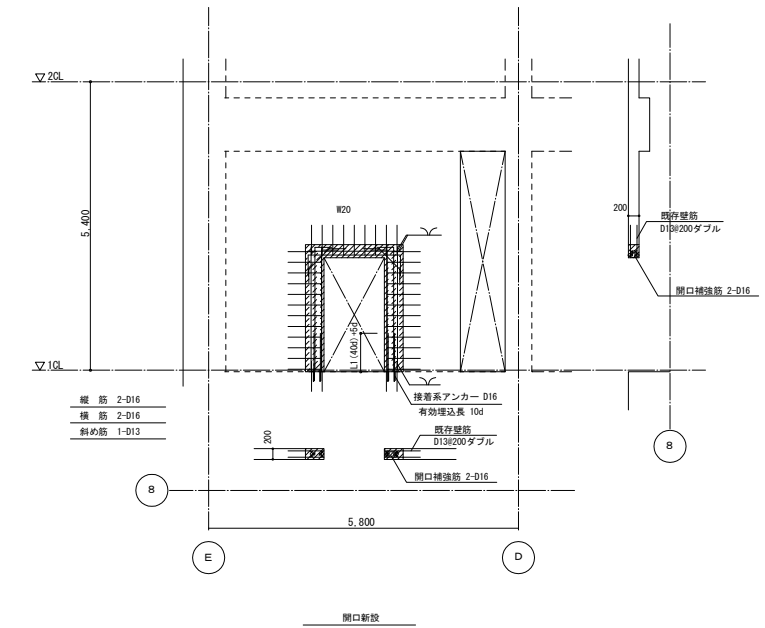
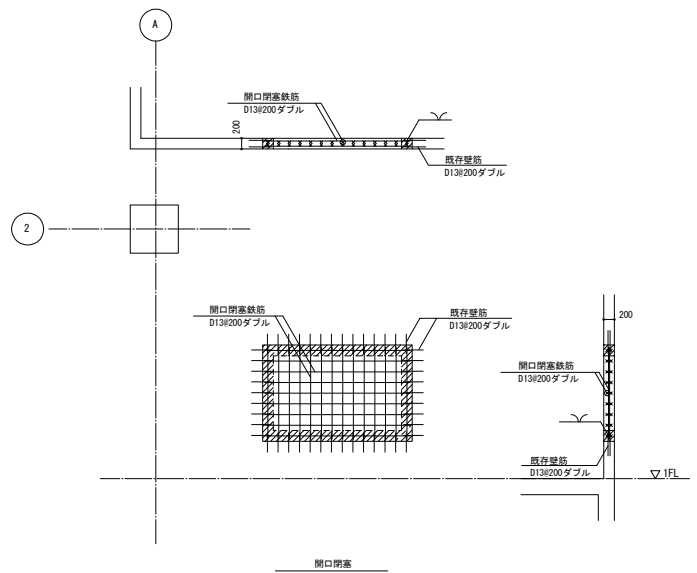
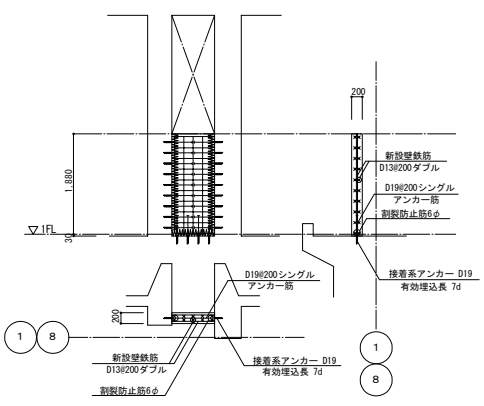
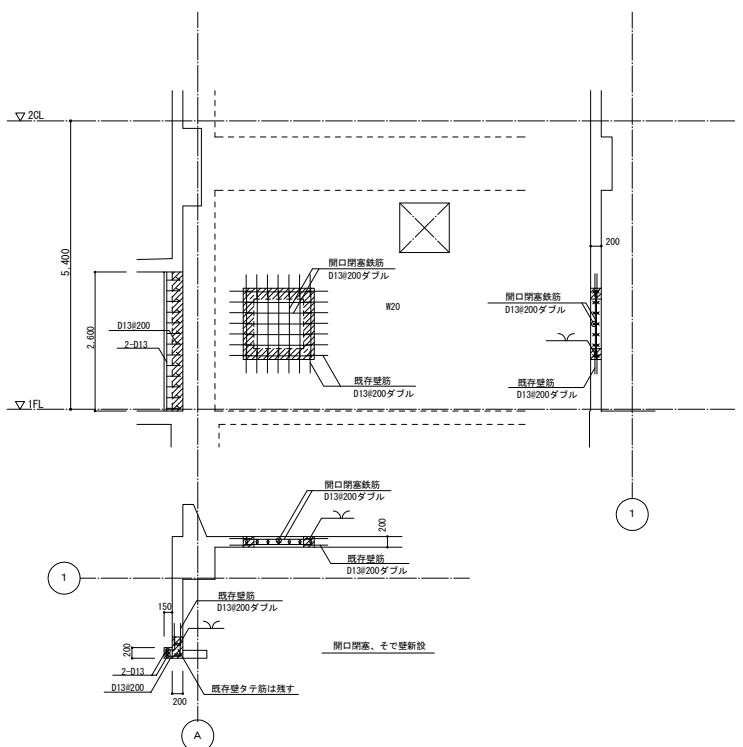
- 註）・改修部の寸法は、現場測量後決定すること。
 ・はつり範囲は、意匠図による。
 ・鉄筋切断については、状況を確認後、監督職員と協議の上、行う。

| 使用材料 | |
|----------|---------------------------------|
| コンクリート | Fc=24 (N/mm ²) |
| 無収縮グラウト材 | Fc=30以上 (N/mm ²) |
| 鉄筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| | SD295A (割裂補強筋) |
| アンカー筋 | SD295A (D16以下) SD345 (D19以上) |
| シャコネクター | SD295A (D10) |



| | |
|-------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 補強詳細図(7) |
| 縮尺 | S=1: 50 |
| 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 S-39 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶恭郎

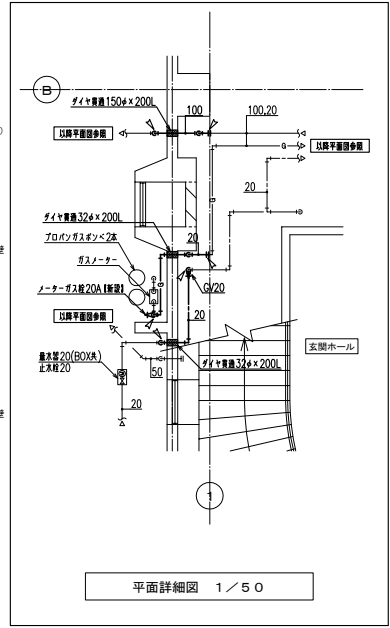
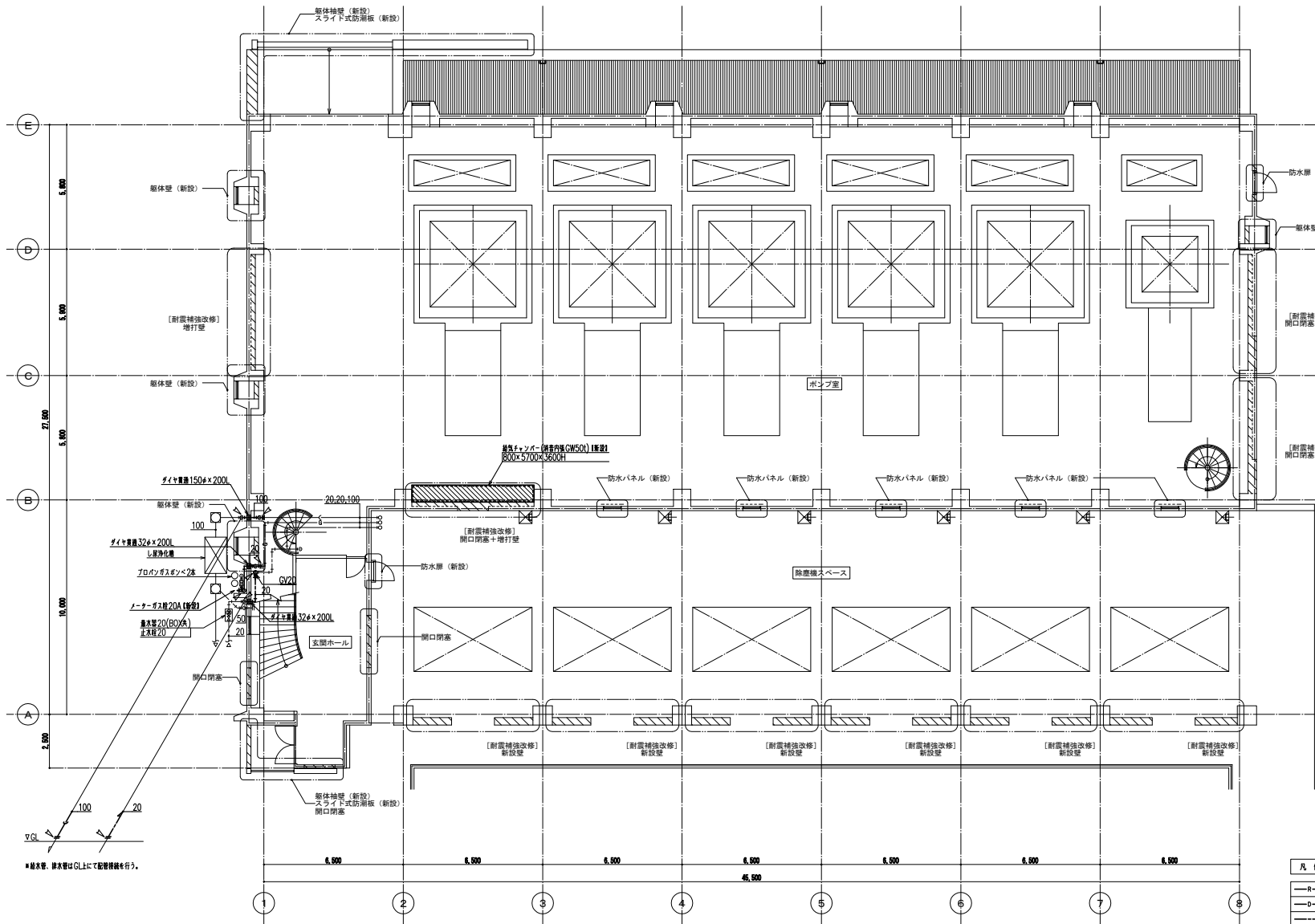
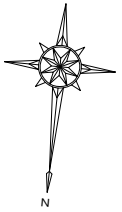


縦筋 2-D16
横筋 2-D16
斜め筋 1-D13

注) 土間スラブ下の地盤は、充分転圧すること。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶恭郎

| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 各部詳細図 | | |
| 縮尺 | S=1: 50 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | S-40 |



平面詳細図 1/50

- (注 記)
1. 目中 は、新設範囲を示す。
 2. 特記無き配管・ダクトはすべて露出とする。
 3. △ は、配管機絡箇所を示す。
 4. 新設設備費諸位置はすべて床水深TP+5.429以上とする。

| 凡 例 表 | |
|-------|------|
| —R— | 冷媒管 |
| —D— | フレシ管 |
| —G— | 給水管 |
| —H— | 雑排水管 |
| —C— | 汚水管 |
| —G— | ガス管 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (〒) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶啓郎

| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補修工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 1階平面図 (改修後) |
| 縮尺 | S=1:100 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 AM-3 |

1階平面図 1/100

*給水管、排水管はGL上にて配管機絡を行う。

改 修 後

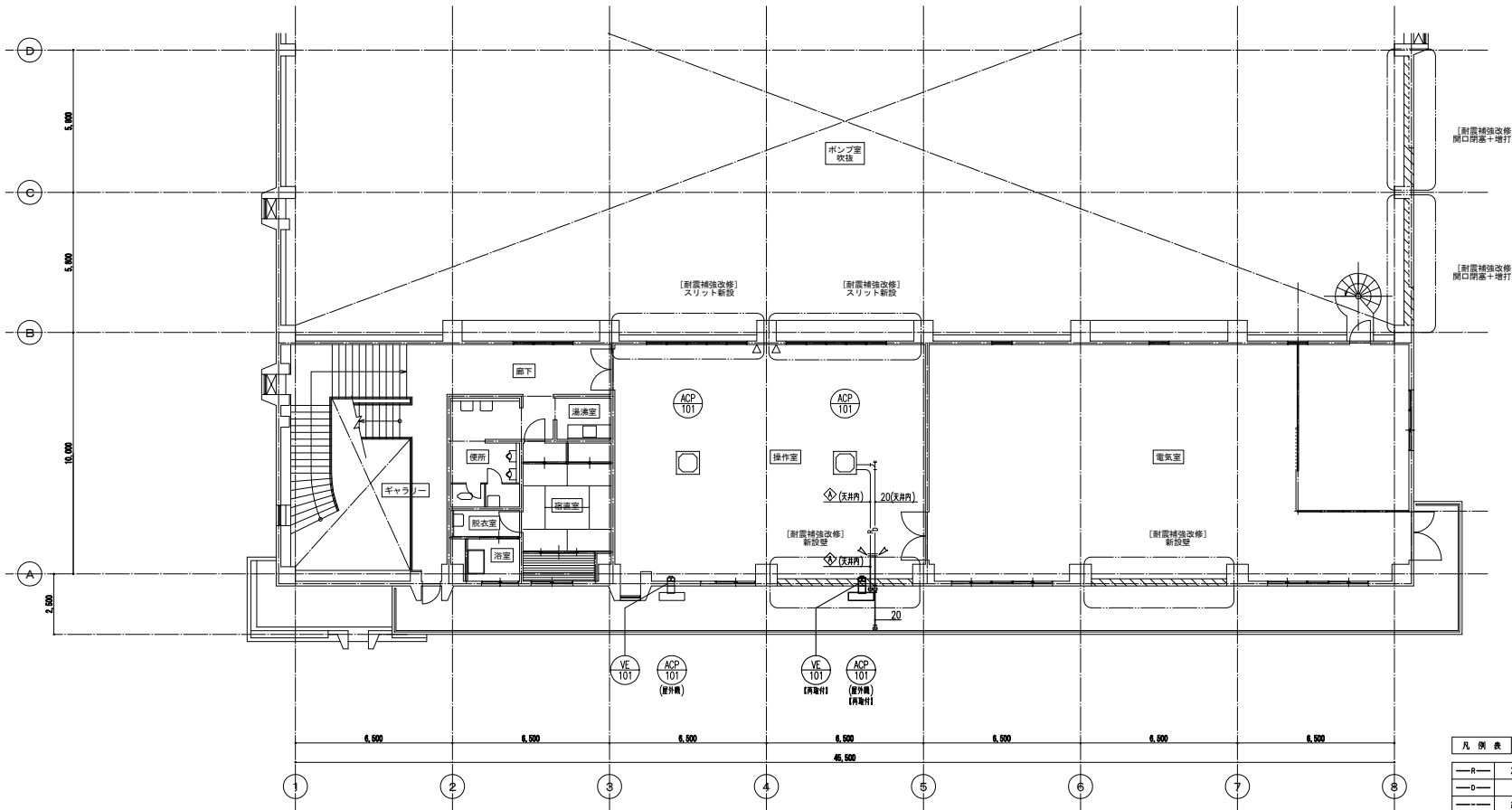
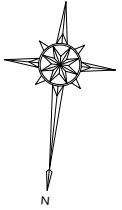
改 修 機 器 表

| 記号 | 機 器 名 称 | 系 統 | 機 器 仕 様 | 電 動 機 | | 運 転 方 式 | 台 | 設 置 場 所 | 備 考 | |
|---------|----------------------------|-----------|--------------------------------|-------|-----|---------|---|----------|----------------------|--|
| | | | | φ | kW | | | | | |
| ACP-101 | 空気熱源ヒートポンプ式 パッケージ型空気調和機 | 2階 換気システム | 形式 天井吊込700V1形(4角吊取品) | | | | | | 【内室分機1台再取付】 | |
| | | | 定格冷房能力 12.5kW | | | | | | ※室外機用基礎要再付 | |
| | | | 定格電機能力 14.0kW | | | | | | (外機・電機能力はJIS標準条件による) | |
| | | | 送風機 圧縮機(インバータ駆動付) | 3 | 200 | 3.0 | 2 | 2F ホルコニー | | |
| | | | 送風機 | 3 | 200 | 0.06×2 | | | | |
| | | | 室内機 送風機 | 3 | 200 | 0.12 | | 2 | 2F 操作室 | |
| VE-101 | 換気扇 | 2階 換気システム | 形式 壁付換気扇 300φ x -m3/h x -Pa | 1 | 100 | 0.1 | 2 | 2階 操作室 | 【内1台再取付】 | |

1. 電気容量は参考値とする。

| 冷暖房サイズリスト(参考) | | |
|---------------|-------|--------|
| 記号 | 冷 室 | ガス管 |
| ◇ | 9.5 φ | 15.9 φ |

※1. 基礎付設置機設置時の基礎厚：埋管10(φ)mm, ガス管20mm
 ※2. 室内分室別基礎形状は、EM-CE2.0²-4C(1C7-R)(天井内こもり型/屋内外分機設置共済)とする。



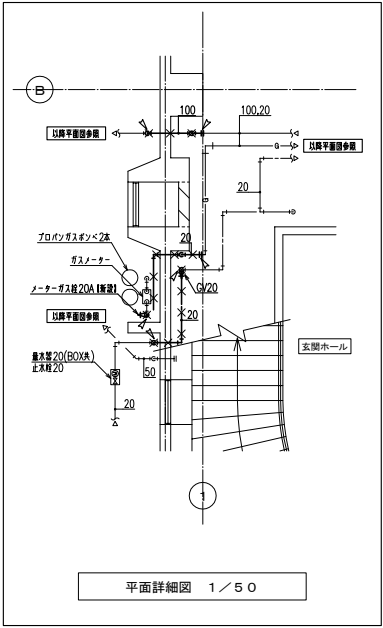
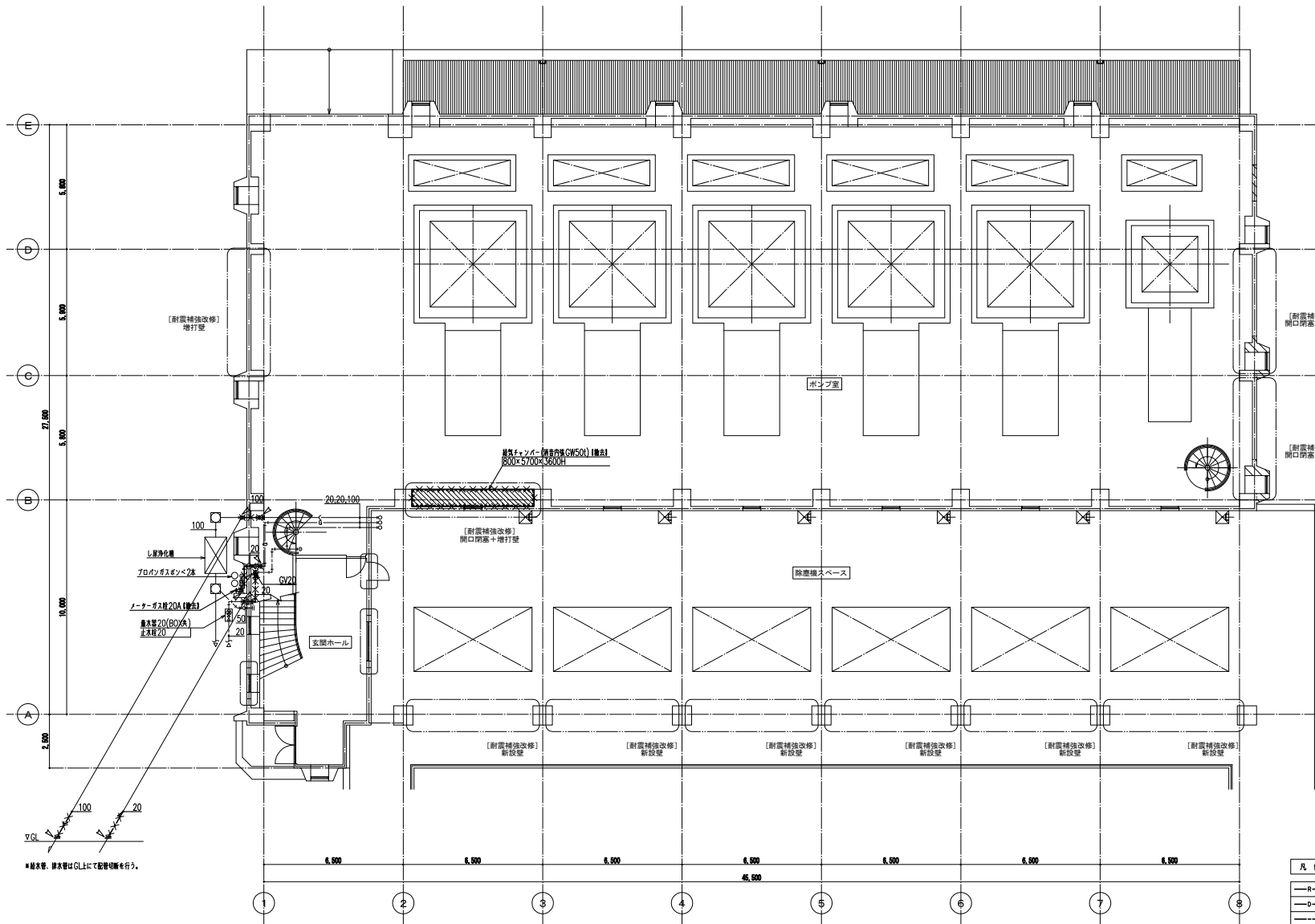
2 階 平 面 図 1 / 1 0 0

- (注 記)
1. 目中 — は、新設範囲を示す。
 2. 特記なき配管・ダクトはすべて露出とする。
 3. △ は、配管接続箇所を示す。

| 凡 例 表 | |
|-------|------|
| —R— | 冷暖管 |
| —D— | Fレン管 |
| —G— | 給水管 |
| —H— | 雑排水管 |
| —C— | 汚水管 |
| —g— | ガス管 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大阪) 登録第147277号 明慶啓郎

| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 2階平面図(改修後) |
| 縮尺 | S=1:100 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 AM-4 |



- (注 記)
1. 目中 $\times\times\times\times$ は、量未範囲を示す。
 2. 特記書き配管・ダクトはすべて露出とする。
 3. \times/\times は、配管切斷箇所を示す。
 4. 既設配管貫通孔はすべてモルタル埋めとする。

凡 例 表

| | |
|-----|------|
| —R— | 冷媒管 |
| —D— | Fレン管 |
| — | 給水管 |
| — | 雑排水管 |
| —C— | 汚水管 |
| —G— | ガス管 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
大阪府知事登録(入)第23330号
一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶 啓祐

| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 1階平面図 (改修前) |
| 縮尺 | S=1:100 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 AM-5 |

1階平面図 1/100

*給水管、排水管はGL上にて配管切斷を行う。

改 修 前

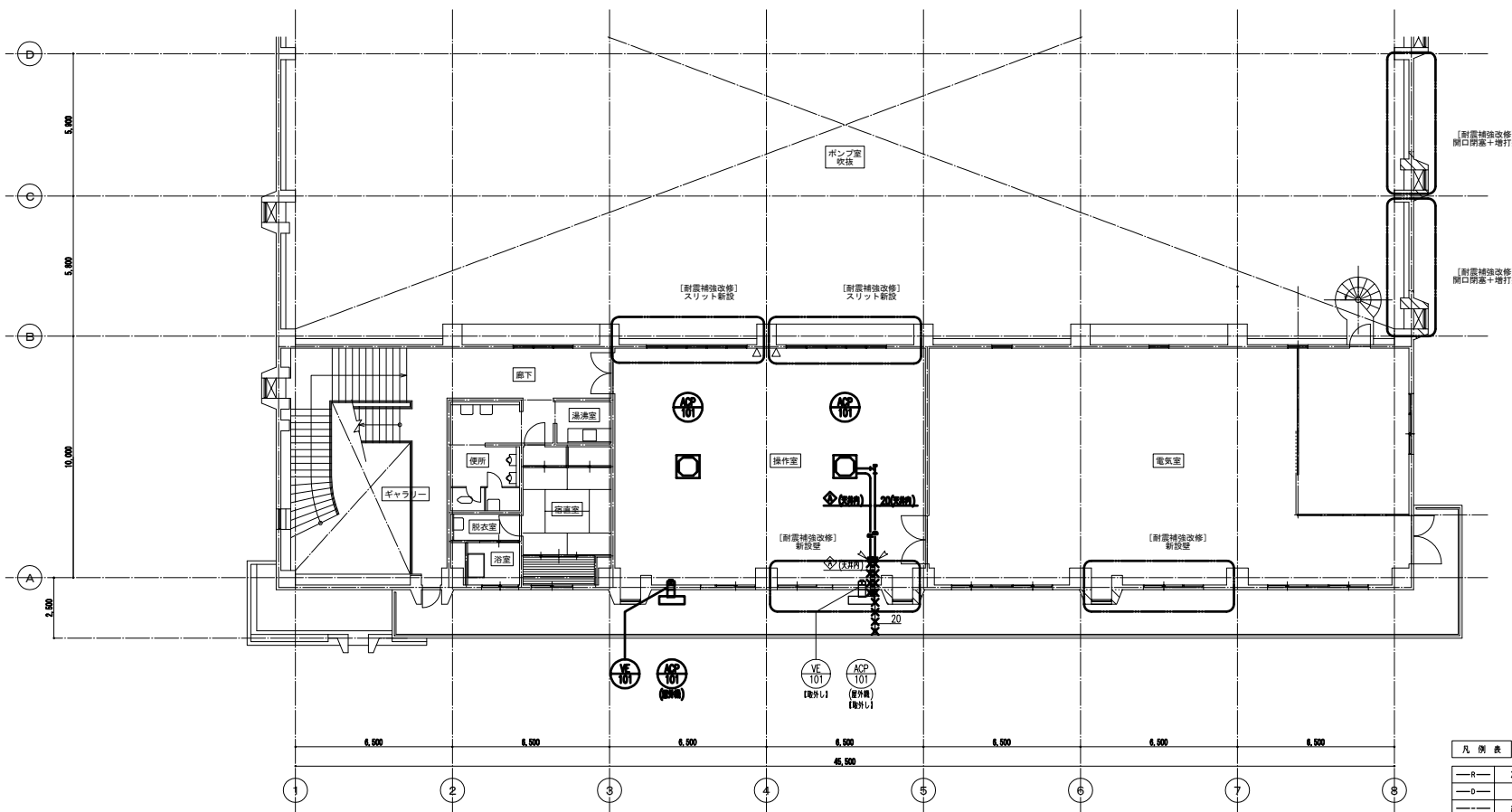
撤去機器表

| 記号 | 機器名称 | 系 統 | 機 器 仕 様 | 電 動 機 | | 運転方式 | 台 | 設 置 場 所 | 備 考 | |
|---------|----------------------------|----------|--------------------------------|-------|-----|--------|---|----------|----------------------|--|
| | | | | φ | kW | | | | | |
| ACP-101 | 空気熱源ヒートポンプ式 パッケージ型空気調和機 | 2階 操作室系統 | 形式 天井吊込0.75t形(4角吊取込) | | | | | | 【内室分機1台取外し】 | |
| | | | 定格冷房能力 12.5kW | | | | | | ※室外機用基礎材料用 | |
| | | | 定格電機能力 14.0kW | | | | | | (外機・電機能力はJIS標準条件による) | |
| | | | 送外機 圧縮機(インバータ駆動付) | 3 | 200 | 3.0 | 2 | 2F ホルコニー | | |
| | | | 送風機 | 3 | 200 | 0.06×2 | | | | |
| | | | 室内機 送風機 | 3 | 200 | 0.12 | | 2 | 2F 操作室 | |
| VE-101 | 換気扇 | 2階 操作室系統 | 形式 壁付換気扇 300φ x -m3/h x -Pa | 1 | 100 | 0.1 | 2 | 2階 操作室 | 【内1台取外し】 | |

1. 電気容量は参考値とする。

| 冷暖房サイズリスト(参考) | | |
|---------------|-------|--------|
| 記号 | 冷 室 | ガス管 |
| ◇ | 9.5 φ | 15.9 φ |

※1. 基礎付基礎鋼管の取込厚: 溝径10(8)mm, 溝深20mm
 ※2. 室内分機用基礎形状は、EM-CE2.0²-4C(1C7-R)(天井内こもり/屋内外分機取付共済)とする。



2階平面図 1/100

(注)

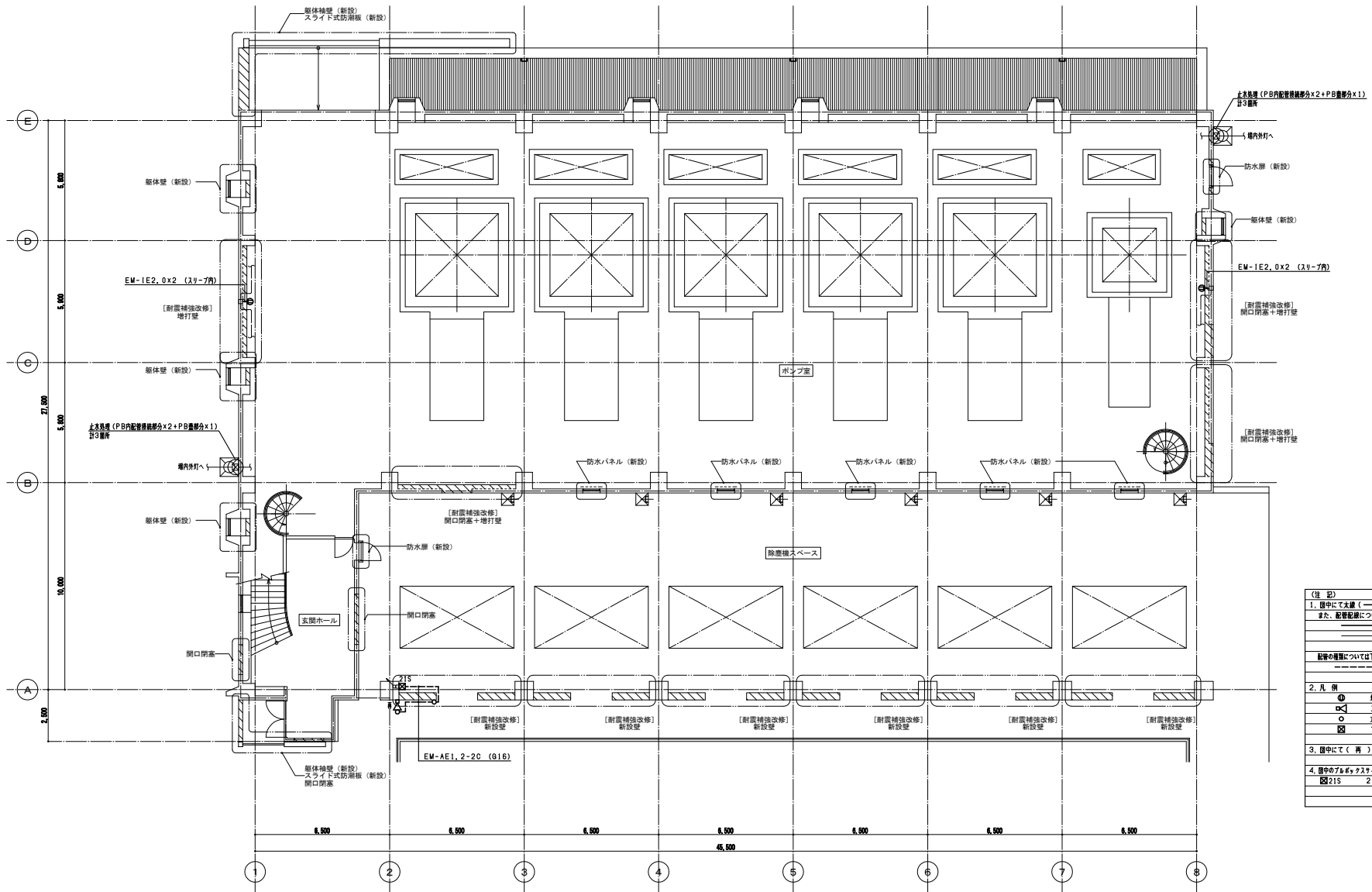
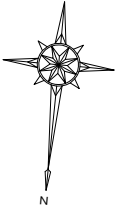
1. 图中 ~~XXXX~~ は、撤去範囲を示す。
2. 特記なき配管・ダクトはすべて露出とする。
3. ϕ は、配管切断箇所を示す。

凡 例 表

| | |
|-----|------|
| —R— | 冷媒管 |
| —D— | Fレン管 |
| — | 給水管 |
| — | 雑排水管 |
| —C— | 汚水管 |
| —g— | ガス管 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大住) 登録第147277号 明慶商部

| | |
|------|-----------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 2階平面図(改修前) |
| 縮尺 | S=1:100 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 AM-6 |



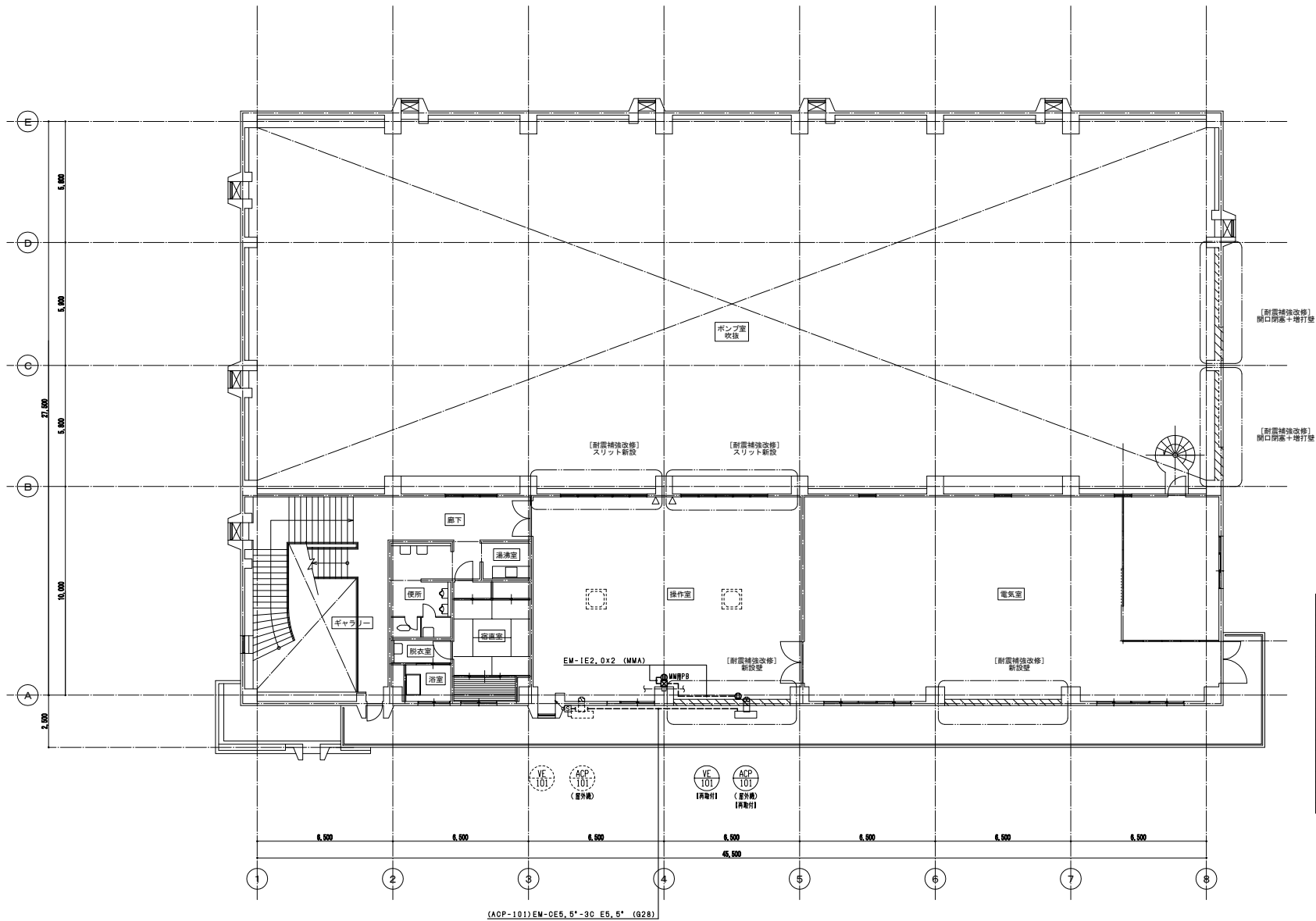
(注 記)

1. 図中に太線 (——) で記すものは新設、細線 (---) で記すものは既設のままを示す。
また、配管配線については下記による。
 配管、配線
 配管、既設のまま
 配管の増設については下記とする。
 増設配管
2. 凡 例
 ○ 電圧コンセント 2P15A
 □ スピーク キーパ
 ○ 丸型電圧ボックス
 □ 角ボックス
3. 図中に (再) を付する配管は一時取り外し品再配付とする。
4. 図中のアルボックスサイズは下記とする。
 □215 200x200x100 SUS-WP

1階平面図 1/100

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録 (ハ) 第23330号
 一級建築士 (大臣) 登録第147277号 明慶事務所

| | |
|------|---------------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 電灯・弱電設備 1階平面図 (改修後) |
| 縮尺 | S=1:100 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 AE-3 |

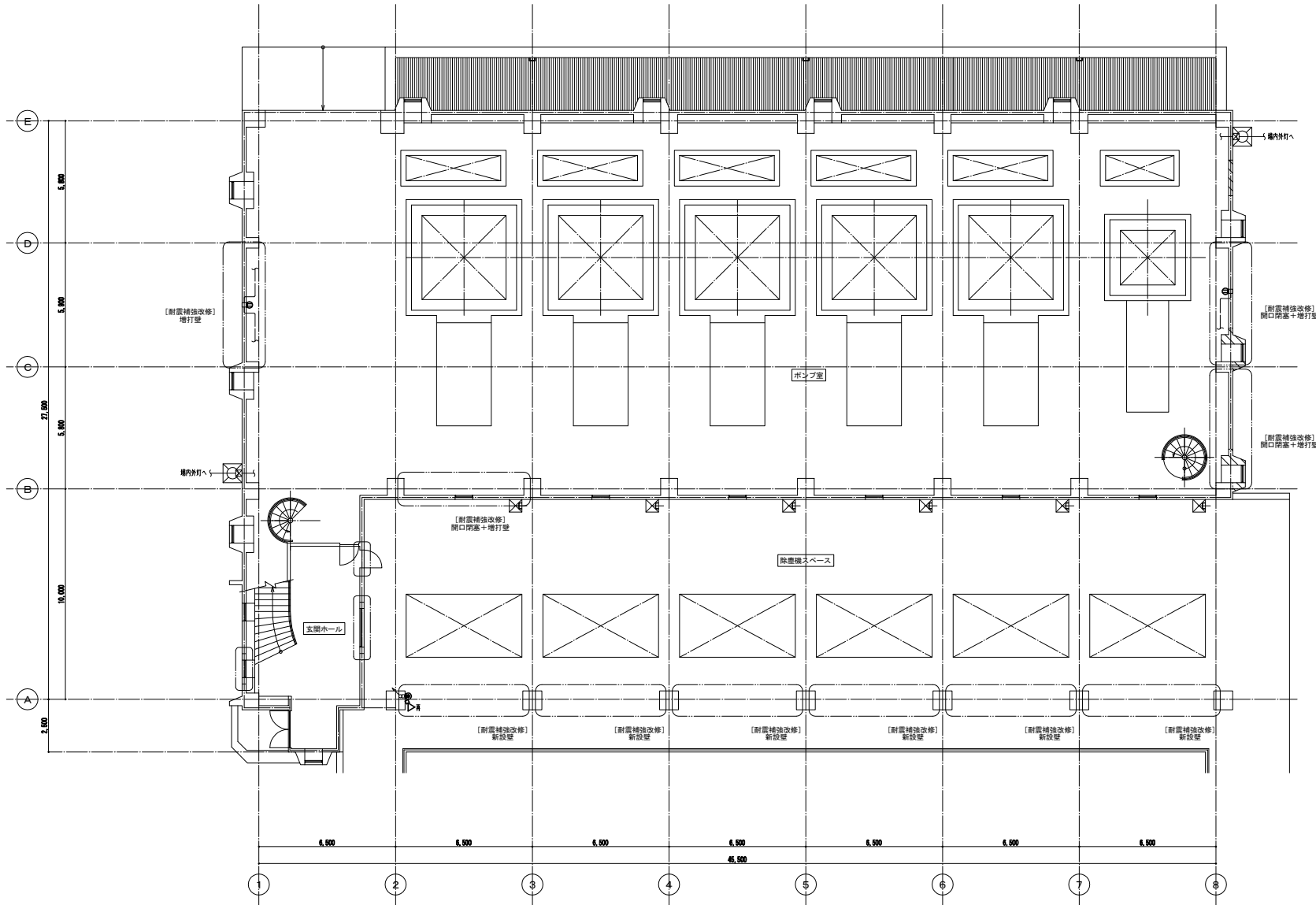
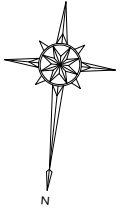


(注 記)

- 図中にて太線(——)で記すものは新設、細線(---)で記すものは既設のままを示す。
また、配管配線については下記による。
 配管、新設
 配管、既設のまま
 配管の増設については以下とする。
 増設配管
- 凡 例
 ○ 電圧コンセント 2P15A
 □ スピーカー キーパ
 ○ 光配電出ボックス
 □ プルボックス
- 図中にて(再)を付する配管は一時取り外し品再取付とする。
- 図中のプルボックスサイズは下記とする。
 □215 200×200×100 SUS-WP

| | |
|------|---------------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 電灯・動力設備 2階平面図 (改修後) |
| 縮尺 | S=1:100 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 AE-4 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明慶希郎



(注 記)

1. 図中に太線(——)で記すものは撤去、細線(——)で記すものは既設のままを示す。
 また、配管配線については下記による。
 (撤去配管は配線のみ撤去、配管は取壊とする)
 —— 配管配線、撤去
 —— 配管配線、既設のまま

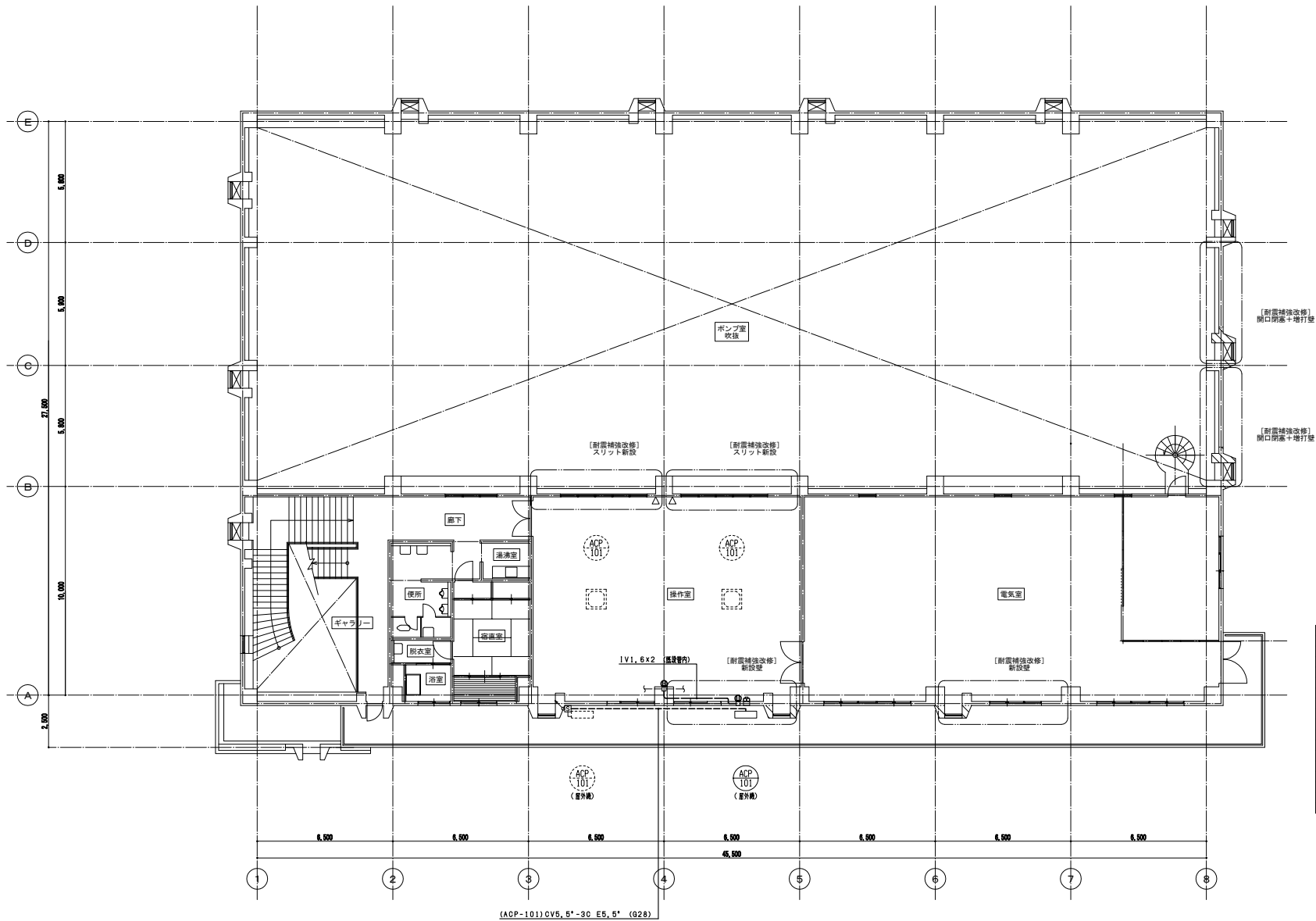
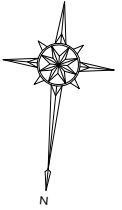
配管の種別については下記とする。
 —— 給水管
 —— 排水管

2. 凡 例
 ① 階段コンセプト 2F15A
 ② スピーク モンキー型
 ③ 扉付フライトレール

3. 図中に() 内) を付する構造物は一時取り外し後、再取付とする。

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ) 第23330号
 一級建築士(大臣) 登録第147277号 明産恭郎

| | |
|------|---------------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 電灯・弱電設備 1階平面図 (改修前) |
| 縮尺 | S=1:100 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 AE-5 |

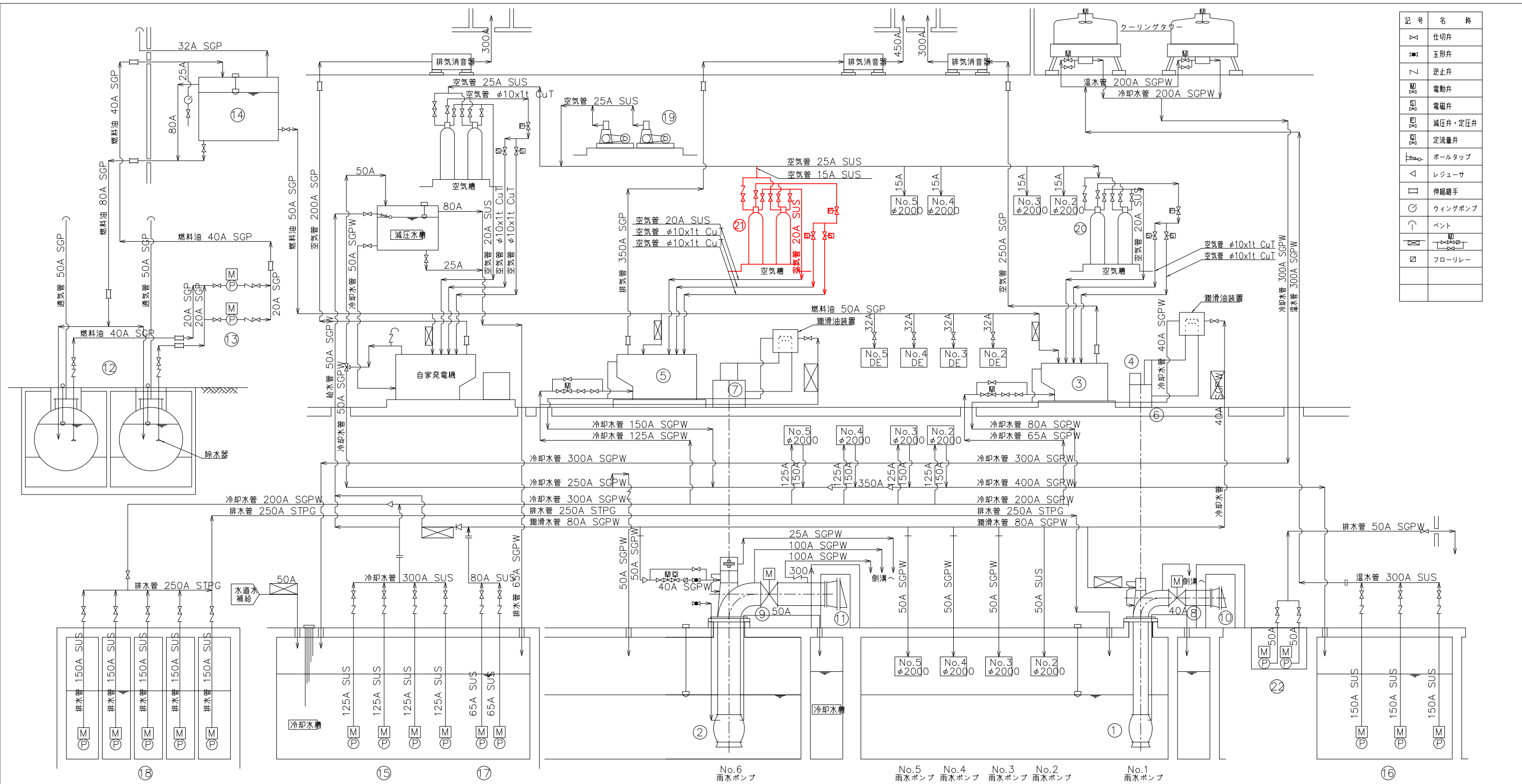


【注 記】

1. 図中にて太線(——)で記すものは撤去、細線(——)で記すものは既設のままを示す。
また、配管配線については下記による。
 〓 配管配線、撤去
 〓 配管配線は起線のみの撤去、配管は既設とする
 〓 配管配線、既設のまま
 配管の番号については下記とする。
 〓 原配管
 〓 新配管
2. 凡 例
 ① 電気コンセント 2P15A
 ② スピーカー ホーン型
 ③ 専用アフレット
3. 図中にて(再)を付する機器は一時的取り外し後、再取付とする。

| | |
|------|---------------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 電灯・動力設備 2階平面図 (改修前) |
| 縮尺 | S=1:100 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 AE-6 |

オリジナル設計株式会社 関西支店 一級建築士事務所
 大阪府知事登録(ハ)第23330号
 一級建築士(大臣)登録第147277号 明産恭部



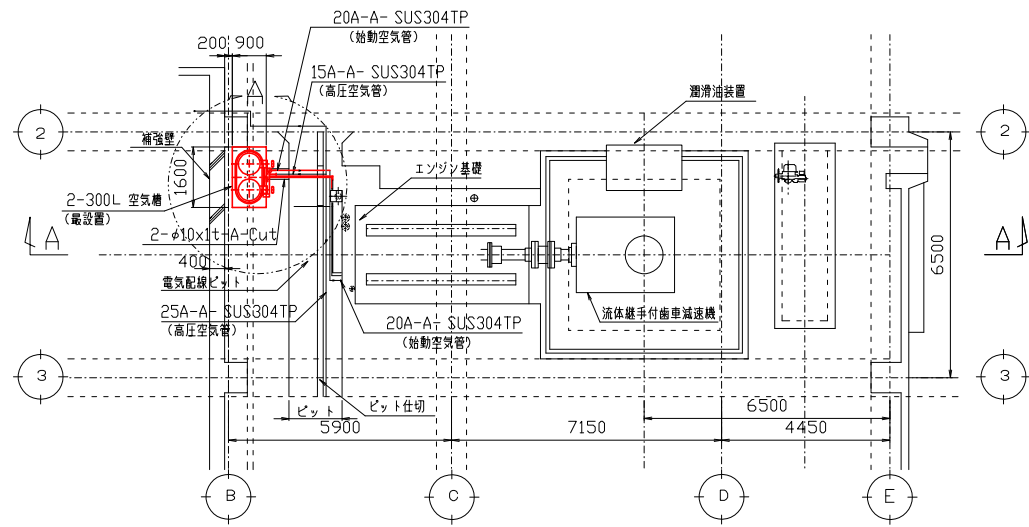
| 記号 | 名称 |
|----|---------|
| △ | 仕切弁 |
| ▽ | 玉形弁 |
| ∩ | 逆止弁 |
| ⊞ | 電動弁 |
| ⊞ | 電磁弁 |
| ⊞ | 減圧弁・定圧弁 |
| ⊞ | 定流量弁 |
| ↑ | ボールタップ |
| △ | レギュレータ |
| ⊞ | 伸縮継手 |
| ⊞ | ウイングポンプ |
| ⊞ | ベント |
| ⊞ | フーリレー |
| ⊞ | フーリレー |

| | | | | | | | | | | | |
|------|------------------|--|-------|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--|--|----------------|------------------|-------------|
| 機器番号 | ⑫ | ⑬ | ⑭ | ⑮ | ⑯ | ⑰ | ⑱ | ⑳ | ㉑ | ㉒ | |
| 機器名称 | No.1,2 地下重油タンク | No.1,2 燃料移送ポンプ | 燃料小出槽 | No.1~4 冷却水ポンプ | No.1~3 温水湯水ポンプ | No.1,2 潤滑水ポンプ | No.2~6 池排水ポンプ | No.1,2 空気圧縮機 | No.1 雨水ポンプ用空気槽 | No.2~6 雨水ポンプ用空気槽 | 1,2 所内排水ポンプ |
| 型式 | 地下タンク式 | ギアポンプ | 鋼板製角形 | 水中ポンプ | 水中ポンプ | 水中ポンプ | 水中ポンプ | 空冷式空気圧縮機 | 縦式定置型 | 縦式定置型 | 水中ポンプ |
| 仕様 | 50m ³ | φ20x37L/分4kgf/cm ² x1750mm ³ | 1950L | φ125x2.5m ³ /分x27m | φ150x3.8m ³ /分x29m | φ65x0.415m ³ /分x34m | φ150x1.5m ³ /分x130mm ³ | 32.9m ³ /hx30kg/cm ² | 200L×2連 | 300L×2連 | φ50 |
| 電動機 | - | 0.75kW | - | 22kW | 37kW | 11kW | 7.5kW | 5.5kW | - | - | 1.5kW |
| 数量 | 2 | 2 | 1 | 4 | 3 | 2 | 5 | 2 | 1 | 5 | 2 |
| 備考 | | | | | | | | | | 今回対象: No.6 | |

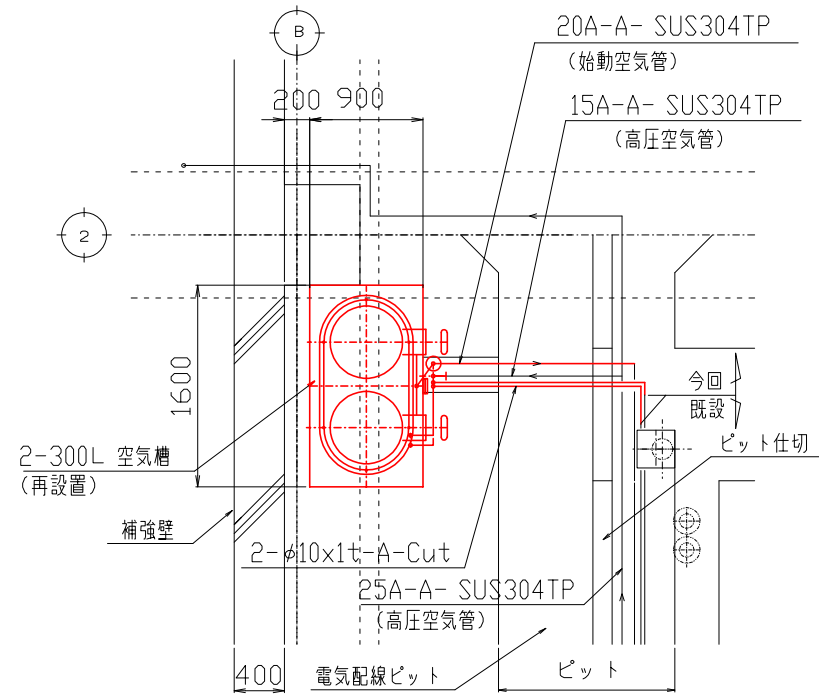
| | | | | | | | | | | | |
|------|----------------------------------|----------------------------------|--------------------|------------------|----------------------|------------------|------------------|----------------|------------------|------------------|--------------------|
| 機器番号 | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ | ⑪ |
| 機器名称 | No.1 雨水ポンプ | No.2~6 雨水ポンプ | No.1 雨水ポンプ用ディーゼル機関 | No.1~6 雨水ポンプ用電動機 | No.2~6 雨水ポンプ用ディーゼル機関 | No.1~6 雨水ポンプ用減速機 | No.2~6 雨水ポンプ用減速機 | No.1 雨水ポンプ用吐出弁 | No.2~6 雨水ポンプ用吐出弁 | No.1 雨水ポンプ用逆流防止弁 | No.2~6 雨水ポンプ用逆流防止弁 |
| 型式 | 立軸斜流ポンプ | 立軸斜流ポンプ | ディーゼル機関 | 巻線形電動機 | ディーゼル機関 | かさ歯車減速機 | 流体継手付歯車減速機 | 電動バタフライ弁 | 電動バタフライ弁 | フラップ弁 | フラップ弁 |
| 仕様 | φ1200x192mm ³ /分x9.4m | φ2000x582mm ³ /分x9.4m | 640PS | - | 1800PS | 減速比1: 2.804 | 減速比1: 3.3077 | φ1200 | φ2000 | φ1500 | φ2900mm×2000mm |
| 電動機 | - | - | - | 440kW | - | - | - | 1.5kW | 5.5kW | - | - |
| 数量 | 1 | 5 | 1 | 1 | 5 | 1 | 5 | 1 | 5 | 1 | 5 |
| 備考 | | | | | | | | | | | |

参考図

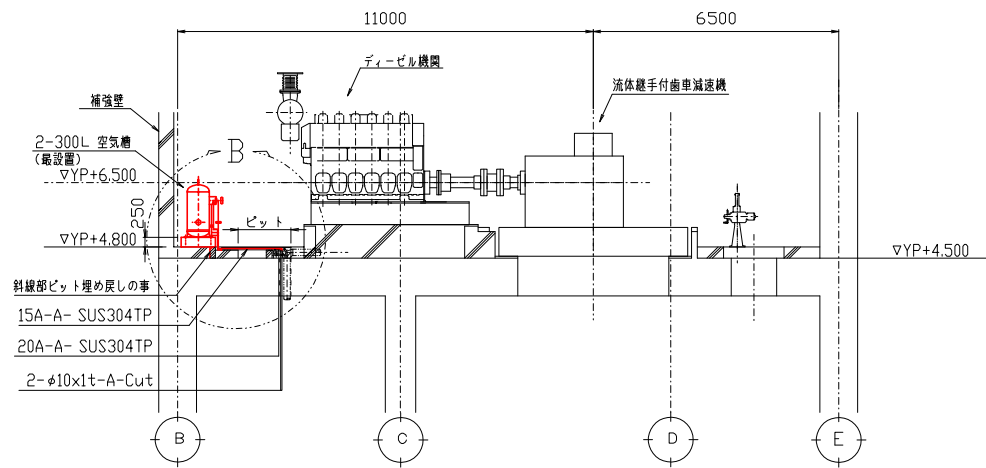
| | |
|------|---------------------|
| 事業名 | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 |
| 名称 | 雨水ポンプ設備フロー図(撤去・再設置) |
| 縮尺 | S=NON 設計年月日 |
| 工種 | 設計者 |
| 事業主体 | 四日市市 図面番号 PM-1 |



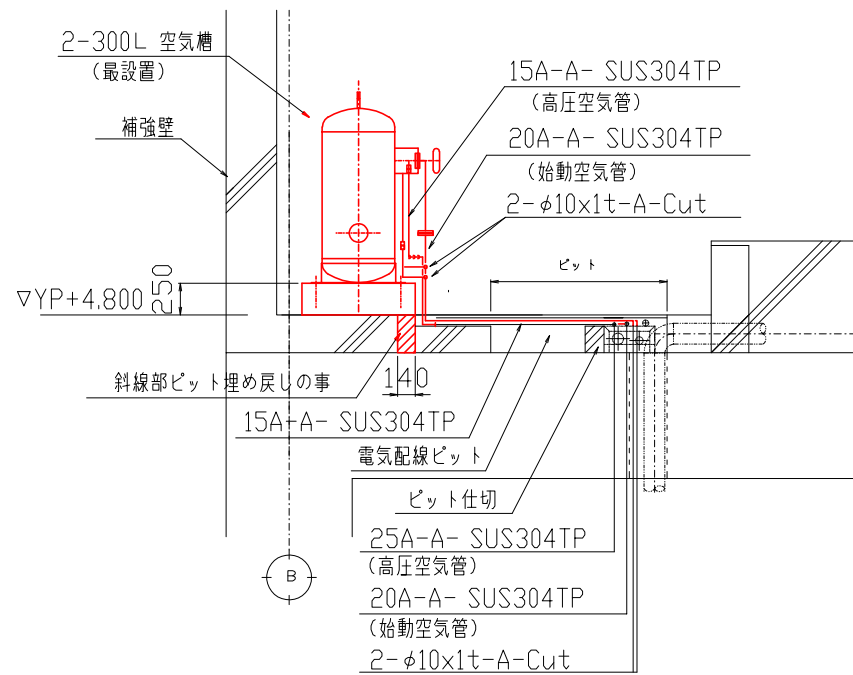
1階平面図



A部 詳細 SCALE :1/30



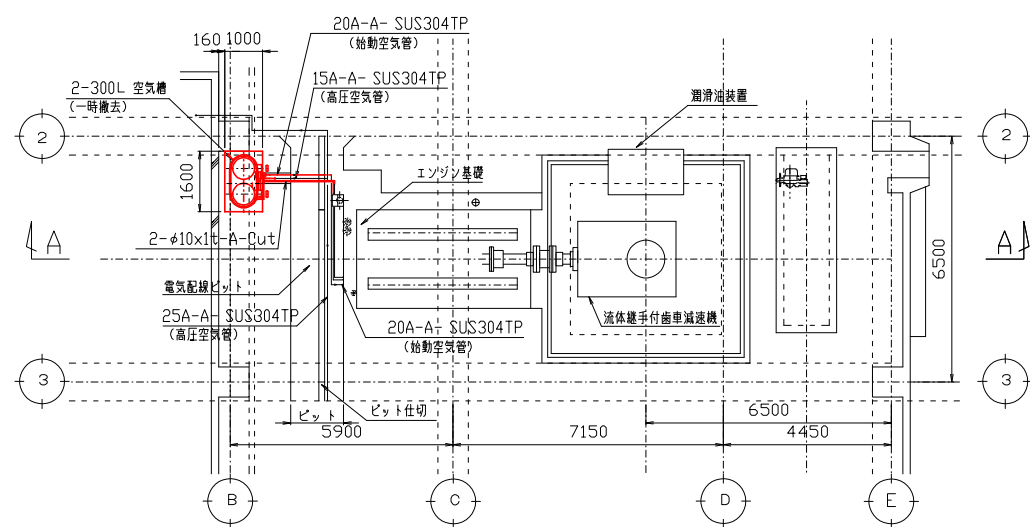
A-A 断面図



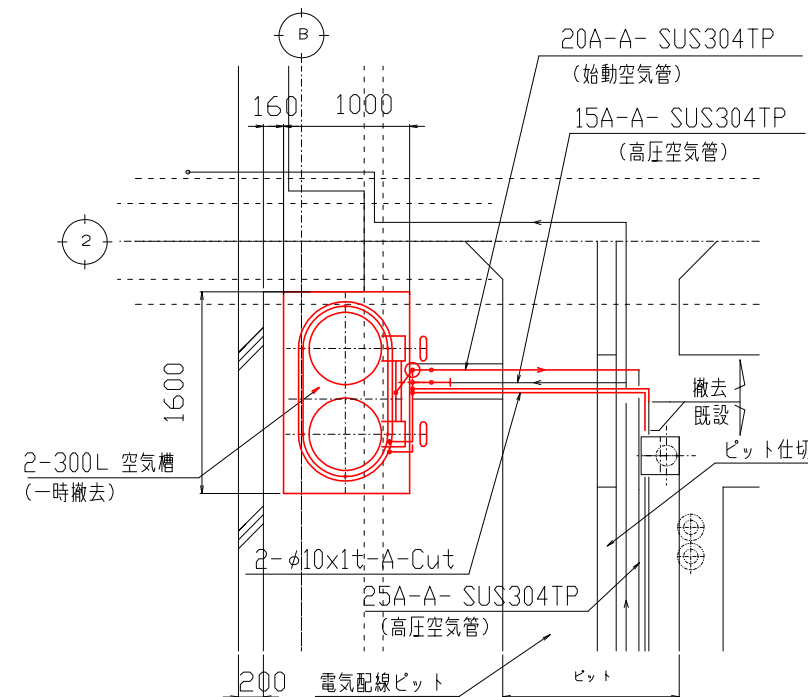
B部 詳細 SCALE :1/30

参考図

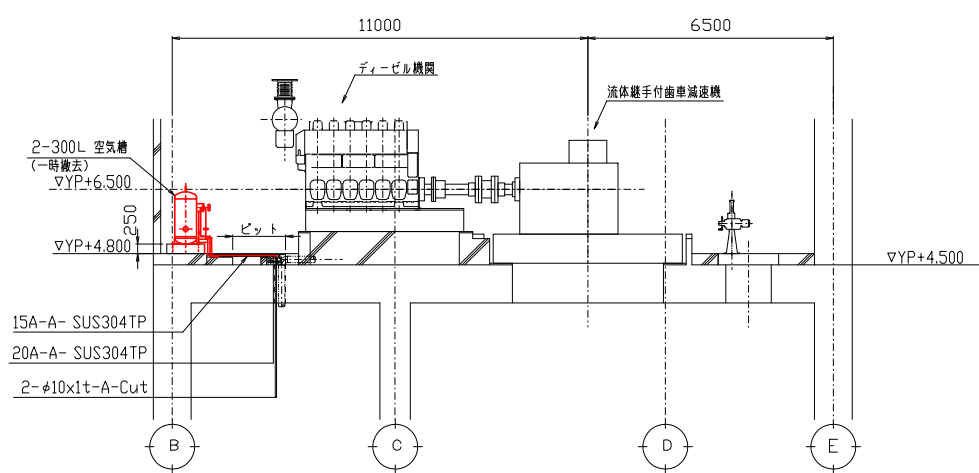
| | | | |
|------|----------------|-------|------|
| 事業名 | | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 1階平面図 (再設置) | | |
| 縮尺 | S-1 : 100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | PM-2 |



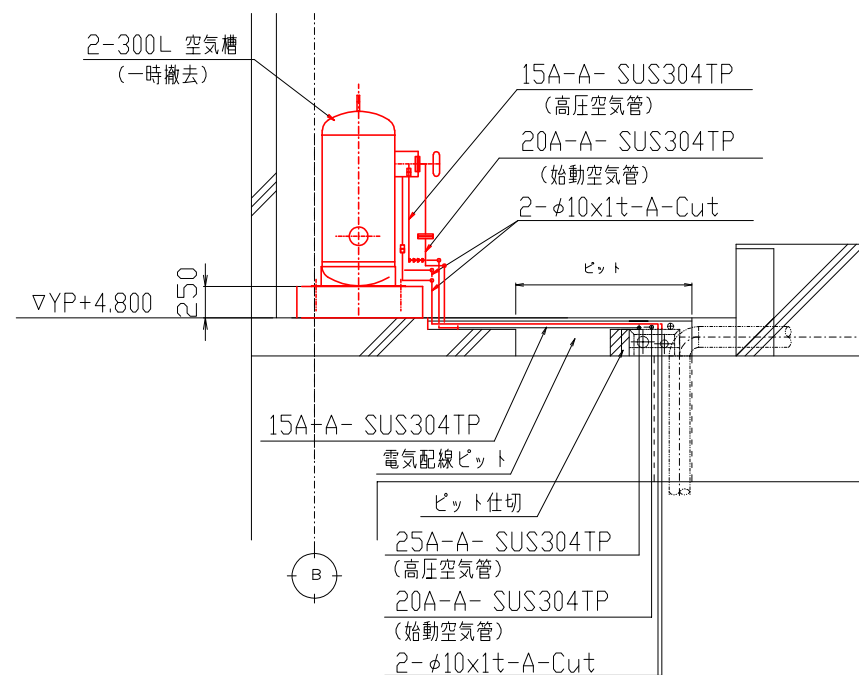
1階平面図



A部 詳細 SCALE :1/30



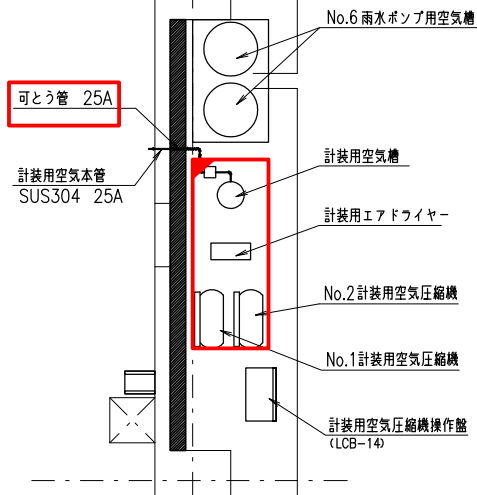
A-A 断面図



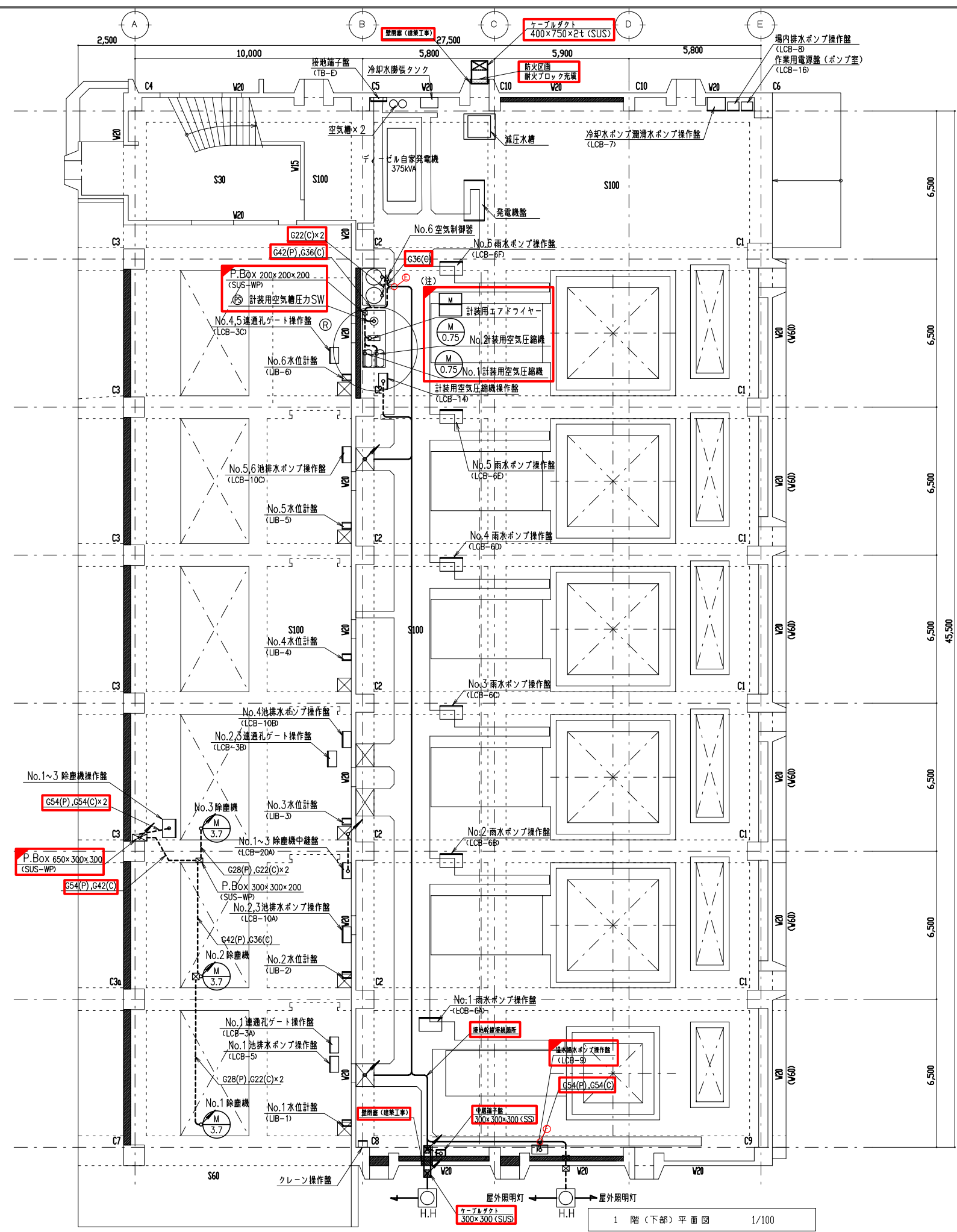
B部 詳細 SCALE :1/30

参考図

| | | | |
|------|----------------|-------|------|
| 事業名 | | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 1階平面図 (撤去) | | |
| 縮尺 | S-1 : 100 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | PM-3 |



① 部配管図 1/50



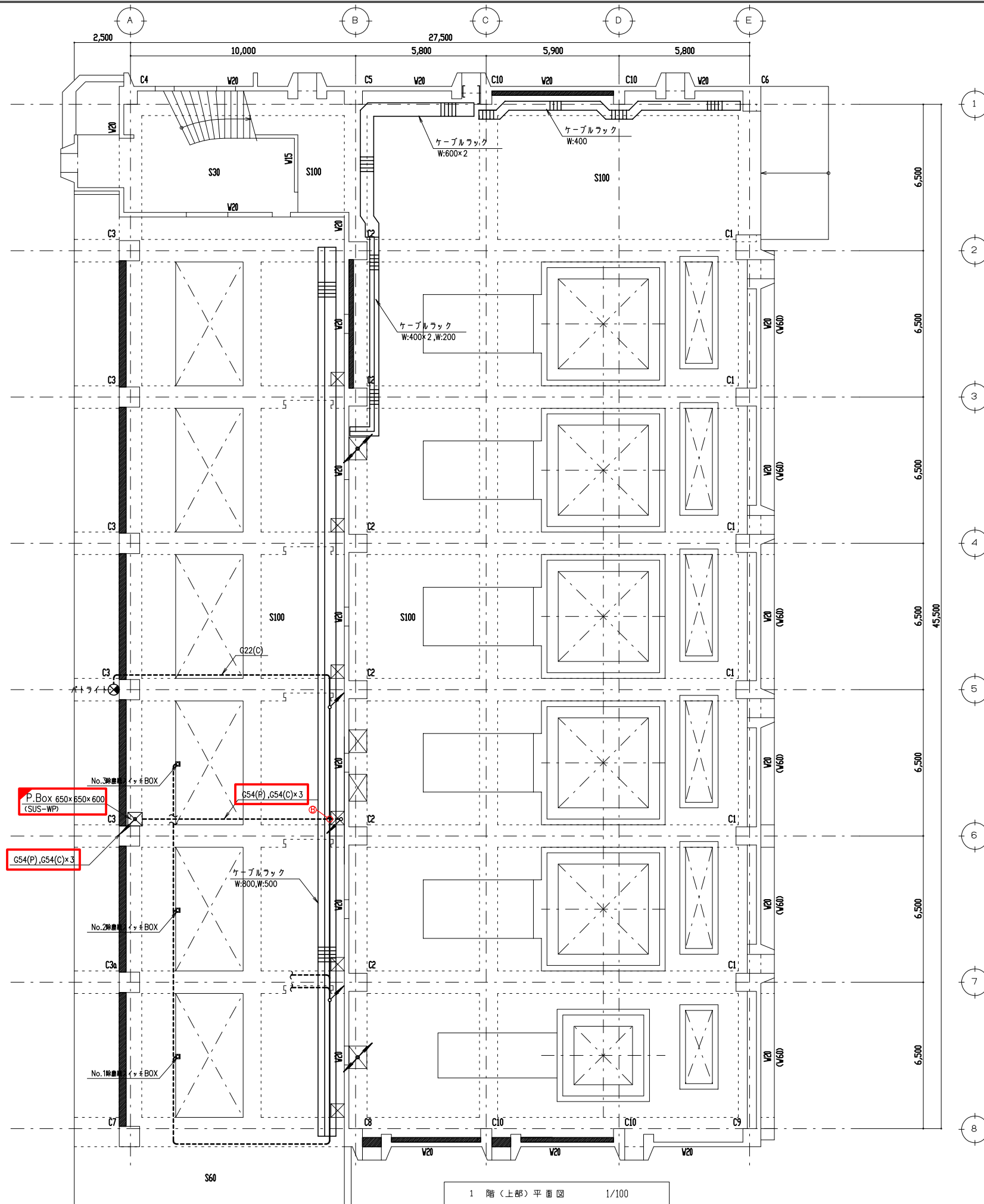
(注) 計装用空気圧縮機、エアドワイヤー、空気槽はユニット架台ごと一括して移設する。

- 注記
1. は更新を示す。
 2. は移設再利用を示す。
 3. その他は現状通りを示す。

参考図

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 1階(下部)平面配線図(更新) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | PE-1 |

1階(下部)平面図 1/100



1 階 (上部) 平面図 1/100

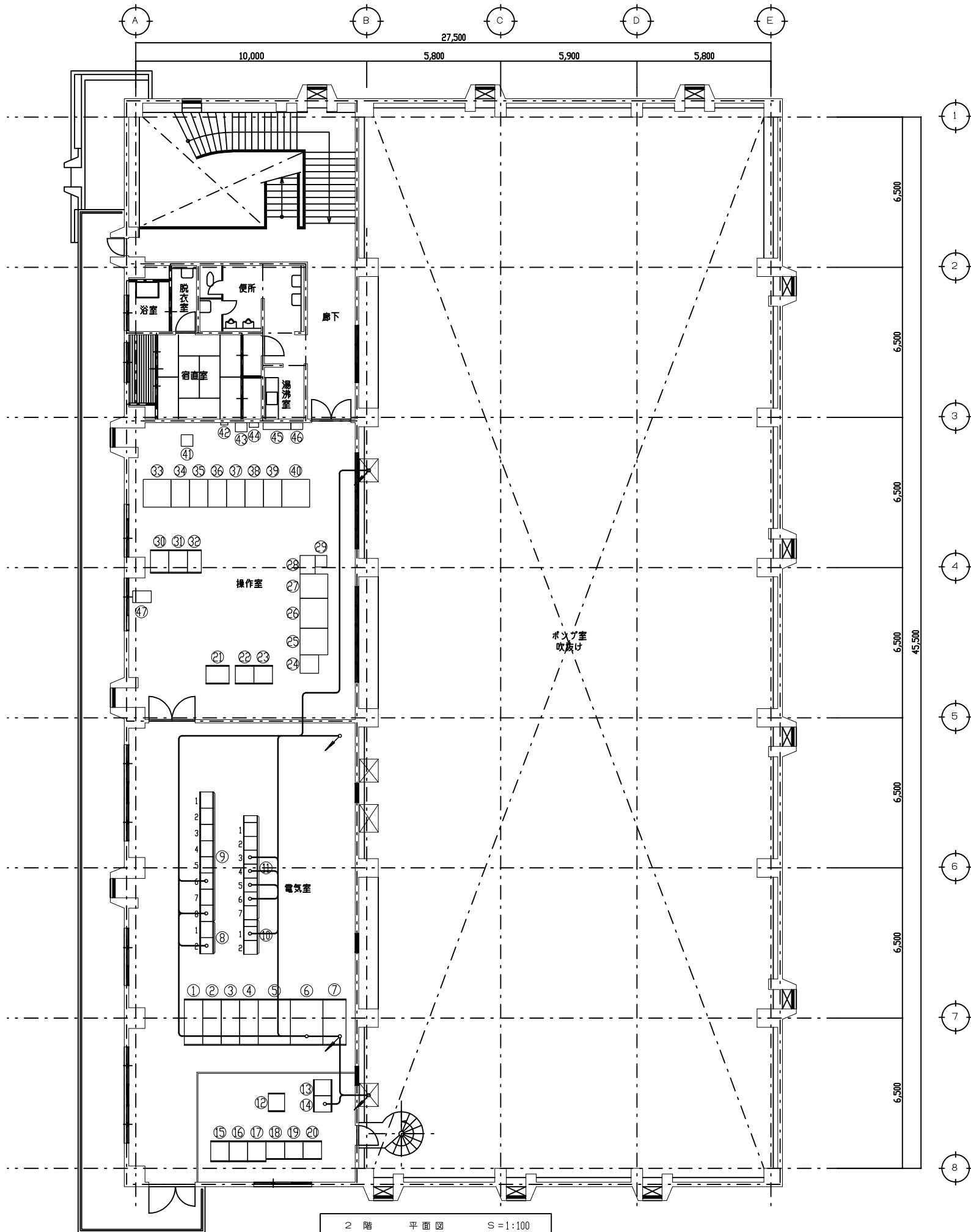
- 注記
1. は更新を示す。
 2. は移設再利用を示す。
 3. その他は現状通りを示す。

参考図

| | | | |
|------|-----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 1階(上部)平面配線図(更新) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | PE-2 |

機器リスト

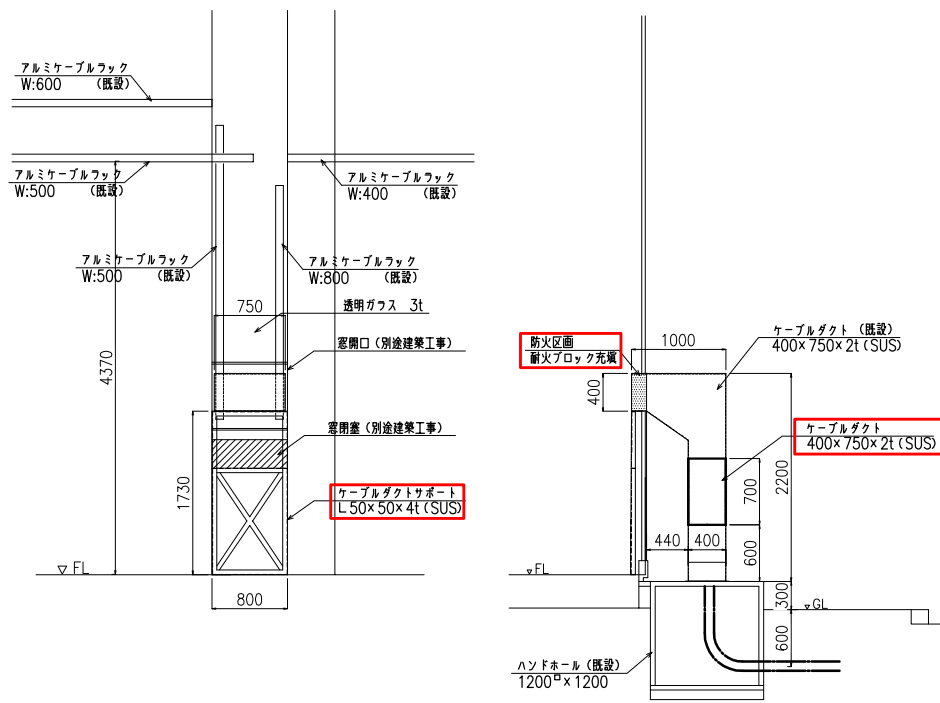
| 番号 | 記号 | 名称 | 備考 |
|----|-----------|---------------------|----|
| ① | MC-1 | 引込盤 | 既設 |
| ② | MC-2 | 受電盤 | 〃 |
| ③ | CBS-M | No.1雨水ポンプ電動機盤 | 〃 |
| ④ | MC-3 | 主変圧器一次盤(空) | 〃 |
| ⑤ | LC-1 | 主変圧器盤 | 〃 |
| ⑥ | LC-SW | 動力主幹盤 | 〃 |
| ⑦ | LC-B | 照明主幹盤 | 〃 |
| ⑧ | RY-2 | 沈砂池設備補助継電器盤 | 〃 |
| ⑨ | RY-1 | 雨水ポンプ設備補助継電器盤 | 〃 |
| ⑩ | CC-2 | 沈砂池設備コントロールセンタ | 〃 |
| ⑪ | CC-1 | 雨水ポンプ設備コントロールセンタ | 〃 |
| ⑫ | ITV-CTR | ITV監視制御盤 | 〃 |
| ⑬ | MGPcot-UK | ミニグラフィックコントロール盤(午起) | 〃 |
| ⑭ | TM/TC-UK | 遠方監視制御装置(午起) | 〃 |
| ⑮ | CVCF-1S | インバータ盤 | 〃 |
| ⑯ | CVCF-1S | 整流器盤 | 〃 |
| ⑰ | BT-1S | 蓄電池盤 | 〃 |
| ⑱ | BD-1 | 情報処理盤 | 〃 |
| ⑲ | TMP-2 | 遠方監視制御・ITV盤2(親局) | 〃 |
| ⑳ | TMP-1 | 遠方監視制御・ITV盤1(親局) | 〃 |
| ㉑ | KP | 計装交換器盤 | 〃 |
| ㉒ | SQC-2 | シーケンスコントロール盤(2) | 〃 |
| ㉓ | SQC-1 | シーケンスコントロール盤(1) | 〃 |
| ㉔ | LCD | LCD監視装置 | 〃 |
| ㉕ | D3 | 監視操作卓(補機) | 〃 |
| ㉖ | D2 | 監視操作卓(水処理・雨水ポンプ) | 〃 |
| ㉗ | D1 | 監視操作卓(受変電) | 〃 |
| ㉘ | ITV | ITV監視装置 | 〃 |
| ㉙ | PRT | プリンタ | 〃 |
| ㉚ | UPS-1 | 蓄電池盤 | 〃 |
| ㉛ | UPS-2 | 整流器盤 | 〃 |
| ㉜ | UPS-3 | インバータ盤 | 〃 |
| ㉝ | PRT | プリンタ | 〃 |
| ㉞ | ITV-1 | ITV監視装置 | 〃 |
| ㉟ | LCD-1-1 | LCD監視制御装置1-1 | 〃 |
| ㊱ | LCD-1-2 | LCD監視制御装置1-2 | 〃 |
| ㊲ | LCD-1-3 | LCD監視制御装置1-3 | 〃 |
| ㊳ | LCD-2-1 | LCD監視制御装置2-1 | 〃 |
| ㊴ | LCD-2-2 | LCD監視制御装置2-2 | 〃 |
| ㊵ | | 監視操作卓(午起) | 〃 |
| ㊶ | | 豊栄ポンプ場遠方監視盤 | 〃 |
| ㊷ | | デマンド監視装置 | 〃 |
| ㊸ | | NTT用保安器盤 | 〃 |
| ㊹ | | 火災報知器連動操作盤 | 〃 |
| ㊺ | | 動力操作盤 | 〃 |
| ㊻ | | 電灯分電盤 | 〃 |
| ㊼ | | 雨水ポンプ場用PC | 〃 |



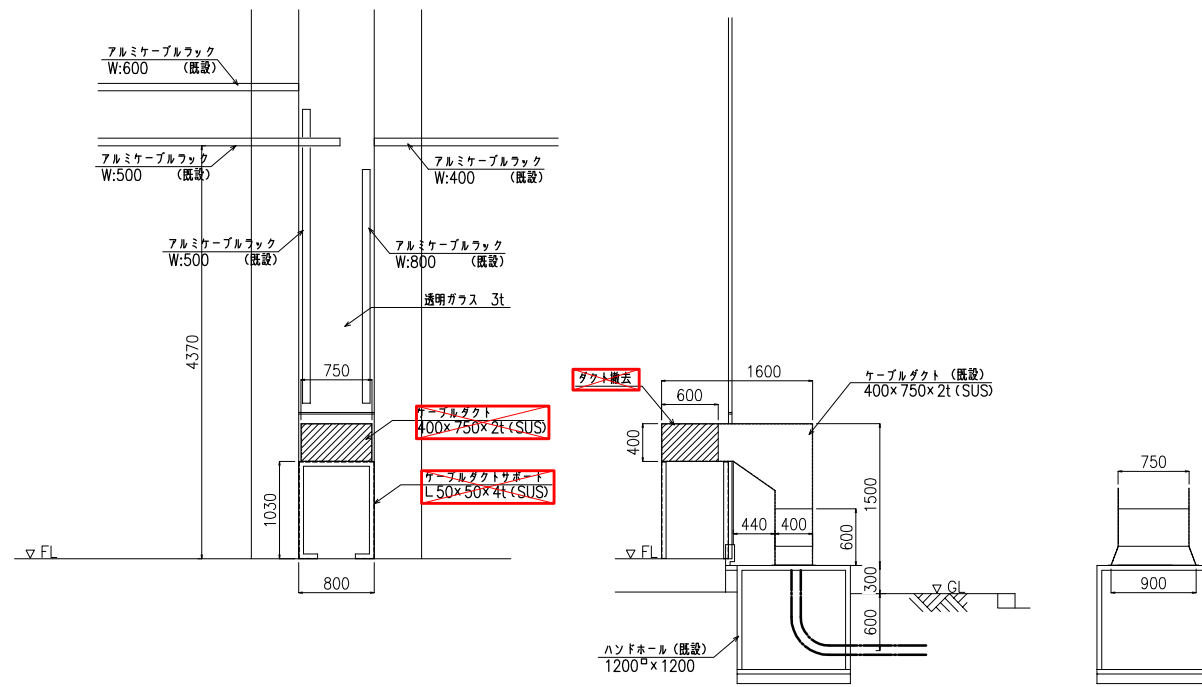
2階 平面図 S=1:100

参考図

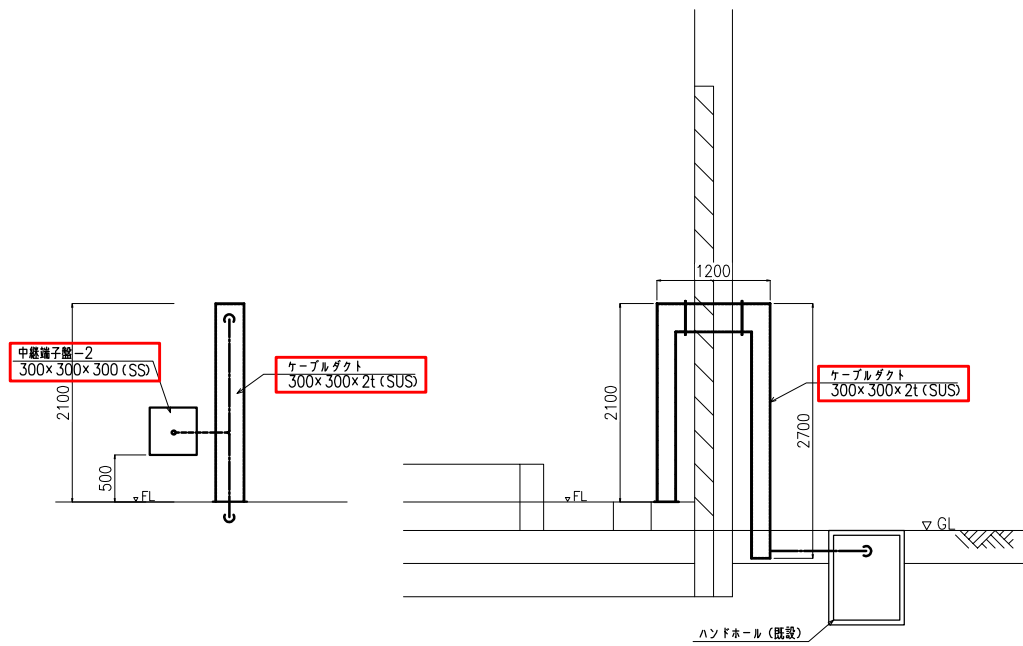
| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 2階平面配線図(更新) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | PE-3 |



① 通り側ケーブルダクト (更新)



① 通り側ケーブルダクト (撤去)



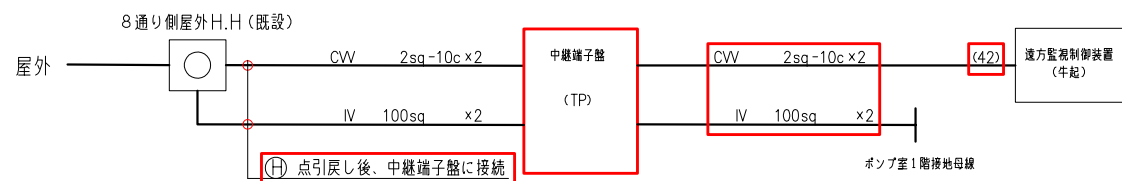
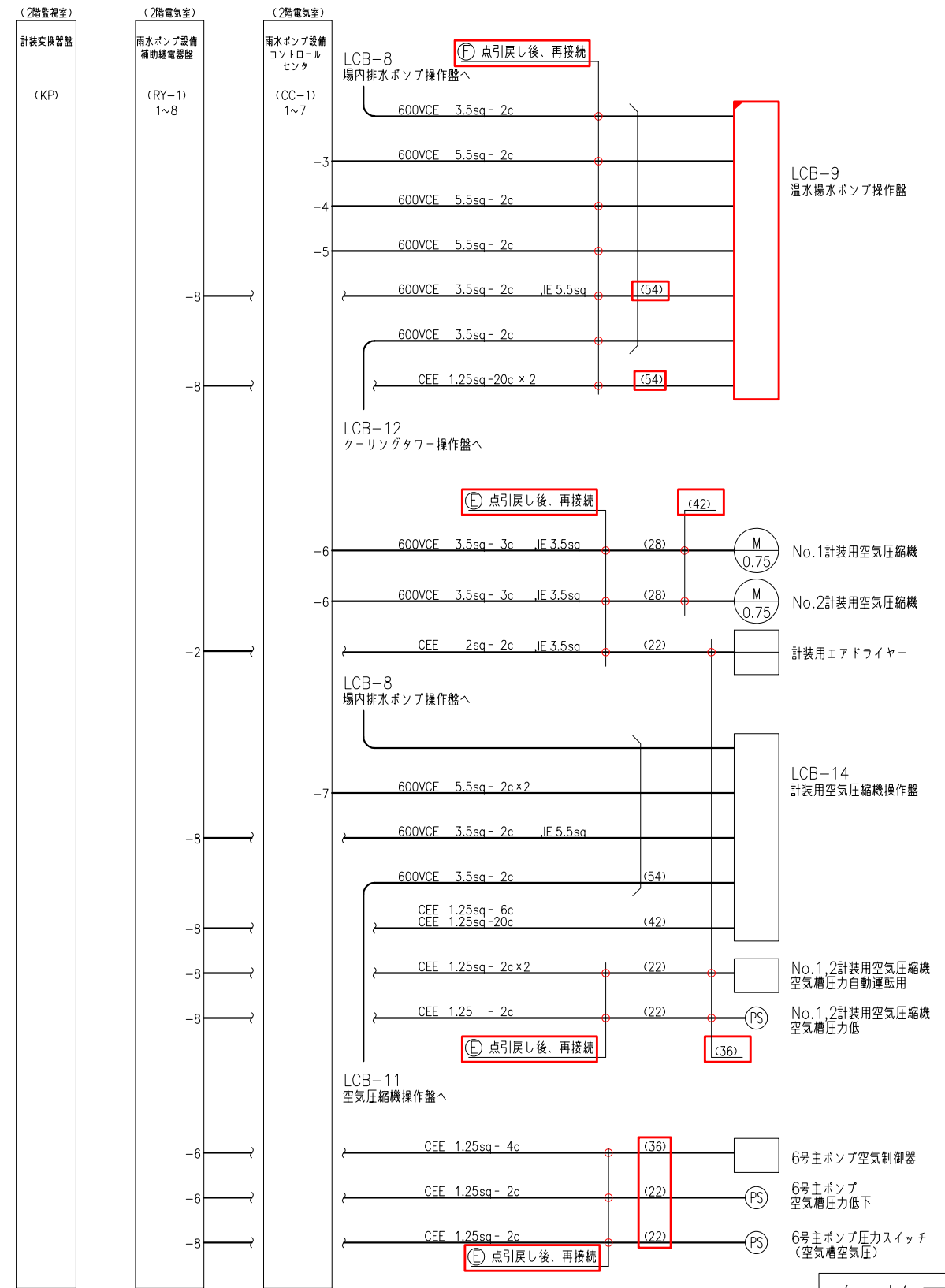
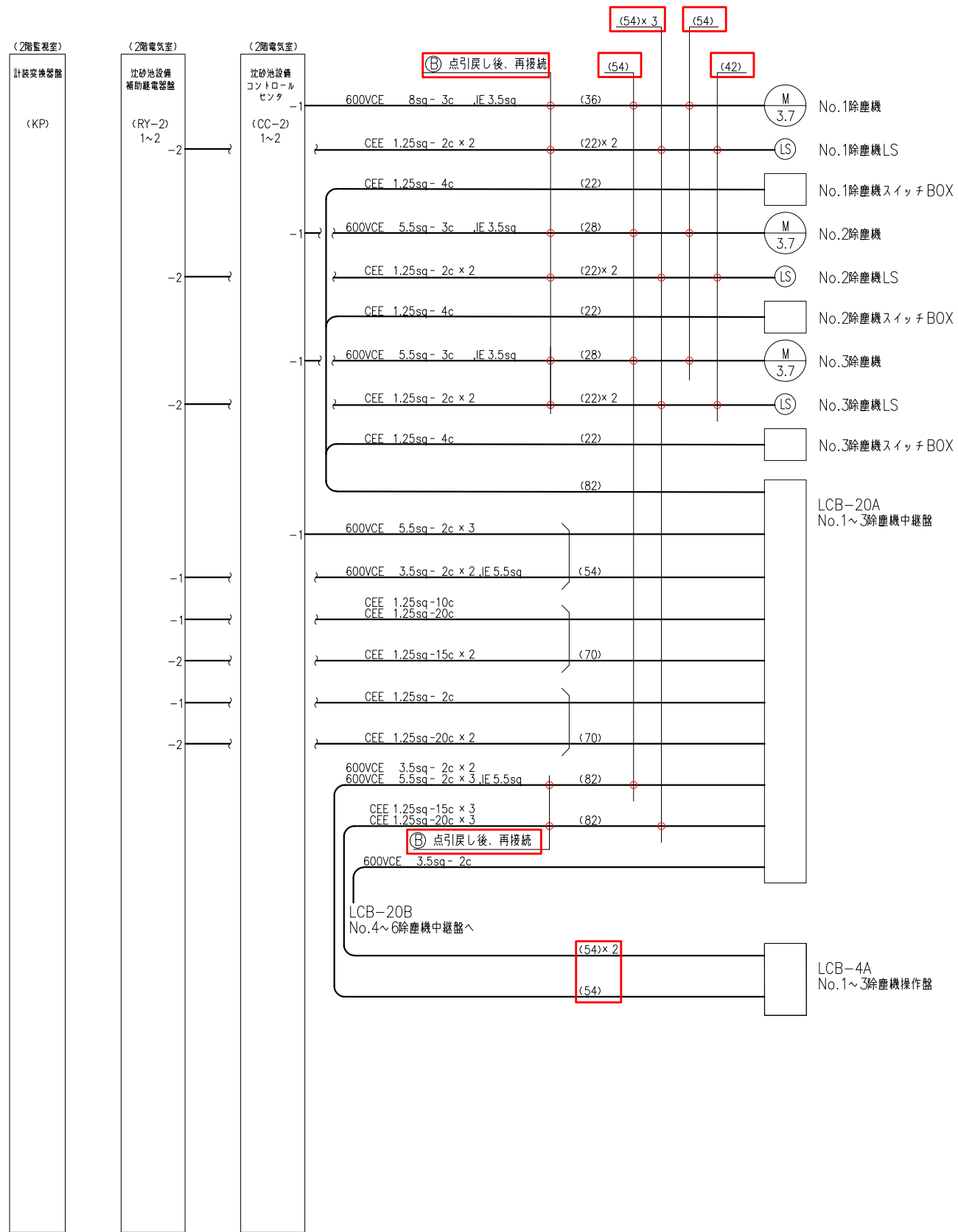
⑧ 通り側ケーブルダクト (新設)

注記

1. は今回を示す。
2. は撤去を示す。
3. その他は現状通りを示す。

参考図

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | ケーブルダクト詳細図 | | |
| 縮尺 | S=1:20 | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | PE-4 |

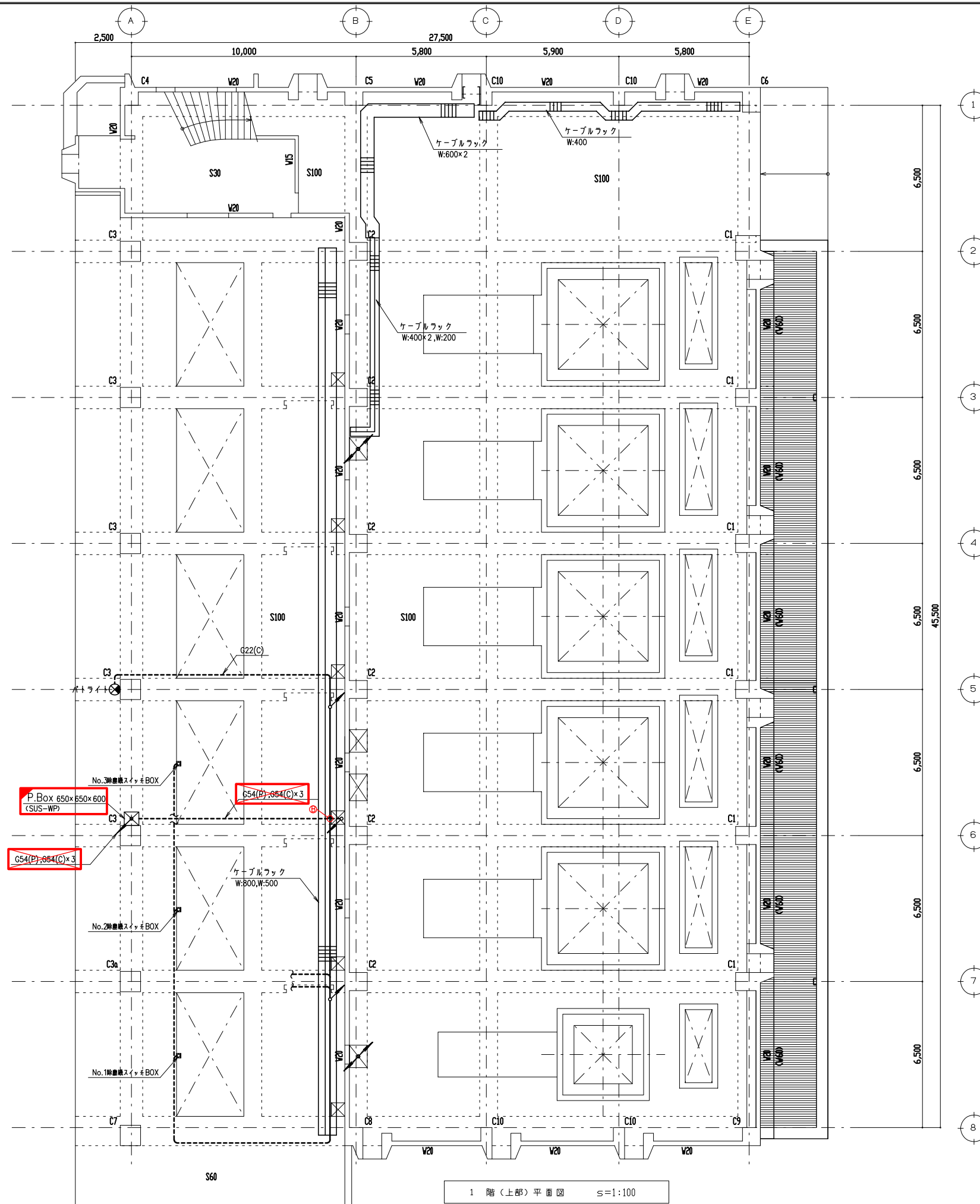


参考図

注記

1. 部は更新を示す。
2. 部は移設再利用を示す。
3. その他は現状通りを示す。
4. 特記なき電線管は、厚鋼電線管を示す。

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 配線系統図(更新) | | |
| 縮尺 | S=NON | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | PE-5 |



- 注記
1. は撤去を示す。
 2. は移設再利用を示す。
 3. その他は現状通りを示す。

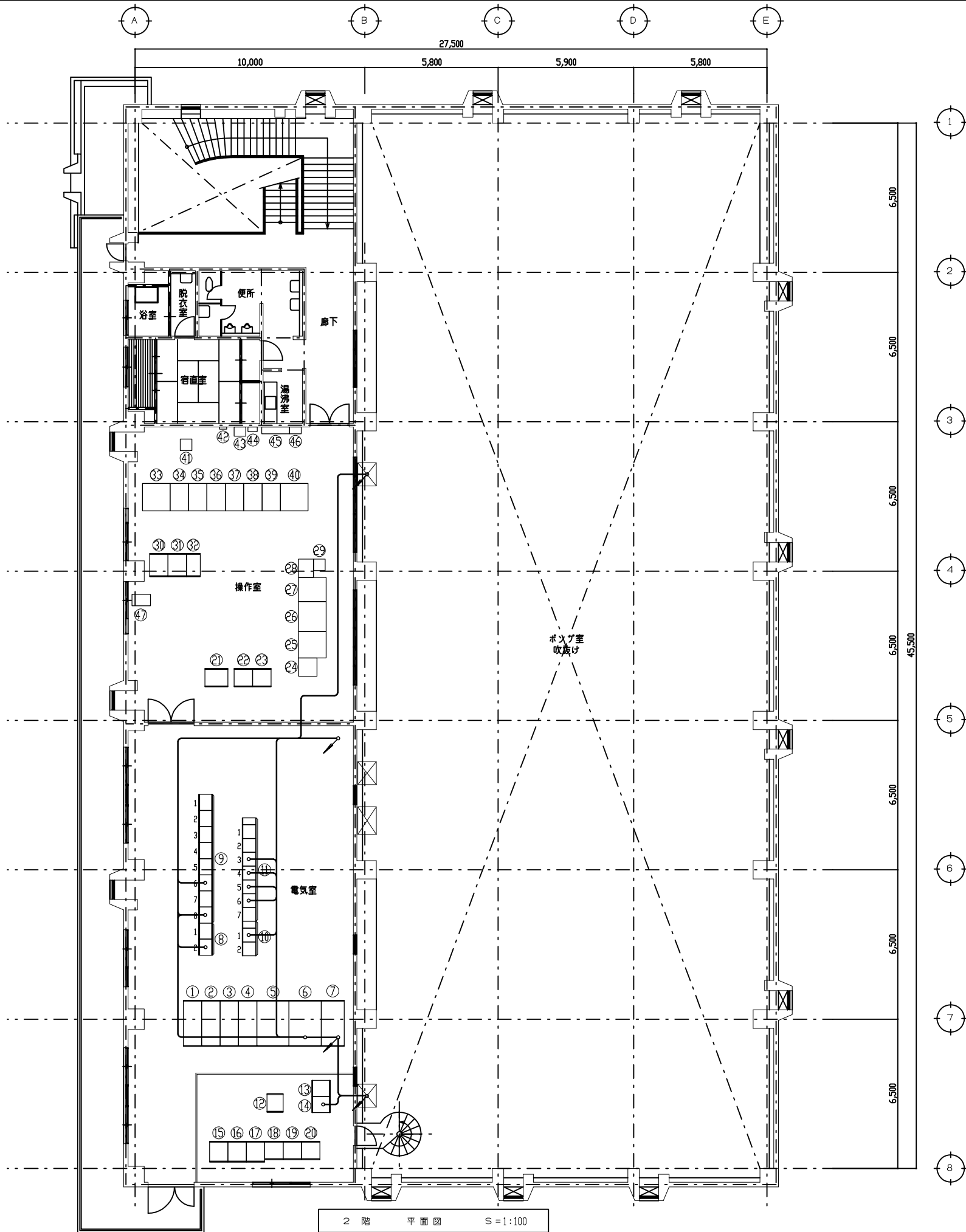
参考図

| | | | |
|------|-----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 1階(上部)平面配線図(撤去) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | PE-7 |

1 階(上部)平面図 s=1:100

機器リスト

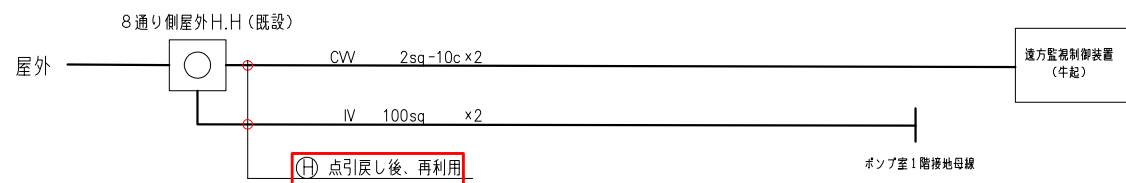
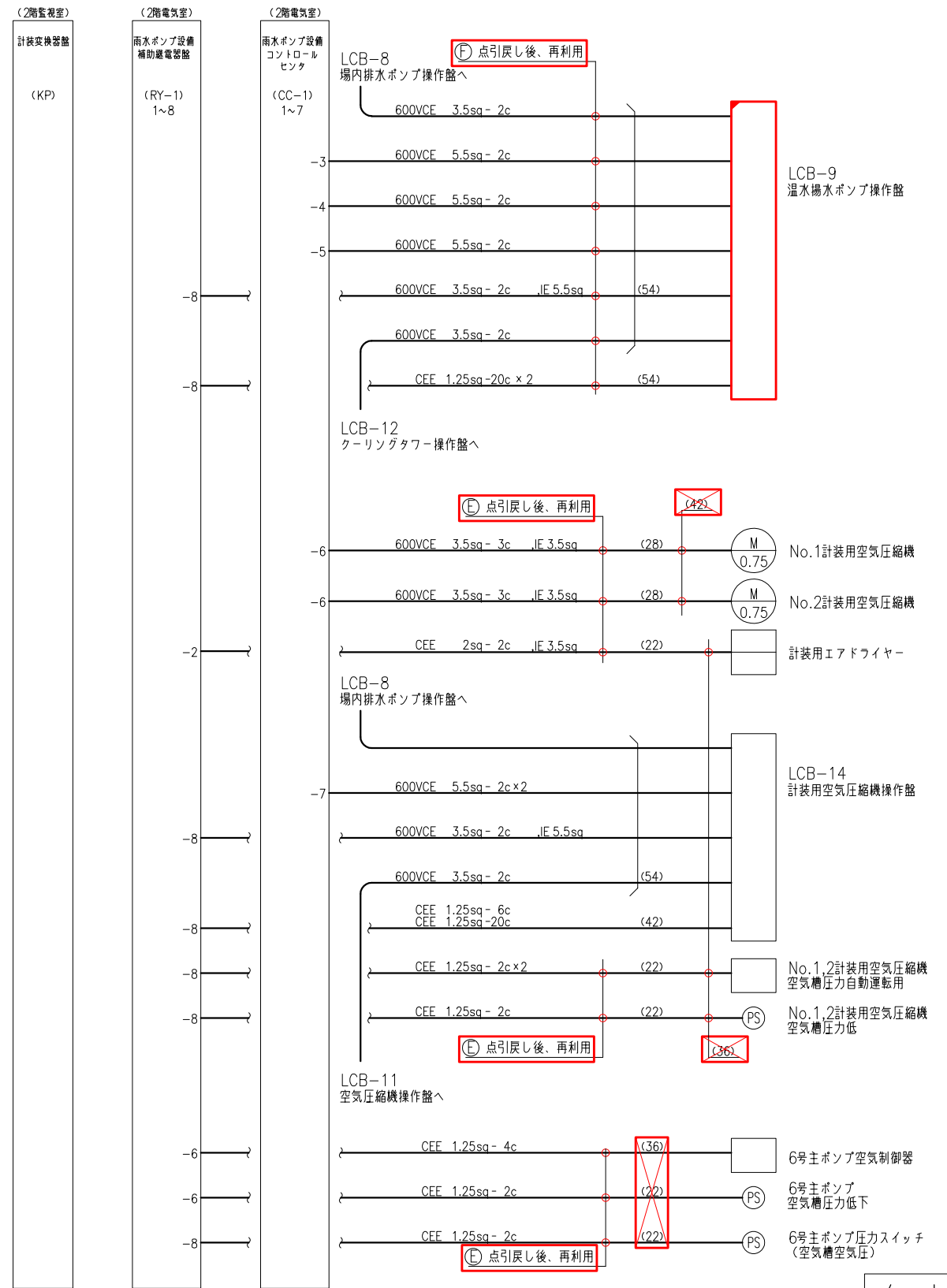
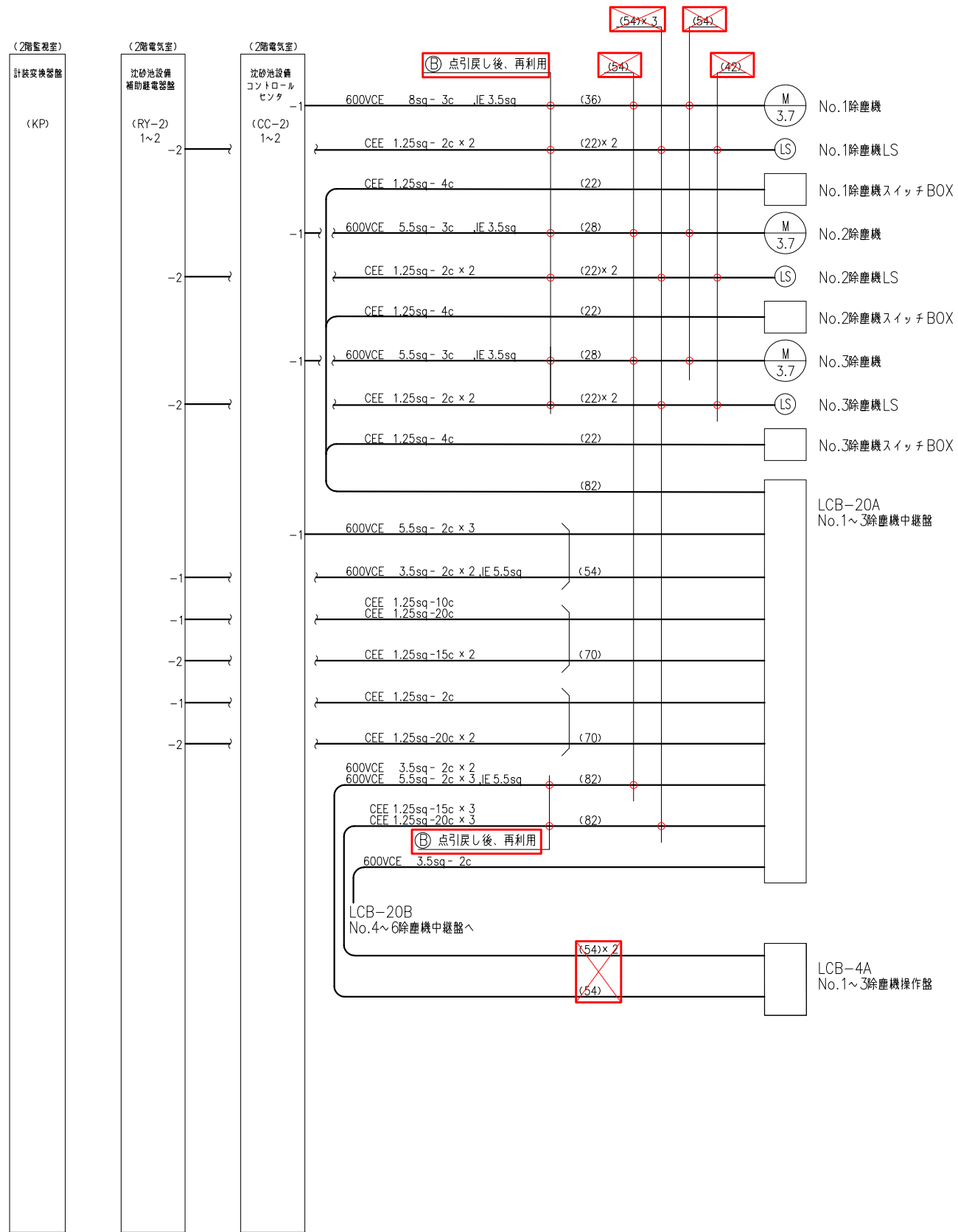
| 番号 | 記号 | 名称 | 備考 |
|----|-----------|---------------------|----|
| ① | MC-1 | 引込盤 | 既設 |
| ② | MC-2 | 受電盤 | 〃 |
| ③ | CBS-M | No.1雨水ポンプ電動機盤 | 〃 |
| ④ | MC-3 | 主変圧器一次盤(空) | 〃 |
| ⑤ | LC-1 | 主変圧器盤 | 〃 |
| ⑥ | LC-SW | 動力主幹盤 | 〃 |
| ⑦ | LC-B | 照明主幹盤 | 〃 |
| ⑧ | RY-2 | 沈砂池設備補助継電器盤 | 〃 |
| ⑨ | RY-1 | 雨水ポンプ設備補助継電器盤 | 〃 |
| ⑩ | CC-2 | 沈砂池設備コントロールセンタ | 〃 |
| ⑪ | CC-1 | 雨水ポンプ設備コントロールセンタ | 〃 |
| ⑫ | ITV-CTR | ITV監視制御盤 | 〃 |
| ⑬ | MGPcot-UK | ミニグラフィックコントロール盤(午起) | 〃 |
| ⑭ | TM/TC-UK | 遠方監視制御装置(午起) | 〃 |
| ⑮ | CVCF-1S | インバータ盤 | 〃 |
| ⑯ | CVCF-1S | 整流器盤 | 〃 |
| ⑰ | BT-1S | 蓄電池盤 | 〃 |
| ⑱ | BD-1 | 情報処理盤 | 〃 |
| ⑲ | TMP-2 | 遠方監視制御・ITV盤2(親局) | 〃 |
| ⑳ | TMP-1 | 遠方監視制御・ITV盤1(親局) | 〃 |
| ㉑ | KP | 計装交換器盤 | 〃 |
| ㉒ | SQC-2 | シーケンスコントロール盤(2) | 〃 |
| ㉓ | SQC-1 | シーケンスコントロール盤(1) | 〃 |
| ㉔ | LCD | LCD監視装置 | 〃 |
| ㉕ | D3 | 監視操作卓(補機) | 〃 |
| ㉖ | D2 | 監視操作卓(水処理・雨水ポンプ) | 〃 |
| ㉗ | D1 | 監視操作卓(受変電) | 〃 |
| ㉘ | ITV | ITV監視装置 | 〃 |
| ㉙ | PRT | プリンタ | 〃 |
| ㉚ | UPS-1 | 蓄電池盤 | 〃 |
| ㉛ | UPS-2 | 整流器盤 | 〃 |
| ㉜ | UPS-3 | インバータ盤 | 〃 |
| ㉝ | PRT | プリンタ | 〃 |
| ㉞ | ITV-1 | ITV監視装置 | 〃 |
| ㉟ | LCD-1-1 | LCD監視制御装置1-1 | 〃 |
| ㊱ | LCD-1-2 | LCD監視制御装置1-2 | 〃 |
| ㊲ | LCD-1-3 | LCD監視制御装置1-3 | 〃 |
| ㊳ | LCD-2-1 | LCD監視制御装置2-1 | 〃 |
| ㊴ | LCD-2-2 | LCD監視制御装置2-2 | 〃 |
| ㊵ | | 監視操作卓(午起) | 〃 |
| ㊶ | | 豊栄ポンプ場遠方監視盤 | 〃 |
| ㊷ | | デマンド監視装置 | 〃 |
| ㊸ | | NTT用保安器盤 | 〃 |
| ㊹ | | 火災報知器連動操作盤 | 〃 |
| ㊺ | | 動力操作盤 | 〃 |
| ㊻ | | 電灯分電盤 | 〃 |
| ㊼ | | 雨水ポンプ場用PC | 〃 |



2階 平面図 S=1:100

参考図

| | | | |
|------|----------------|-------------|------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 2階平面配線図(撤去) | | |
| 縮尺 | S=1:100 | 設計年月日 | |
| 工種 | 設計者 | オリジナル設計株式会社 | |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | PE-8 |



参考図

- 注記
1. 部は撤去を示す。
 2. 部は移設再利用を示す。
 3. その他は現状通りを示す。
 4. 特記なき電線管は、厚鋼電線管を示す。

| | | | |
|------|----------------|-------|-------------|
| 事業名 | 令和1-2年度公共下水道事業 | | |
| 工事名 | 新富洲原ポンプ場耐震補強工事 | | |
| 工事場所 | 四日市市富双二丁目 地内 | | |
| 名称 | 配線系統図(撤去) | | |
| 縮尺 | S=NON | 設計年月日 | |
| 工種 | | 設計者 | オリジナル設計株式会社 |
| 事業主体 | 四日市市 | 図面番号 | PE-9 |